

はじめに

これからPowerPointを学ぶお友達へ

このテキストは、PowerPointを勉強して、学校で学習したことを発表したいと思っているお友達、アニメーション効果を使いこなしたいと思っているお友達、そんなみんなが楽しく勉強できるように作成しました。

このテキストでは、パソコンで、わかりやすく、スライドを作成したり、アニメーションを設定する操作がたくさん載っています。正しい操作を覚えて、スライドを作成できるようになりましょう。

「パソコン操作がわからなかったら、どうしよう?」と思っているお友達もいると思います。先生が手助けするので、安心して下さい。

知りたいこと、わからないことは、なんでも、先生に質問して下さい。

パソコンは失敗しても、何度も繰り返し練習すれば、上手になります。

パソコンは知れば知るほど面白く、みんなの知識や世界をもっと広げてくれますよ。

さあ、今から新しいパソコンの操作を学習しましょう。



保護者の方へ

本書は、パソコンのスライド機能の基本操作を学ぶPowerPoint2016のテキストです。お子様の年齢によっては、理解しにくい専門用語やパソコン操作が記載されている場合があるかもしれませんが、無理に覚える必要はありません。

ただ、本書の手順に合わせ、一つ一つマスターすることで、パソコンへの興味が広がり、基本をしっかりと学ぶことができるテキストです。それと併用して、内容に応じた練習問題など、学習補助教材も準備しておりますので、お子様に楽しんでパソコンを学んで頂けます。また、将来に役立つパソコンのスキルを身につけることができます。

最後に、お子様と一緒にパソコンを楽しんで頂ける機会があれば、幸いです。

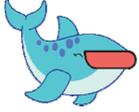


しょうかい キャラクター紹介

※ パソコンの操作を^{そうさ}おし^{おし}えてくれるキャラクター・マーク

キャラクター	キャラクターの ^{なまえ} 名前	キャラクターが ^{おし} えてくれること
	あざらしの 「アーちゃん」	パソコンの ^{そうさ} 操作するところをズームにして、 ^み 見やすくしてくれるよ。
	ペンギンの 「ペンくん」	パソコンの ^{じゅうよう} 重要な ^{ことば} 言葉の ^{いみ} 意味を ^{せつめい} 説明してくれるよ。
	カニの 「にーちゃん」	パソコンの ^{そうさ} 操作で ^{かくにん} 確認してほしいことや ^{たいせつ} 大切な ^{せつめい} 説明をしてくれるよ。
	カメの 「かめぞう」	^{すこ} 少し ^{むずか} 難しいけど、 ^し 知っているのと、 ^{ちょっ} ちょっと ^{じまん} 自慢できることが ^{せつめい} 説明してあるよ。
	クラゲの 「ラーちゃん」	^{おな} 同じ ^{そうさ} 操作でも、 ^{いろいろ} いろいろな ^{そうさ} 操作の ^{ほうほう} 方法があるので、それを ^{おし} 教えてくれるよ。
	イソギンチャクの 「イソちゃん」	^{アラート} 「ALERT!!」と ^い 言 ^い って、パソコンの ^{そうさ} 操作で ^{ちゅうい} 注意することを ^{おし} 教えてくれるよ。
	カメの 「かめじろう」	^{とう} お父さん・ ^{かあ} お母さんに ^よ 読んでほしい ^{ほそく} 補足 ^{せつめい} 説明が ^か 書いてあるよ。
	ヒントマーク	^{そうさ} 操作の ^{おし} ヒントを ^{おし} 教えてくれるよ。
	「こんなときどうするの」と思ったときのマーク	みんなが ^{そうさ} 操作で ^{まよ} 迷ってしまい ^{せつめい} そうなところを ^{せつめい} 説明しているよ。

★ ^{かく}各レッスンのキャラクター

キャラクター	キャラクターの ^{なまえ} 名前	キャラクターが ^{おし} 教えてくれること
	ワニの 「アーくん」	テーマを ^{おし} 教えてくれるよ。
	ジンバイザメの 「バイくん」	^{かく} 各レッスンで ^{がくしゅう} 学習するテーマを ^{おし} 教えてくれるよ。
	エイの 「レーくん」	^{かく} 各レッスンで ^{がくしゅう} 学習するテーマを ^{おし} 教えてくれるよ。
	ヒトデの 「ひーちゃん」	^{かく} 各レッスンで ^{がくしゅう} 学習するテーマを ^{おし} 教えてくれるよ。
	さかなの 「はーちゃん」	^{かく} 各レッスンで ^{がくしゅう} 学習するテーマを ^{おし} 教えてくれるよ。
	ワニの 「リーくん」	^{かく} 各レッスンで ^{がくしゅう} 学習するテーマを ^{おし} 教えてくれるよ。

もくじ



スライドさくせいを作成さくせいしましょう

レッスン 5 までで作成 <small>さくせい</small> できるスライドの完成 <small>かんせい</small> 図	1
---	---



レッスン 1

PowerPointパワーポイントの基本きほん操作そうさを学まなびましょう

(1) PowerPoint2021 を起動 <small>きどう</small> しましょう	3
(2) PowerPoint2021 の画面 <small>がめん</small> の基本 <small>きほん</small> 知識 <small>ちしき</small>	8
(3) PowerPoint2021 を終了 <small>しゅうりょう</small> しましょう	10
(4) 保存 <small>ほぞん</small> されたプレゼンテーションを開 <small>ひら</small> きましょう	11
(5) プレゼンテーションを閉 <small>と</small> じましょう	17
(6) プレゼンテーションとはどんなもの <small>み</small> なのか見てみましょ	19



レッスン 2

スライドさくせいの基本きほん操作そうさを学まなびましょう

(1) ホームタブについて	22
(2) スライドについて学 <small>まな</small> びましょ	24
(3) スライドの追加 <small>ついか</small> について学 <small>まな</small> びましょ	30
(4) スライドの切り替 <small>き</small> えについて学 <small>まな</small> びましょ	35
(5) スライドレイアウトの <small>へんこう</small> 変更 <small>ほうほう</small> 方法 <small>まな</small> について学 <small>まな</small> びましょ	41
(6) スライドの <small>じゅんじょ</small> 順序 <small>い</small> の入れ替 <small>か</small> えについて学 <small>まな</small> びましょ	45
(7) アウトライン表示 <small>ひょうじ</small> に切り替 <small>き</small> えましょ	47
① アウトライン表示 <small>ひょうじ</small> に切り替 <small>き</small> えましょ	49
② 1枚 <small>まい</small> のスライドの折 <small>お</small> りたたみ	50
③ スライドの展 <small>てん</small> 開 <small>かい</small>	52
④ すべてのスライドの折 <small>お</small> りたたみ	54
⑤ すべてのスライドの展 <small>てん</small> 開 <small>かい</small>	56
⑥ スライドの項 <small>こう</small> 目 <small>もく</small> の移 <small>い</small> 動 <small>どう</small>	58
(8) スライド一 <small>いち</small> 覧 <small>らん</small> 表示 <small>ひょうじ</small> に切り替 <small>き</small> えましょ	61
① スライド表示 <small>ひょうじ</small> に切り替 <small>き</small> えましょ	61
② スライドの削 <small>さく</small> 除 <small>じょ</small>	62

③	標準画面 <small>ひょうじゆん が めん もど</small> に戻す	64
(9)	スライドのデザイン <small>へんこう</small> の変更	65
①	デザインタブ <small>き か</small> に切り替えましょう	66
②	バリエーション <small>へんこう</small> を変更しましょう	68
(10)	文字書式 <small>も じ しよ じ き</small> について学び <small>まな</small> ましょう	70
①	フォント <small>へんこう</small> を変更しましょう	70
②	フォントサイズ <small>へんこう</small> を変更しましょう	73
③	フォンの色 <small>いろ へんこう</small> を変更しましょう	75
(11)	スライドマスター <small>まな</small> について学びましょう	77
①	スライドマスター <small>せってい</small> を設定しましょう	78
②	スライドマスター <small>せってい かくにん</small> の設定を確認しましょう	84
	ここで、レッスン 2 の練習問題 <small>れんしゆもん だ い</small> をしましょう	85



レッスン 3 スライドの素材そざいの編集へんしゆ

(1)	写真 <small>しゃしん</small> を挿入 <small>そうにゆう</small> しましょう	86
(2)	オンライン画像 <small>が ぞう</small> を挿入 <small>そうにゆう</small> しましょう	93
①	オンライン画像 <small>が ぞう</small> を挿入 <small>そうにゆう</small> しましょう	95
②	イラストのサイズ <small>へんこう</small> を変更しましょう	104
③	イラスト <small>い どう</small> を移動 <small>い どう</small> しましょう	105
④	イラストの白い部分 <small>しろ ぶ ぶ ん</small> を透明 <small>とうめい</small> にしましょう	107
⑤	イラストをコピー <small>さ けい</small> しましょう	110
⑥	イラストを左右反転 <small>さ ゆう はん てん</small> にしましょう	112
(3)	図形 <small>ず けい</small> を挿入 <small>そうにゆう</small> しましょう	115
①	図形 <small>ず けい</small> を挿入 <small>そうにゆう</small> しましょう	119
②	図形 <small>ず けい</small> に文字 <small>も じ</small> を挿入 <small>そうにゆう</small> しましょう	122
③	イラスト <small>そうにゆう</small> を挿入 <small>そうにゆう</small> しましょう	126
④	図形 <small>ず けい</small> を変形 <small>へんけい</small> させましょう	131
⑤	図形 <small>ず けい</small> の塗りつぶし <small>ぬ</small> の色 <small>いろ</small> を変更 <small>へんこう</small> しましょう	133
⑥	図形 <small>ず けい</small> の枠線 <small>わくせん</small> の色 <small>いろ</small> を変更 <small>へんこう</small> しましょう	134
⑦	図形 <small>ず けい</small> の効果 <small>こうか</small> を変更 <small>へんこう</small> しましょう	137
⑧	図形 <small>ず けい</small> を他のスライド <small>ほか</small> にコピー <small>さ けい</small> しましょう	140

(4) ワードアートを挿入しましょう.....	147
① ワードアートを挿入しましょう.....	150
② ワードアートのフォント、フォントサイズを変更しましょう.....	153
③ ワードアートを移動しましょう.....	154
④ ワードアートの塗りつぶしの色を設定しましょう.....	156
⑤ ワードアートの輪郭の色を設定しましょう.....	158
⑥ ワードアートの形状を変更しましょう.....	160
 ここで、レッスン 3 の練習問題をしましょう。.....	164



レッスン 4 画面切り替えについて学びましょう

(1) 画面切り替えタブについて.....	165
(2) 画面切り替えについて.....	166
(3) 画面切り替えを動かす.....	170
① 1つのスライドの画面切り替えの動きを確認しましょう.....	171
② すべてのスライドの画面切り替えの動きを確認しましょう.....	172
(4) 効果のオプションの変更.....	175
① 1つのスライドの画面切り替えの動きを確認しましょう.....	176
② すべてのスライドの画面切り替えの動きを確認しましょう.....	178
 ここで、レッスン 4 の練習問題をしましょう。.....	180



レッスン 5 アニメーションの設定について学びましょう

(1) アニメーションの効果について.....	181
(2) アニメーションタブについて.....	183
(3) アニメーションの設定について.....	184
① 「開始」のアニメーションを設定しましょう.....	185
② アニメーションの追加について学びましょう.....	190
a. アニメーションの追加を設定しましょう.....	190
③ 「強調」のアニメーションを設定しましょう.....	195
④ 「終了」のアニメーションを設定しましょう.....	197
⑤ 「その他の○○効果」のアニメーションについて学びましょう.....	199
a. 「その他の○○効果」のアニメーションを設定しましょう.....	202

(4) アニメーションの ^{じっこう} 実行について.....	207
① アニメーションの ^{さいせい} 再生について ^{まな} 学びましょう.....	207
② アニメーションウィンドウについて ^{まな} 学びましょう.....	208
a. 「アニメーションウィンドウ」を開 ^{ひら} きましょう.....	212
b. アニメーションの ^{じゅんじょ} 順序を ^{へんこう} 変更してみましょ.....	213
c. アニメーションの ^{そくど} 速度を ^{へんこう} 変更してみましょ.....	215
(5) 動物 ^{どうぶつ} 図鑑 ^{ずかん} アルバムにアニメーションを ^{せってい} 設定しましょ.....	224
① 動物 ^{どうぶつ} 図鑑 ^{ずかん} アルバムにアニメーションを ^{せってい} 設定しましょ.....	224
② アニメーションの ^{せってい} タイミングを設定しましょ.....	229
③ アニメーションの ^{まな} コピーについて ^{まな} 学びましょう.....	231
a. アニメーションの ^{せってい} コピーを設定しましょ.....	232
b. アニメーションを ^{れんぞく} 連続で ^{まな} コピーしてみましょ.....	235
④ 動物 ^{どうぶつ} 図鑑 ^{ずかん} アルバムを ^{しあ} 仕上げてい ^{まな} きましょう.....	241
(6) リハーサルを ^{せってい} 設定しましょ.....	243
① スライドショーの ^{じっこう} 実行を ^{まな} してみましょ.....	244
 ^{れんしゅうもんだい} ここで、レッスン 5 の練習問題を ^{まな} しましょ.....	249

がくしゅう さくひんれい
 ← このテキストを学習してできる作品例 →

月の形の実験(道具)

- ◇紙ね
- ◇竹ひ
- ◇牛乳
- ◇ハット
- ◇画用紙
- ◇じゃがいも

月の観察 7/19, 7/20, 7/21

7/19 晴れ 南西
小さいクレーターがはっきり見えた。

7/20 晴れ 南西
月が前の日より明るく見えた。大きいクレーターの中に小さいクレーターが見えた。

7/21
月の色が側面に青い

月と友達になろう

～夏休み自由研究～

3年3組 南川優斗



ストローでサンポーニャを作る

～夏休み自由工作～

4年1組 寺田風花

サンポーニャとは？

- ・南米アンデス・フォルクローアの笛。
- ・インカ帝国時継がれ、声を器で、管に対して音が出る。

道具をそろえる

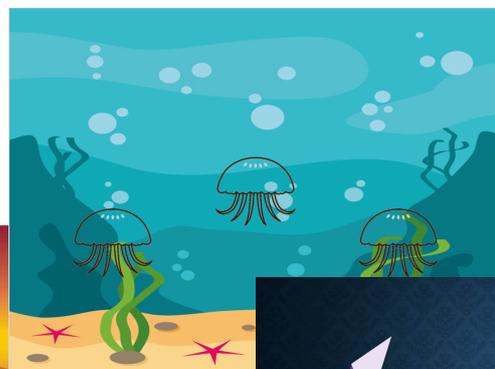
- ・タビオ
- ・マドラー
- ・たこ糸
- ・はさみ
- ・セロテープ
- ・マスキングテープ
- ・ビニールテープ
- ・工作マット

身近な道具で作れるね!

ストローの管をくっつける

- ① 一本の当て板の端にたこ糸を結び、約3cm残します。
- ② 低い「ド」(一番長い管)の管と当て板を当て、図のようにします。
- ③ 横に「レ」の管を並べ、間を空けて下から上にたこ糸を通し、次は同じ間を下から通し、次の「ミ」の管へ斜めにたこ糸をかけていきます。
- ④ 同じようにして、高い「ド」までたこ糸を通していきます。

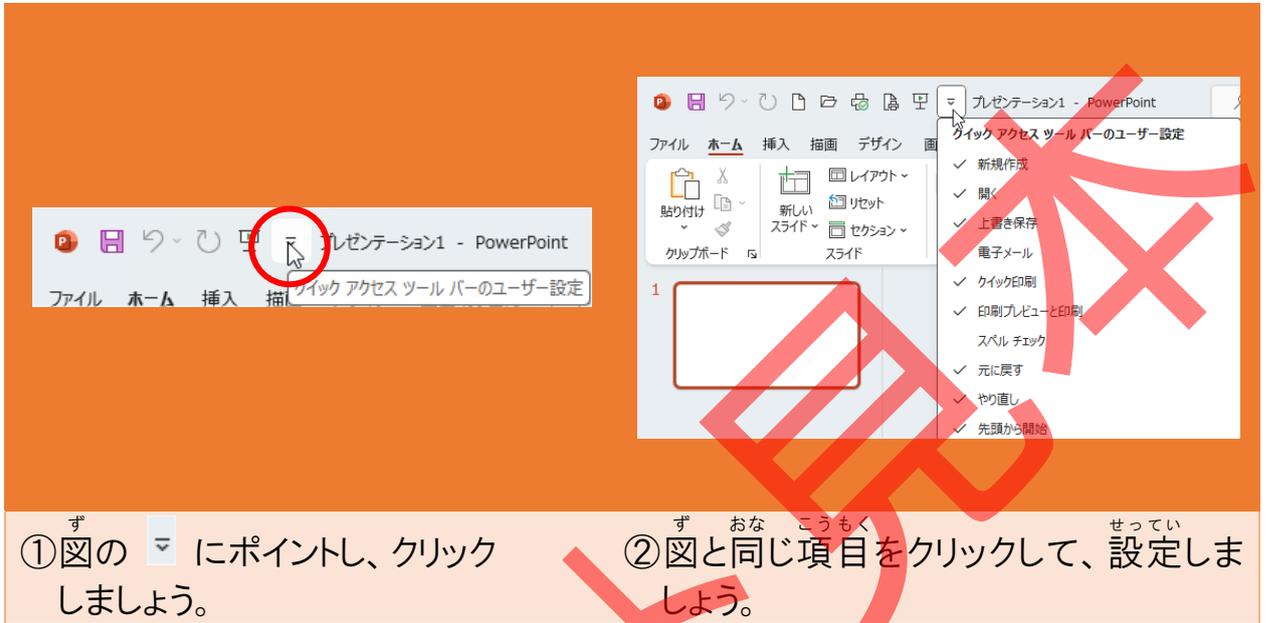
アニメーション



が め ん じ ゅ ん び テキスト画面準備

PowerPointを起動後に画面に下記が表示されているか、確認しましょう。

- クイックアクセスツールバーの追加



※わからない人は、Office共通テキストで確認しましょう。



さくせい スライドを作成しましょう

~レッスン5までで作成できるスライドの完成図~

動物図鑑アルバム

~動物たちの紹介~

キリン(Giraffe)

ひめちゃん

- ・体高：4.5~5.8m
- ・体重：750~1,500kg
- ・食べ物：木の葉
- ・特徴：立ったまま寝る

調べてみて初めて知ったことは、キリンが1日30回しか寝ないことと、アフリカの草原が主であるということです。

ダチョウ(Ostrich)

フェイス

- ・体高：2~2.8m
- ・体重：150~340kg
- ・食べ物：葉・木の実・昆虫
- ・特徴：時速60km以上のスピードで走ることができる

私は、ダチョウが飛べなくなったのは、つばさが退化していったためだということに、興味を持ちました。

ゾウ(Elephant)

はなこ

- ・体高：5.5~6.4m
- ・体重：3,000~6,000kg

オタリア(South America Sea Lion)

オタディー

- ・体高：2~2.8m
- ・体重：150kg
- ・食べ物：魚・イカ・かに
- ・特徴：前足と後ろ足で体を支え、腹部は地面からはなすように移動する

ほくは、オタリアがペンギンを食べることと、見た目がアザランに似ているけど特徴で書いた点がアザランと違うことにびっくりしました。

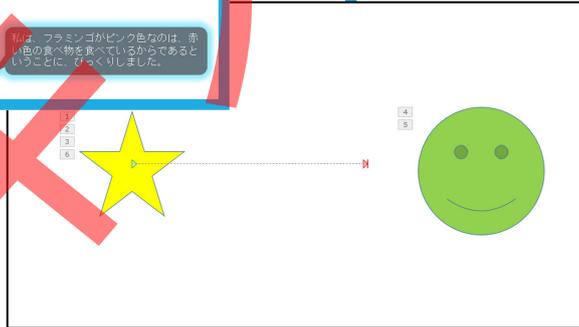
フラミンゴ(Flamingo)

- ・体高：1.2m
- ・体重：3.5kg
- ・食べ物：も、えび
- ・特徴：立ったまま片足で寝る

私は、フラミンゴがピンク色なのは、赤い色の食べ物を食べているからであるということに、びっくりしました。

アルバムを作成した感想

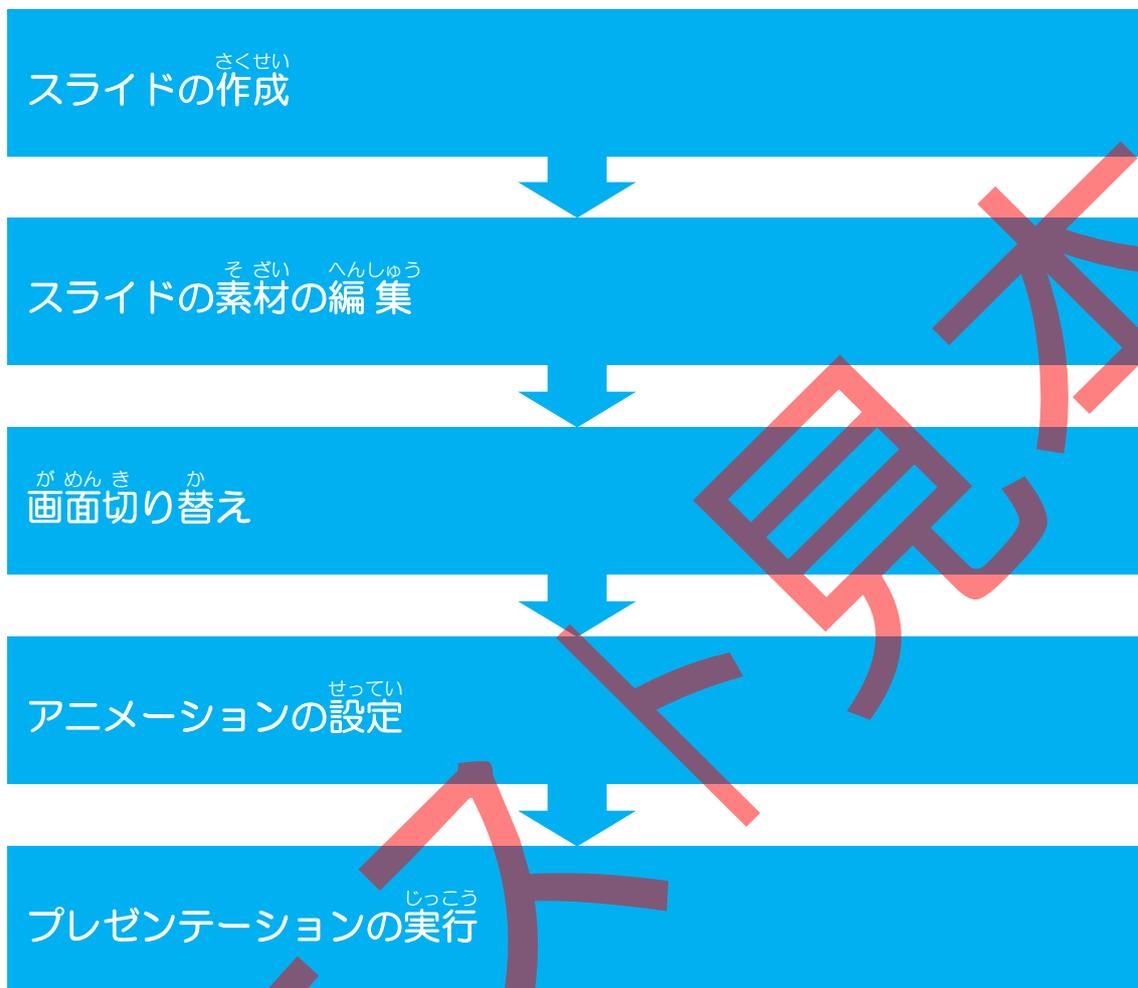
- ・アルバムを作成して、疑問に思っていたことや、今まで知らなかったたくさんのお話を学べ、自分で調べることの大切さがわかりました。
- ・このアルバムを通して、みなさんにも知らないことを知ってもらえたり、いろいろなことに興味をもってもらえたらいいと思います。



レッスン	がくしゅうないよう 学習内容	レッスン	がくしゅうないよう 学習内容
レッスン1	パワーポイント きほんそうさ PowerPointの基本操作	レッスン4	がめんき か 画面切り替え
レッスン2	スライドについて	レッスン5	アニメーションの <small>せってい</small> 設定
レッスン3	スライドの <small>そざい</small> <small>へんしゅう</small> 素材の編集		

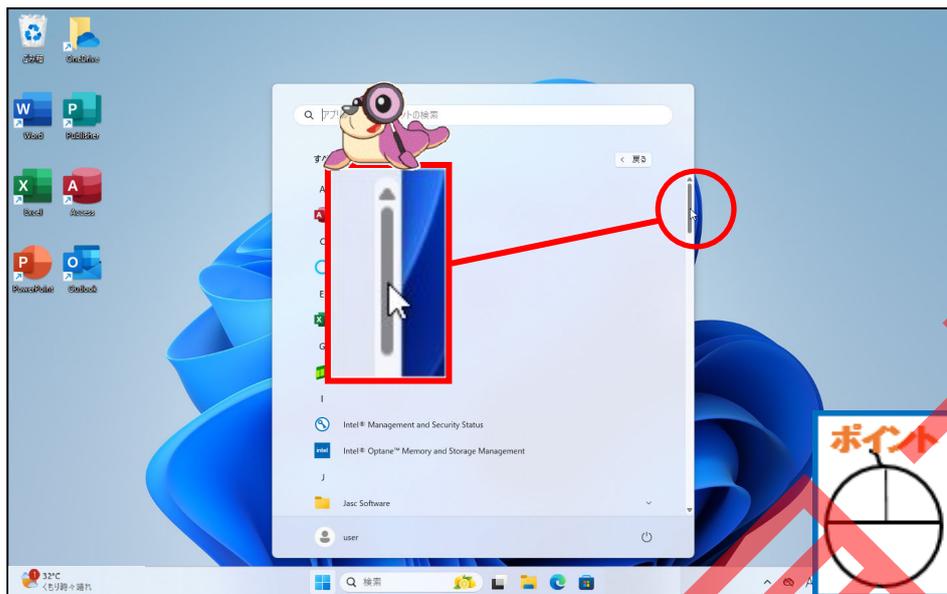
プレゼンテーションの基本的な流れを学びましょう

- プレゼンテーションの基本的な流れ



3

みぎはし ちか
マウスを右端に近づけると、スクロールバー(灰色の棒状の物)が表示されるのでポイントしましょう
はいろい ぼうじょう もの ひょうじ

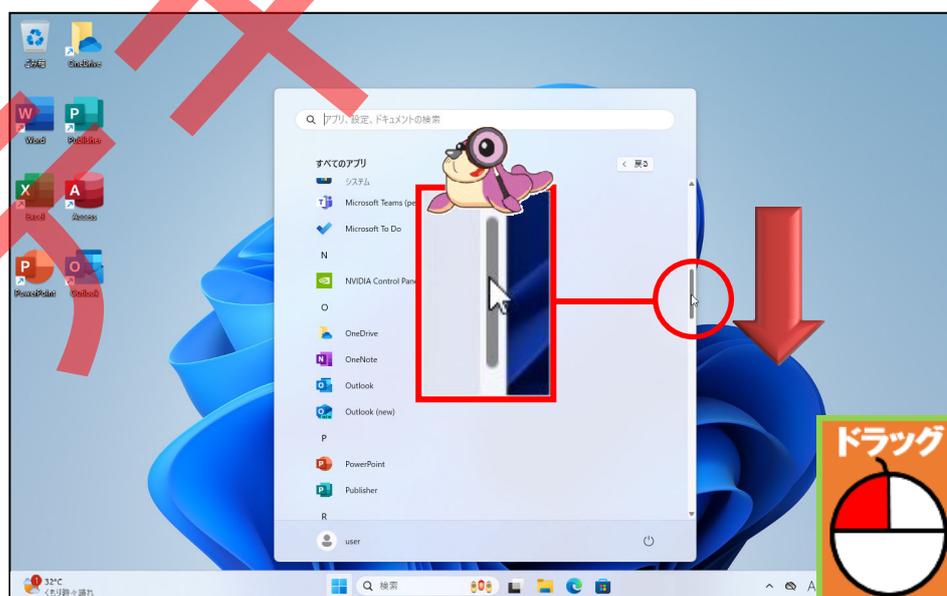


スクロールバー

みぎがわ したがわ ひょうじ
ウィンドウの右側や下側に 表示されている、画面を移動するための棒状の物を
いいます。
がめん いどう ぼうじょう もの

4

パワーポイント
[Power Point]が表示されるまでドラッグしましょう

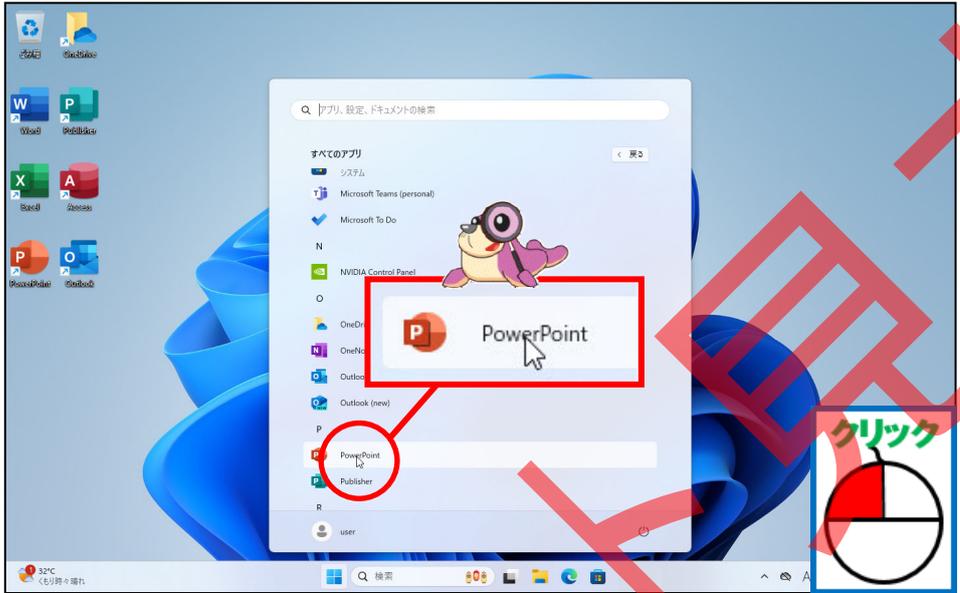




パワースライドショーからでも、[Power Point]の頭文字がアルファベットのPなので、Pのグループから探します。
アプリは、アルファベット順に並んでいます。

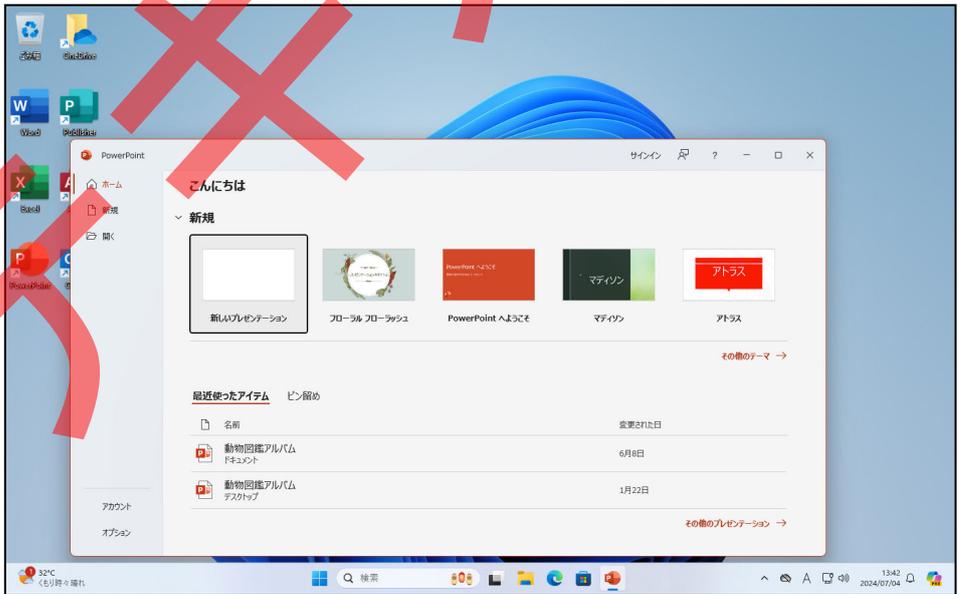
5

[Power Point]にポイントし、そのままクリックしましょう



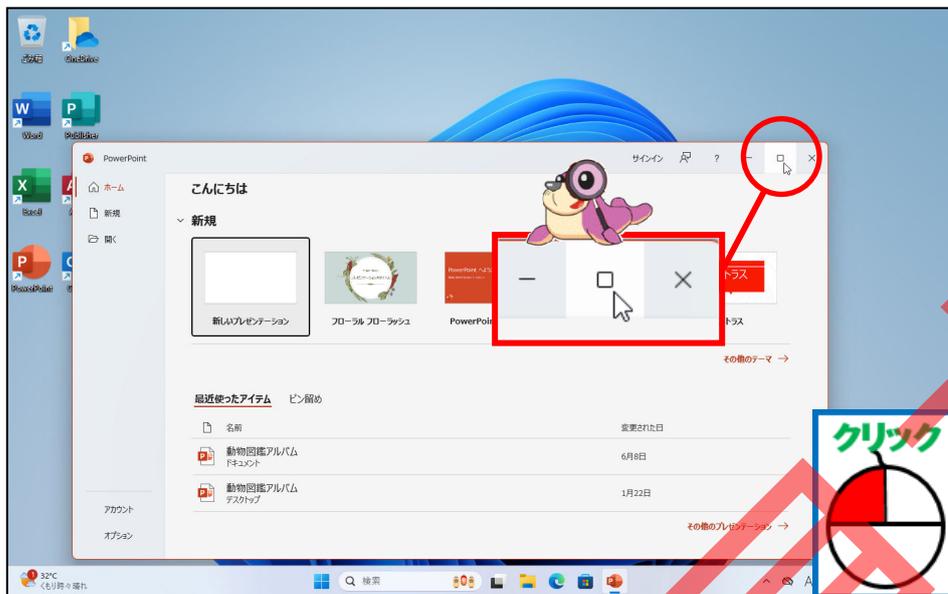
6

画面が変わったことを確認しましょう



7

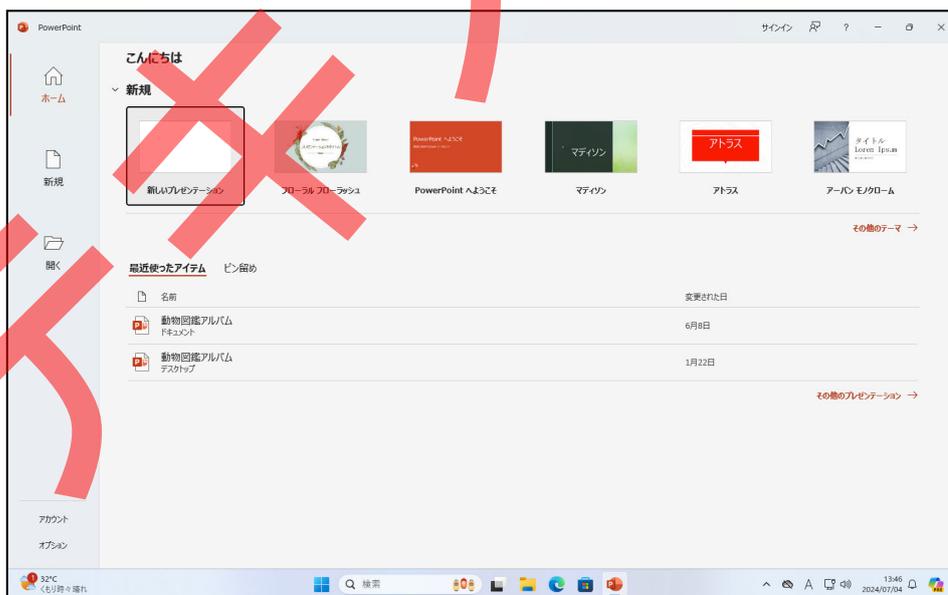
さいだい か
[最大化]にポイントし、そのままクリックしましょう



がめん さいだい か ば あい そう さ ひ つ よ う
すでに画面が最大化されている場合は、この操作は必要ありません。

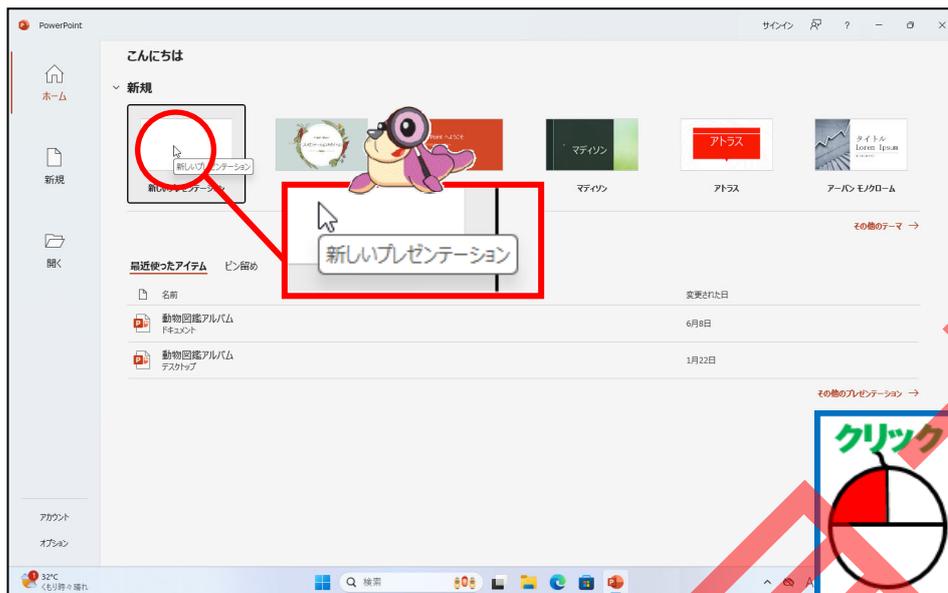
8

がめん か かく に ん
画面が変わったことを確認しましょう



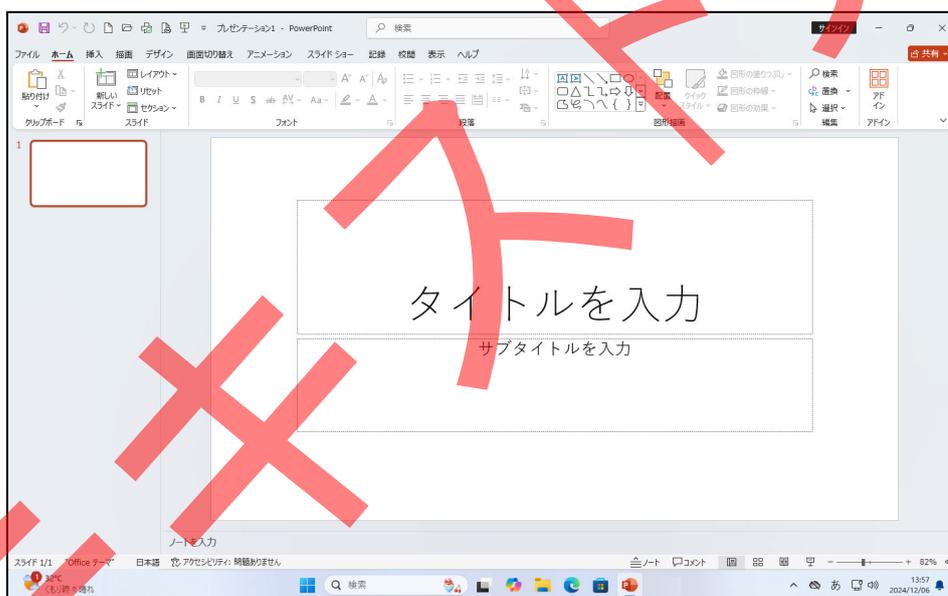
9

あたら [新しいプレゼンテーション]にポイントし、そのままクリックしましょう

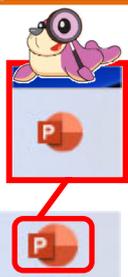


10

PowerPoint がめん かくにん PowerPoint2021 の画面を確認しましょう



Step up



タスクバーに  が表示されている場合は、PowerPoint
 の起動のすべての操作をしなくても、 をクリックすれば、
 すばやく起動することができます。

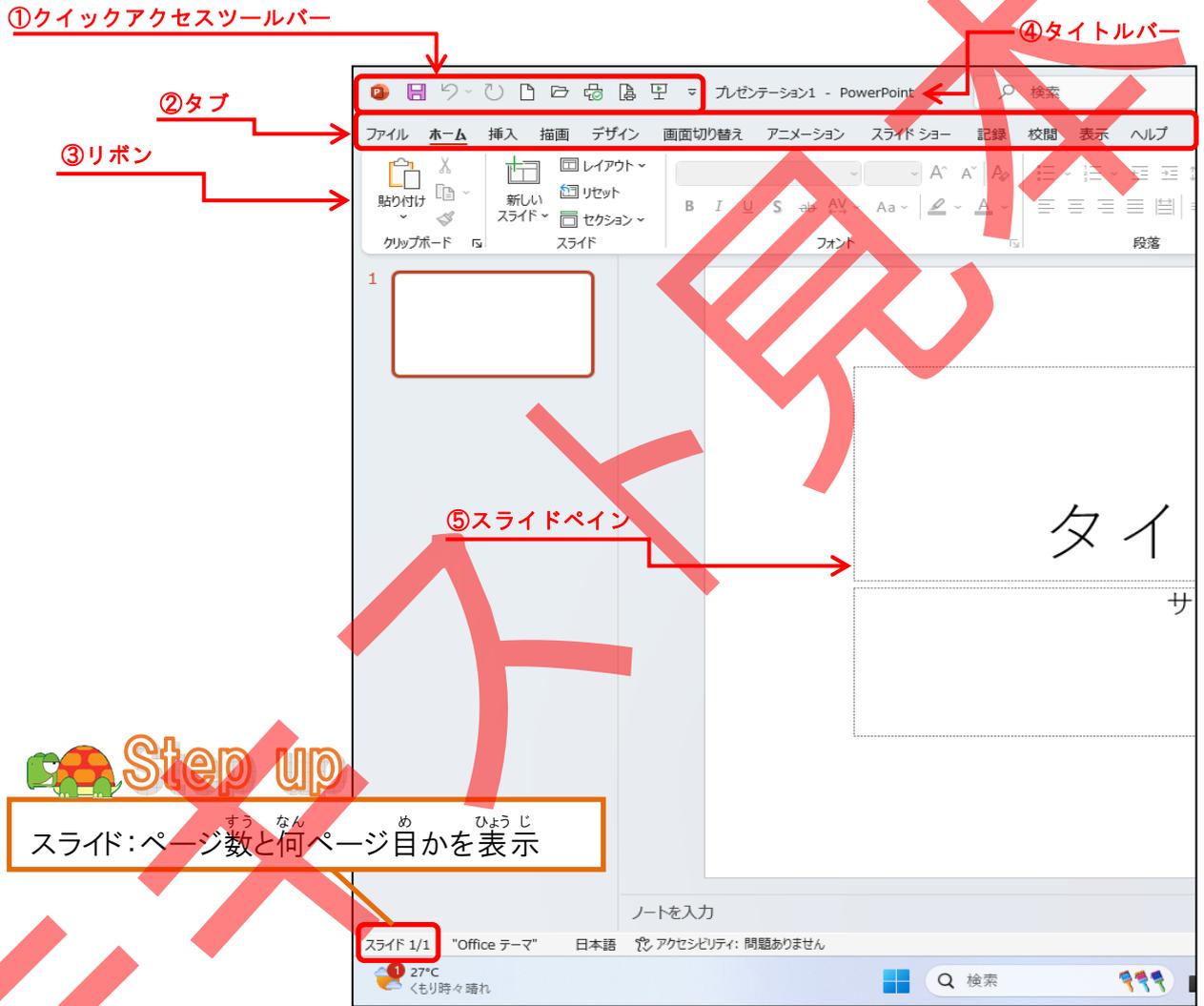


レッスン1
(2)

PowerPointの基本操作を学びましょう

～PowerPoint2021の画面の基本知識～

PowerPointの画面構成について学びましょう



番号	機能	番号	機能
①	よく使う操作ボタンを登録し、表示させておきます。	②	操作内容に応じて、タブを切り替えます。
③	選択しているタブに関連するグループのボタンが表示されます。	④	プレゼンテーション名とアプリの名前(パワーポイント)が表示されます。
⑤	スライドを編集するための領域です。		

ばんごう 番号	きのう 機能
⑥	マウスの動きに合わせて動き、画面 上の位置や実行できる操作内容によ って、形が変わります。
⑧	現在の作業の状態や処理手順が 表示されます。
⑩	PowerPointを終了します。

ばんごう 番号	きのう 機能
⑦	画面が一時的にタスクバーに収納さ れます。
⑨	□ は元のサイズに戻り、□ は画面いっ ぱいに大きくなります。

⑩ 閉じるボタン

⑦ 最小化ボタン

⑨ 元に戻すボタン

⑥ マウスポインター

⑧ ステータスバー

⑪ ズームスライダー

Step up

□ [元に戻す] ボタンをクリックすると、
□ [最大化] ボタンに変わります。

Step up

□ [標準] ボタン
□ [スライダー一覧] ボタン
□ [閲覧表示] ボタン
□ [スライドショー] ボタン

ばんごう 番号	きのう 機能
⑪	画面の表示倍率を拡大・縮小 ■ (ズーム) で左右にドラッグします。 右：拡大 左：縮小 + (拡大) をクリックすると大きくなります。 - (縮小) をクリックすると小さくなります。 100% ズームダイアログボックスを表示します。

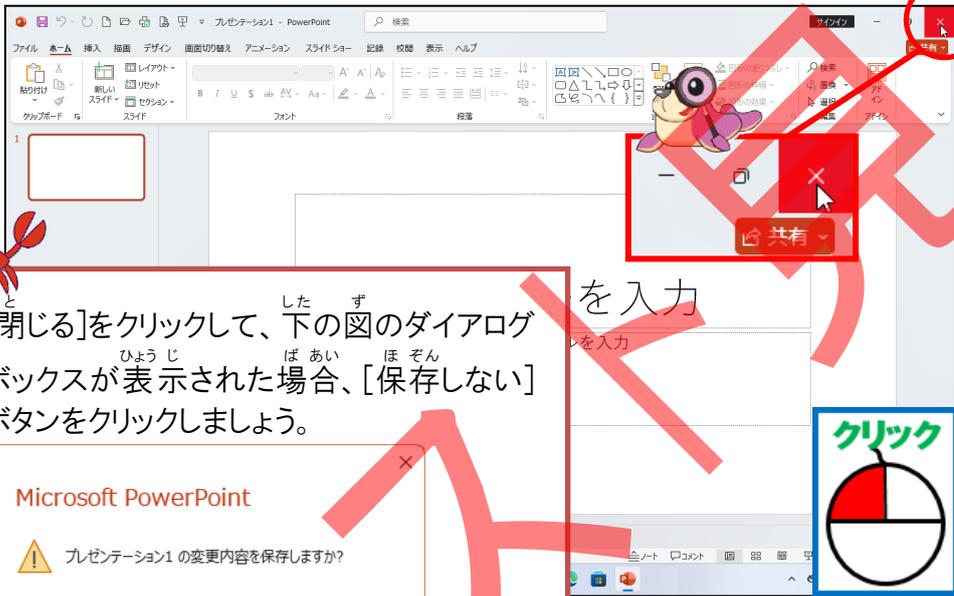


レッスン1 (3)

PowerPointの基本操作を学びましょう ～PowerPoint2021を終了しましょう～

そうき 操作をしてみましょう

1 [閉じる]にポイントし、そのままクリックしましょう



[閉じる]をクリックして、下の図のダイアログボックスが表示された場合、[保存しない]ボタンをクリックしましょう。



2 PowerPointが終了したことを確認しましょう



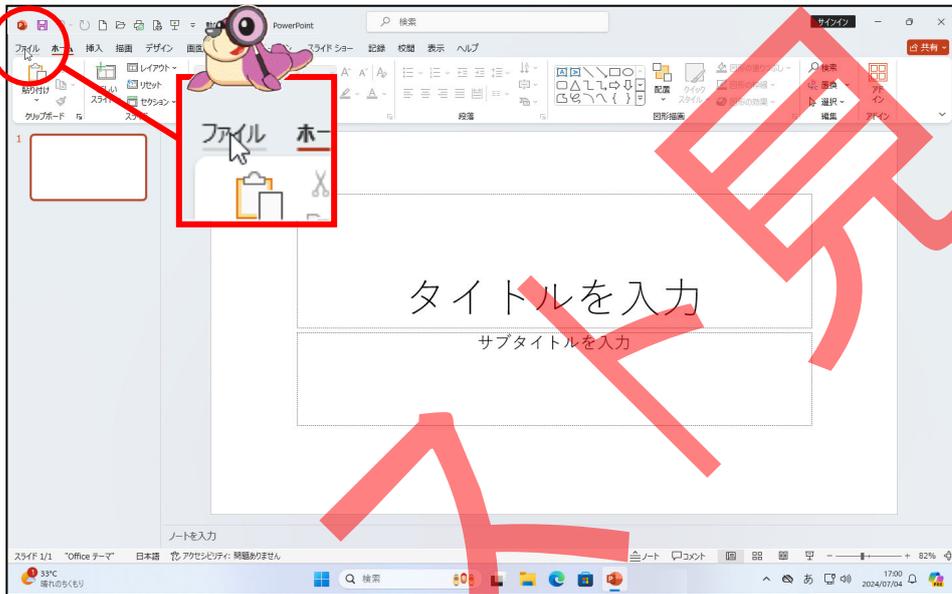
タスクバーからPowerPointの表示が消えたことを確認しましょう。



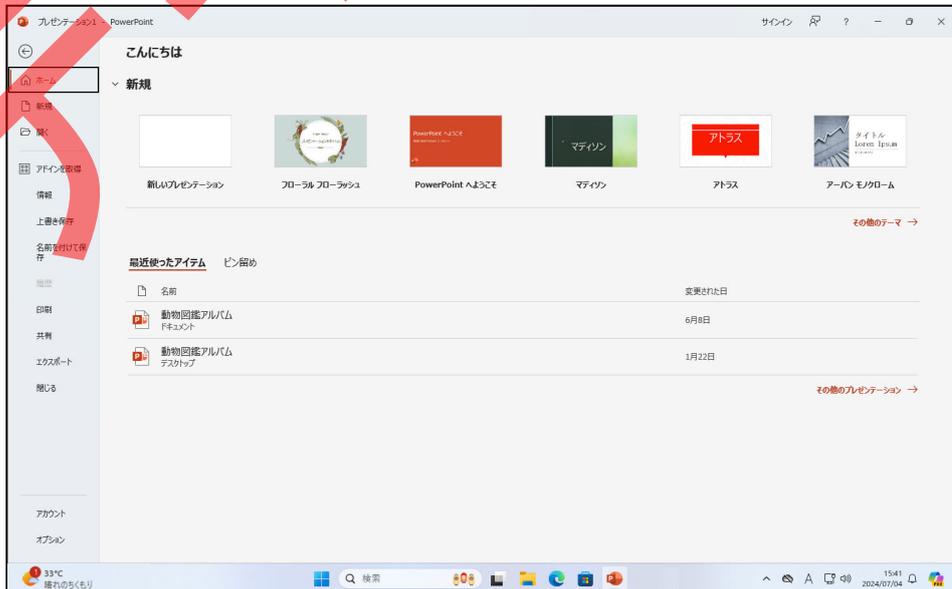
PowerPointの基本操作を学びましょう
 ~保存されたプレゼンテーションを開きましょう~

そうき 操作をしてみましょう

1 PowerPointを起動し、[ファイル]タブにポイントし、そのままクリックしましょう

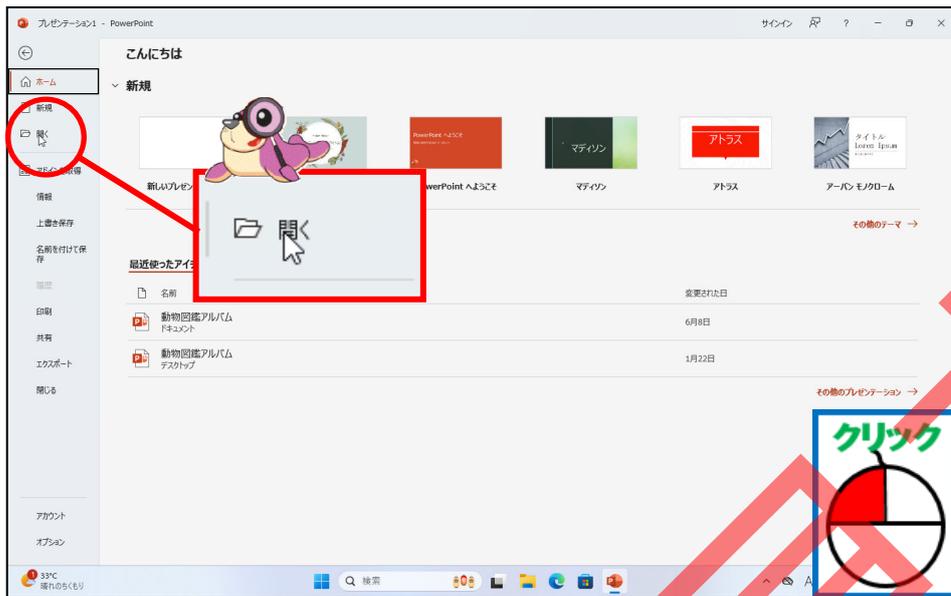


2 がめんか 画面が変わったことを確認しましょう



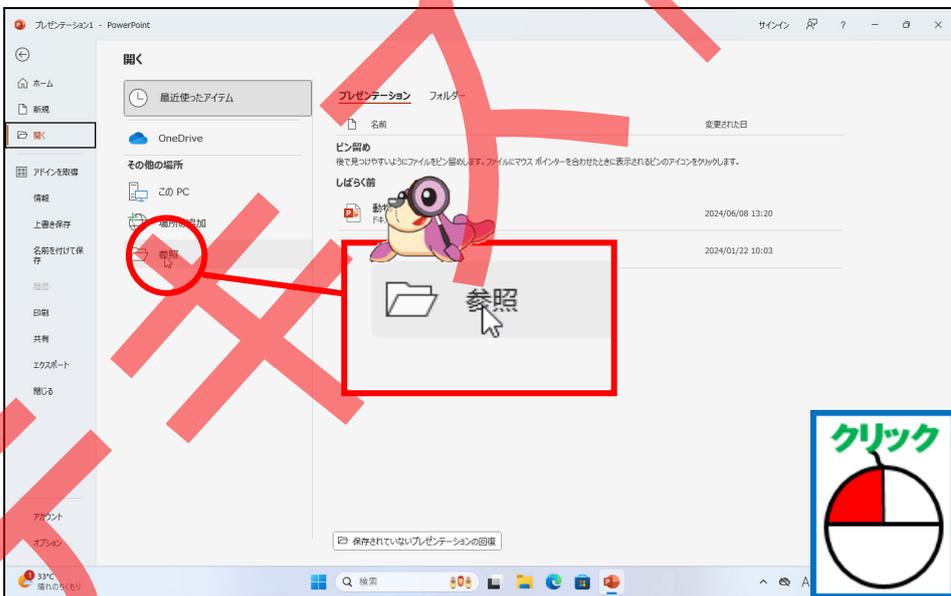
3

「^{ひら}開く」にポイントし、そのままクリックしましょう



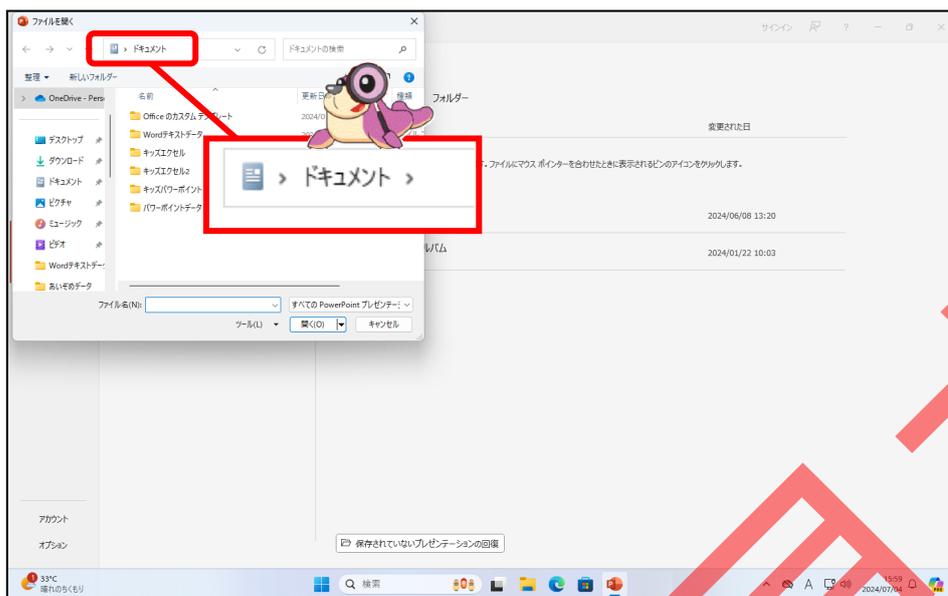
4

「^{さんしょう}参照」にポイントし、そのままクリックしましょう



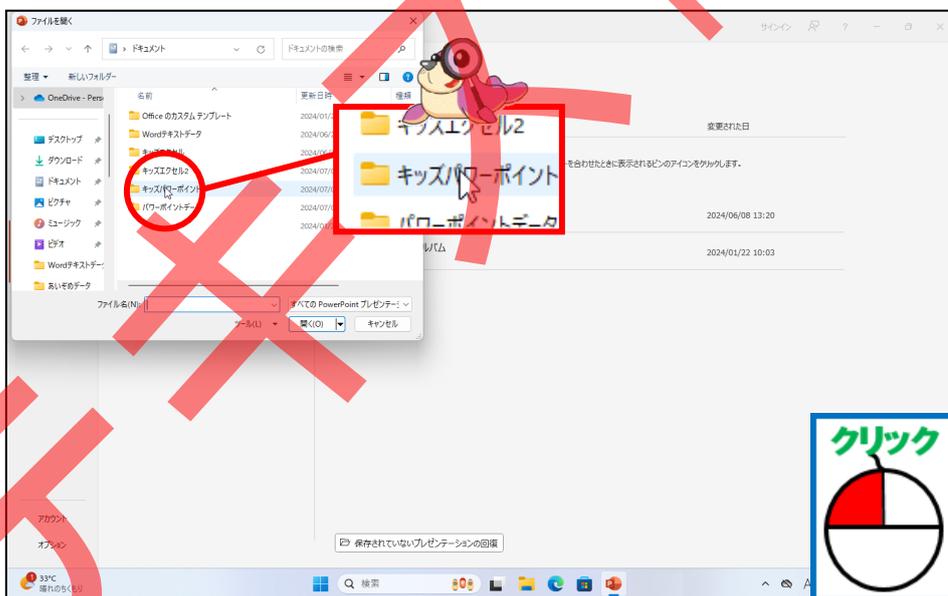
5

「ドキュメント」がひらかいていることを確認しましょう



6

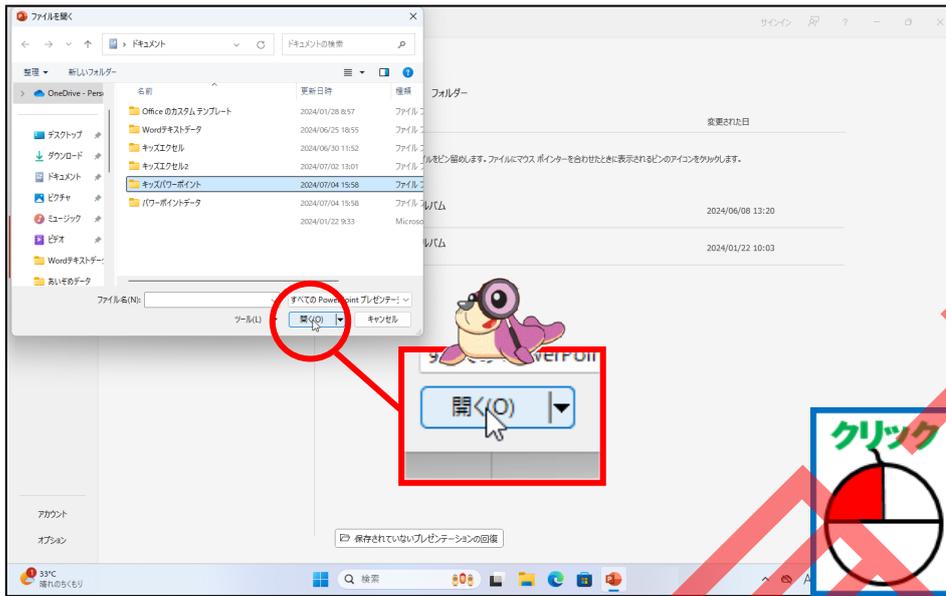
フォルダー名「キッズパワーポイント」にポイントし、そのままクリックしましょう



フォルダーをダブルクリックすると、ひらきます。
この場合、⑦の操作は、必要ありません。

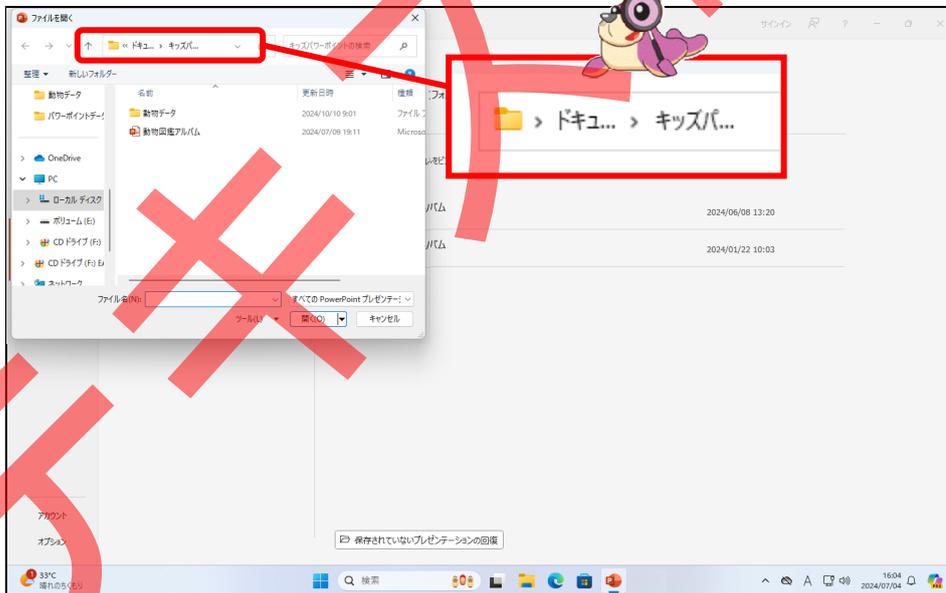
1

「開く」にポイントし、そのままクリックしましょう



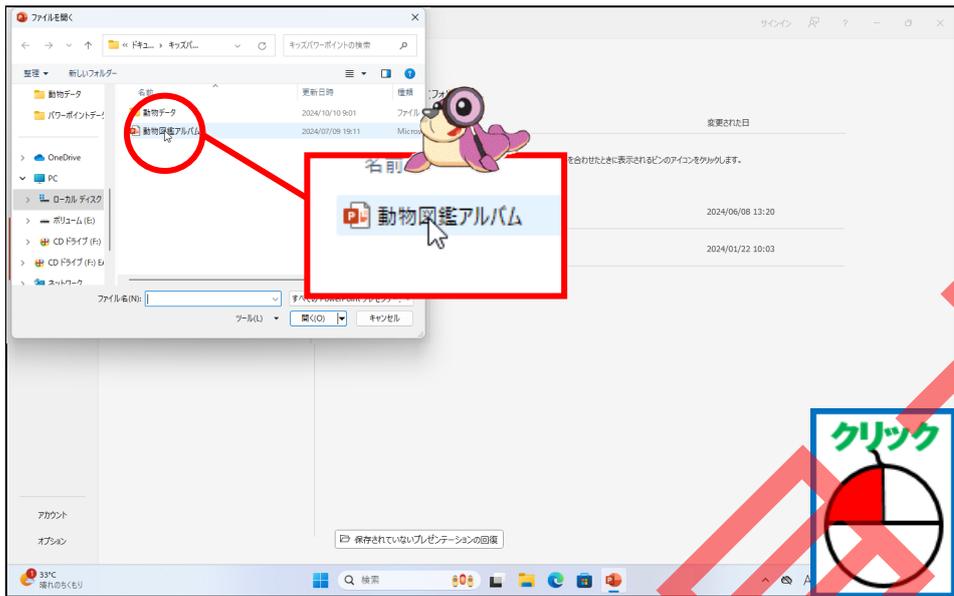
8

ドキュメントの「キッズパワーポイント」フォルダーの中が^{なか}表示されたことを^{ひょうじ}確認^{かくにん}しましょう



9

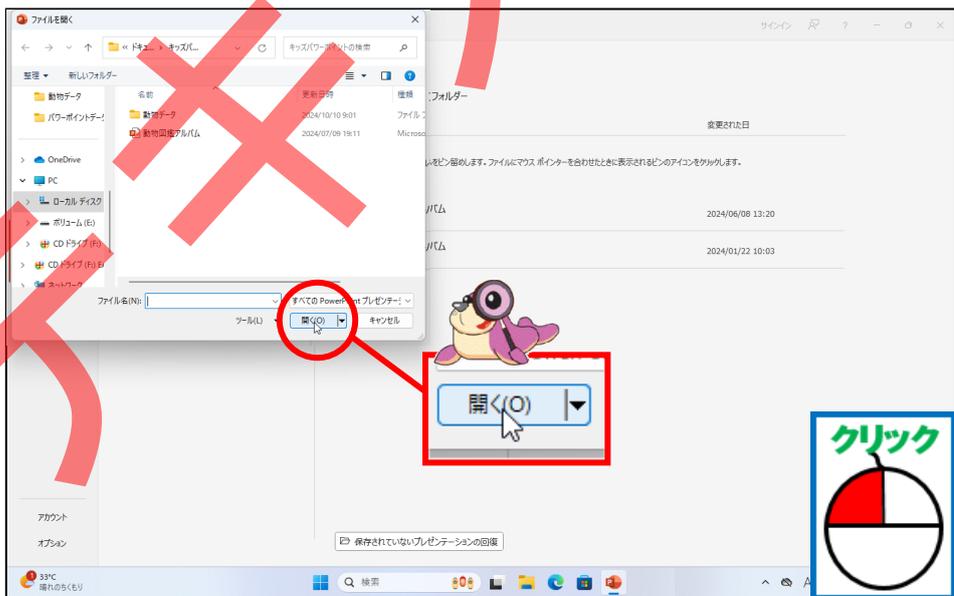
めい どうぶつ す かん
ファイル名「動物図鑑アルバム」にポイントし、そのままクリックしましょう



ファイルをダブルクリックすると、^{ひら}開きます。
^{ば あい} ^{そう さ} ^{ひつよう}
この場合、⑩の操作は、必要ありません。

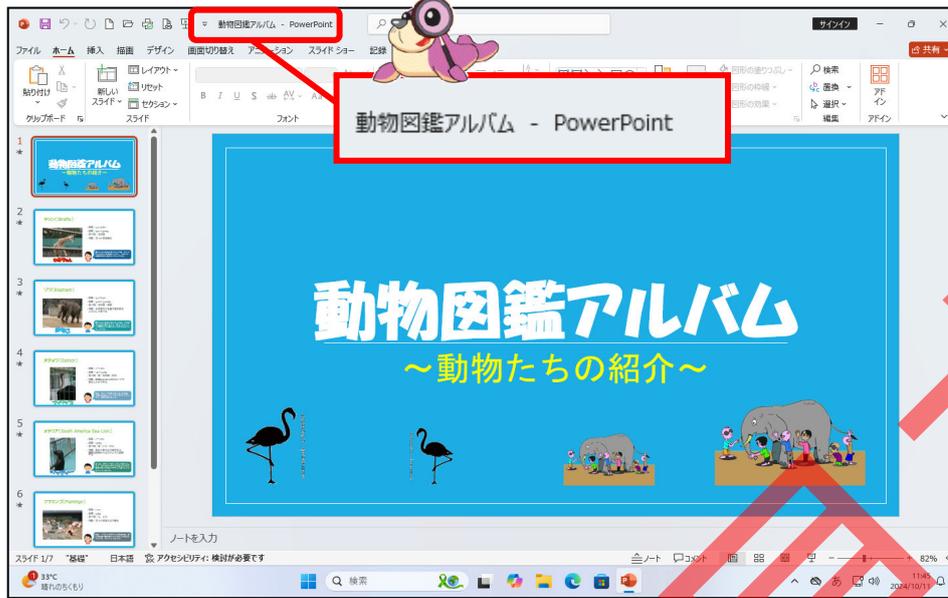
10

^{ひら}
「開く」にポイントし、そのままクリックしましょう



11

どうぶつ す かん ひら かくにん
「動物図鑑アルバム」が開いたことを確認しましょう





レッスン1 (5)

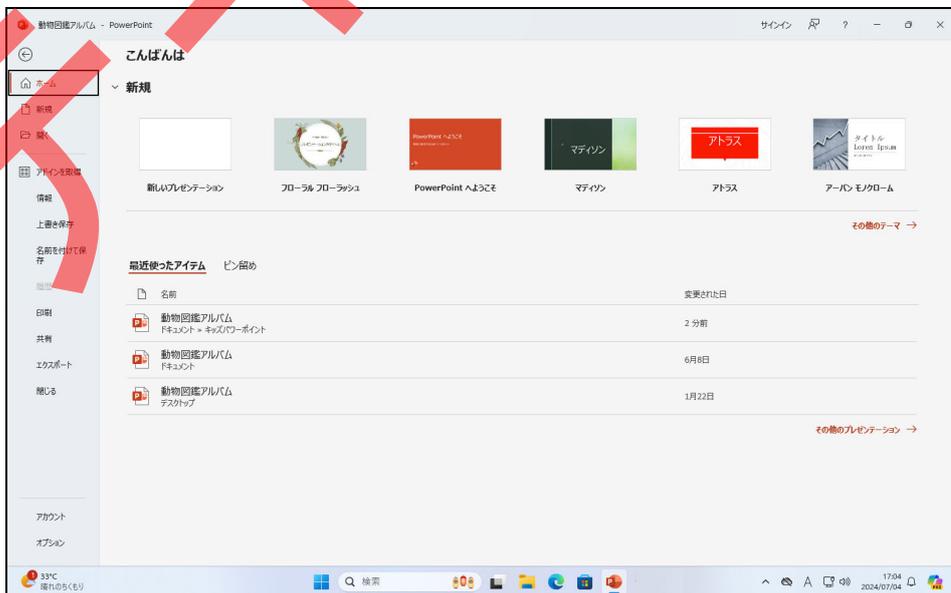
PowerPointの基本操作を学びましょう ～プレゼンテーションを閉じましょう～

そうさ
操作をしてみましょう

1 [ファイル]タブにポイントし、そのままクリックしましょう

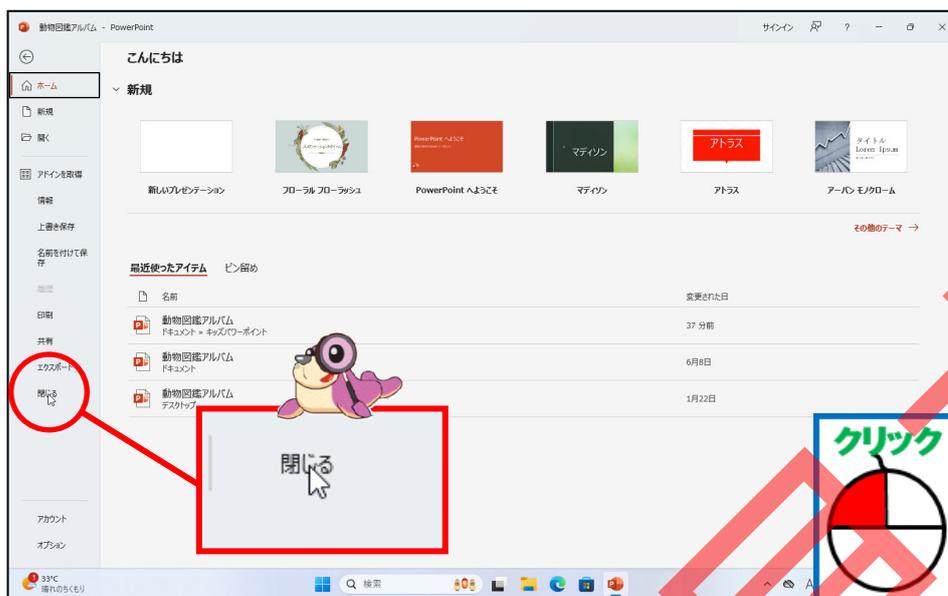


2 がめんか 画面が変わったことを確認しましょう



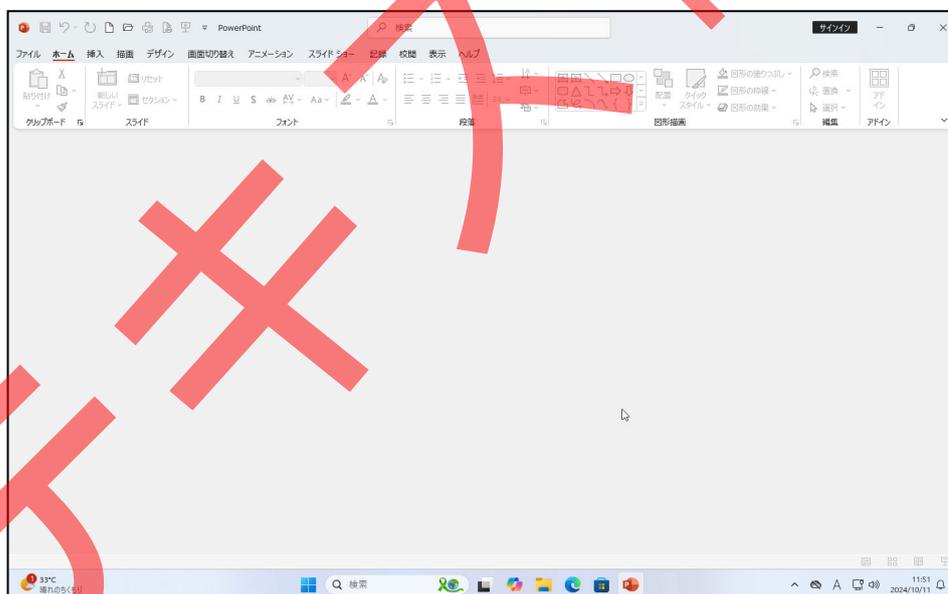
3

「閉じる」にポイントし、そのままクリックしましょう



4

プレゼンテーションが閉じられたことを確認しましょう



PowerPointだけ起動して、プレゼンテーションファイルが閉じている状態になります。この状態から新規作成する場合は、クイックアクセスツールバーの  (新規作成) をクリックします。



レッスン1
(6)

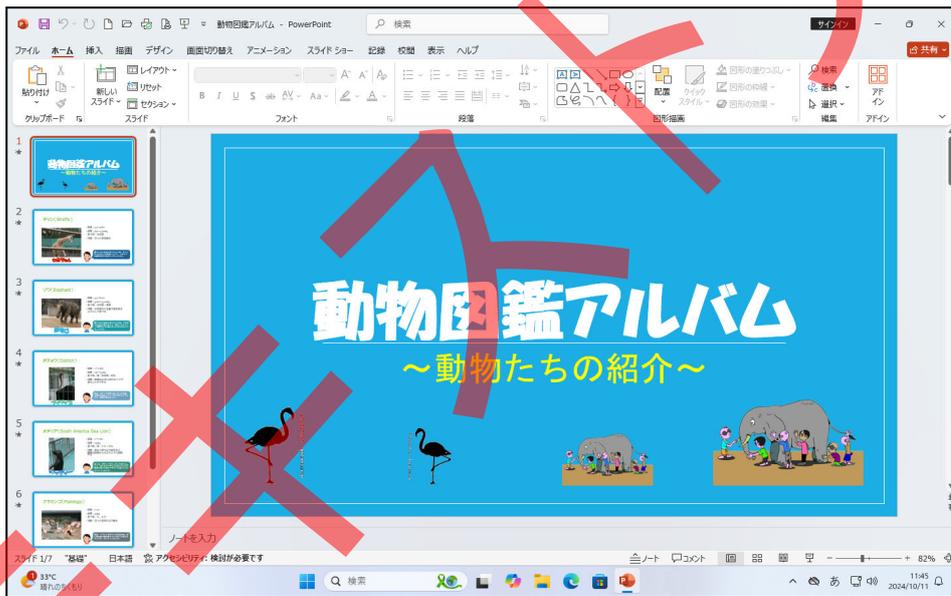
PowerPointの基本操作を学びましょう
～プレゼンテーションとはどんなものなのか見てみましょう～

プレゼンテーションを見ていきましょう

このテキストで順番に作成していくプレゼンテーションを見ていきましょう。

操作をしてみましょう

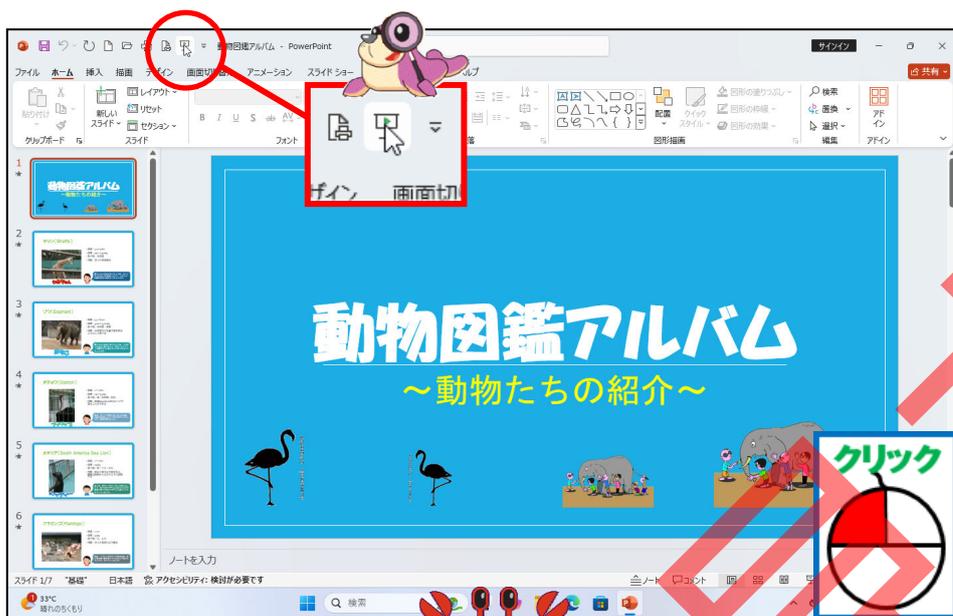
1 もう一度、プレゼンテーションファイル「動物図鑑アルバム」を開きましょう



プレゼンテーションファイルの開き方がわからない人は、レッスン 1-(4)を復習しましょう。

2

クイックアクセスツールバーの[先頭から開始(F5)]にポイントし、そのままクリックしましょう



スライドショーについては、レッスン 5-(6)で学びます。



スライドショーを最初から実行するには、[スライドショー]タブの[スライドショーの開始]グループにある最初からををクリックするか、[F5]キーをおします。

3

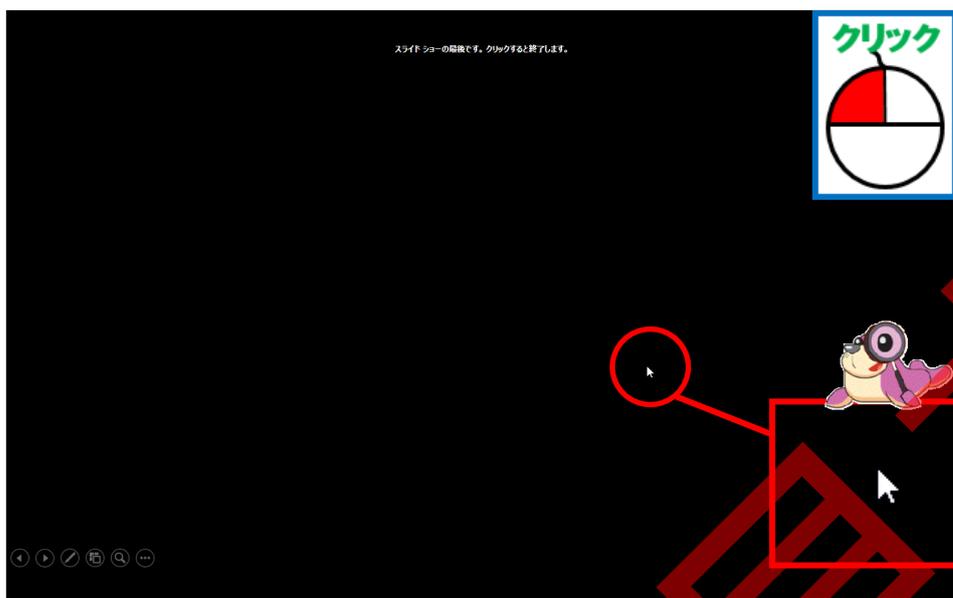
真っ暗な画面が出るまで[Enter]キーをおしながら進んでいきましょう。



[Enter]キーをおすと、画面が動いていきます。しばらく押し続けていきましょう。

4

スライドショーが終了したら、スライド上のどこかでクリックします



5

PowerPointを完了しておきましょう

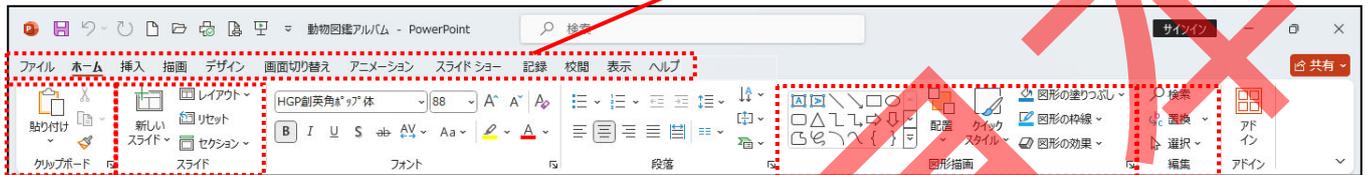




きほんそうさ まな スライドの基本操作を学びましょう ～ホームタブについて～

[ホーム]タブ

スライドを追加したり、スライドのレイアウトを変更したりと、プレゼンテーションを作るにあたり、最初に使うことが多いタブです。①



②

③

④

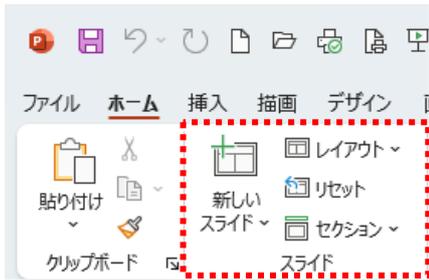
⑤

リボンの漢字の読みを確認しましょう

①タブ			
挿入 (そうにゅう)	描画 (びょうが)	画面切り替え (がめんきりかえ)	
記録 (きろく)	校閲 (こうえつ)	表示 (ひょうじ)	
②クリップボード		③スライド	
貼り付け (はりつけ)		新しいスライド (あたらしい)	
④図形描画			
配置 (はいち)	図形の塗りつぶし (ずけいのぬりつぶし)	図形の枠線 (ずけいのわくせん)	図形の効果 (ずけいのこうか)
⑤編集			
検索 (けんさく)	置換 (ちかん)	選択 (せんたく)	

スライドグループについて学びましょう

スライドに関しては、主に下の図のような[ホーム]タブの[スライド]で設定します。



ボタン	名称	役割
	新しいスライド	新しいスライドを追加します。
新しいスライド	新しいスライド	新しいスライドをそれぞれのレイアウトで追加します。
レイアウト	レイアウト	様々なレイアウトに変更できます。
リセット	リセット	スライドのプレースホルダーの位置、サイズ、書式を最初の設定に戻します。
セクション	セクション	関連するスライド単位で区切りをつけてグループ分けする機能です。



スライドの基本操作を学びましょう

～スライドについて学びましょう～

タイトルスライドについて学びましょう

PowerPointを起動した時に、下の図のようなスライドが表示されます。そのスライドを「タイトルスライド」と言います。スライドには、文字を入力するための「プレースホルダー」という枠線が表示されています。タイトルスライドで表紙を作成します。



表紙の作成

タイトルとサブタイトルで、プレゼンテーションの全体の内容がわかるように考えましょう。

- ◆ タイトル
プレゼンテーション全体の内容がわかる、あまり長すぎないタイトルを考えましょう。
- ◆ サブタイトル
タイトルの補足としてのサブタイトル、名前、クラスなどの補足情報を必要に応じて、内容を追加しましょう。
- ◆ タイトルやサブタイトル以外
写真やイラストなど、表紙に合うものを追加すると、よりわかりやすく、見た目にもインパクトがあります。



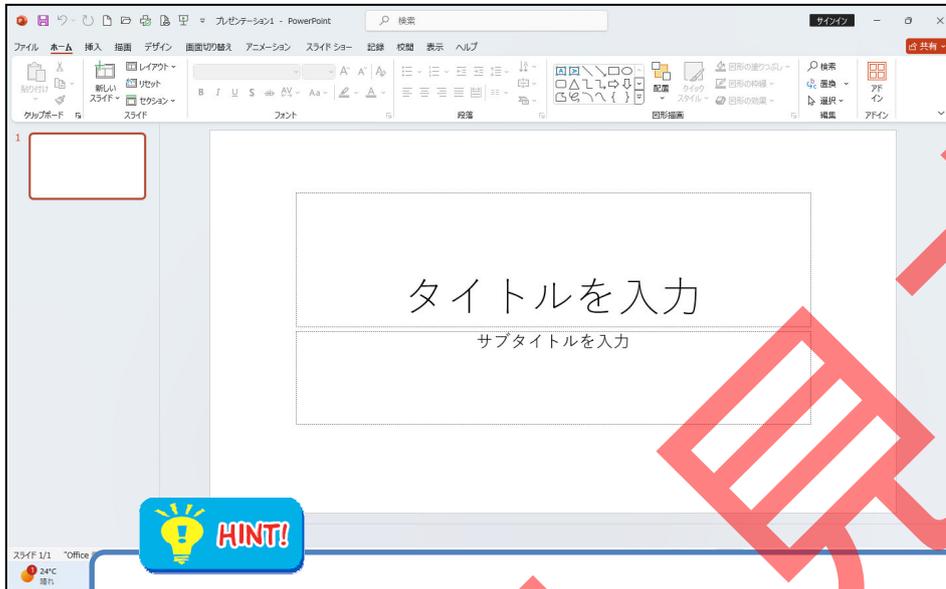
スライド

プレゼンテーションは、何枚ものシートが重なってできています。そのシートのことを「スライド」と言います。

そうさ
操作をしてみましょう

1

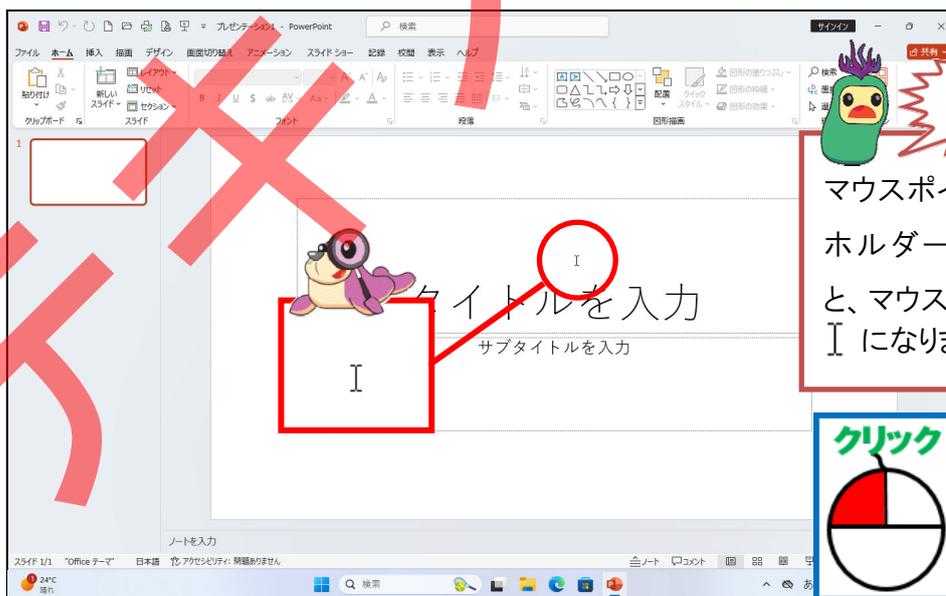
パワ-ポイント きどう
PowerPointを起動しましょう



パワ-ポイント きどう しかた ひと ふくしゅう
PowerPointの起動の仕方がわからない人は、レッスン1-(1)を復習しましょう。

2

タイトルプレースホルダーにポイントし、そのままクリックしましょう



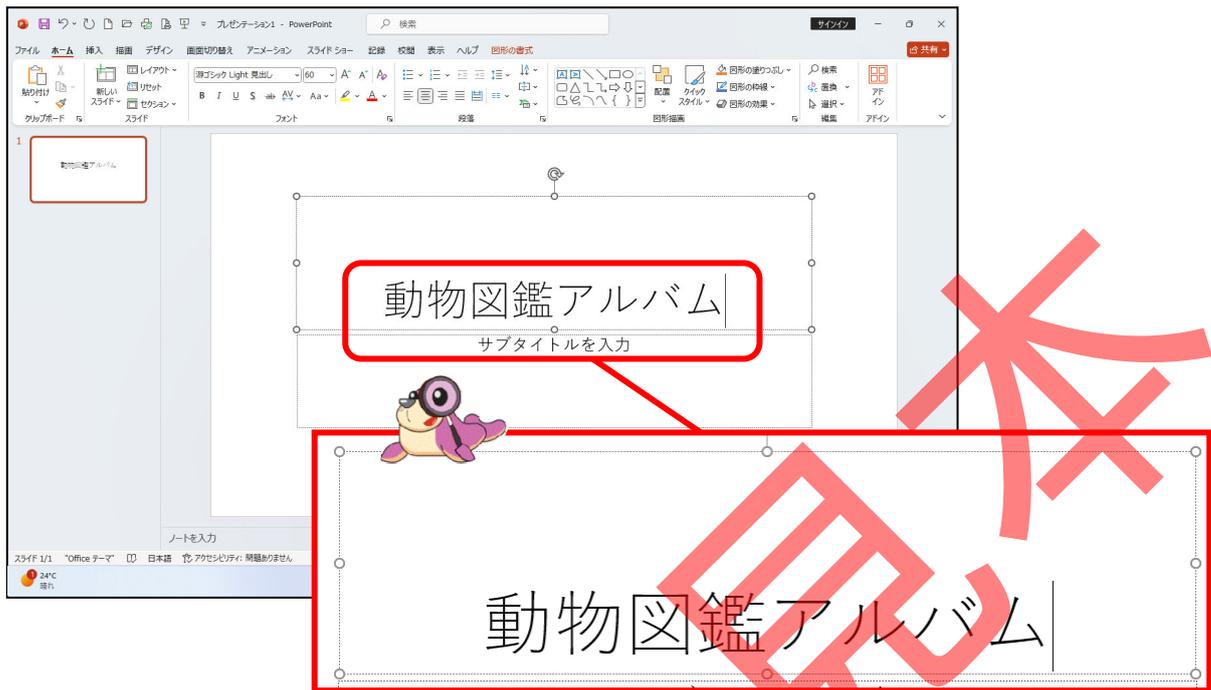
マウスポインターをプレースホルダーの中に移動すると、マウスポインターの形は I になります。



ひょうじ
クリックすると、カーソルが表示されます。

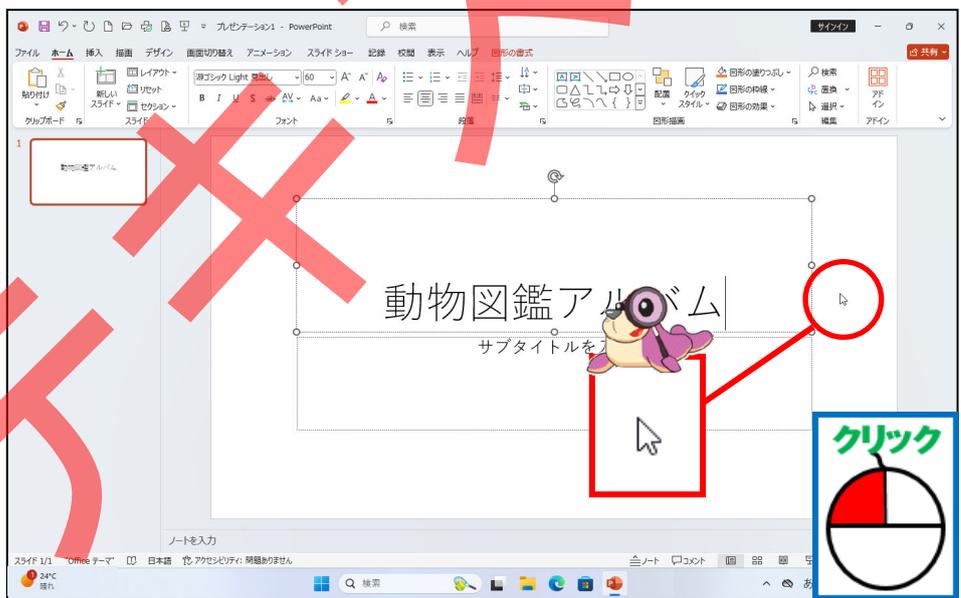
3

タイトルプレースホルダーに「動物図鑑アルバム」と入力しよう



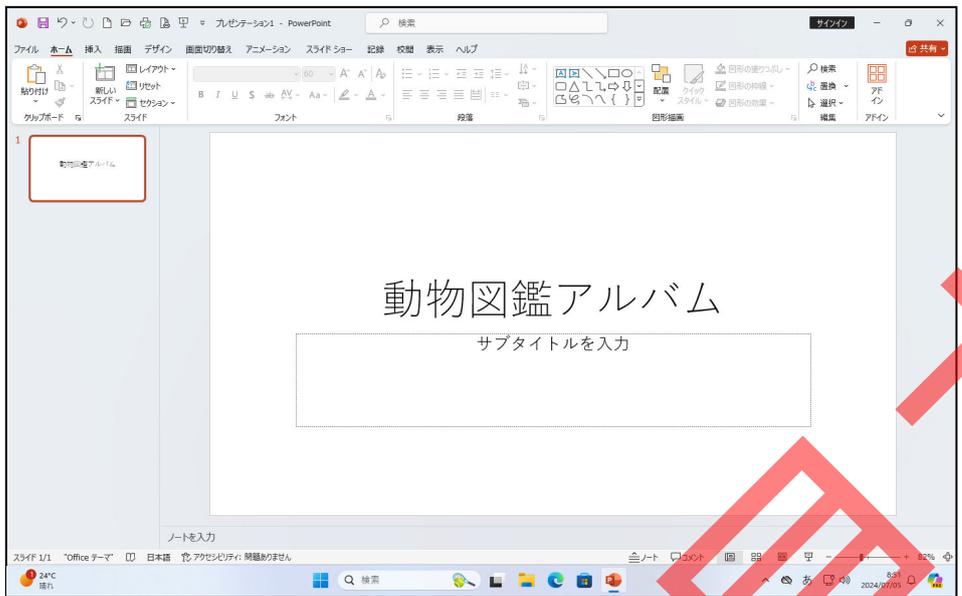
4

タイトルプレースホルダー以外の場所にポイントし、そのままクリックしよう



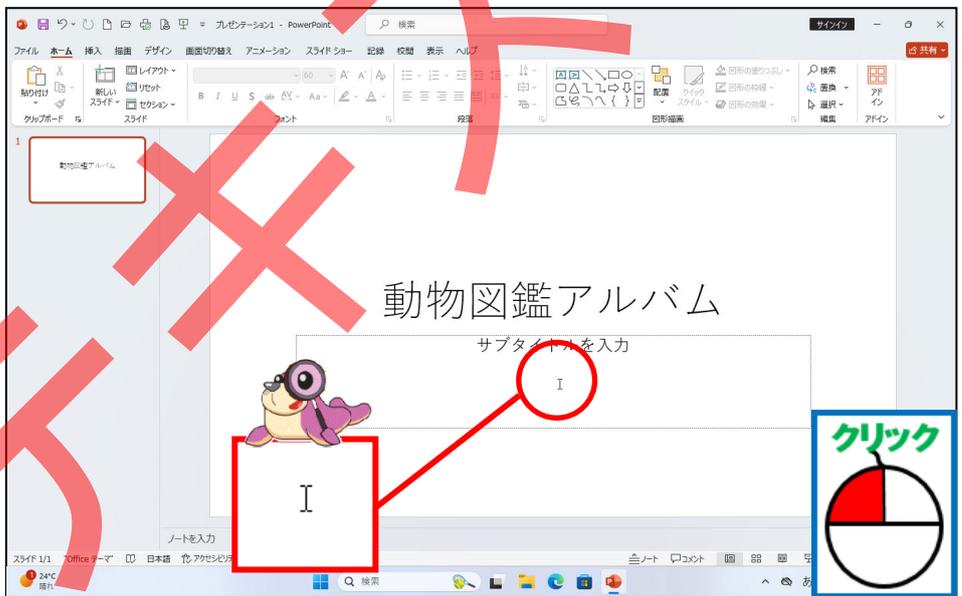
5

タイトルプレースホルダーの^{まわ}りの^{わくせん}の^きの^{かくにん}が^き消えたことを確認しましょう



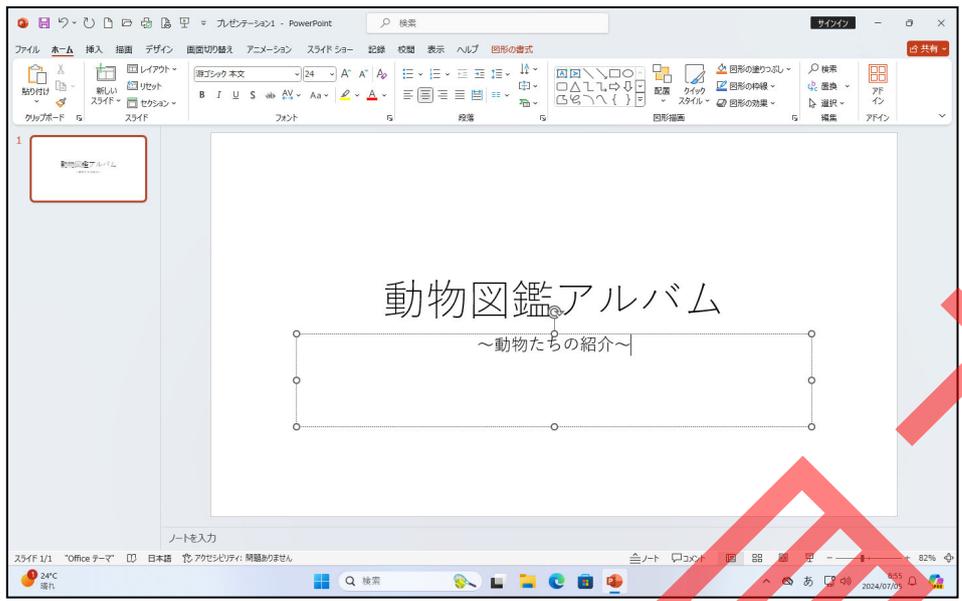
6

サブタイトルプレースホルダーにポイントし、そのままクリックしましょう



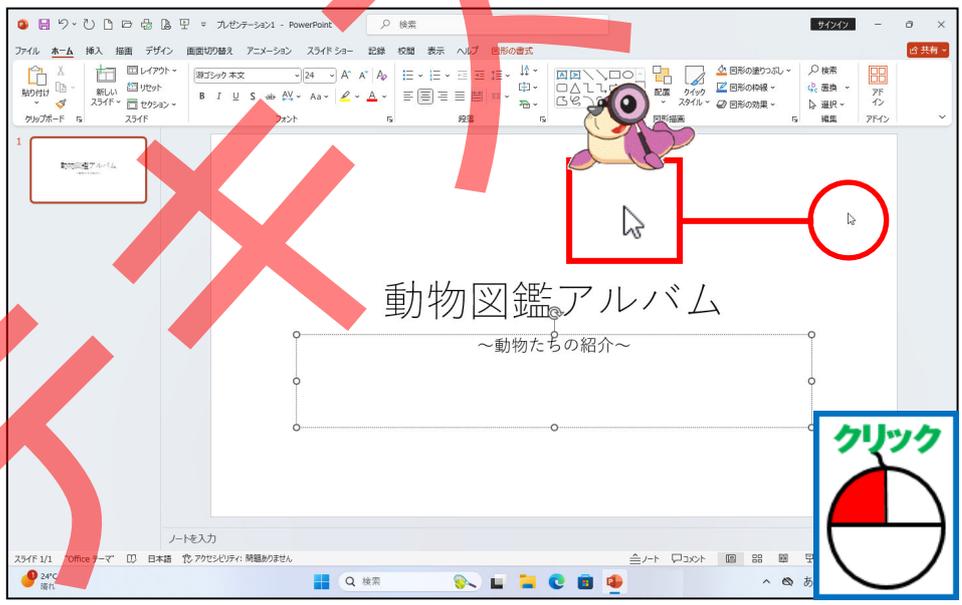
1

サブタイトルプレースホルダーに「^{どうぶつ}動物たちの^{しょうかい}紹介^{にゆうりよく}〜」と入力しましょう



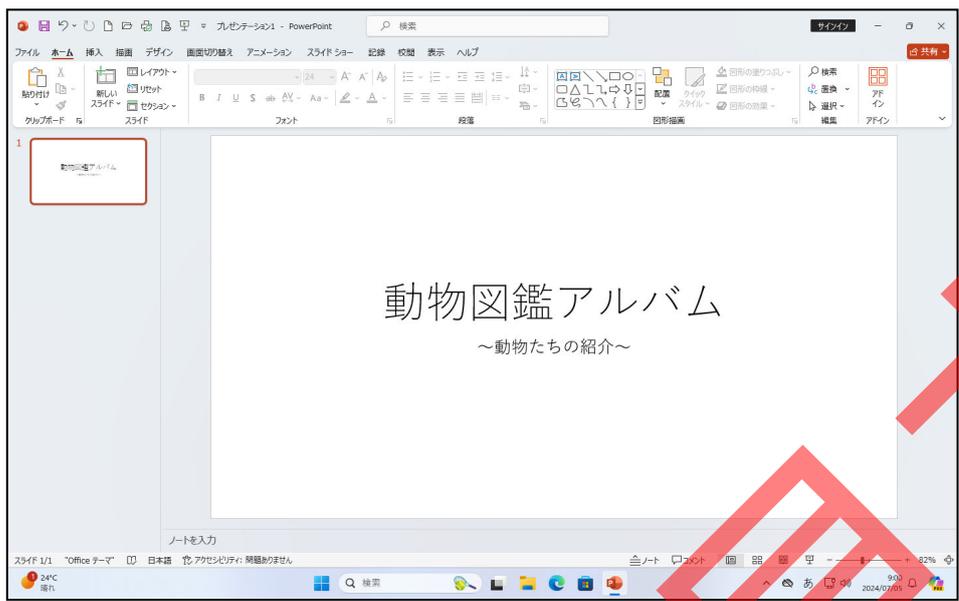
8

サブタイトルプレースホルダー^{いがい}以外の場所^{ばしょ}にポイントし、そのままクリックしましょう



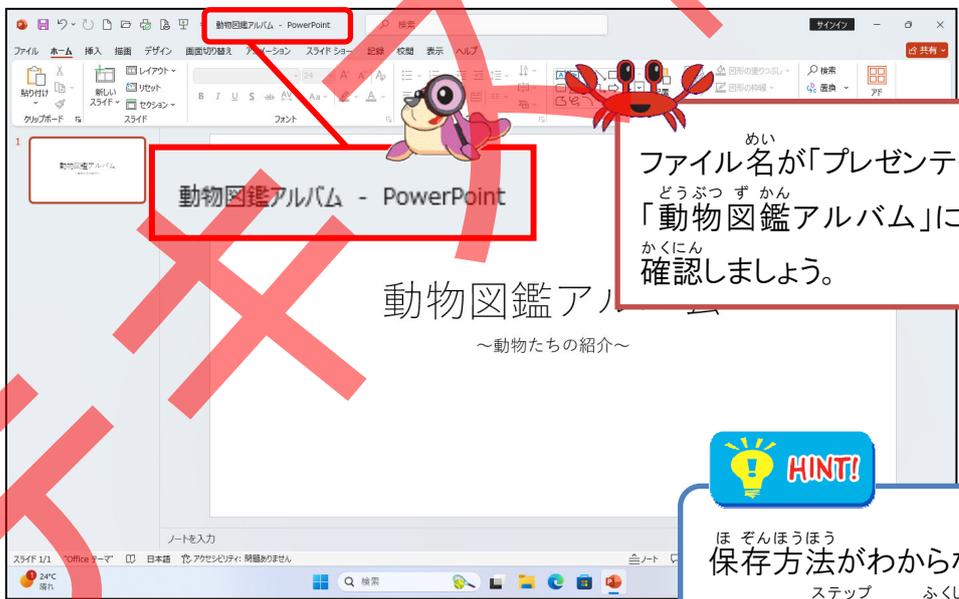
9

サブタイトルプレースホルダーの^{まわ}りの^{わくせん}の^き枠線が^{かくにん}消えたことを確認しましょう



10

ユーザー USBメモリーに^{どうぶつずかん}「動物図鑑アルバム」という名前^{なまえ}で^{ほぞん}保存しましょう



ファイル名が「プレゼンテーション 1」から^{どうぶつずかん}「動物図鑑アルバム」に^か変わったことを^{かくにん}確認しましょう。

HINT!

^{ほぞん}保存方法がわからない人は、^{ひと}ステップ^{ふくしゅう}1を復習しましょう。

^{つぎ}次の操作のために画面は、^{がめん}そのままにしておきましょう



スライドの基本操作を学びましょう

～スライドの追加について学びましょう～

スライドレイアウトについて学びましょう

スライドレイアウトは、用途に合わせたレイアウトが全部で11種類用意されています。新しいスライドを追加したり、スライドのレイアウトを変更する際、スライドレイアウトの一覧から選択します。スライドレイアウトには、スライドに表示されるすべてのコンテンツの書式設定、配置、プレースホルダーが含まれており、その中には、タイトル、本文、表、グラフ、SmartArt グラフィック、図、オンライン画像、ビデオ、およびサウンドなどのコンテンツを組み込むことができます。

◆ スライドの追加



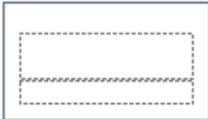
スライドレイアウトの一覧が表示されます

Office テーマ

タイトル スライド	タイトルとコンテンツ	セクション見出し
2 つのコンテンツ	比較	タイトルのみ
白紙	タイトル付きのコンテンツ	タイトル付きの図
タイトルと縦書きテキスト	縦書きタイトルと縦書きテキスト	

- 選択したスライドの複製(D)
- アウトラインからスライド(L)...
- スライドの再利用(R)...

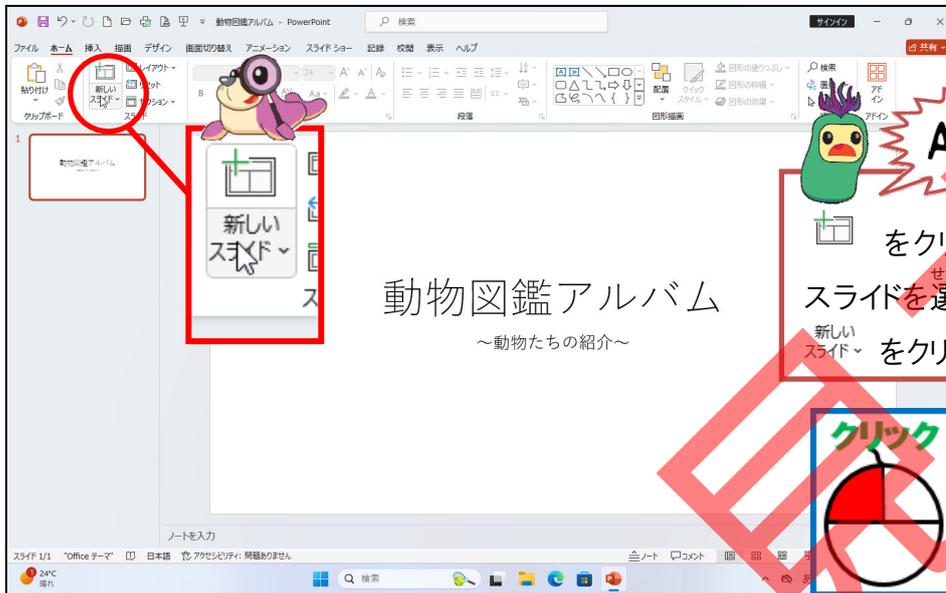
◆ スライドレイアウト

オフィス Officeテーマ		
		
タイトルスライド	タイトルとコンテンツ	セクション見出し
タイトルスライド	タイトルとコンテンツ	セクション見出し
全体の表紙を作る時に使います。	タイトルと1つのコンテンツを入れる時に使います。	中表紙を作る時に使います。
		
2つのコンテンツ	比較	タイトルのみ
2つのコンテンツ	比較	タイトルのみ
タイトルと2つのコンテンツを入れる時に使います。	2つの事柄を並べて表示し、比較する時に使います。	タイトル用のプレースホルダーのみで、何を入れても自由です。
		
白紙	タイトル付きのコンテンツ	タイトル付きの図
白紙	タイトル付きのコンテンツ	タイトル付きの図
プレースホルダーがなく、自由に写真や図形を並べるときに使います。	コンテンツに対してのタイトル、コメントなどを入れたいときに使います。	写真、写真のタイトル、コメントなどを入れたいときに使います。
		
タイトルと縦書きテキスト	縦書きタイトルと縦書きテキスト	
タイトルは横書きで、タイトル以外は縦書きテキストを入れたいときに使います。	タイトルも縦書きで、タイトル以外も縦書きテキストを入れたいときに使います。	
 選択したスライドの複製(D)	選択したスライドの複製	スライドをコピーする時に使います。
 アウトラインからスライド(L)...	アウトラインからスライド	スライド内に、ワードの文書を入れたい時に使います。
 スライドの再利用(R)...	スライドの再利用	他のプレゼンテーションファイルのスライドを利用したいときに使います。

そうさ
操作をしてみましょう

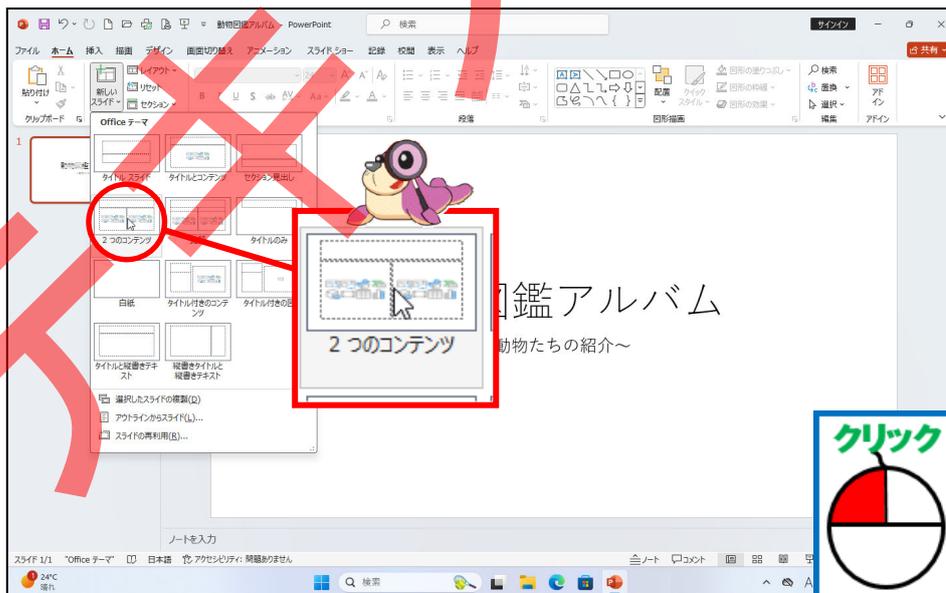
1

あたら
[新しいスライド]にポイントし、そのままクリックしましょう



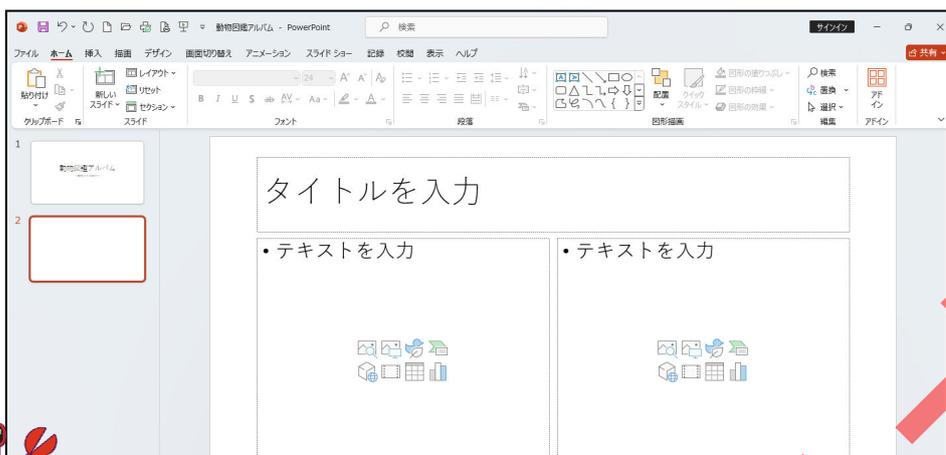
2

[2つのコンテンツ]にポイントし、そのままクリックしましょう

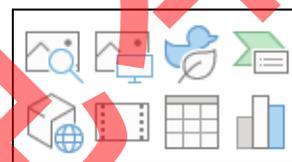


3

[2つのコンテンツ]のタイトルが追加されたことを確認しましょう



レイアウトの種類が、[2つのコンテンツ]のタイトルが追加されました。
右の図が表示されているプレースホルダーのことを「コンテンツプレースホルダー」と呼びます。

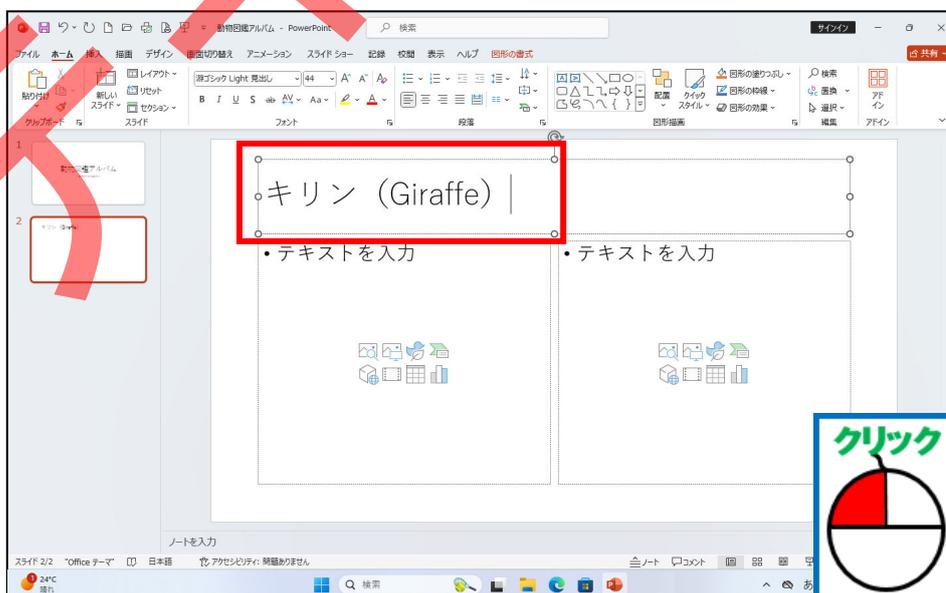


コンテンツ

「文字」、「音楽」、「画像」、「動画」などの情報をコンテンツといいます。

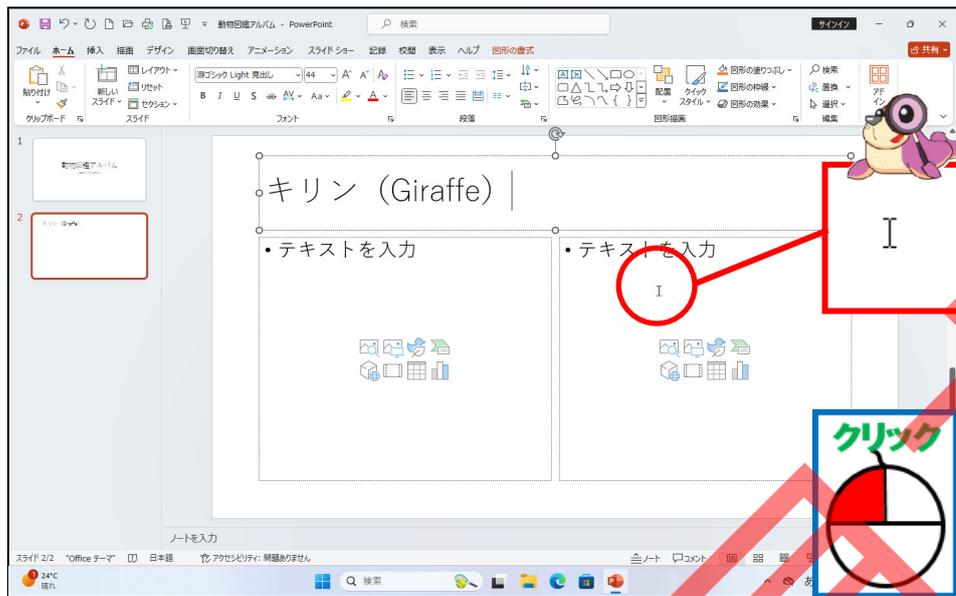
4

タイトルプレースホルダーに「キリン (Giraffe)」と入力しましょう



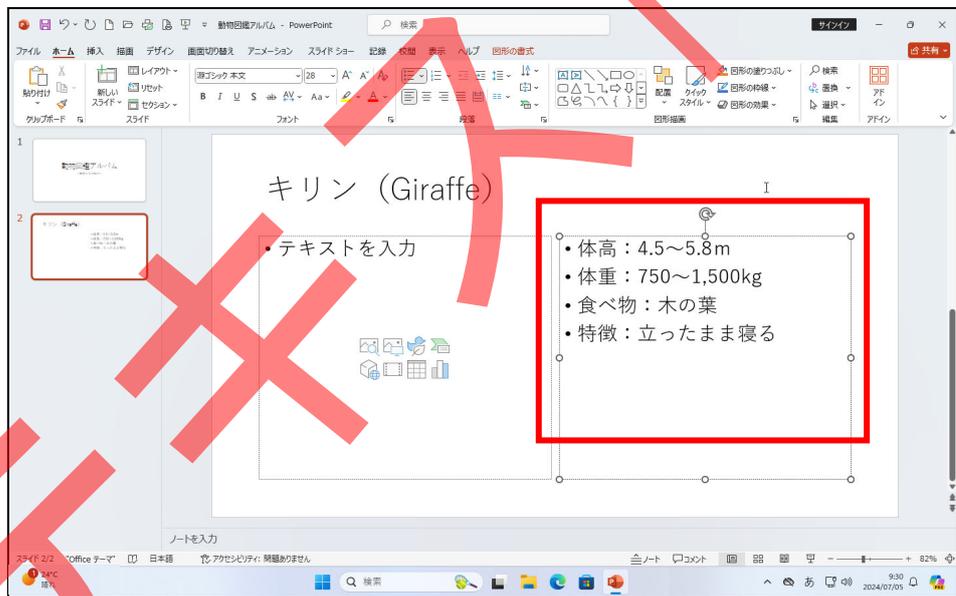
5

みぎがわ
右側のコンテンツプレースホルダーにポイントし、そのままクリックしましょう



6

したす
下の図のように文字を入力しましょう



かんじ よ かつ ひと か き さんこう にゆうりよく
漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。

体高(たいこう)	体重(たいじゅう)	食べ物(たべもの)	木の葉(このは)
特徴(とくちょう)	立った(たった)	寝る(ねる)	

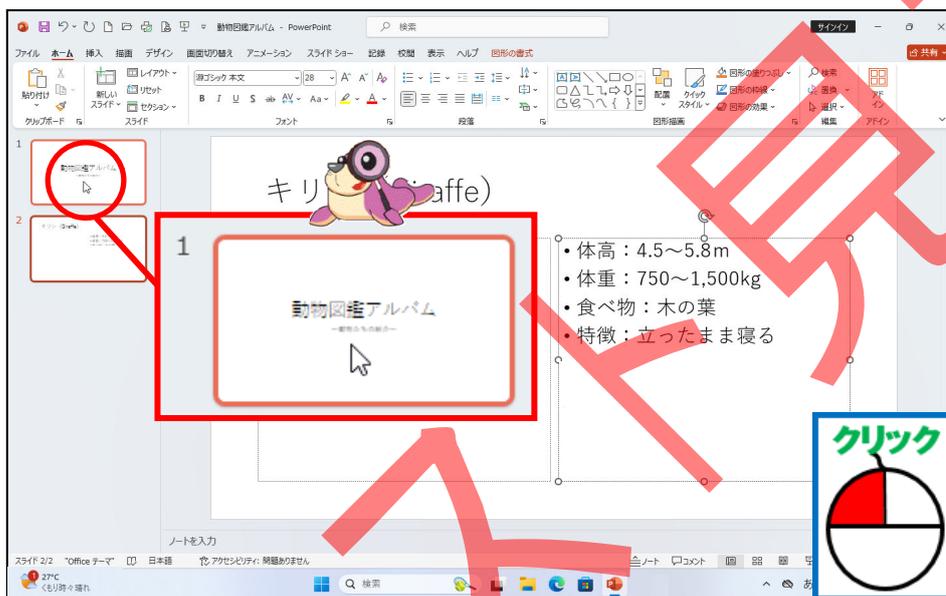


レッスン2 (4)

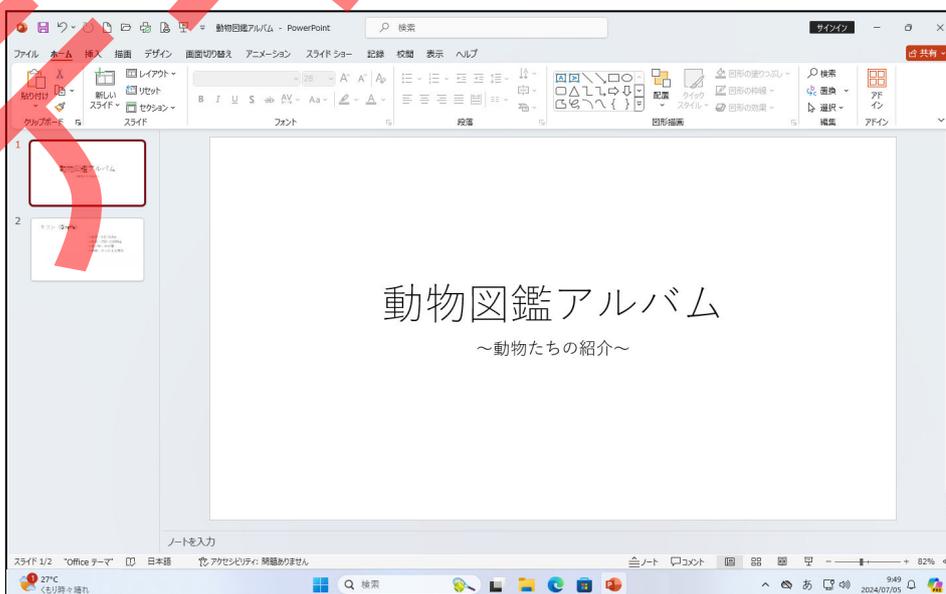
スライドの基本操作を学びましょう ～スライドの切り替えについて学びましょう～

そうき
操作をしてみましょう

1 スライド1にポイントし、そのままクリックしましょう

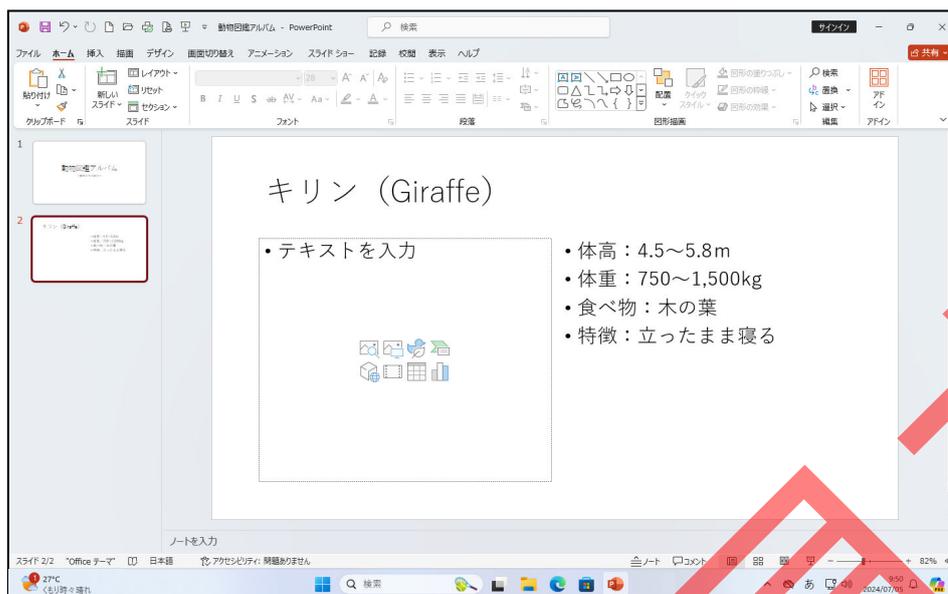


2 スライドが切り替わったことを確認しましょう



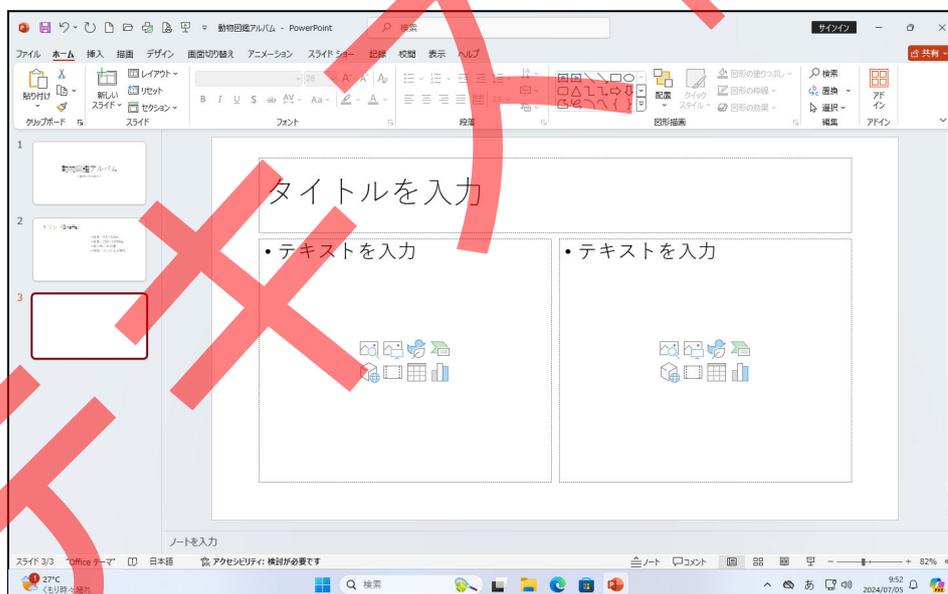
3

スライド2に切り替わきましょう



4

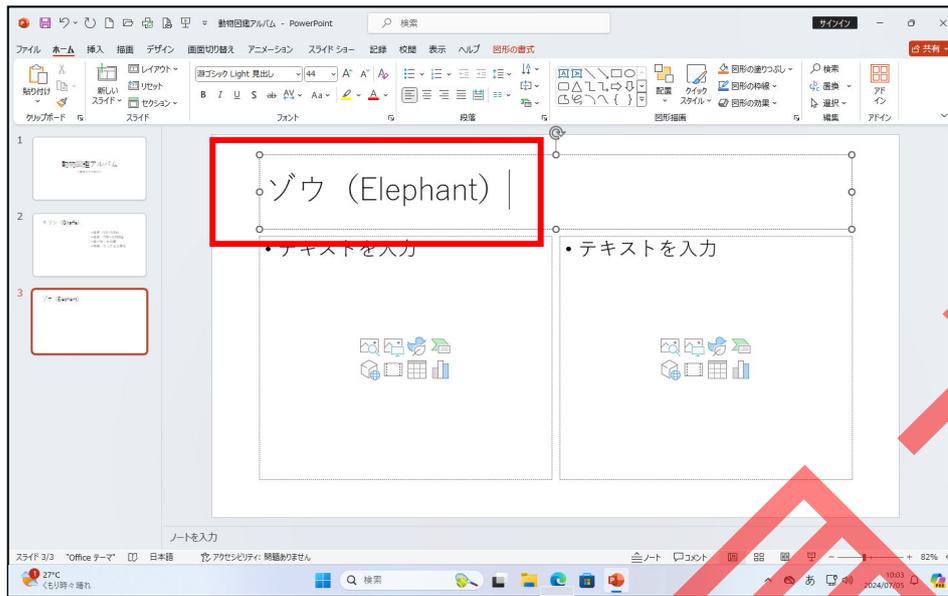
新しいスライド「2つのコンテンツ」を追加しましょう



スライドの追加がわからない人は、レッスン 2-(3)を復習しましょう。

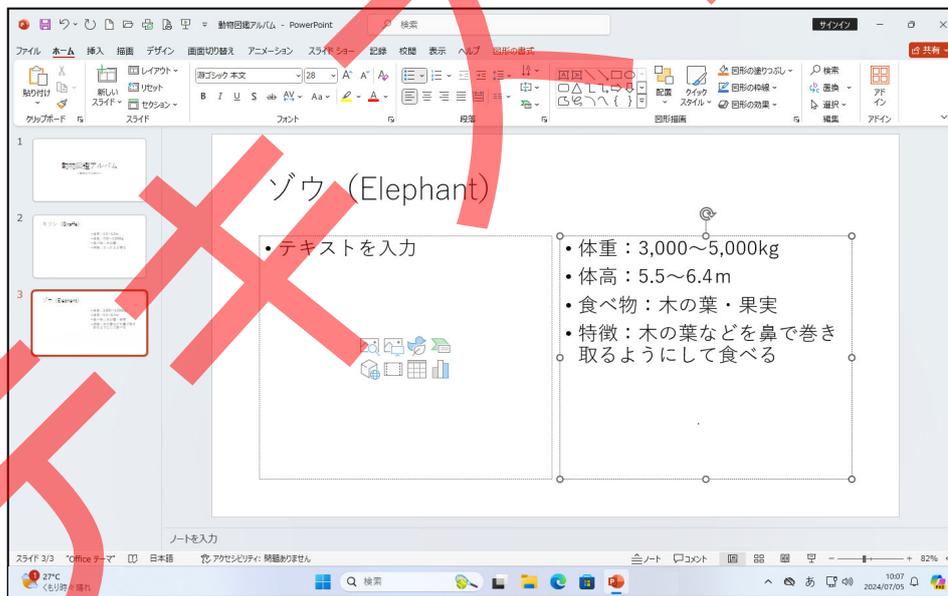
5

エレファント にゅうりよく
タイトルプレースホルダーに「ゾウ (Elephant)」と入力しましょう



6

みぎがわ した す さんこう もじ にゅうりよく
右側のプレースホルダーに下の図を参考に文字を入力しましょう

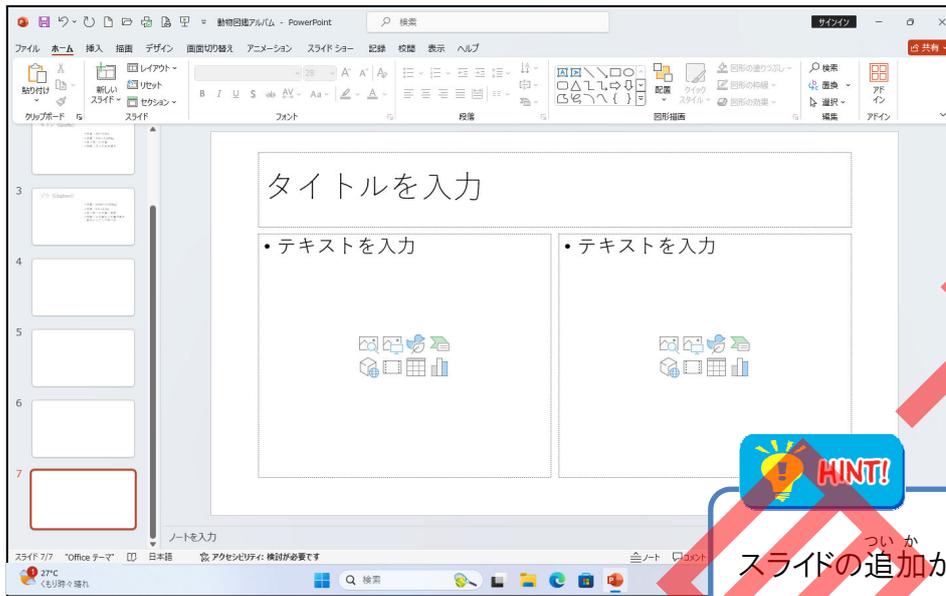


かんじ よ かた ひと か き さんこう にゅうりよく
漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。

体重(たいじゅう)	体高(たいこう)	食べ物(たべもの)	木の葉(このは)
果物(くだもの)	特徴(とくちょう)	鼻(はな)	巻き(まき)
取る(とる)	食べる(たべる)		

7

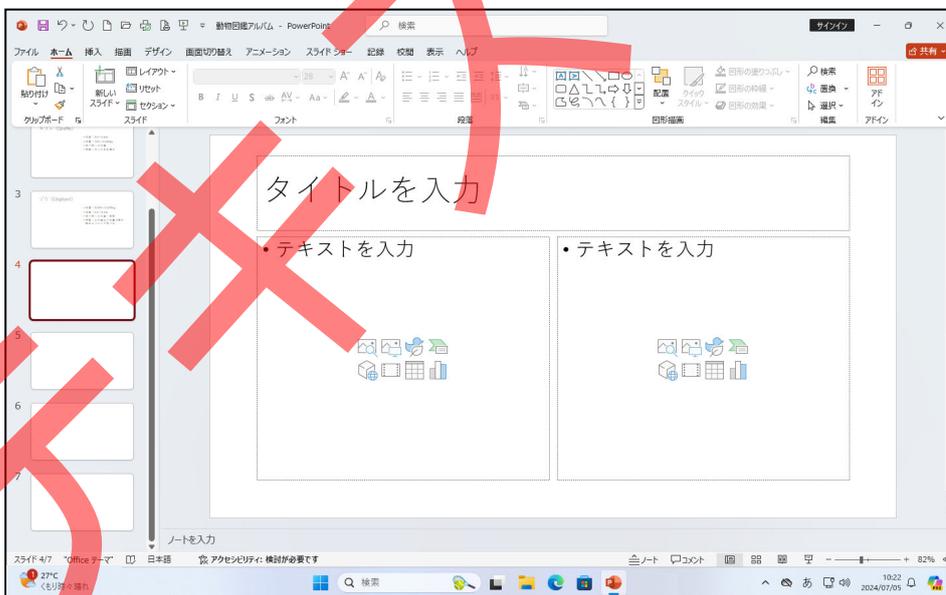
「2つのコンテンツ」のスライドを4つ^{ついか}追加しましょう



スライドの追加がわからない人は、
レッスン 2-(3)を^{ふくしゅう}復習しましょう。

8

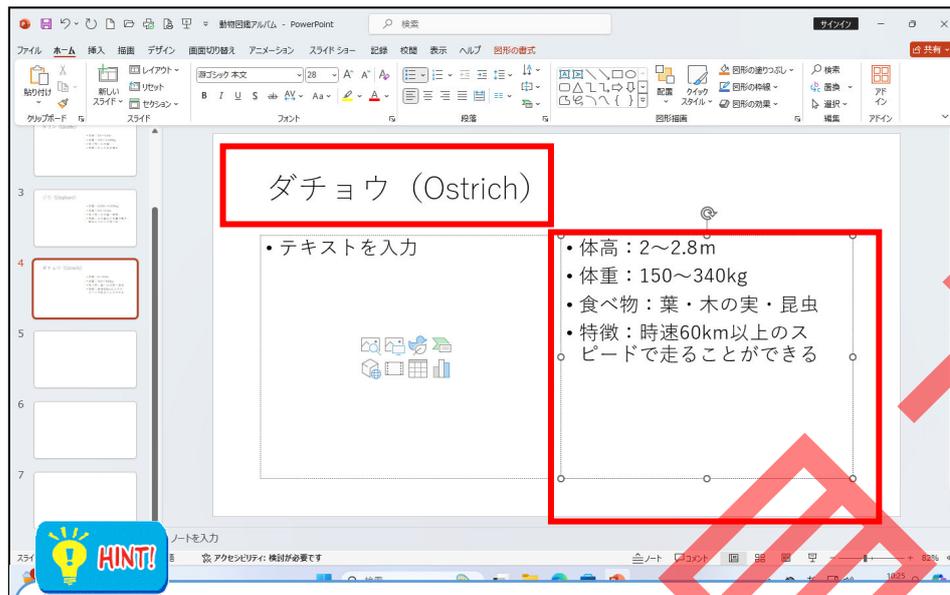
スライド4に^{きか}切り替えましょう



スライドの^{きか}切り替え方がわからない人は、
レッスン 2-(4)を^{ふくしゅう}復習しましょう。

9

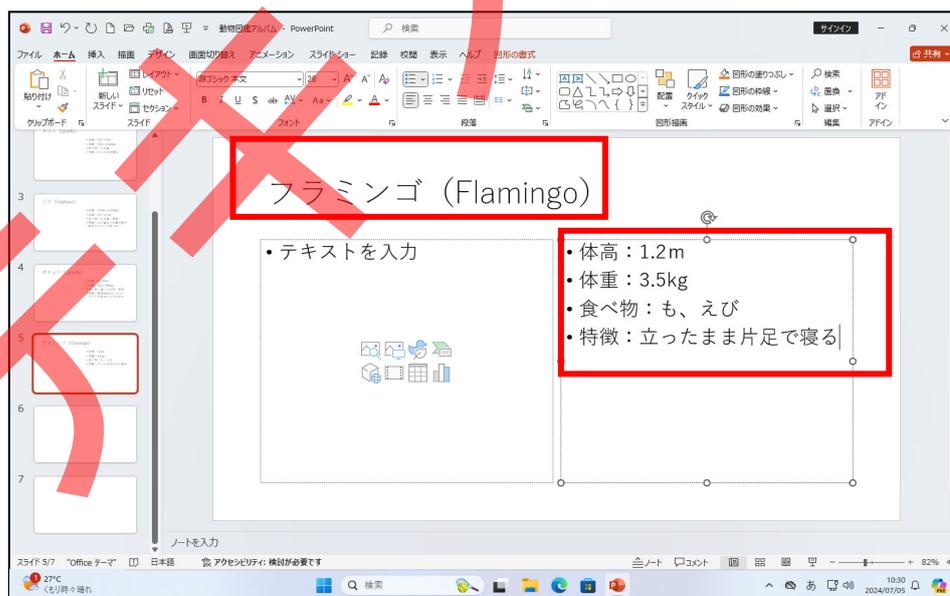
スライド 4 のタイトルプレースホルダーと、右側のコンテンツプレースホルダーに
つぎ ^{みぎがわ} 次 ^{にゆうりよく} のように入 ^{みぎがわ} かしま ^{にゆうりよく} しょう



^{かんじ} ^よ ^{かた} ^{ひと} ^か ^き ^{さんこう} ^{にゆうりよく}
漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入 ^{みぎがわ} かしま ^{にゆうりよく} しょう。
体高(たいこう) 体重(たいじゅう) 食べ物(たべもの) 葉(は)
木の実(きのみ) 昆虫(こんちゅう) 特徴(とくちょう) 時速(じそく)
以上(いじょう) 走る(はしる)

10

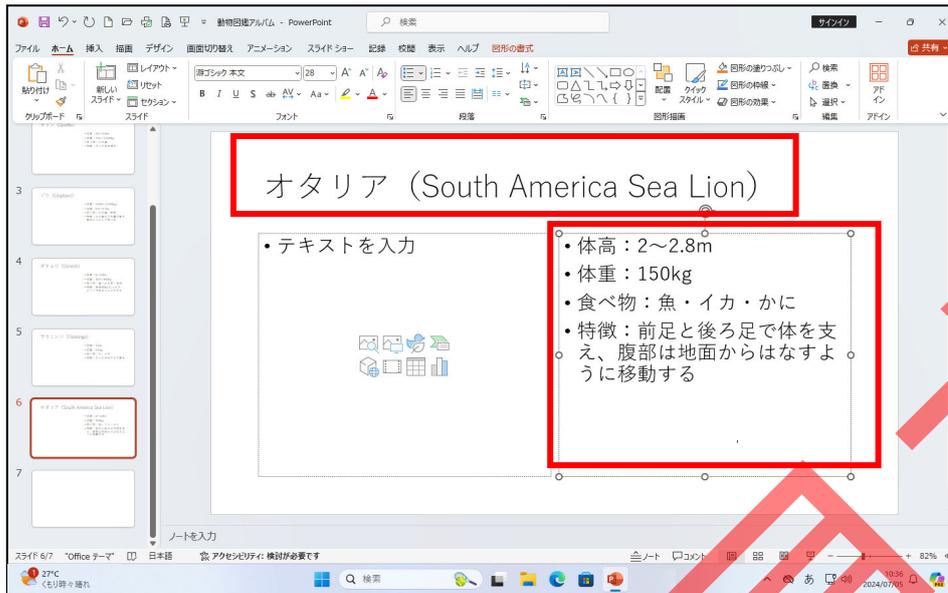
スライド 5 に切り替え、タイトルプレースホルダーと、右側のコンテンツプレース
ホルダーに ^{つぎ} 次 ^{にゆうりよく} のように入 ^{みぎがわ} かしま ^{にゆうりよく} しょう



^{かんじ} ^よ ^{かた} ^{ひと} ^か ^き ^{さんこう} ^{にゆうりよく}
漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入 ^{みぎがわ} かしま ^{にゆうりよく} しょう。
体高(たいこう) 体重(たいじゅう) 食べ物(たべもの) 特徴(とくちょう)
立った(たった) 片足(かたあし) 寝る(ねる)

11

スライド6に切り替え、タイトルプレースホルダーと、右側のコンテンツプレースホルダーに次のように入力しましょう



漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。

体高(たいこう)	体重(たいじゅう)	食べ物(たべもの)	魚(さかな)
特徴(とくちょう)	前足(まえあし)	後ろ足(うしろあし)	体(からだ)
支え(ささえ)	腹部(ふくぶ)	地面(じめん)	移動(いどう)

12

「動物図鑑アルバム」を上書き保存しましょう



スライドの基本操作を学びましょう

～スライドレイアウトの変更方法について学びましょう～

スライドレイアウト変更について学びましょう

スライドの追加で学習したように、スライドを変更する時も同様に、下の図のように11種類のスライドレイアウトから変更することができます。

◆ スライドの変更



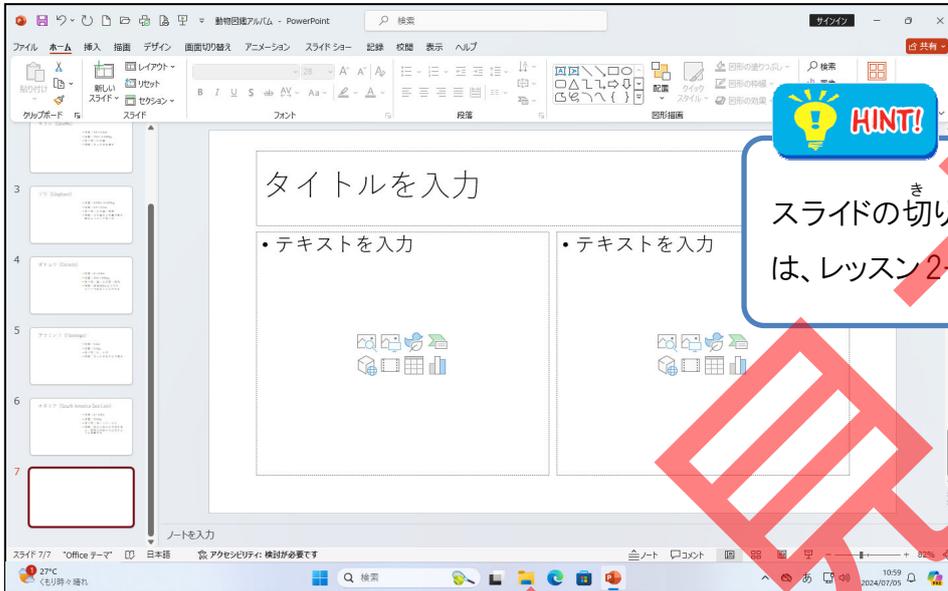
スライドレイアウトの一覧が表示されます

Office テーマ		
タイトル スライド	タイトルとコンテンツ	セクション見出し
2 つのコンテンツ	比較	タイトルのみ
白紙	タイトル付きのコンテンツ	タイトル付きの図
タイトルと縦書きテキスト	縦書きタイトルと縦書きテキスト	

一覧から選択すると、目的に合ったスライドレイアウトに変更されます。

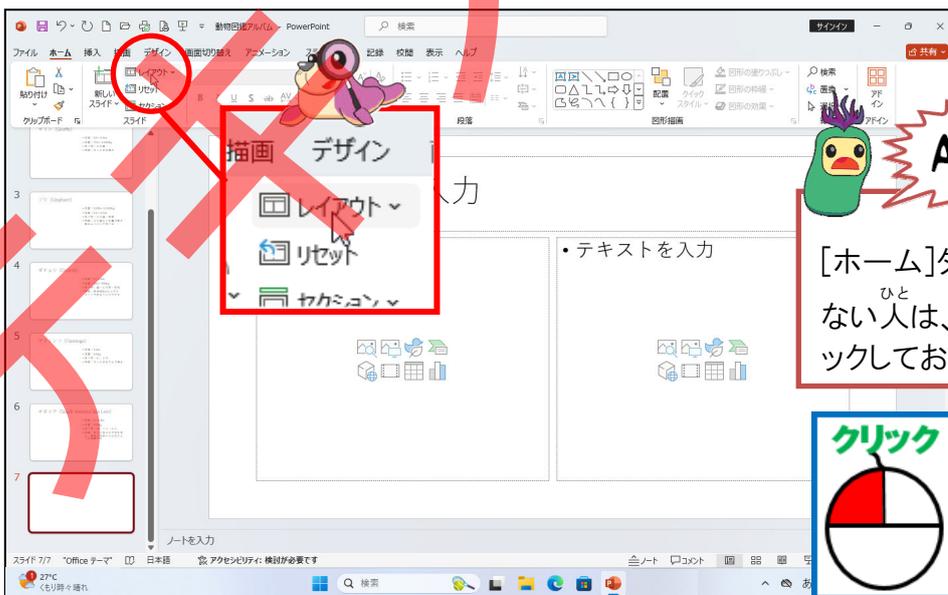
そうさ
操作をしてみましょう

1 スライド7に切り替えましょう



スライドの切り替えがわからない人は、レッスン2-(4)を復習しましょう。

2 [スライドのレイアウト]にポイントし、そのままクリックしましょう

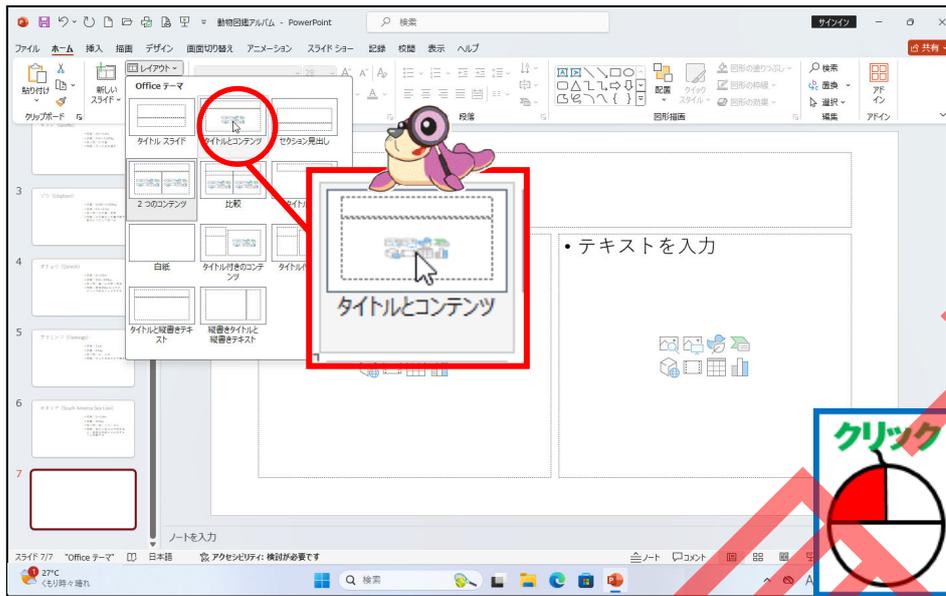


[ホーム]タブが選択されていない人は、[ホーム]タブをクリックしておきましょう。



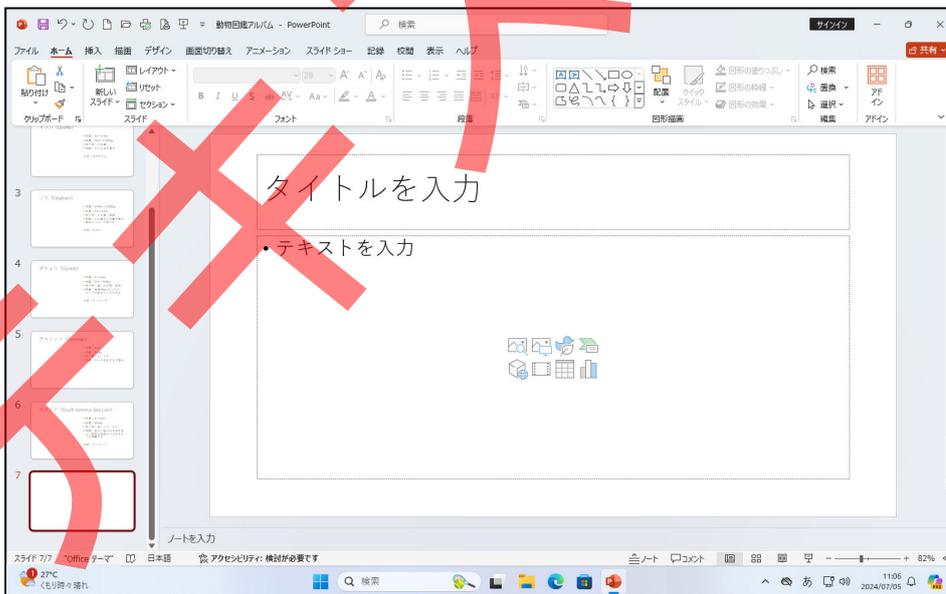
3

[タイトルとコンテンツ]にポイントし、そのままクリックしましょう



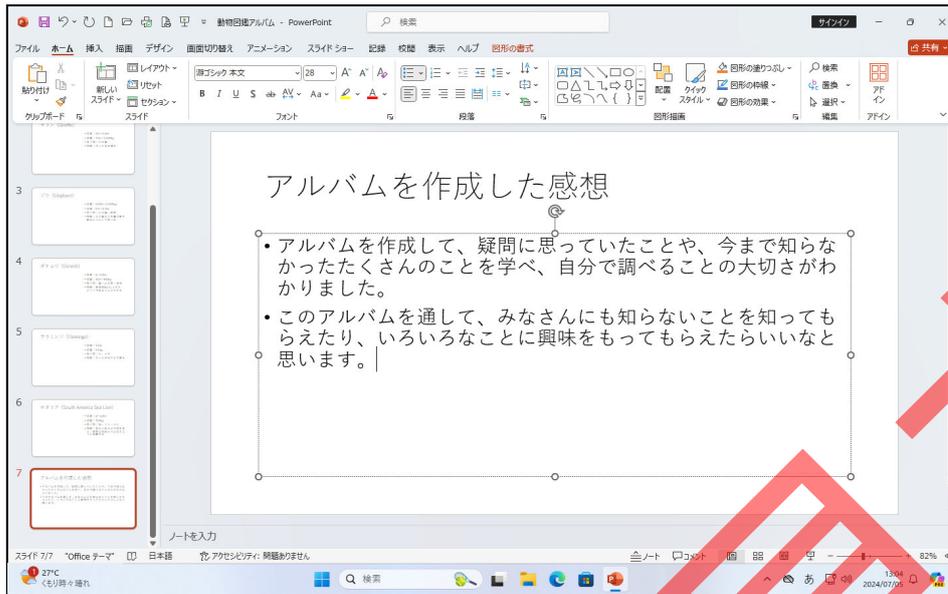
4

スライドのレイアウトが「タイトルとコンテンツ」に^か変わったことを^{かくにん}確認しましょう



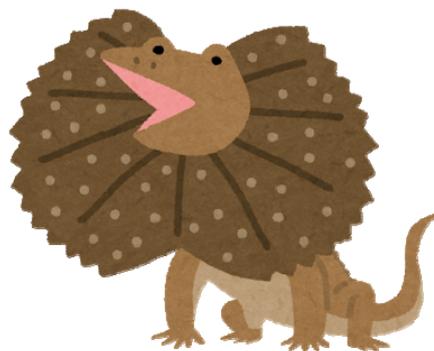
5

スライド7のタイトルプレースホルダーと、コンテンツプレースホルダーに次のように^{つぎ}に^にゆ^りよく^{よく}入力^いれ^いま^しよ^うう



漢^{かん}字^じの^よ読^よみ^かた^かが^わか^らな^い人^{ひと}は、^か下^か記^きを^{さん}参^{さん}考^{こう}に^にゆ^りよく^{よく}入^い力^りし^まし^よう。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 作成(さくせい) | 感想(かんそう) | 疑問(ぎもん) | 思 ^{おも} っ ^て (お ^も っ ^て) |
| 今(いま) | 知 ^し ら ^な か ^つ た ^{(し} ら ^な か ^つ た) | | 学 ^ま べ ^{(ま} な ^べ) |
| 自 ^じ 分 ^{ぶん} (じ ^ぶ ん) | 調 ^{しら} べ ^る (しら ^べ る) | 大 ^{たい} 切 ^{せつ} (たい ^せ つ) | 通 ^{とお} し ^て (と ^お し ^て) |
| 興 ^き 味 ^み (き ^{ょう} み) | | | |

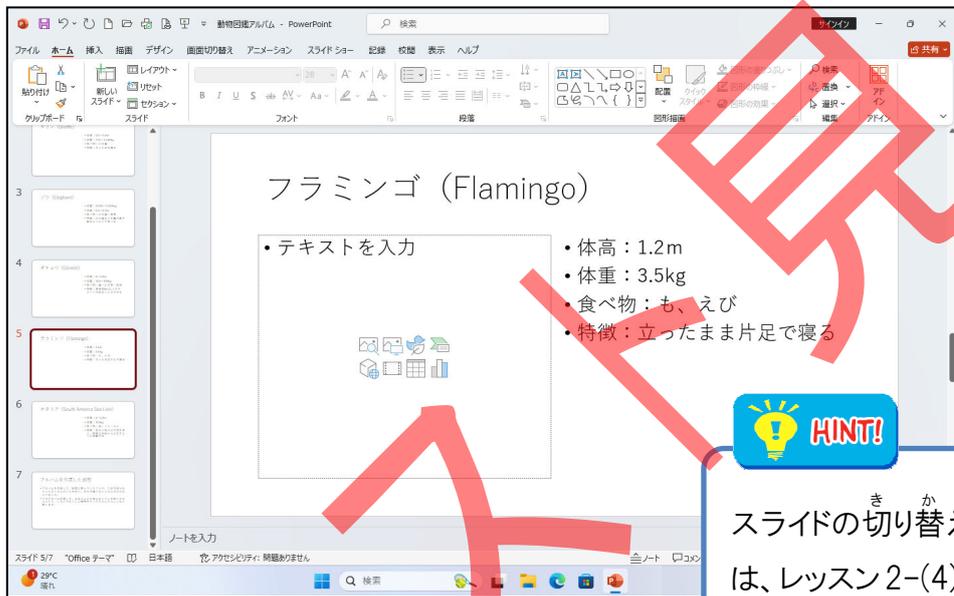




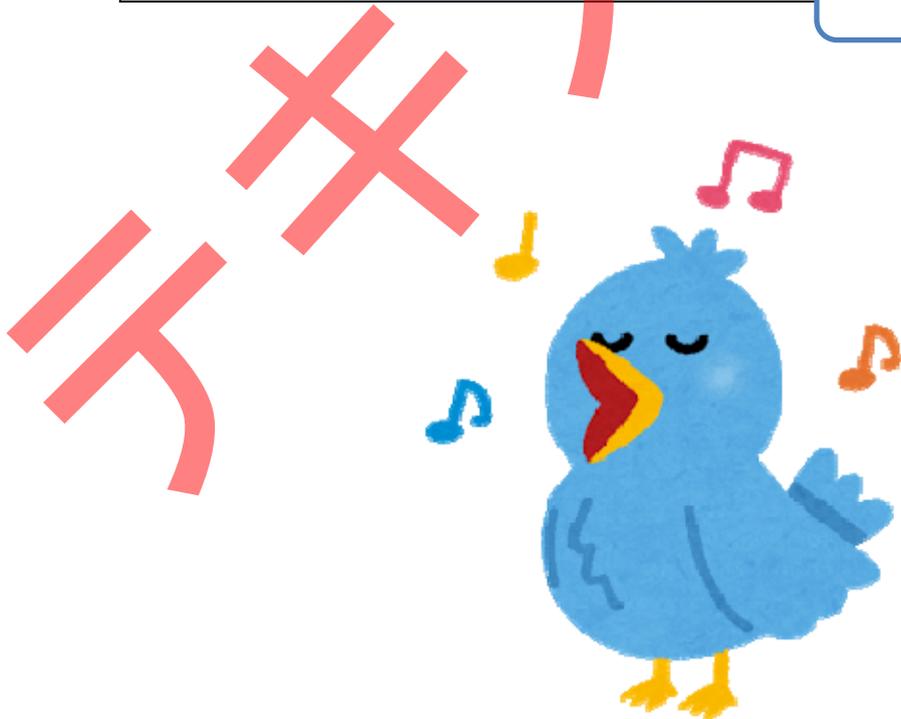
きほんそうさ まな
スライドの基本操作を学びましょう
 ~スライドの順序の入れ替えについて学びま
 しょう~

そうさ
操作をしてみましょう

1 スライド5に^き切り替^かえましょう

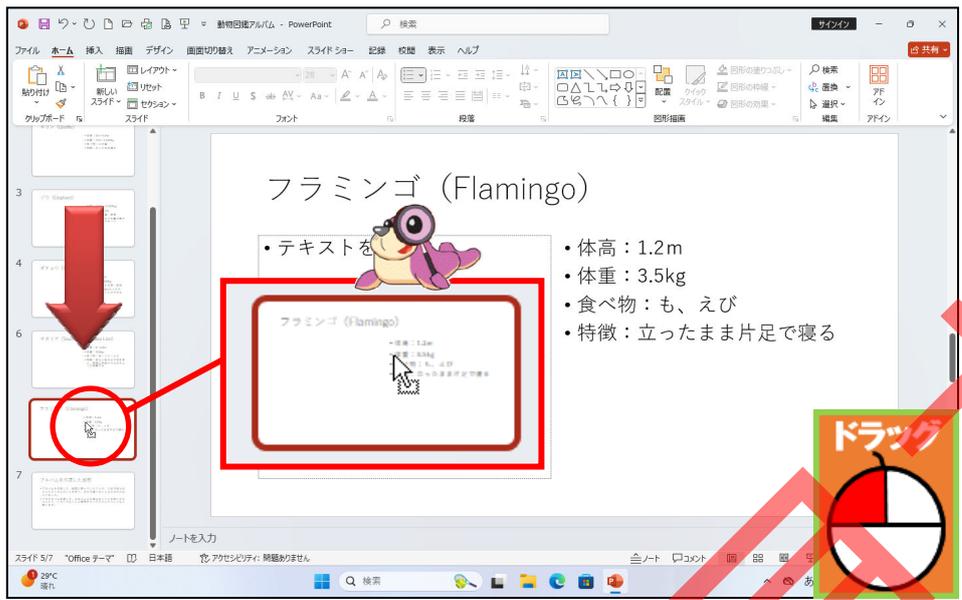


スライドの切り替えがわからない人
 は、レッスン2-(4)を復習しましょう。



2

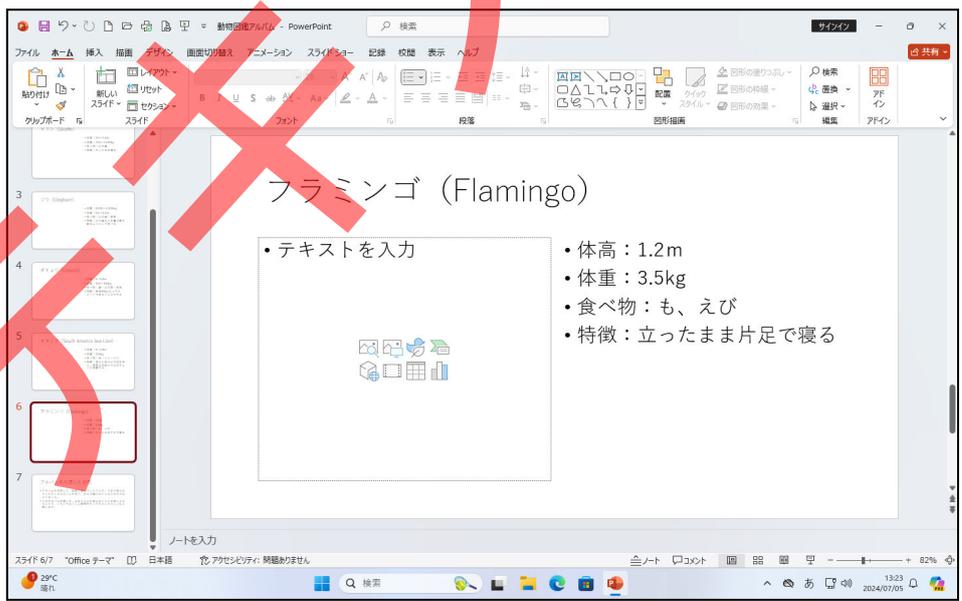
スライド5にポイントし、そのままスライド6の下へドラッグ^{した}しましょう



ドラッグすると、マウスポインターは  の形に変わります。^{かたち} ^か

3

スライドが入れ替わったことを確認^{かくにん}しましょう





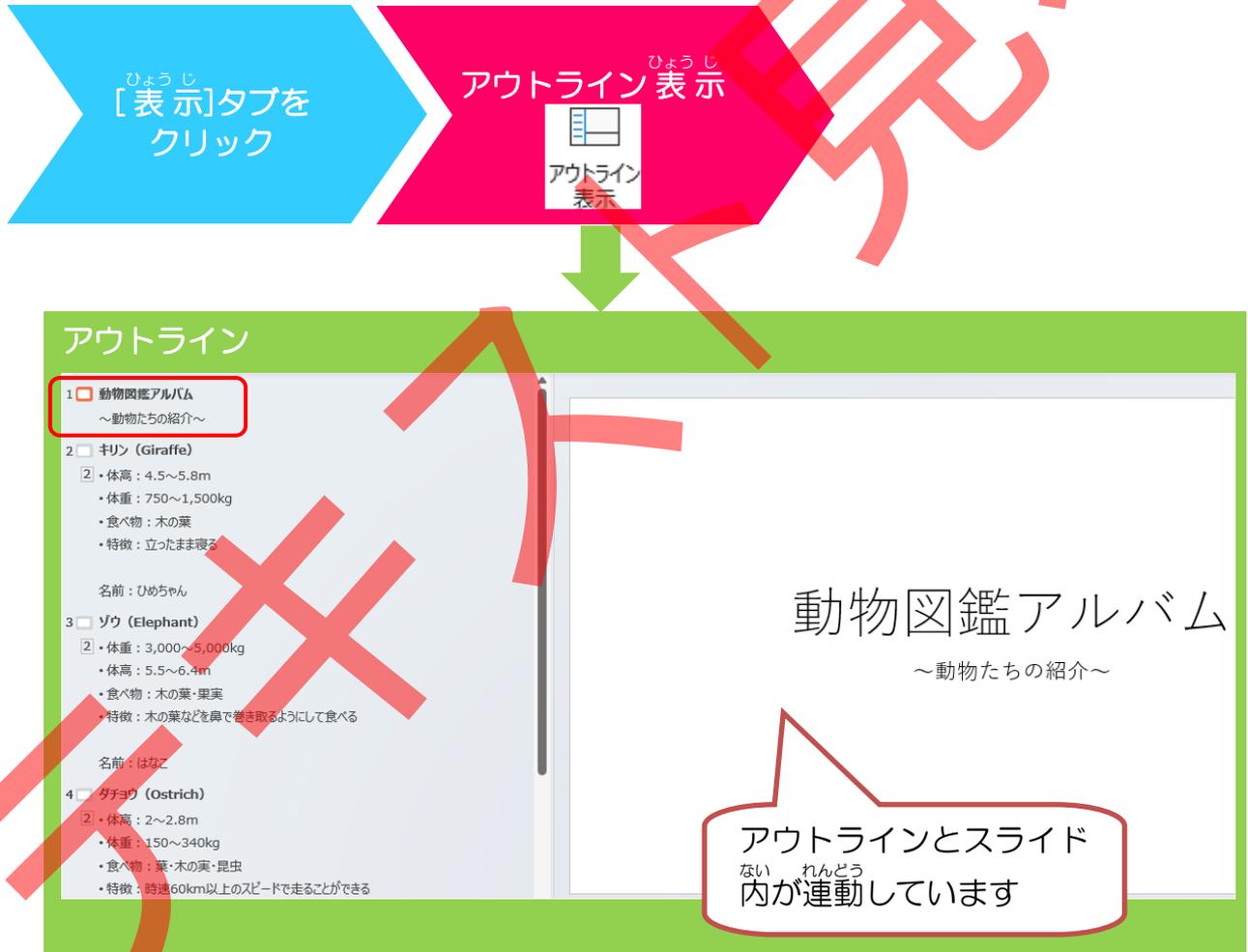
スライドの基本操作を学びましょう

～アウトライン表示に切り替えましょう～

アウトラインについて学びましょう

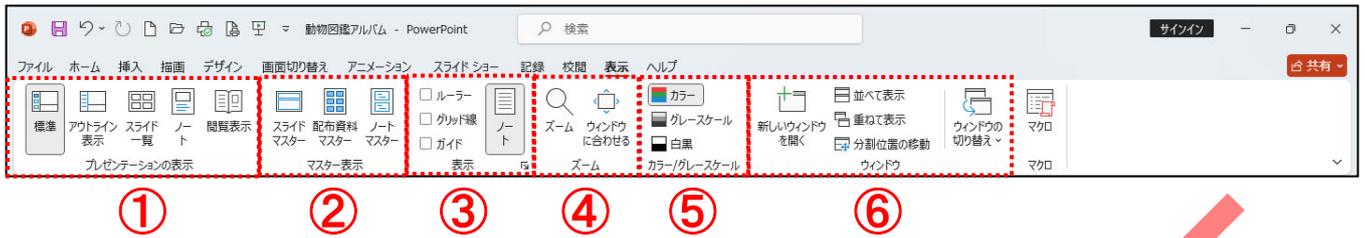
アウトライン表示では、スライドのタイトルや箇条書きのテキストのすべてが表示され、文字だけに集中できるので、プレゼンテーションの全体の流れがつかみやすくなります。ここではアウトライン表示に切り替え、スライドの構成を確認してみましょう。

◆ アウトライン表示



ひょうじ
[表示]タブ

PowerPointの画面全体の表示を変えたり、ウィンドウの開き方を変更するタブです。



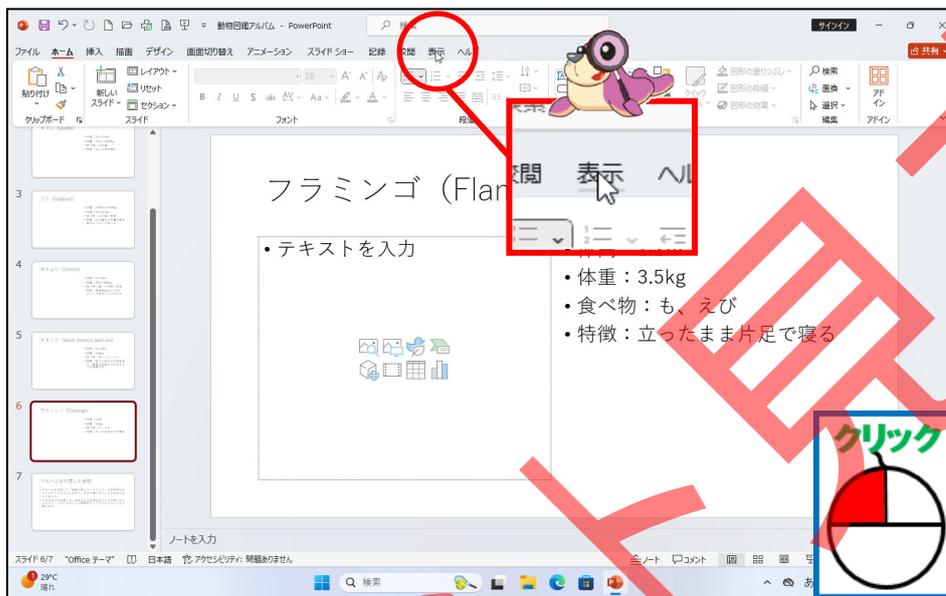
リボンの漢字の読みを確認しましょう

① プレゼンテーションの表示			
標準 (ひょうじゆん)	アウトライン表示 (アウトラインひょうじ)	スライド一覧 (スライドいちらん)	閲覧表示 (えつらんじょうじ)
② マスター表示		③ 表示	④ ズーム
配布資料マスター (はいふしりょうマスター)		<input type="checkbox"/> グリッド線 (グリッドせん)	ウィンドウに合わせる (ウィンドウサイズにあわせる)
⑤ カラー/グレースケール			
<input type="checkbox"/> 白黒 (しろくろ)			
⑥ ウィンドウ			
新しいウィンドウを開く (あたらしいウィンドウをひらく)	並べて表示 (ならべてひょうじ)	重ねて表示 (かさねてひょうじ)	
分割位置の移動 (ぶんかついちのいどう)		ウィンドウの切り替え (ウィンドウのきりかえ)	

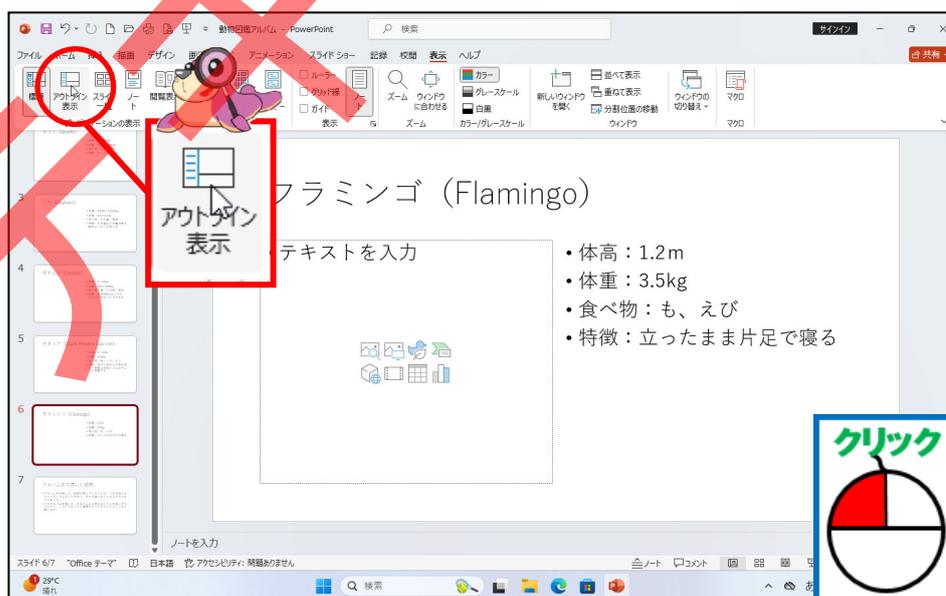
① アウトライン表示に切り替えましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 ひょうじ [表示]タブにポイントし、そのままクリックしましょう

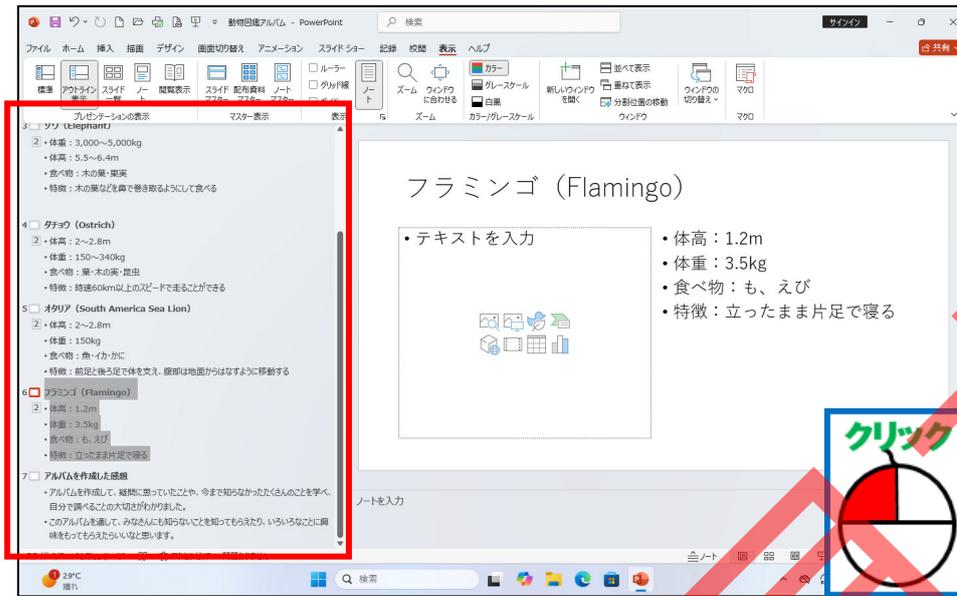


2 ひょうじ [アウトライン表示]にポイントし、そのままクリックしましょう



3

「アウトライン表示」に切り替わったことを確認しましょう

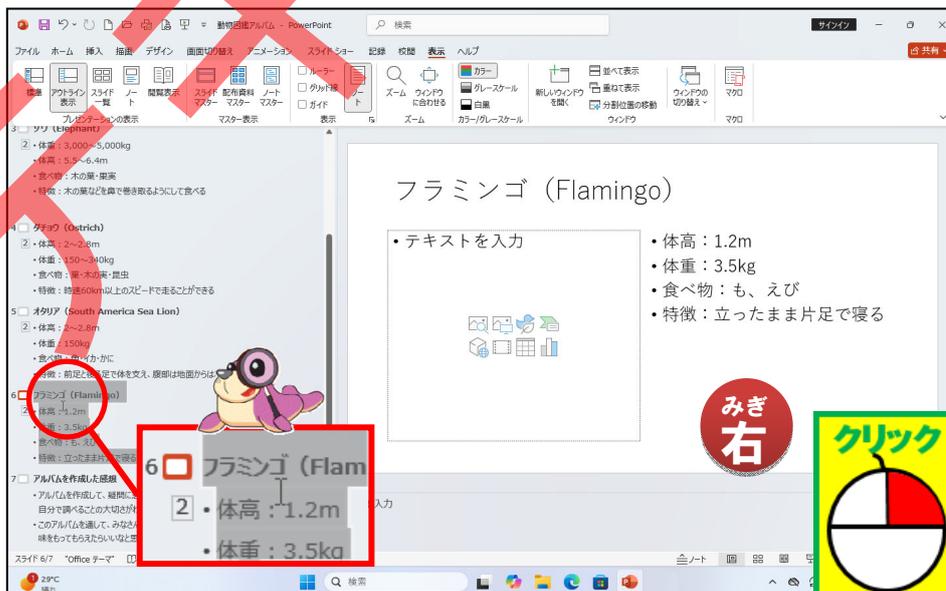


② 1枚のスライドの折りたたみ

操作をしてみましょう

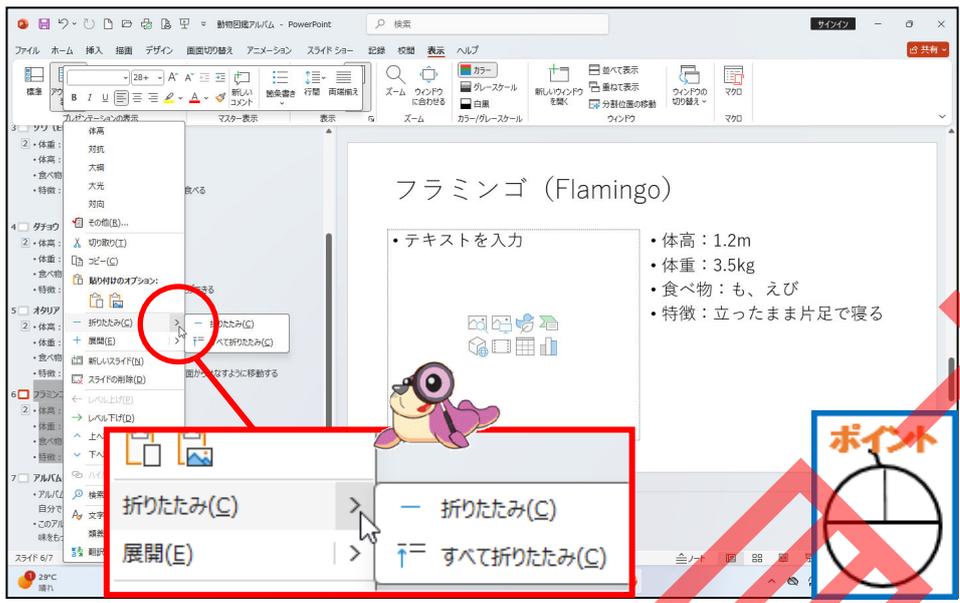
1

スライド6の中で、右クリックをしましょう



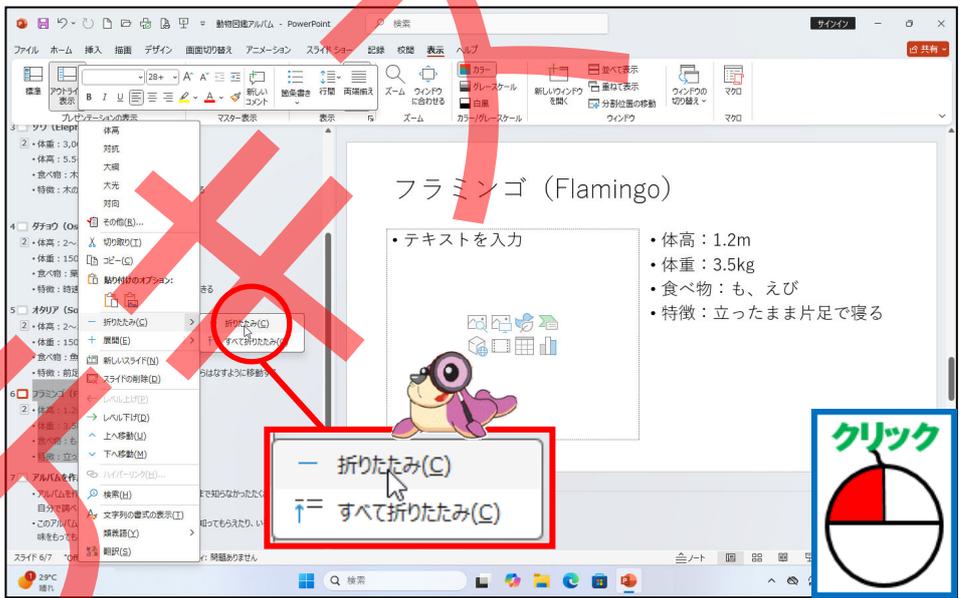
2

お [折りたたみ]の右に表示された > にポイントしましょう



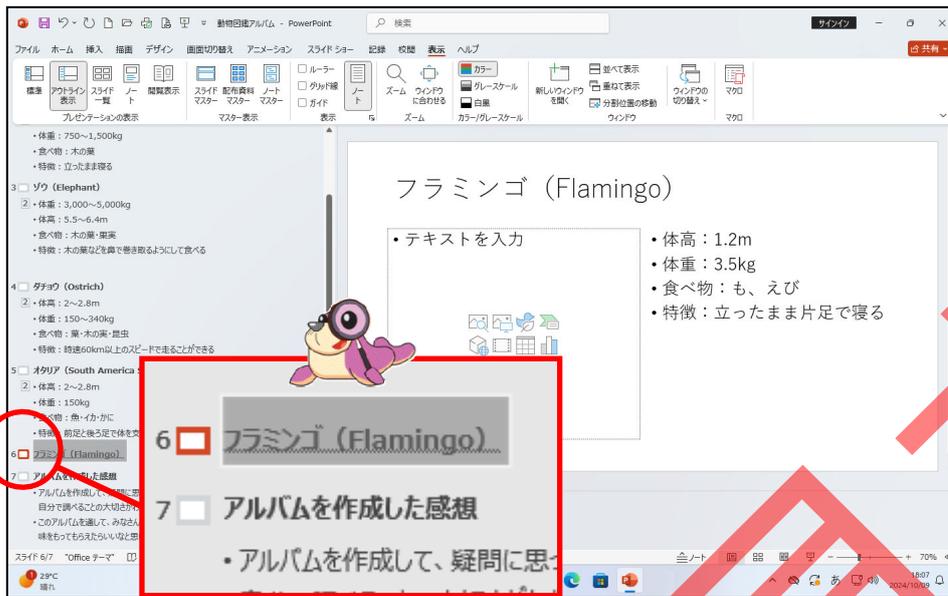
3

みぎがわ ひょうじ お 右側に表示された[折りたたみ]にポイントし、そのままクリックしましょう



4

スライド6のレイアウトが折りたたまれたことを確認しましょう



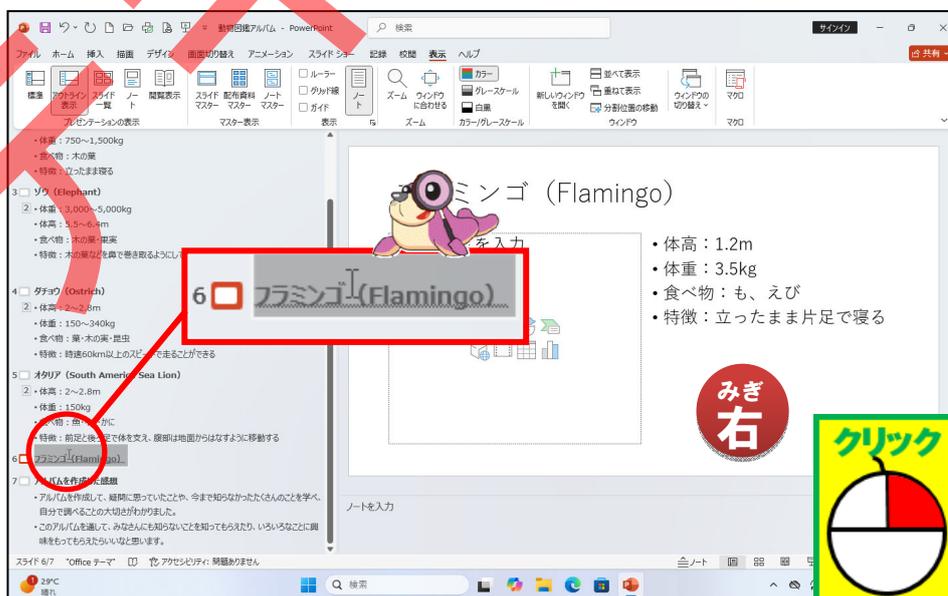
タイトル以外の文字が隠れた状態になります。

③ スライドの展開

操作をしてみましょう

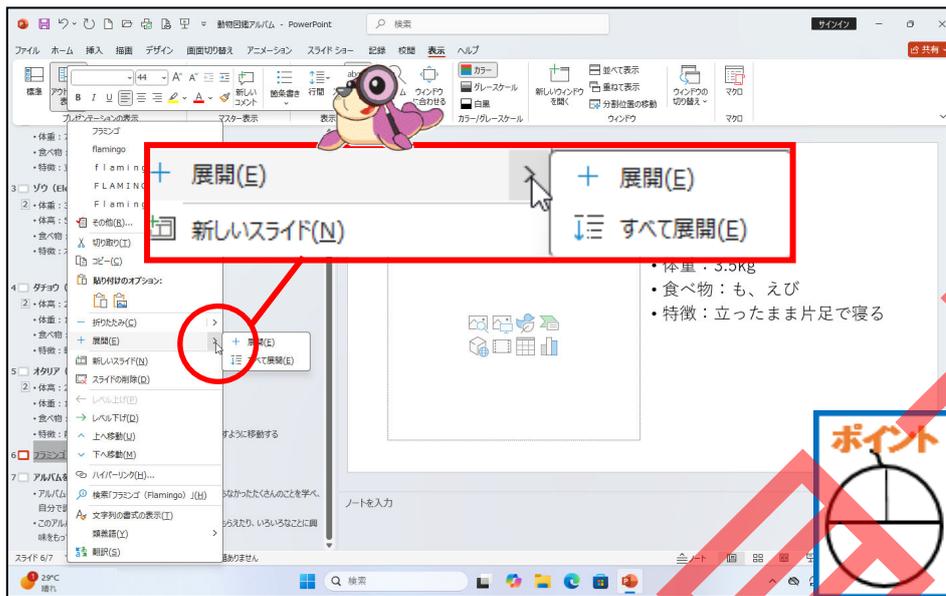
1

スライド6の中で、右クリックをしましょう



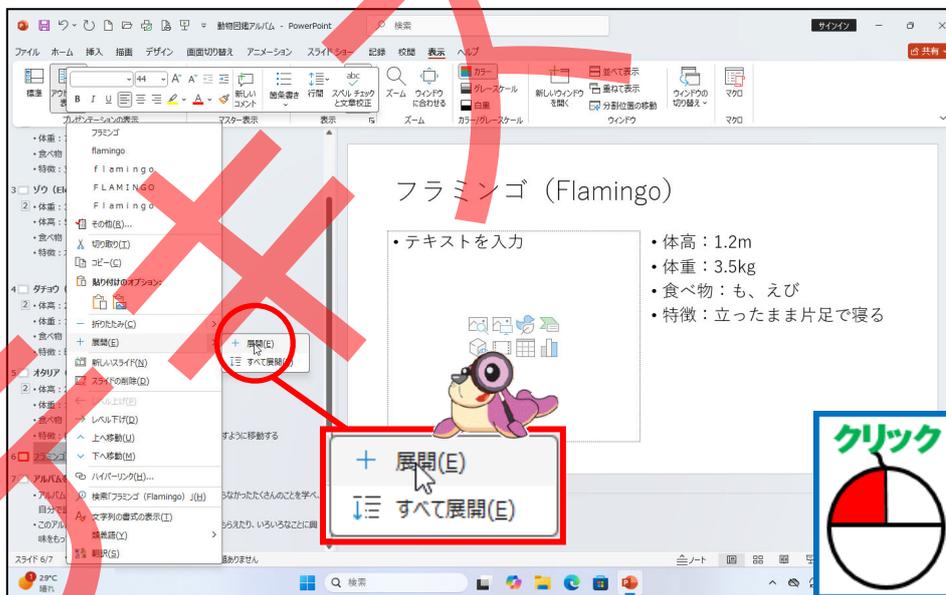
2

てんかい みぎ ひょうじ
[展開]の右に表示された > にポイントしましょう



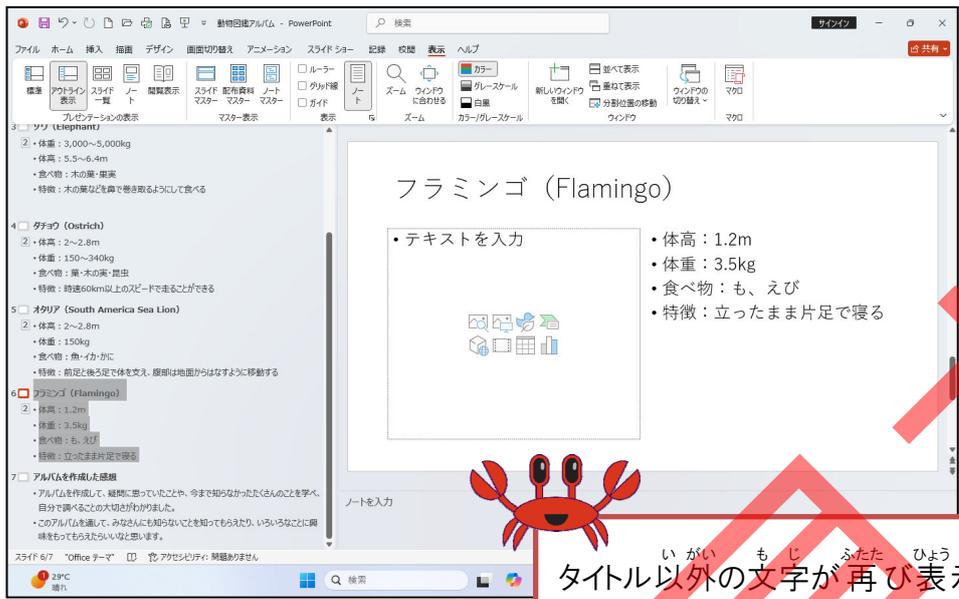
3

みぎわ ひょうじ てんかい
右側に表示された[展開]にポイントし、そのままクリックしましょう



4

てんかい かくにん
スライド6のレイアウトが展開されたことを確認しましょう



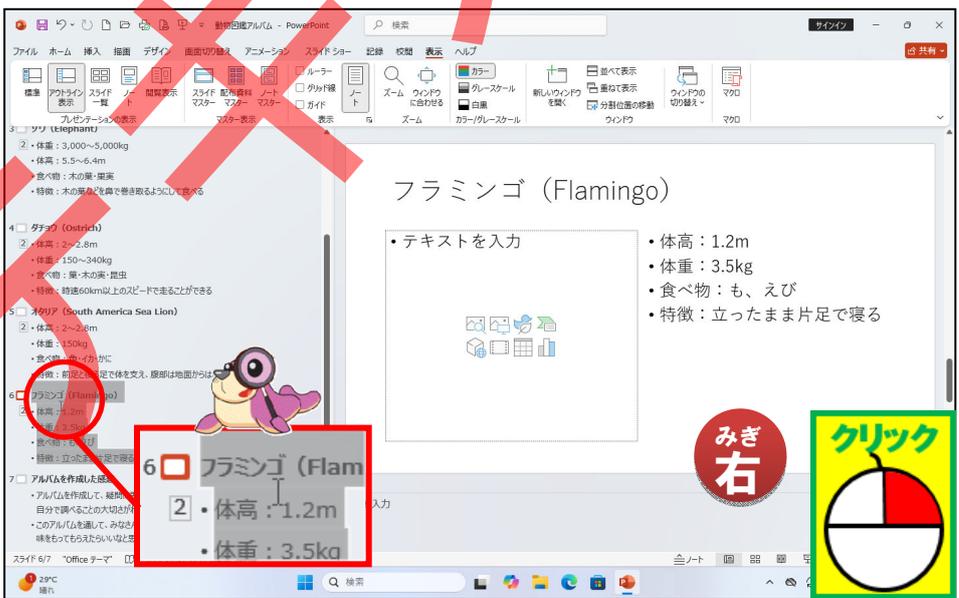
いがい もじ ふた た ひょうじ
タイトル以外の文字が再び表示されました。

④ すべてのスライドの折りたたみ

そう さ
操作をしてみましょう

1

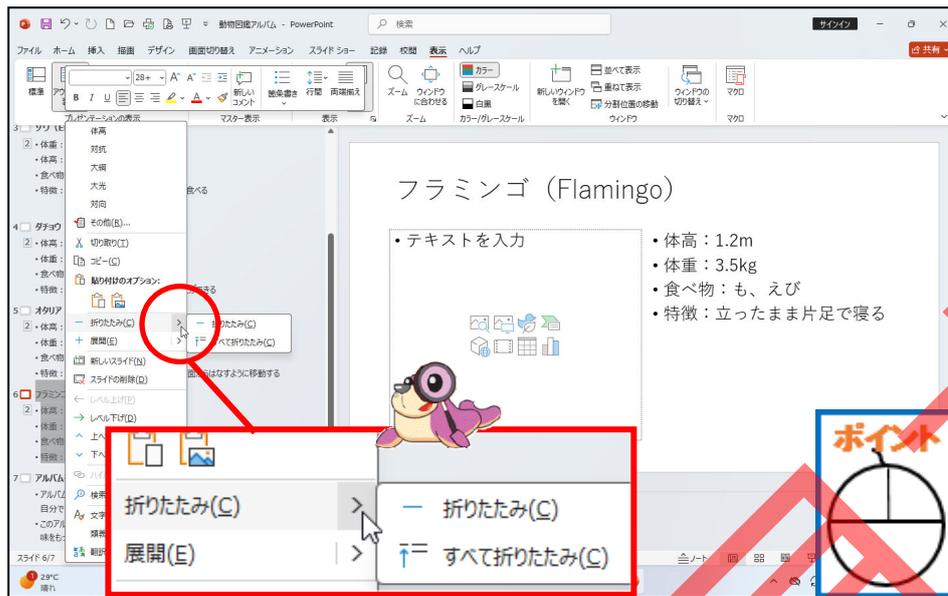
なか みぎ
スライド6の中で、右クリックをしましょう



ほか だいじょうぶ
スライド6でなく他のスライドでも大丈夫です。

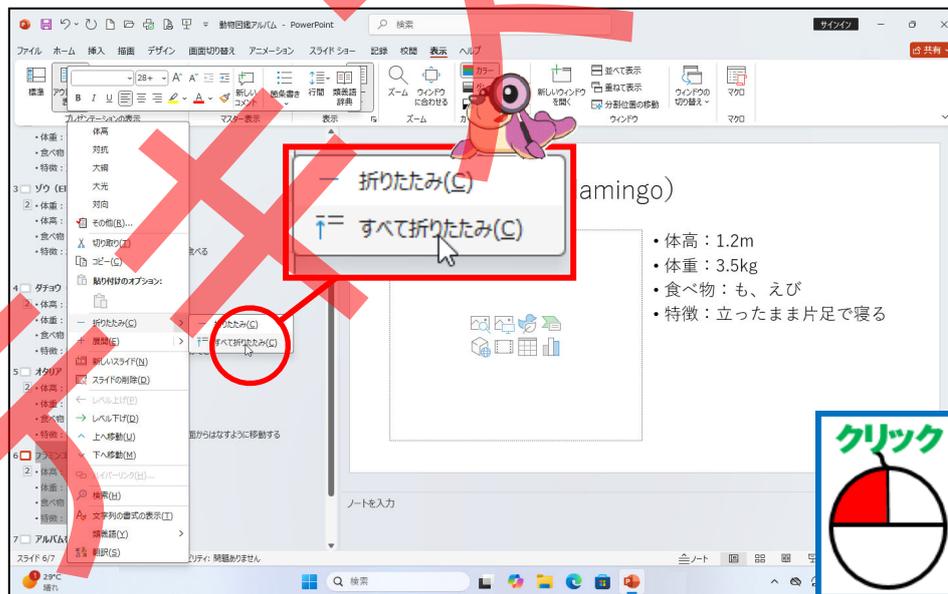
2

おみぎ ひょうじ
[折りたたみ] の右に 表示された > にポイントしましょう



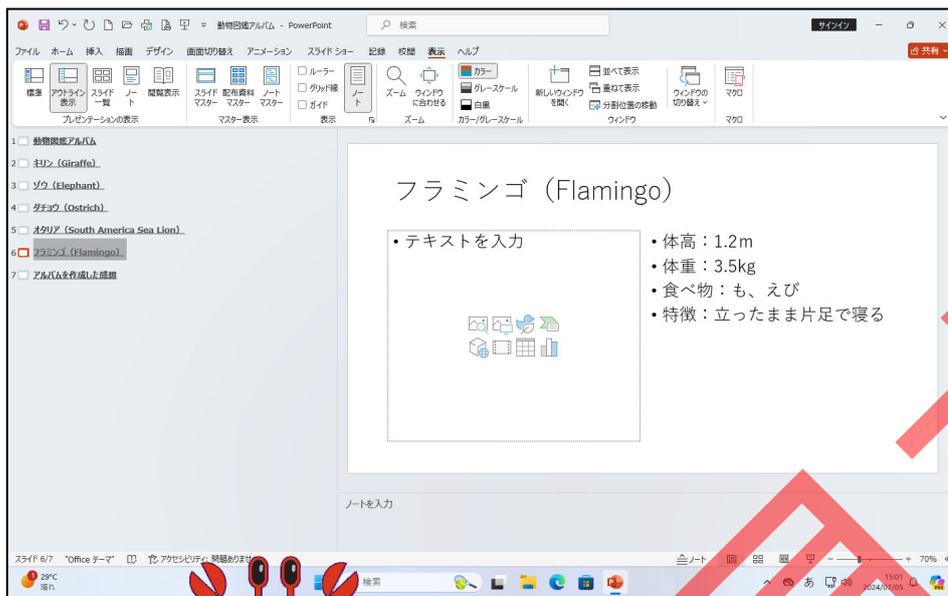
3

おみぎかひ ひょうじ
右側に 表示された[すべて折りたたみ]にポイントし、そのままクリックしましょう



4

すべてのスライドが折りたたまれたことを確認しましょう



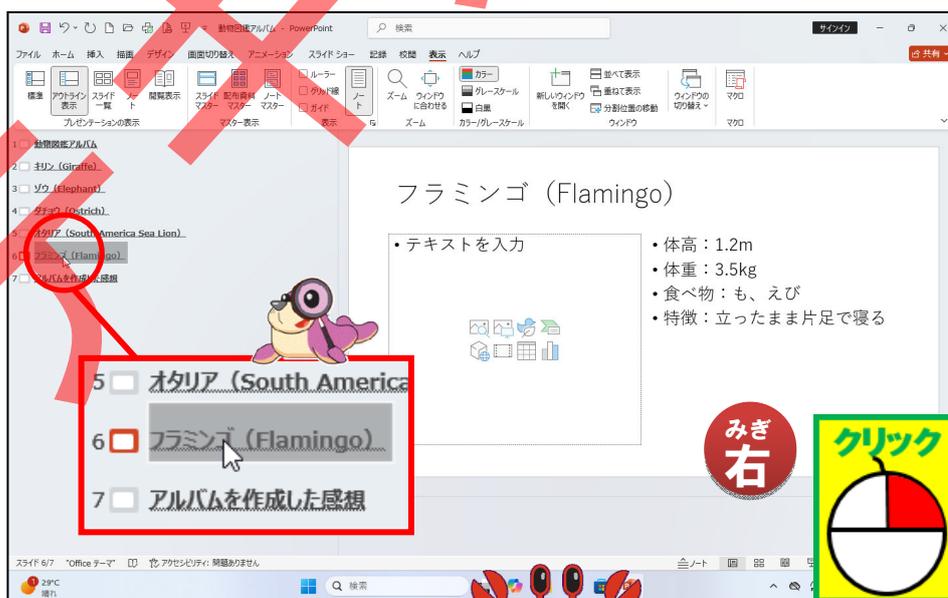
すべてのスライドのタイトル以外の文字が隠れた状態になります。

5 すべてのスライドの展開

操作をしてみましょう

1

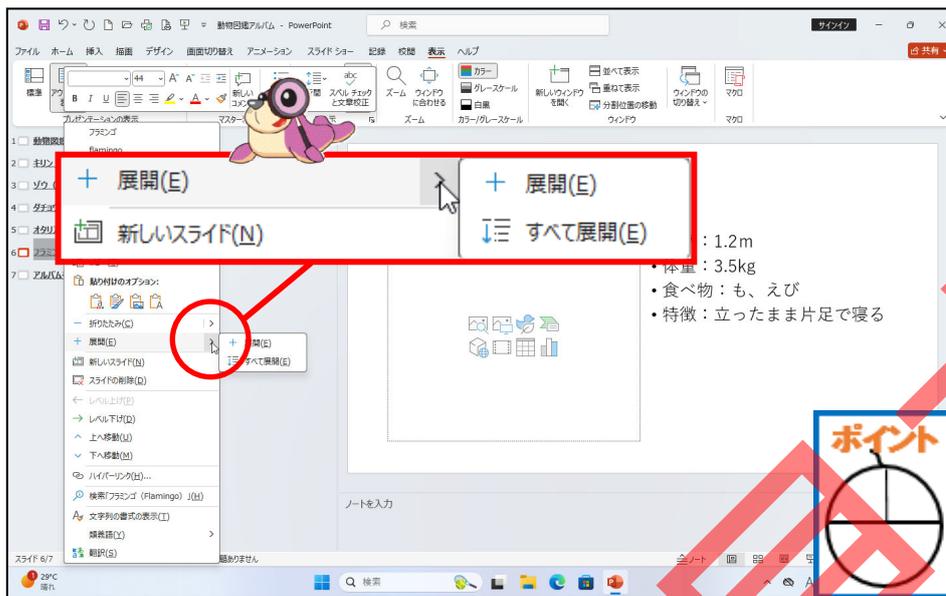
スライド6の中で、右クリックをしましょう



ほかの slide でも大丈夫です。

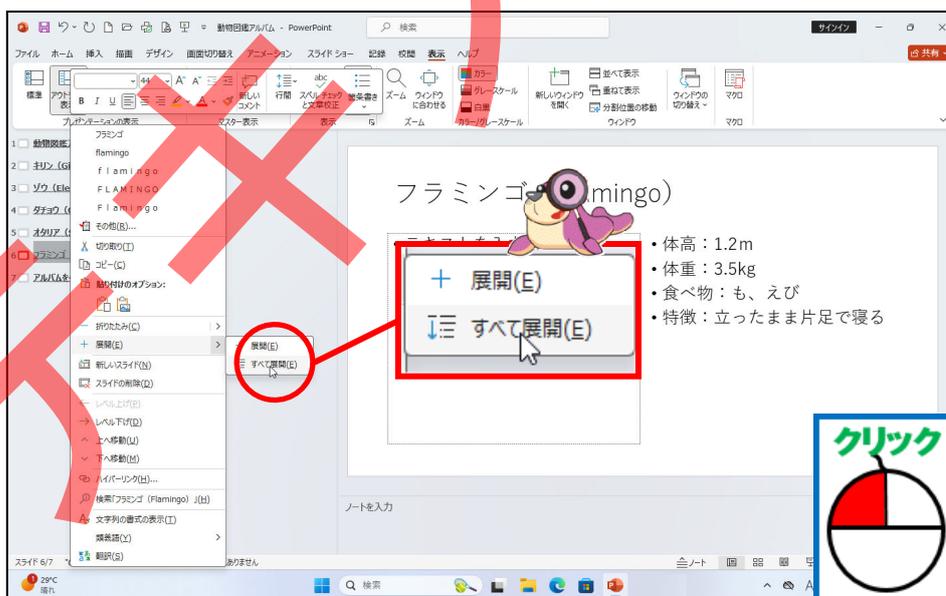
2

てんかい みぎ ひょうじ
[展開]の右に表示された > にポイントしましょう



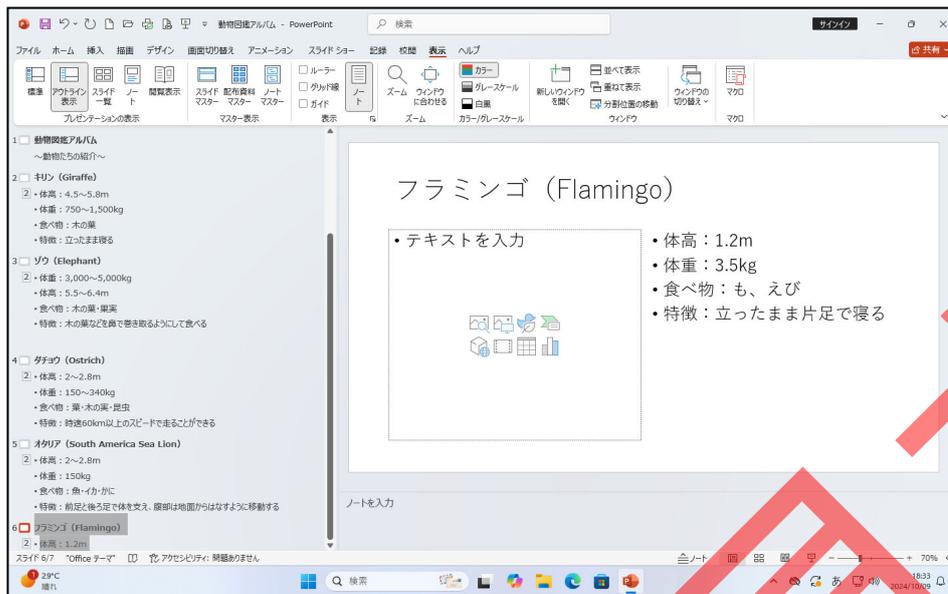
3

みぎかわ ひょうじ てんかい
右側に表示された[すべて展開]にポイントし、そのままクリックしましょう



4

すべてのスライドが展開されたことを確認しましょう



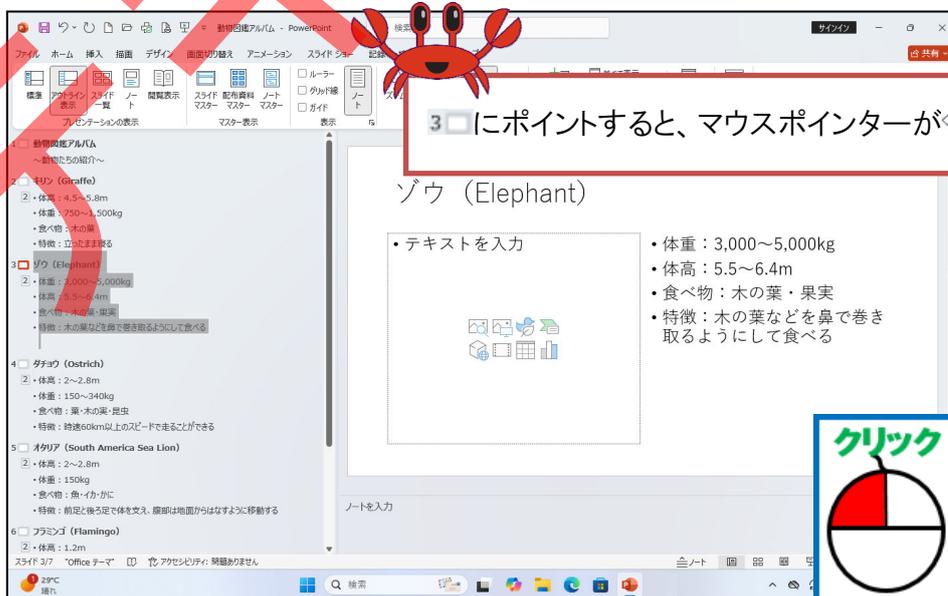
すべてのスライドのタイトル以外の文字が再び表示されました。

⑥ スライドの項目の移動

操作をしてみましょう

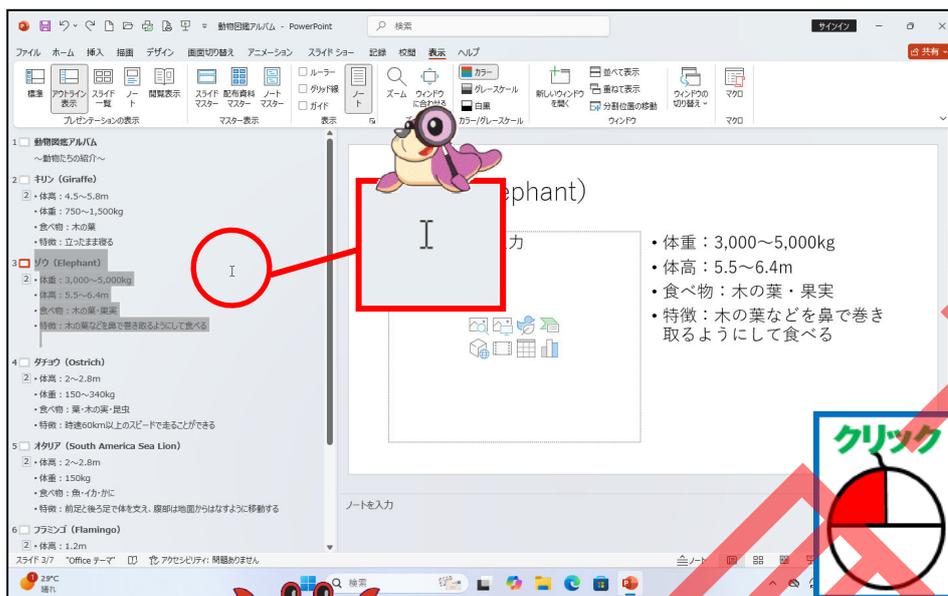
1

スライド3にポイントし、そのままクリックしてスライド3に切り替えましょう



2

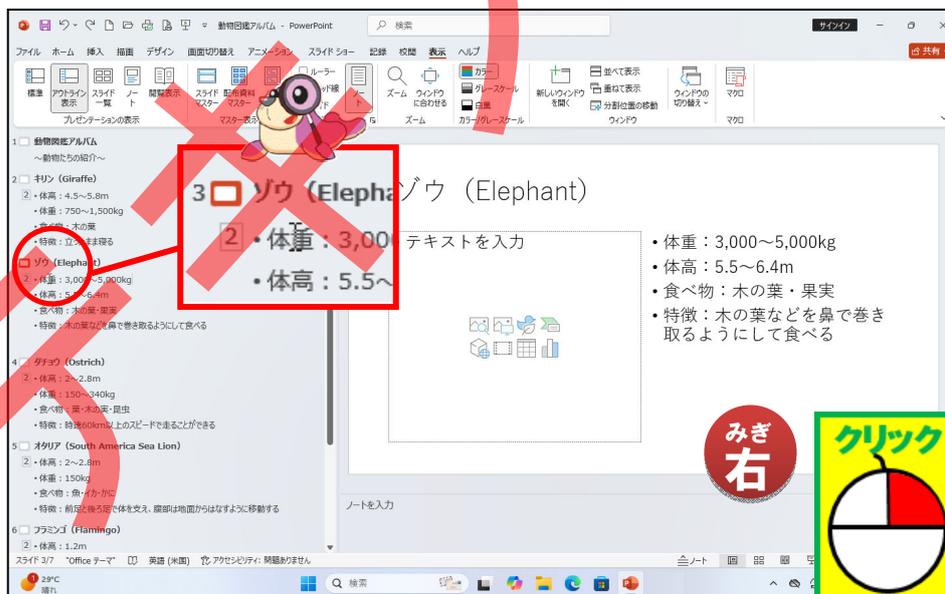
せんたくはんい かいじょ せんたくはんい いがい
選択範囲を解除するため選択範囲以外にポイントし、そのままクリックしましょう



せんたく かいじょ ばあい そうさ ひつよう
すでに選択が解除されている場合は、この操作は必要ありません。

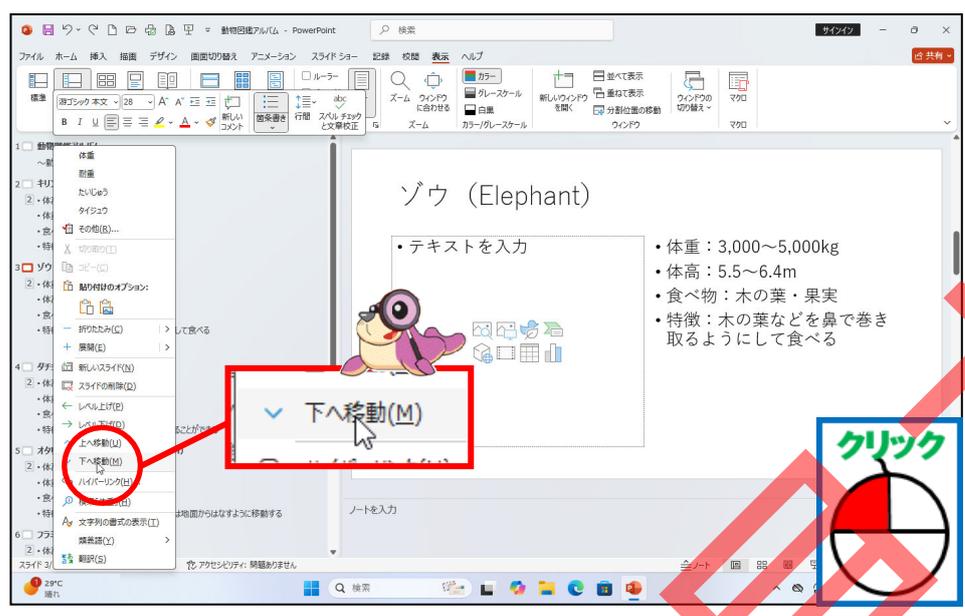
3

たいじゅう おぎ
[体重]にポイントし、そのまま右クリックをしましょう



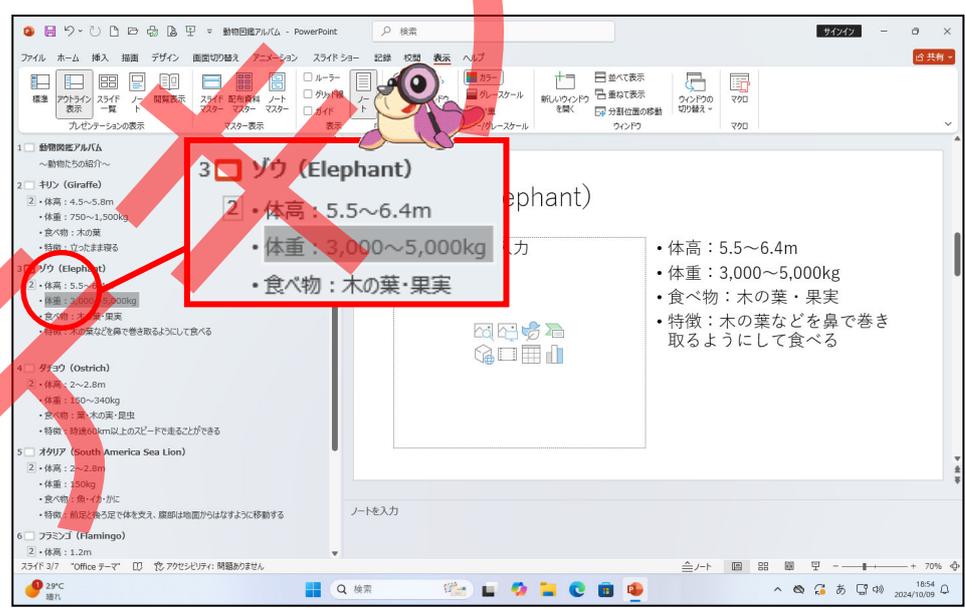
4

ひょうじ 表示された一覧より [下へ移動] にポイントし、そのままクリックしましょう



5

こうちく 項目が入れ替わったことを確認しましょう

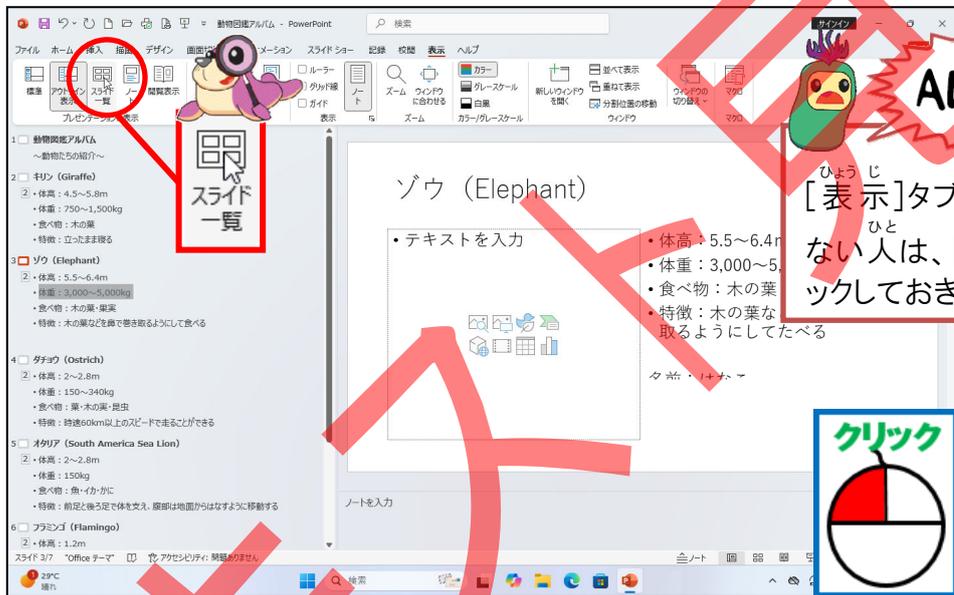


きほんそうさ まな
スライドの基本操作を学びましょう
 いちらんひょうじ きか
 ~スライダー一覧表示に切り替えましょう~

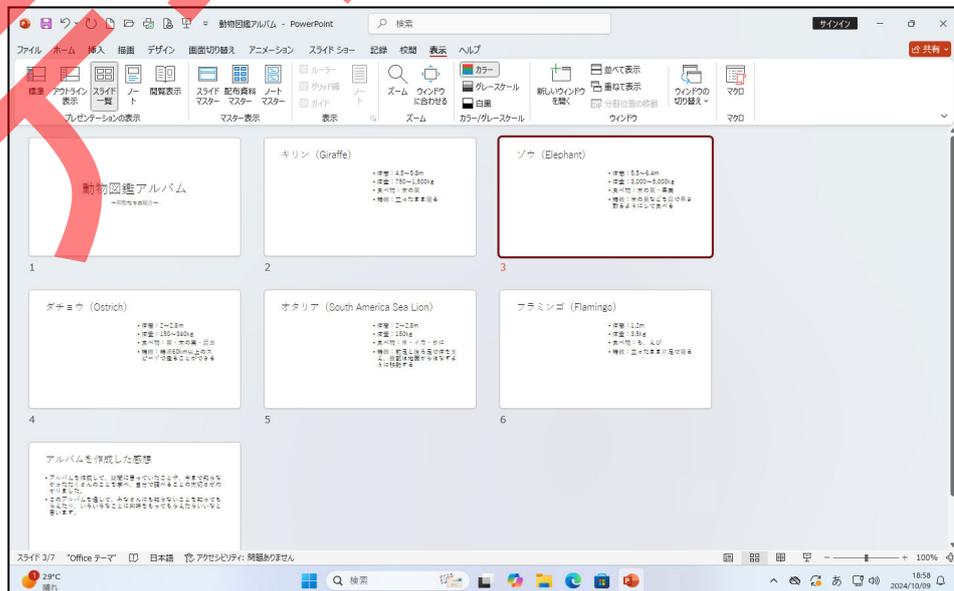
ひょうじ きか
① スライド表示に切り替えましょう

そうさ
 操作をしてみましょう

1 いちらん
[スライダー一覧]にポイントし、そのままクリックしましょう



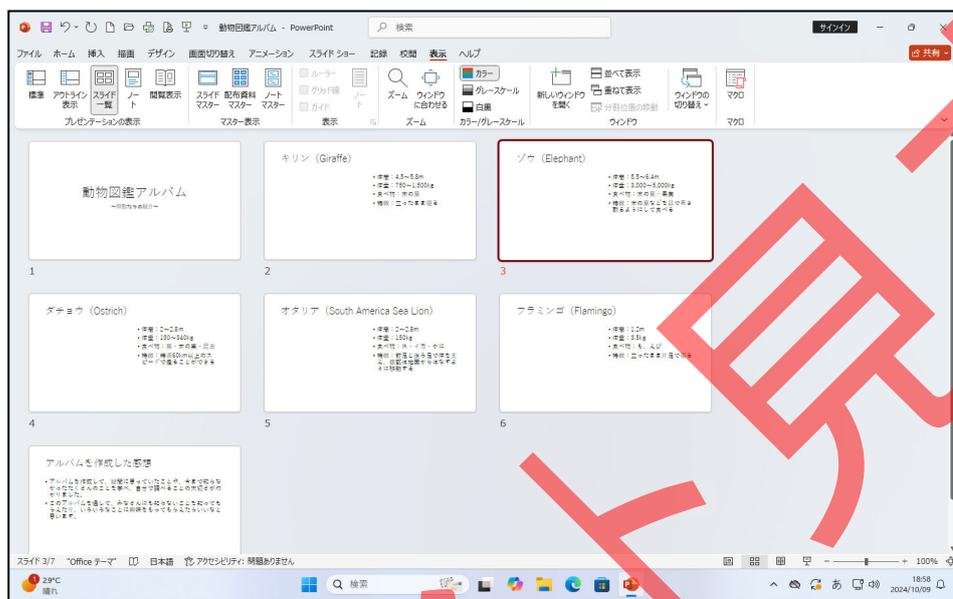
2 いちらん がめん きか
スライダー一覧の画面に切り替わったことを確認しましょう



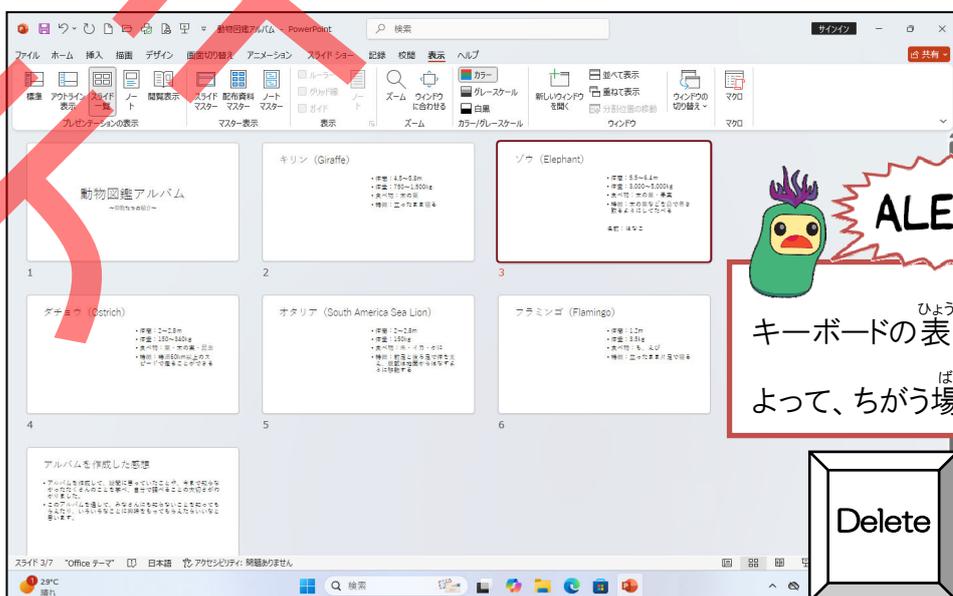
② スライドの削除

そうさ
操作をしてみましょう

1 スライド3が^{せんたく}選択されていることを確認しましょう

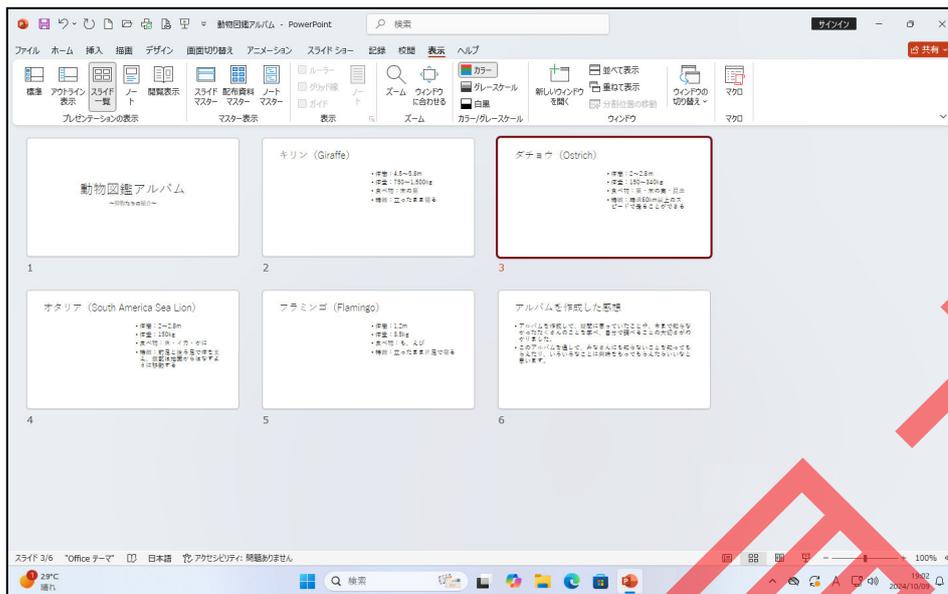


2 そのまま^{デリート} [Delete] キー^おを押しましょう



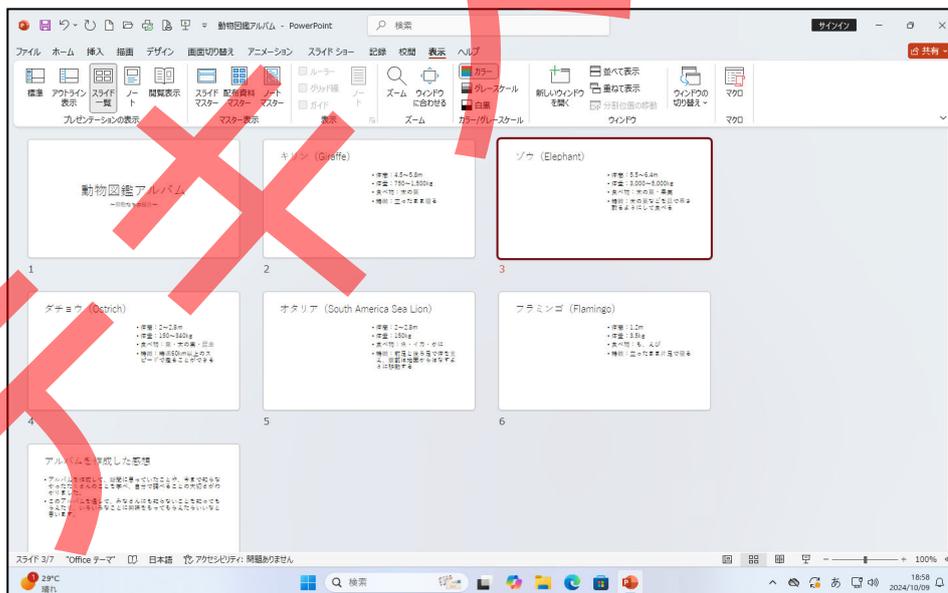
3

さくじょ かくにん
スライド3が削除されたことを確認しましょう



4

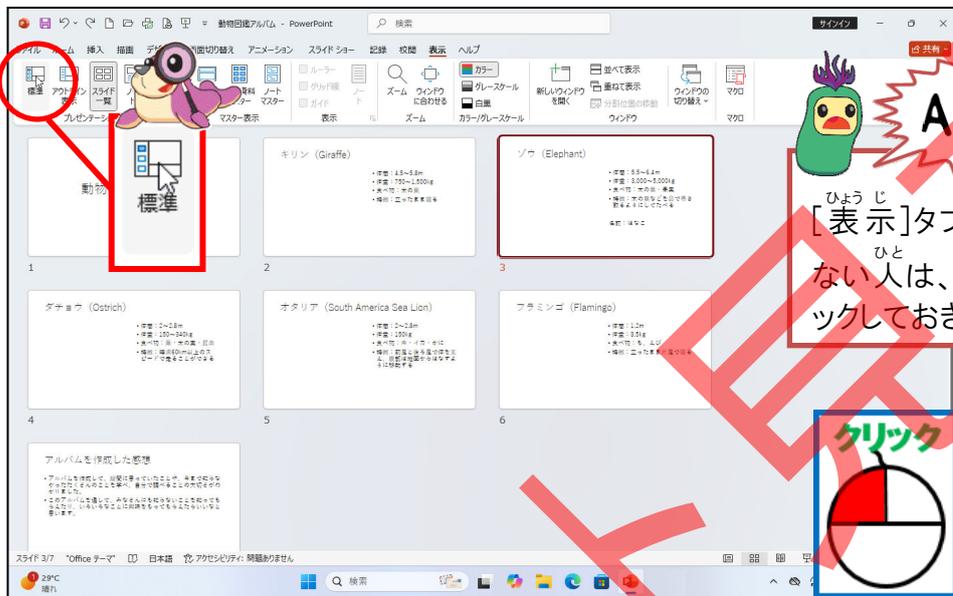
さくじょ ひつよう もと もと
削除しましたが、必要なので[元に戻す]ボタンをクリックして戻しておきましょう



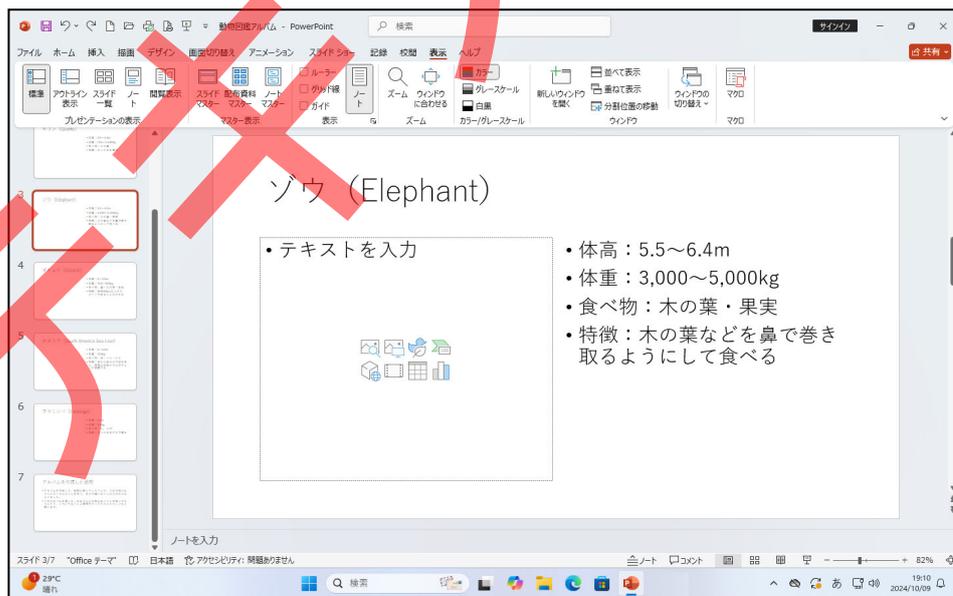
③ ひょうじゅん が めん もと 標準画面に戻す

そうさ
操作をしてみましょう

1 ひょうじゅん
[標準]ボタンにポイントし、そのままクリックしましょう



2 ひょうじゅん が めん き か
標準画面に切り替わったことを確認しましょう



3 スライド 1 を ^{せんたく}選択しておきましょう



レッスン2
(9)

スライドの基本操作を学びましょう ～スライドのデザインの変更～

スライドのデザインは、様々なデザインに変更することができます。ここではデザインを変更してみましょう。

スライドのデザインの変更について学びましょう

◆ デザインを変更する手順



「デザイン」タブ



①

リボンの漢字の読みを確認しましょう

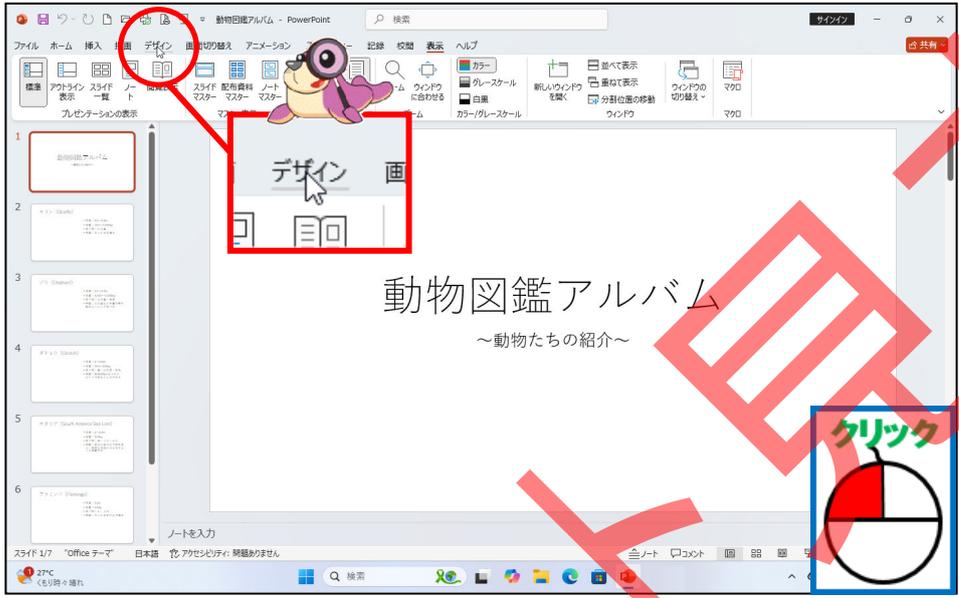
① ユーザー設定



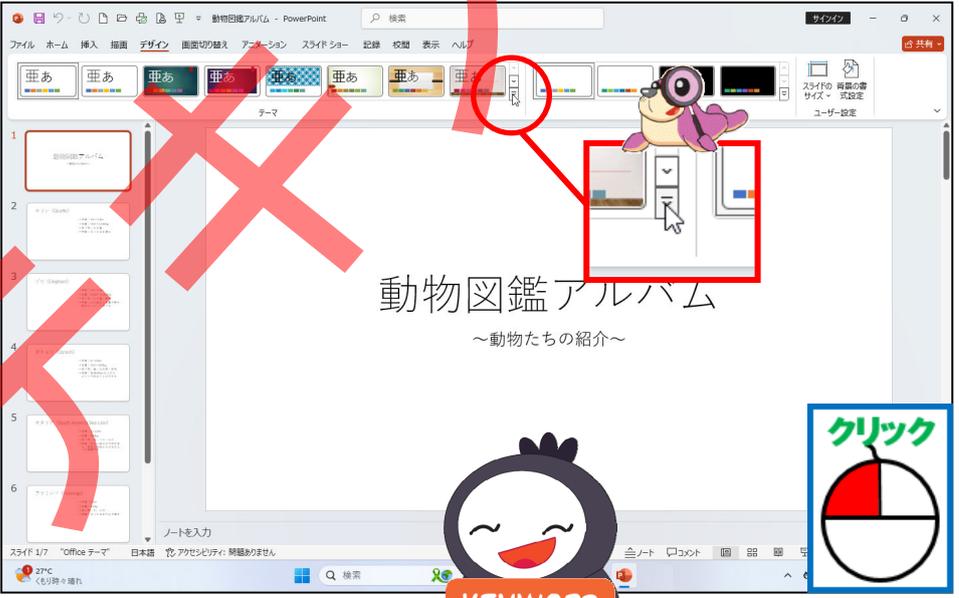
① [デザイン]タブに切り替えましょう

操作をしてみましょう

1 [デザイン]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



2 テーマの[その他]にポイントし、そのままクリックしましょう

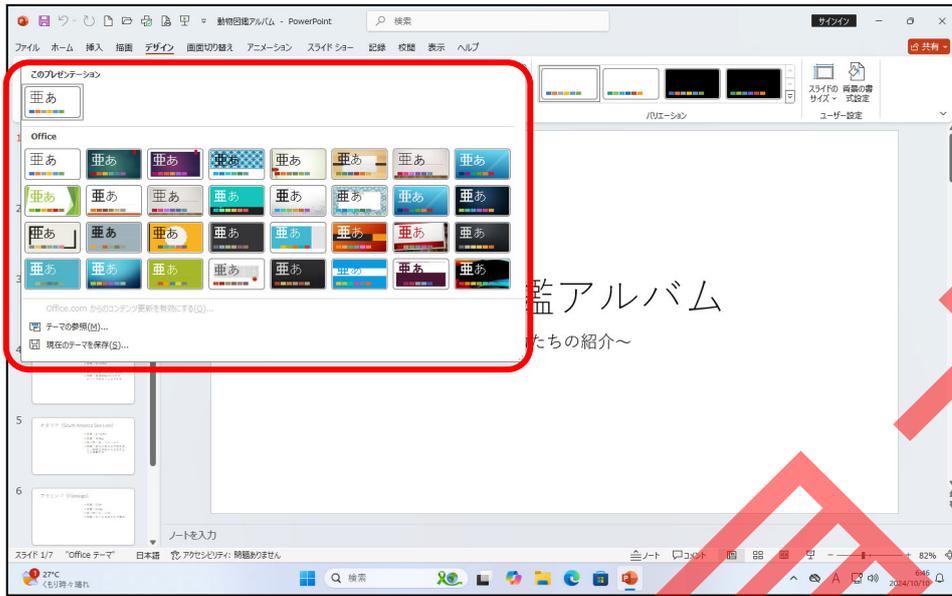


KEYWORD

テーマ
スライドの色や模様、フォント、図形の色などの組み合わせがまとめて登録されている書式機能のことをいいます。

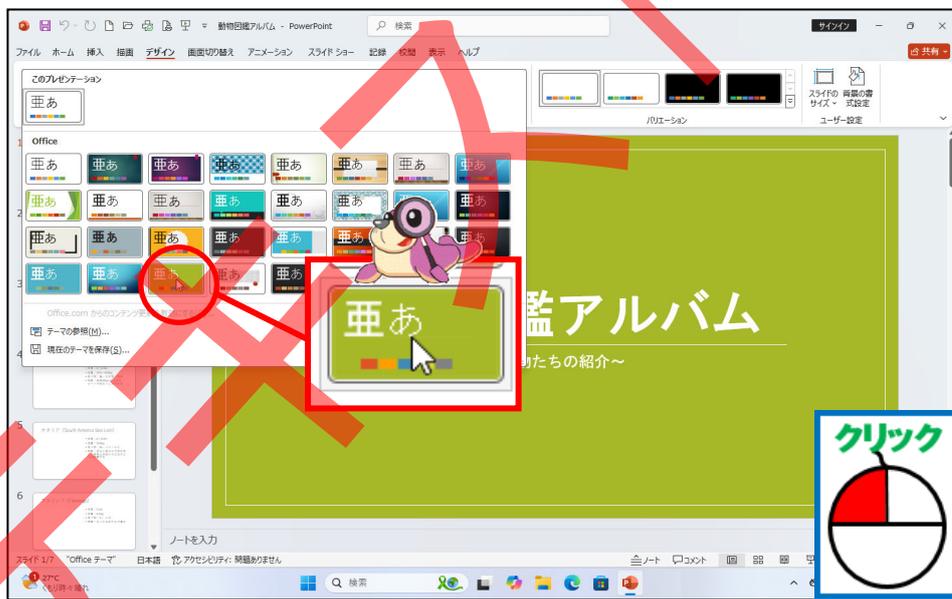
3

デザインの一覧が表示されたことを確認しましょう



4

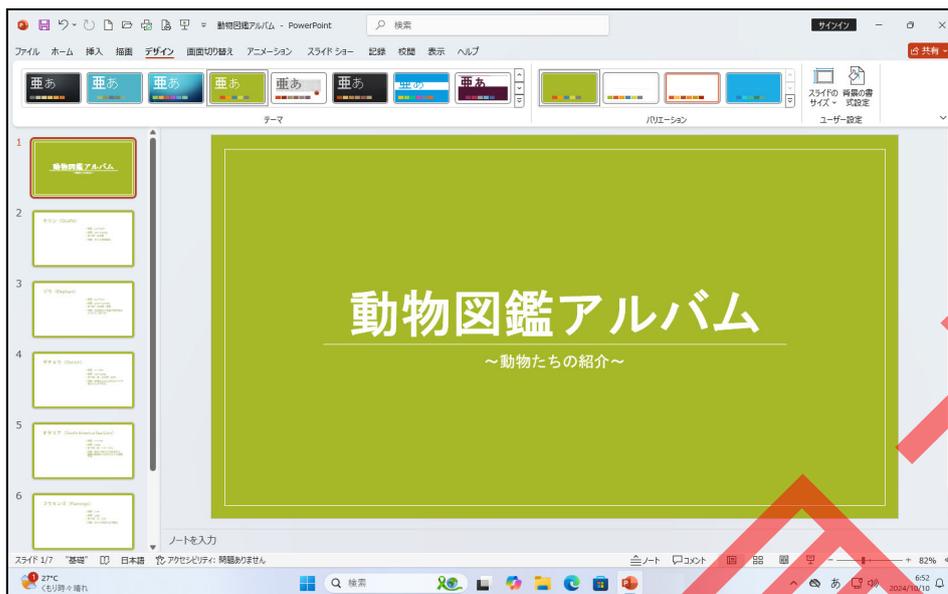
「基礎」にポイントし、そのままクリックしましょう



ポイントして、しばらくすると、テーマの名前が表示されます。同時にリアルタイムプレビュー機能で、デザインのテーマが表示され、まだ確定されていない状態から、設定後の状態を確認することができます。(Office共通テキスト)

5

「基礎」のデザインが^{せってい}設定されたことを^{かくにん}確認しましょう

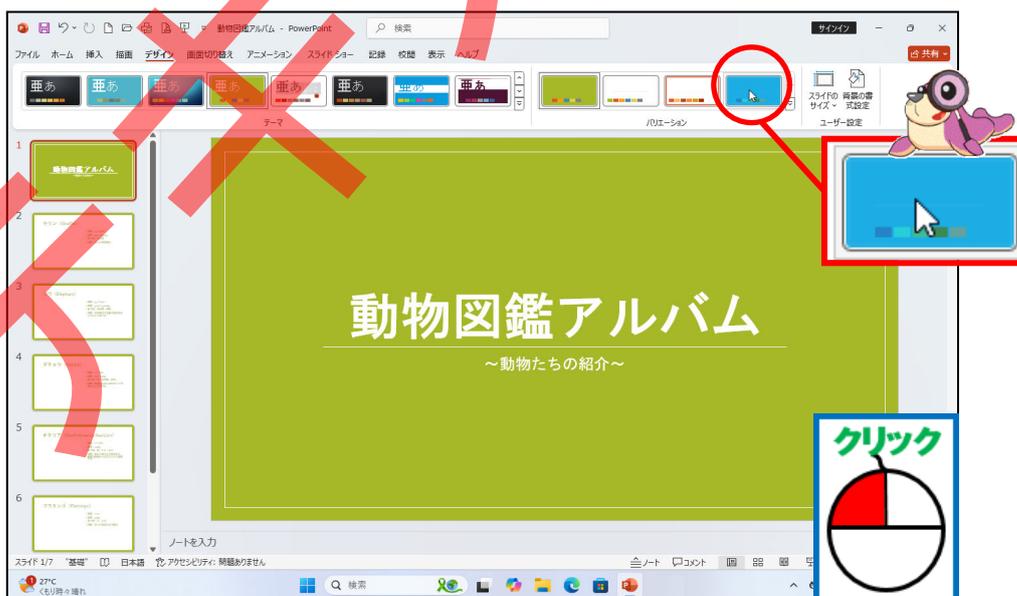


② バリエーションを^{へんこう}変更しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

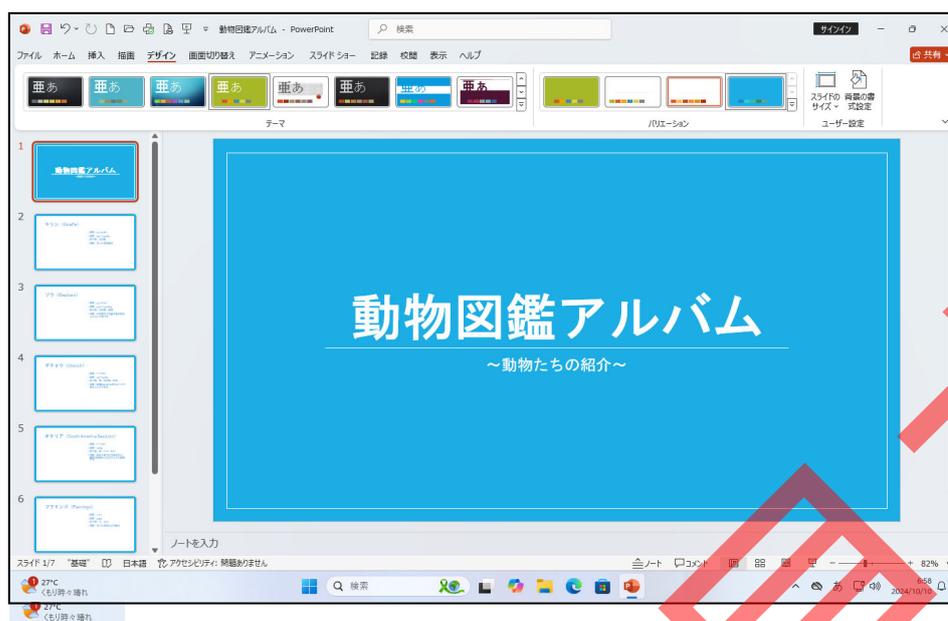
1

バリエーションの中から、^{なか}一番右側のバリエーションにポイントし、そのままクリ
ックしましょう



2

バージョンが^{へんこう}変更されたことを^{かくにん}確認しましょう



3

つぎ^{そうさ}の操作のために、[ホーム]タブを^{せんたく}選択しておきましょう

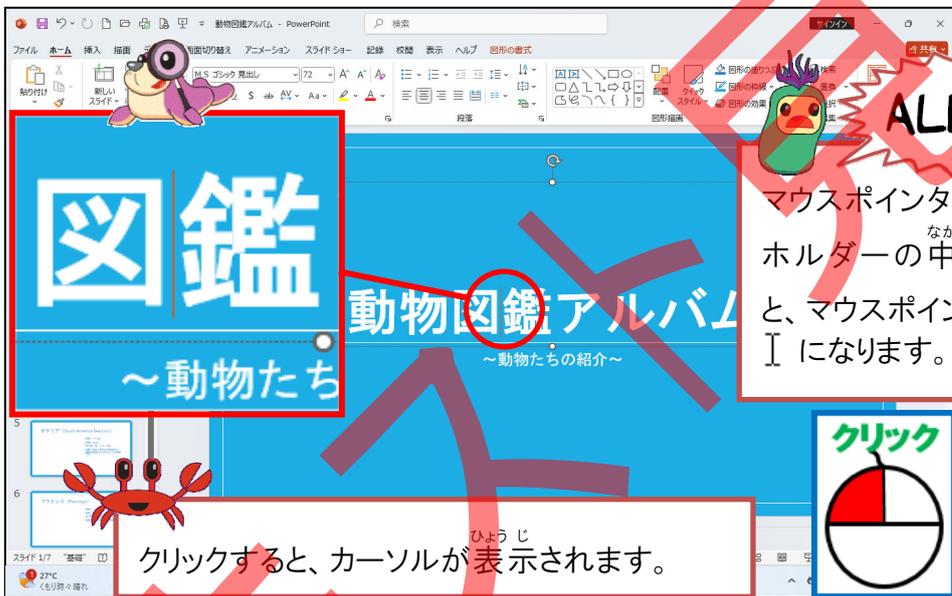


きほんそうさ まな
スライドの基本操作を学びましょう
 もじしょしき まな
 ~文字書式について学びましょう~

① フォントを^{へんこう}変更しましょう

そうさ
 操作をしてみましょう

1 タイトルプレースホルダーの文字の^{もじ}上にポイントし、そのままクリックしましょう

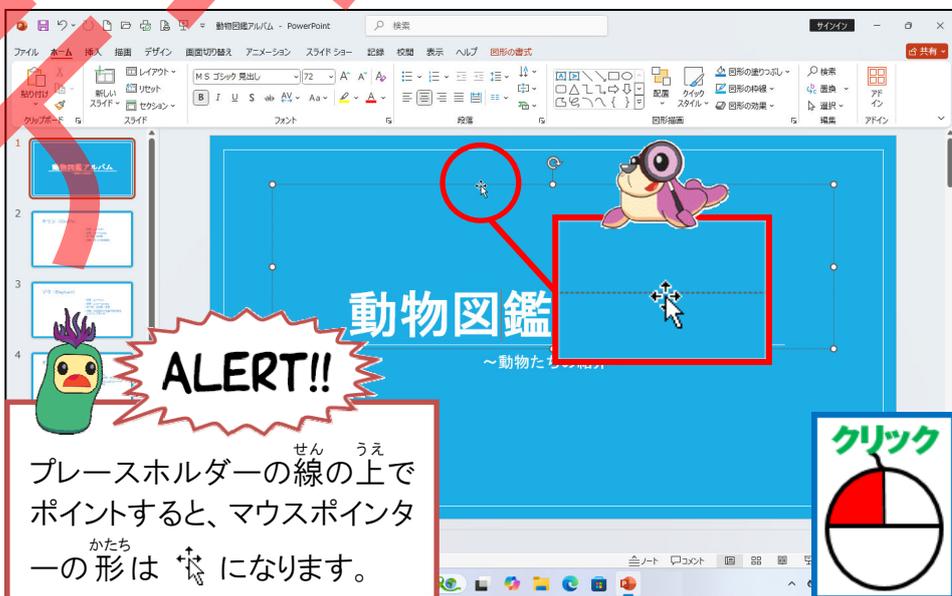


ALERT!!
 マウスポインターをプレースホルダーの中に移動すると、マウスポインターの形は I になります。

クリックすると、カーソルが^{ひょうじ}表示されます。



2 ^{ひょうじ}表示されたタイトルプレースホルダーの^{わくせん}枠線の上にポイントし、そのままクリックしましょう

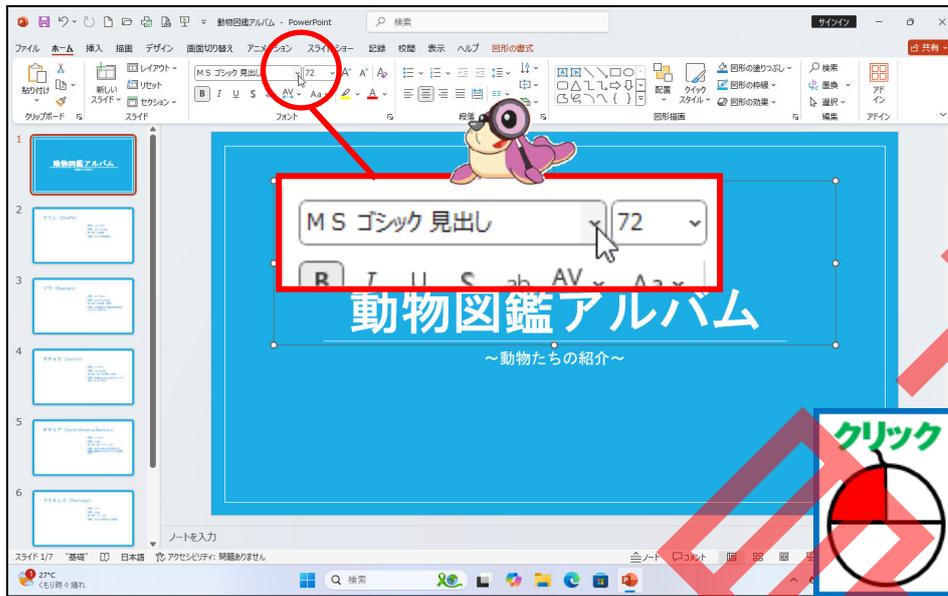


ALERT!!
 プレースホルダーの^{せん}線の上でポイントすると、マウスポインターの形は  になります。



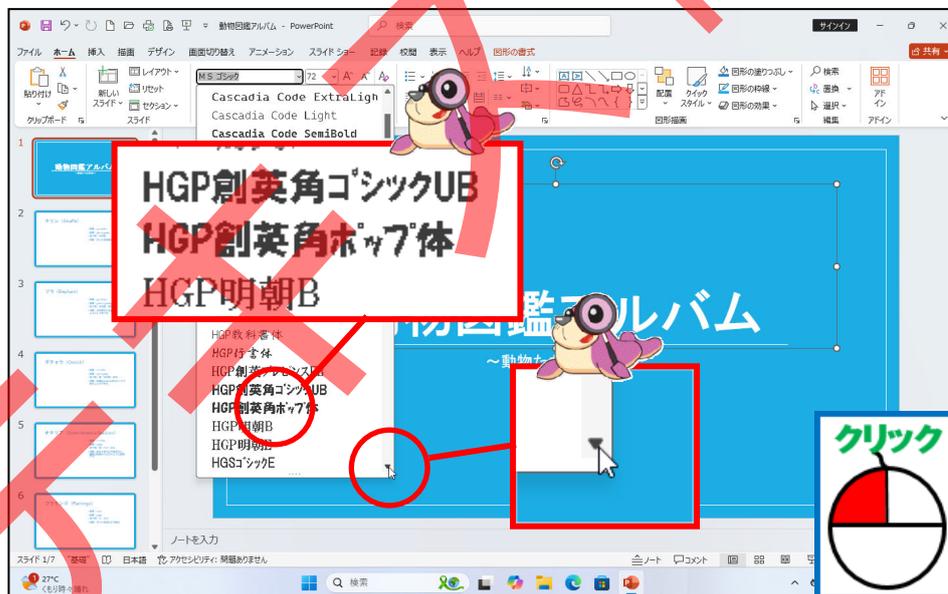
3

[フォント]の右の^{みぎ}▼にポイントし、そのままクリックしましょう



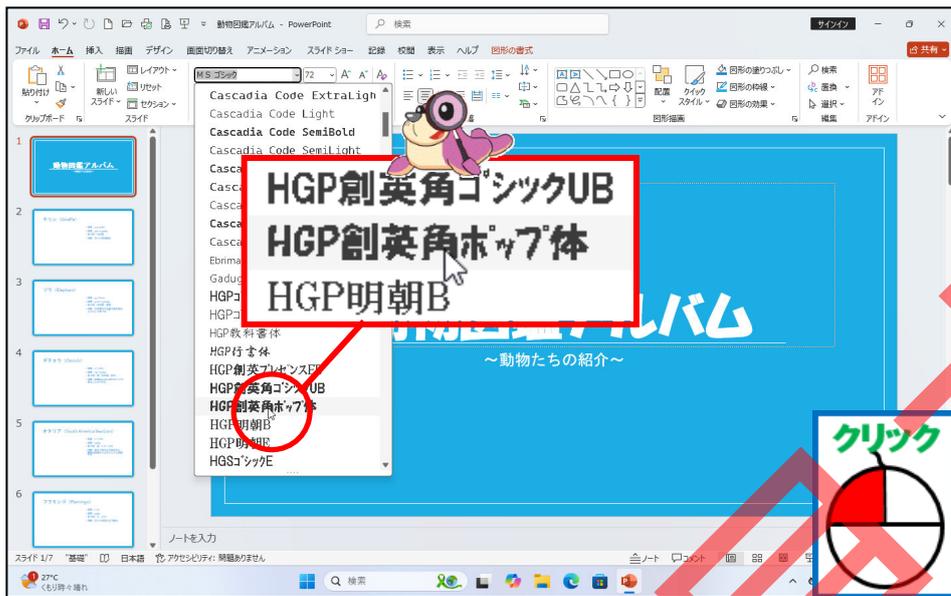
4

エイチジーピーそうえいかく^{たい} [HGP創英角ポップ体]が^{ひょうじ}表示されるまで▼をクリックしましょう



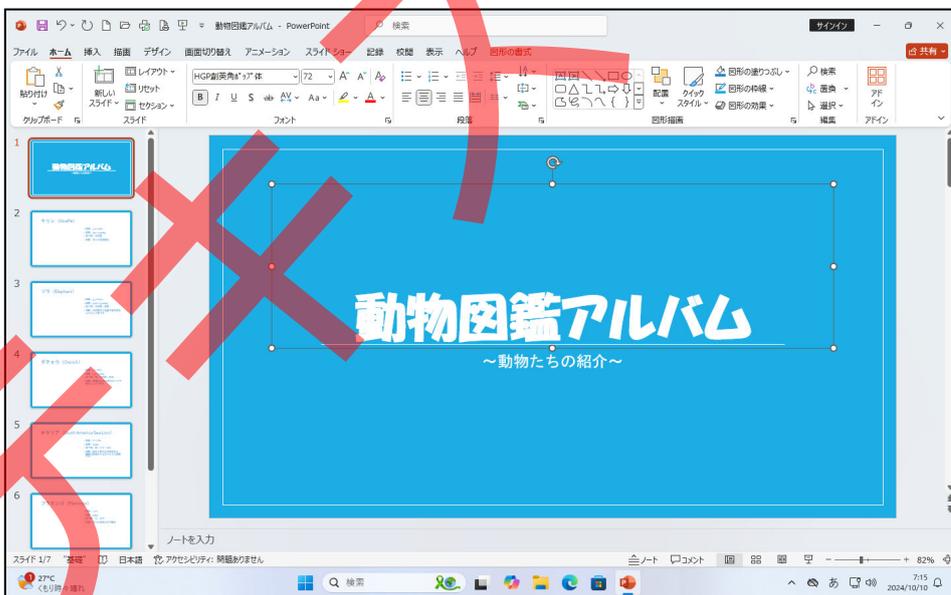
5

そうい^くたい
[HGP創英角ポップ体]にポイントし、そのままクリックしましょう



6

エイチジーピー^そうい^かたい^か
フォントが[HGP創英角ポップ体]に変わったことを確認しましょう

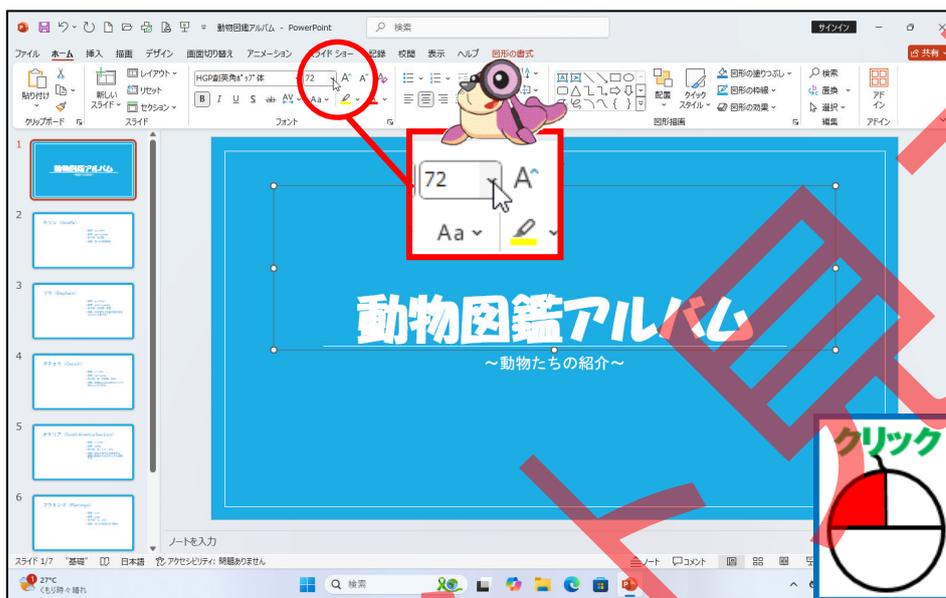


② フォントサイズを^{へんこう}変更しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

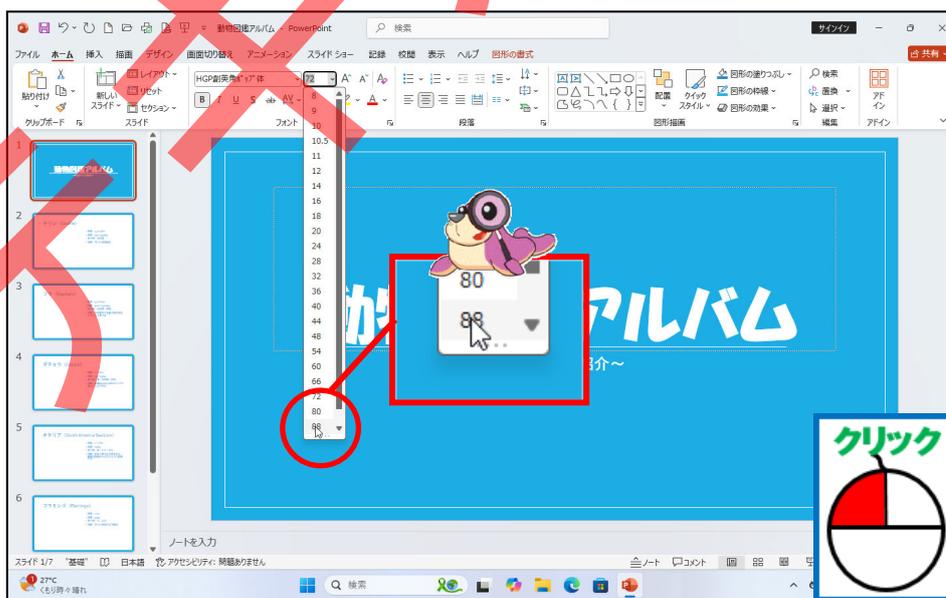
1

[ホーム]タブが^{せんたく}選択されていることを^{かくにん}確認し、[フォントサイズ]の右の^{みぎ}▼にポイントし、そのままクリックしましょう



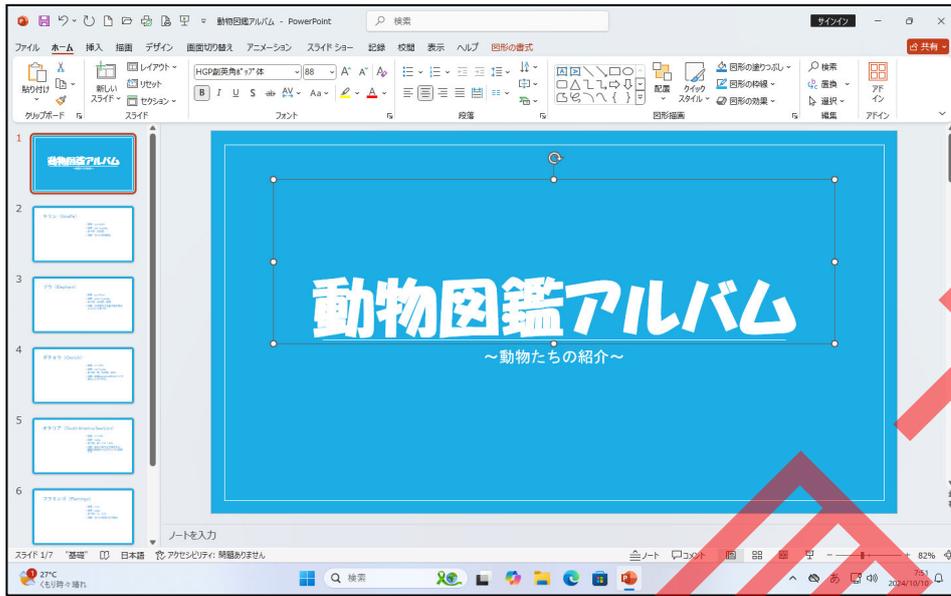
2

「88」にポイントし、そのままクリックしましょう



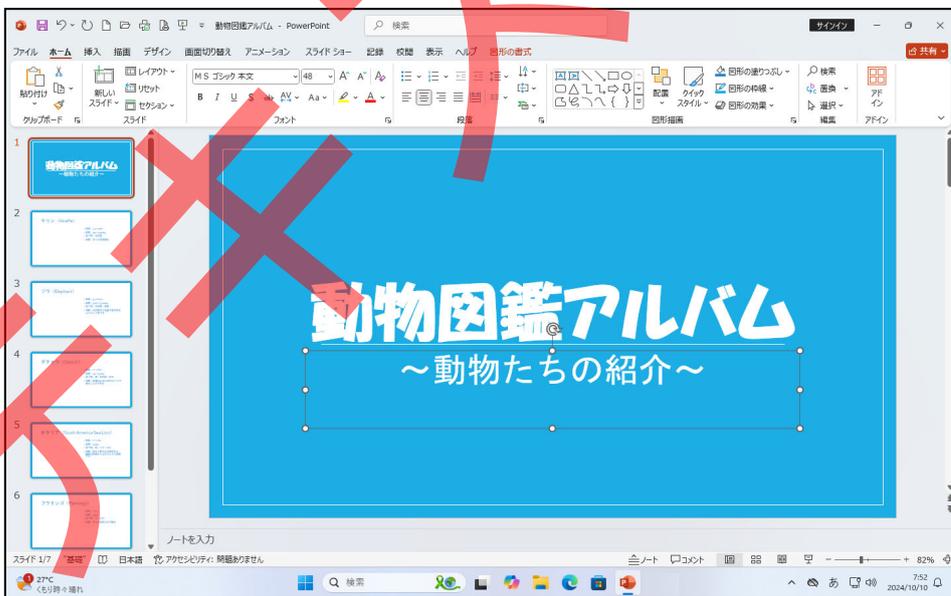
3

もし おお ポイント へんこう かくにん
文字の大きさが「88 p t」に変更されたことを確認しましょう



4

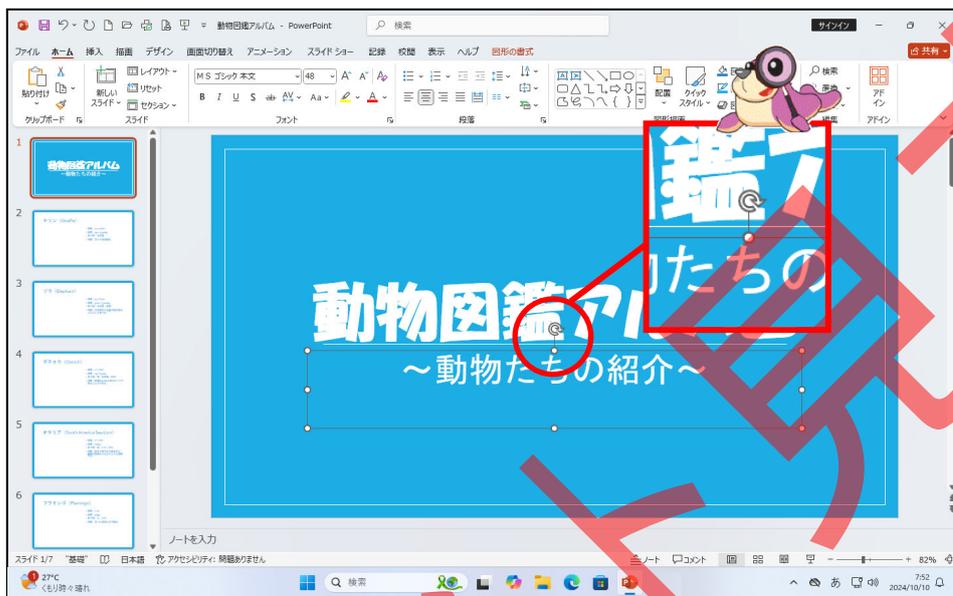
おな もし ポイント へんこう
同じようにサブタイトルプレースホルダーの文字を「48 p t」に変更しましょう



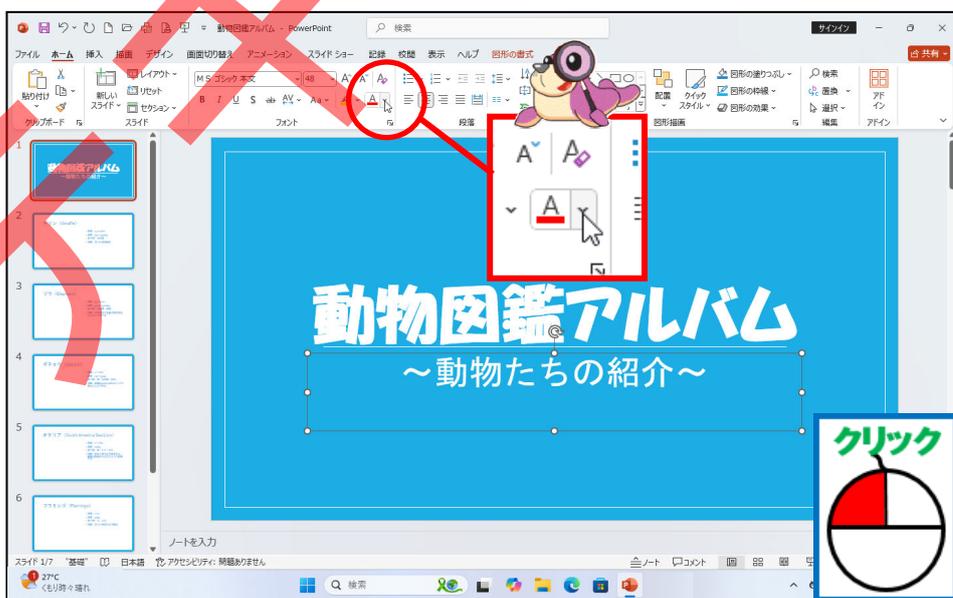
③ フォントの色を変更しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 サブタイトルプレースホルダーが選択されていることを確認しましょう

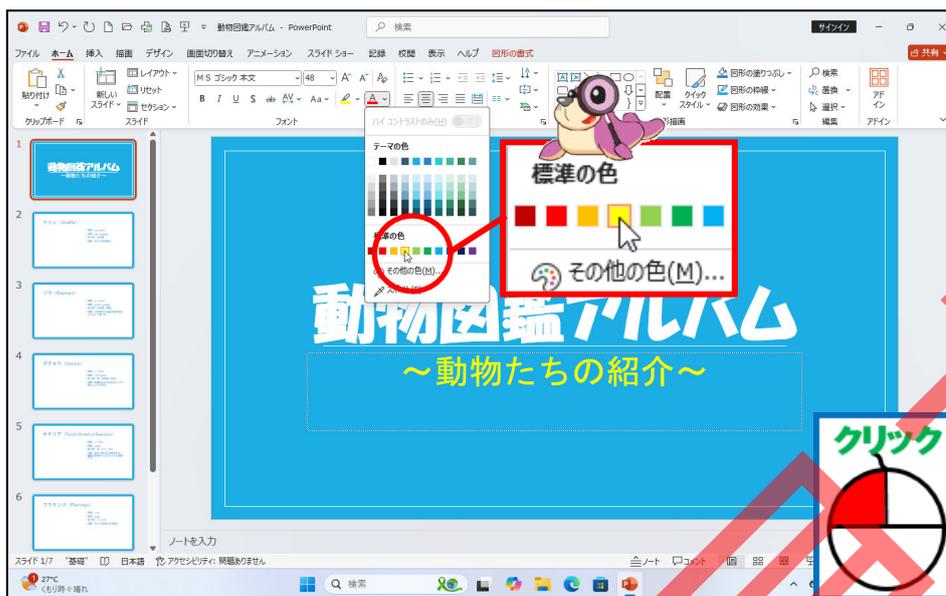


2 [フォントの色]の右の にポイントし、そのままクリックしましょう



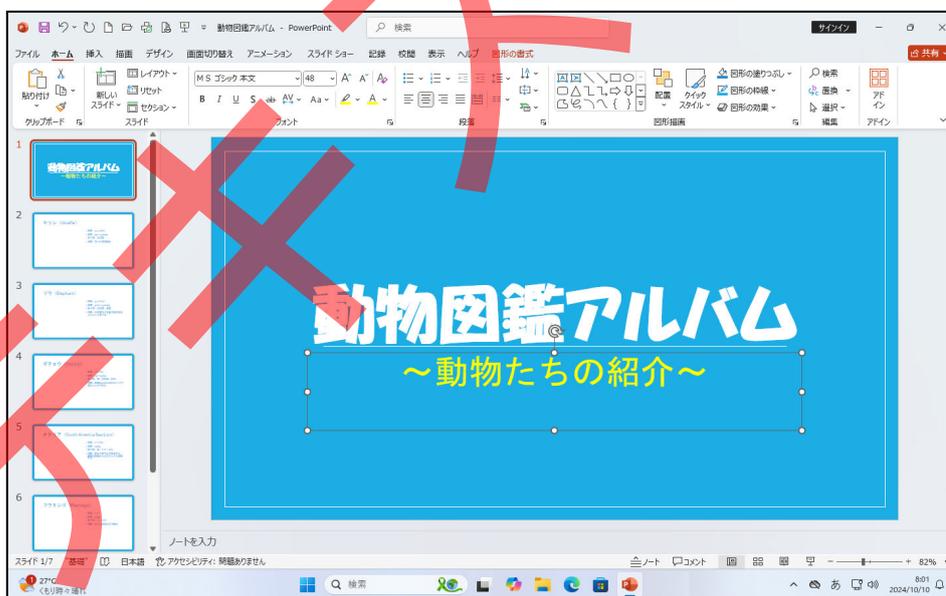
3

いろ いちらん き
色の一覧から「黄」にポイントし、そのままクリックしましょう



4

いろ き へんこう かくにん
フォントの色が「黄」に変更されたことを確認しましょう



つぎ そうさ
次の操作のためにサブタイトルプレースホルダーの選択を解除しておきましょう



スライドの基本操作を学びましょう

～スライドマスターについて学びましょう～

スライドマスターについて学びましょう

スライドマスターとは、共通で設定することができるひな形のことを言います。スライドマスターという機能を使うと、1枚のスライドを変更しただけで、すべてのスライドに反映することができます。効率よく作業が行え、統一感のあるプレゼンテーションが作成できます。

◆ スライドマスターの設定



最初は一番上のスライドマスターは表示されないの、左側のウィンドウの▲を何度かクリックして表示します。

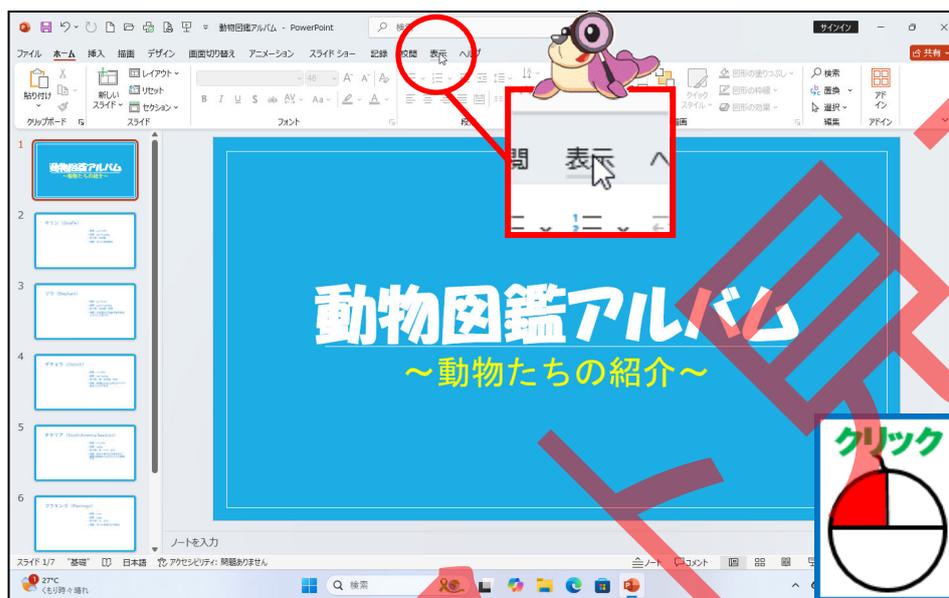
一番上にあるのがスライドマスター
 と言い、ここで変更すると、
 すべてのスライドが変更されます。

ひとつひとつをレイアウトマスターと言い、
 全部で11種類あります。
 同じレイアウトのみの変更になります。

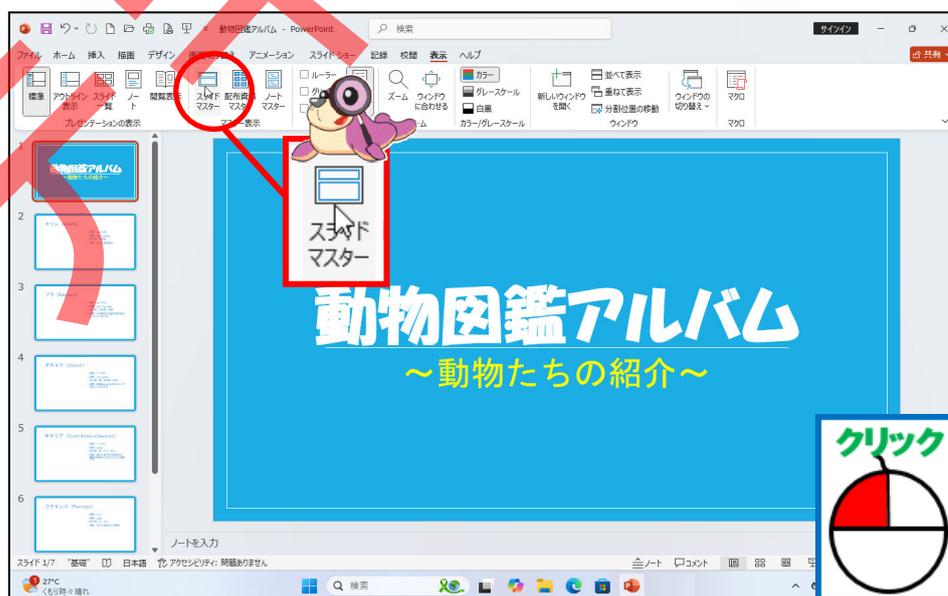
① スライドマスターを設定しましょう

操作をしてみましょう

1 ひょうじ [表示]タブにポイントし、そのままクリックしましょう

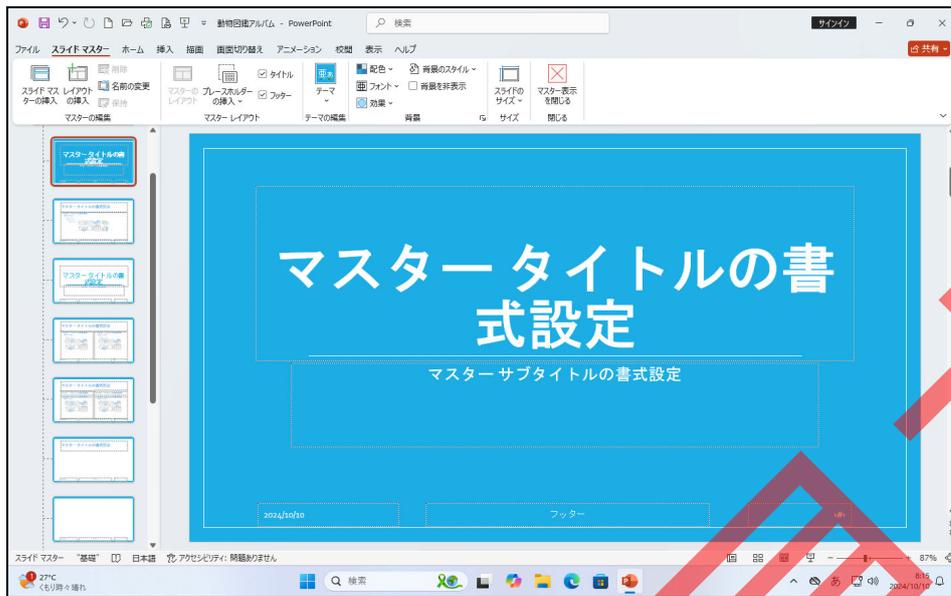


2 [スライドマスター]にポイントし、そのままクリックしましょう



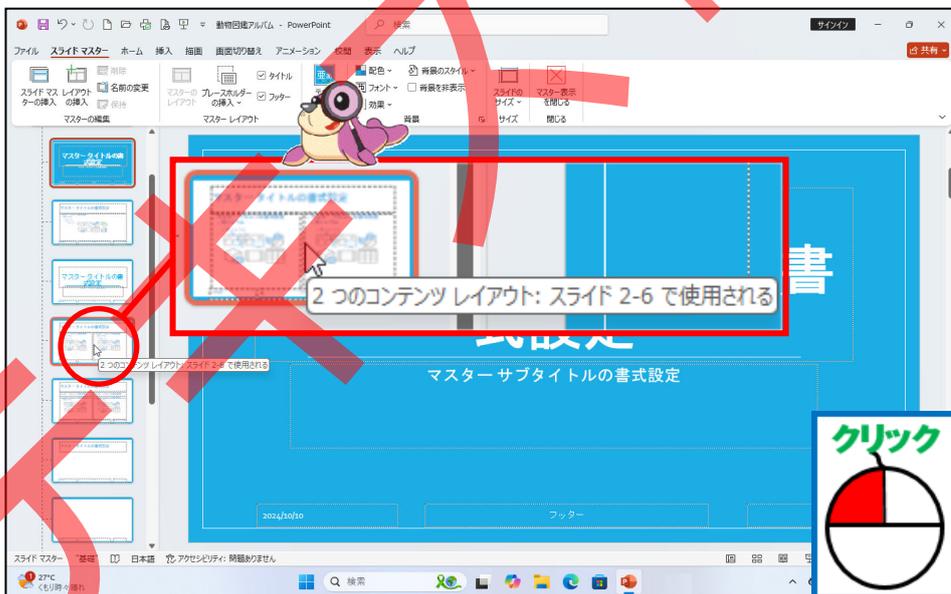
3

がめん き か かくにん
画面が切り替わったことを確認しましょう



4

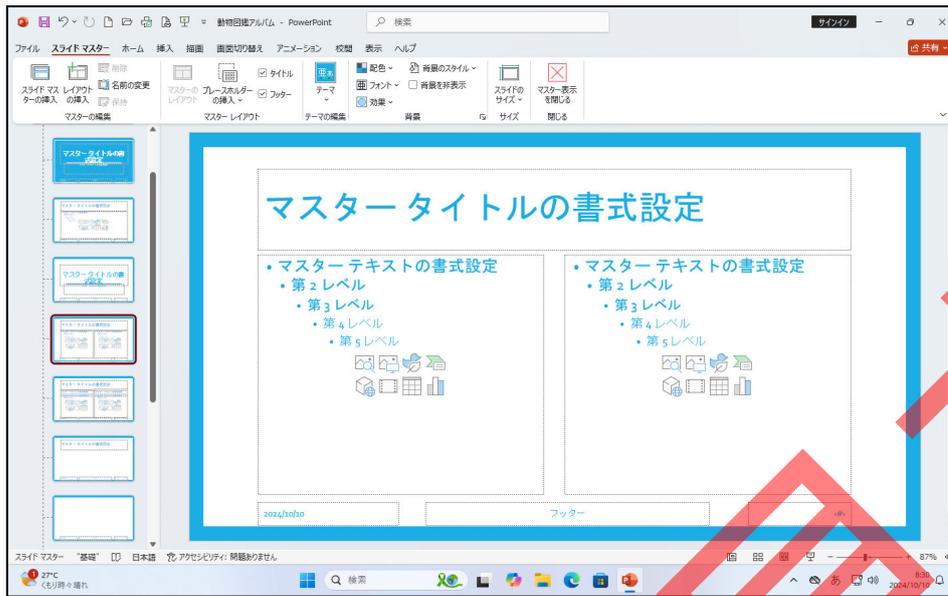
[2つのコンテンツ レイアウト：スライド 2-6 で使用される]にポイントし、そのままクリックしましょう



さくせいちゆう ない しゆるい せつてい
作成中のプレゼンテーション内のレイアウトの種類が「2つのコンテンツ」で設定している
スライドが、スライドマスターの設定対象になります。

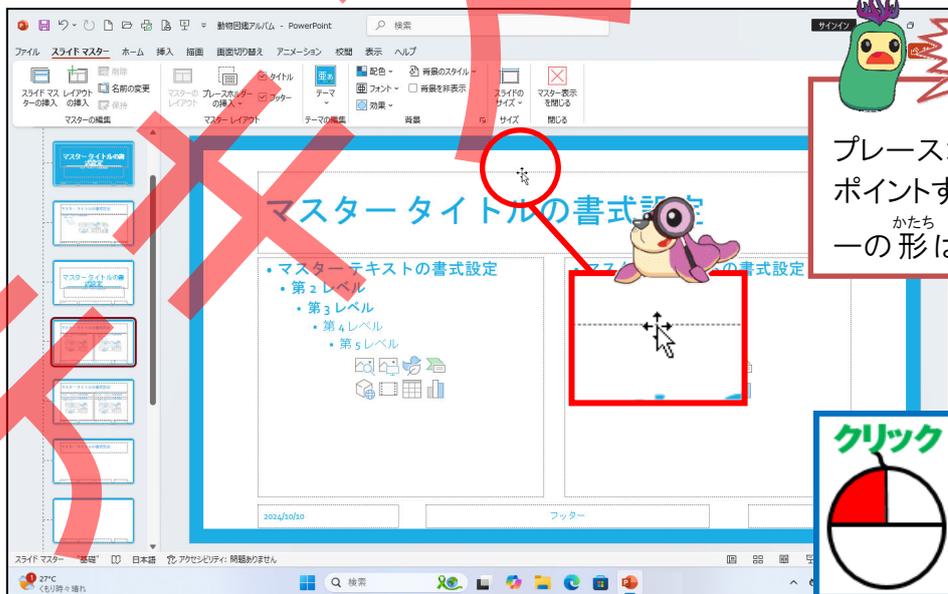
5

がめん き か かくにん
画面が切り替わったことを確認しましょう



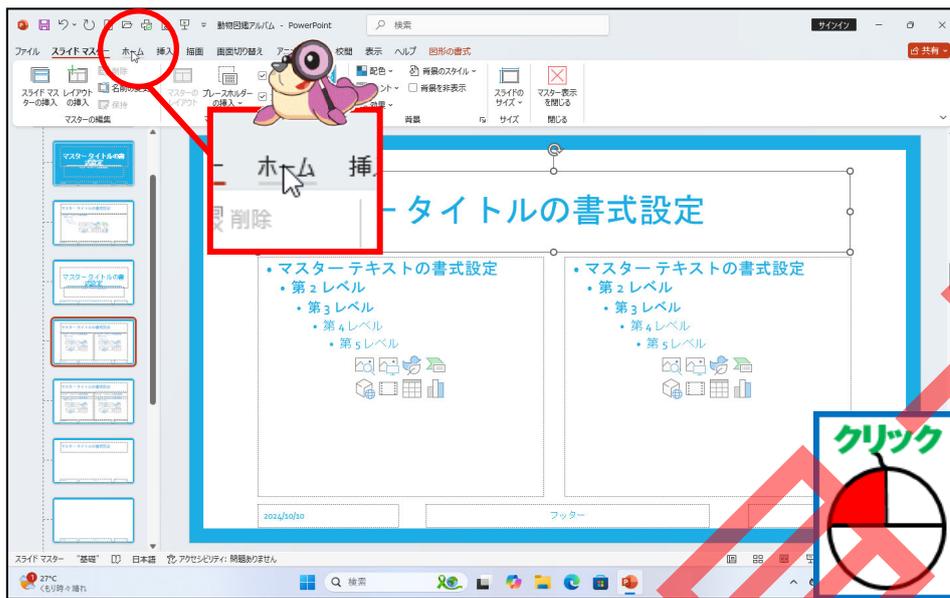
6

「マスタータイトルの書式設定」と表示されたプレースホルダーにポイントし、そのままクリックしましょう



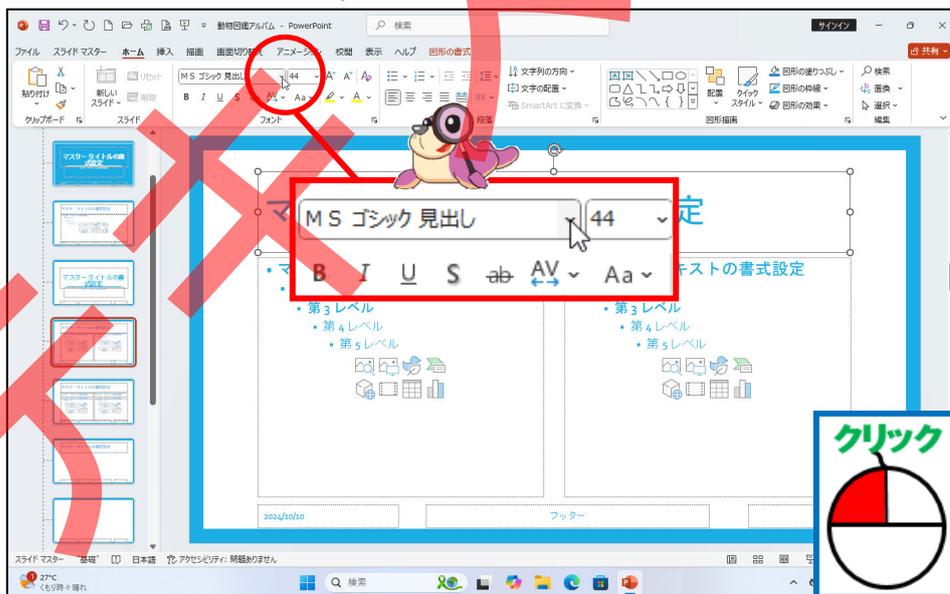
7

[ホーム]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



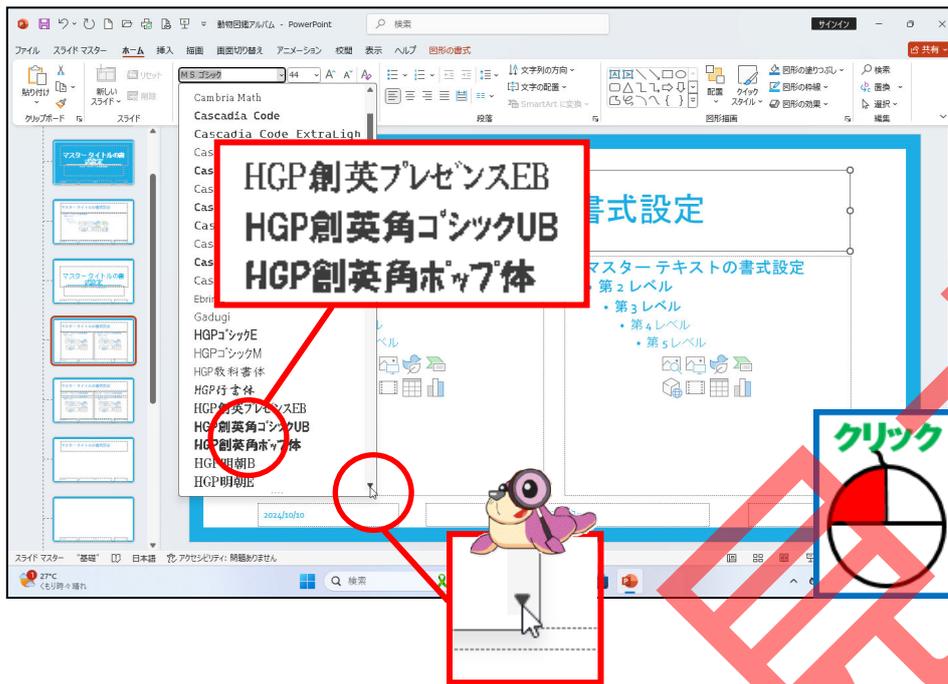
8

[フォント]の右の▼にポイントし、そのままクリックしましょう



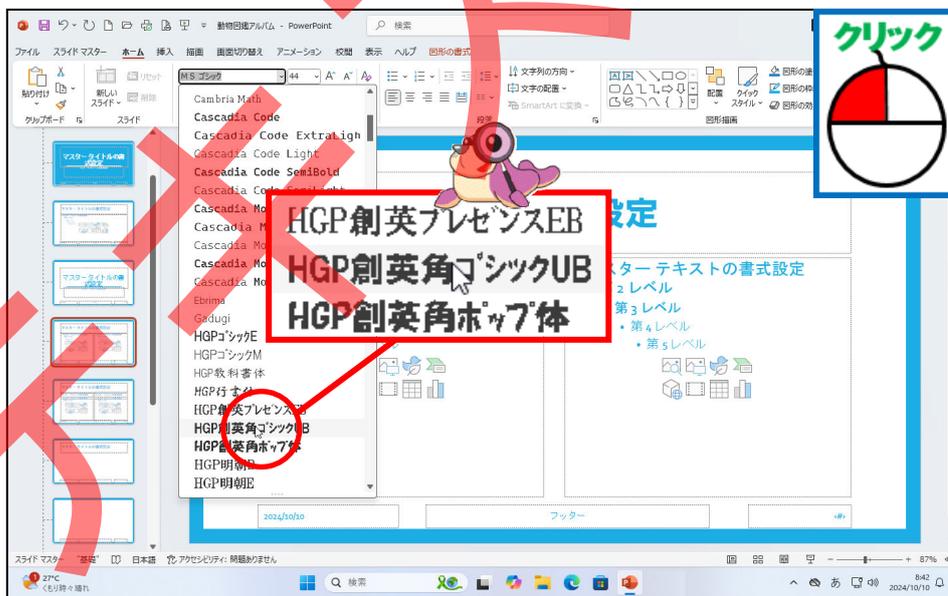
9

エイチジーピーそうえいかく コーピー ひょうじ
[HGP創英角ゴシックUB]が表示されるまで ▾ をクリックしましょう



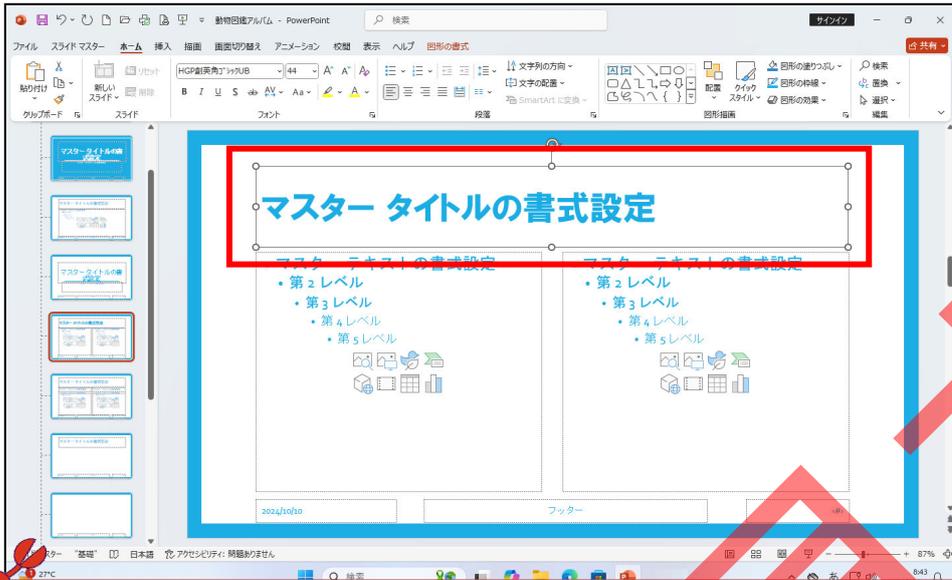
10

エイチジーピーそうえいかく コーピー
[HGP創英角ゴシックUB]にポイントし、そのままクリックしましょう



11

エイチジーピーそうえいかく コービー か かくにん
 フォントが[H G P 創英角ゴシックUB]に変わったことを確認しましょう

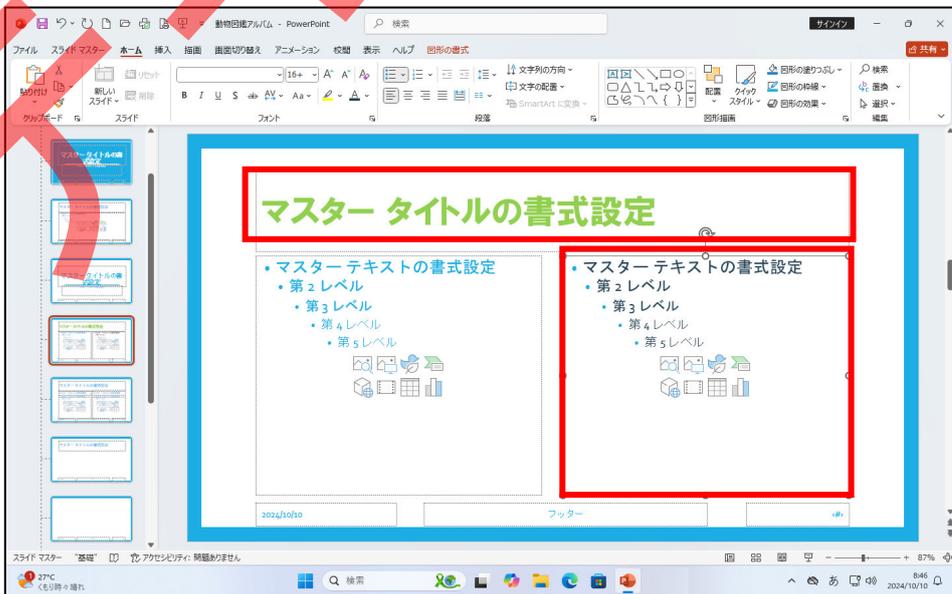


さくせいちゆう 作成中のプレゼンテーションのスライドレイアウトの中の「2つのコンテンツ」の「タイトルプレースホルダー」の文字は、すべて[Eイチジーピーそうえいかく コービー]になります。

12

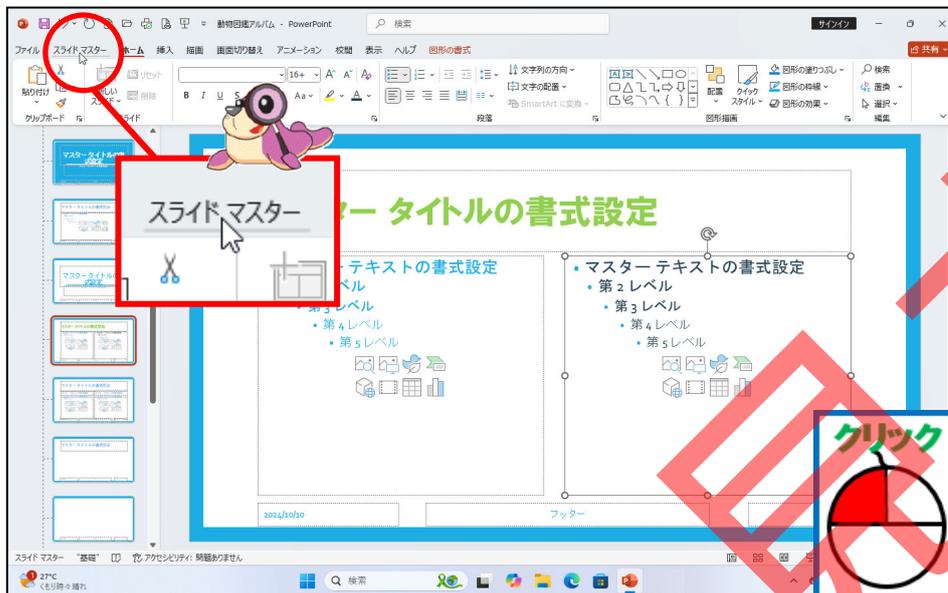
おなじようにして、した せってい
 同じようにして、下の設定をしましょう

スライドマスターの種類	へんこう ばしょ 変更する場所	へんこう ないよう 変更する内容
2つのコンテンツレイアウト	タイトル プレースホルダー	フォントの色： うす みどり 薄い緑
2つのコンテンツレイアウト	サブタイトル プレースホルダー みぎがわ (右側)	フォントの色： こ あおみどり 濃い青緑、テキスト2

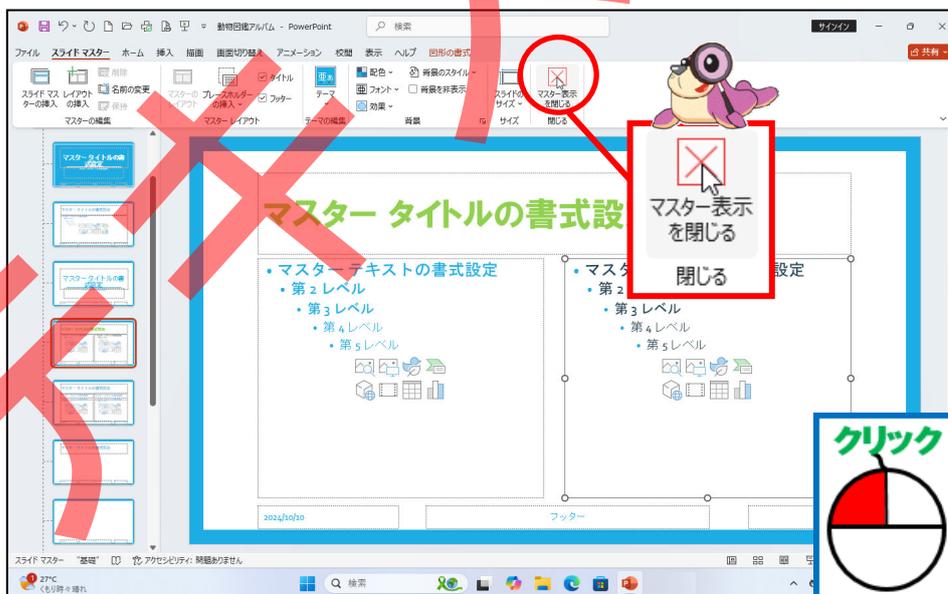


② スライドマスターの設定を確認しましょう

1 [スライドマスター]タブにポイントし、そのままクリックしましょう

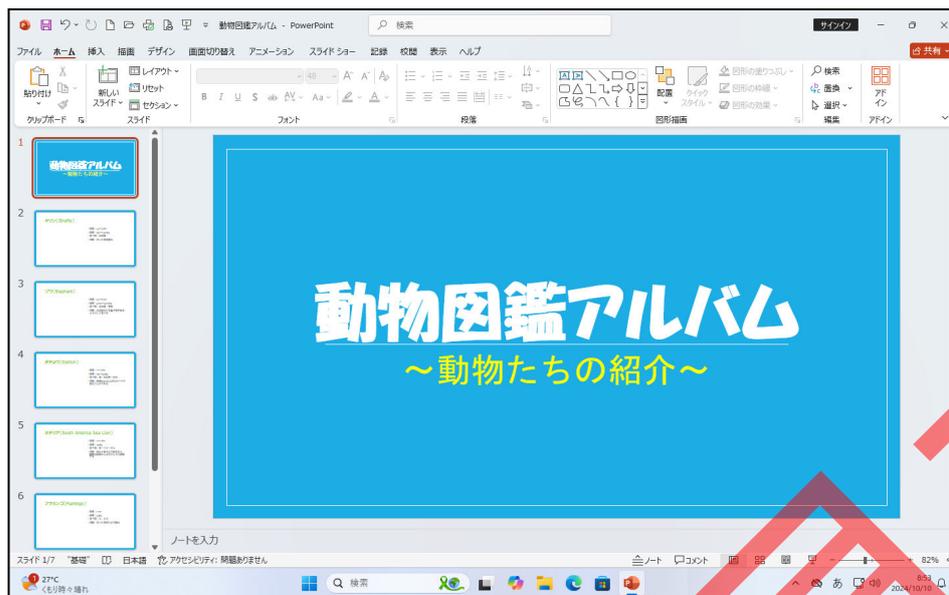


2 [マスター表示を閉じる]にポイントし、そのままクリックしましょう



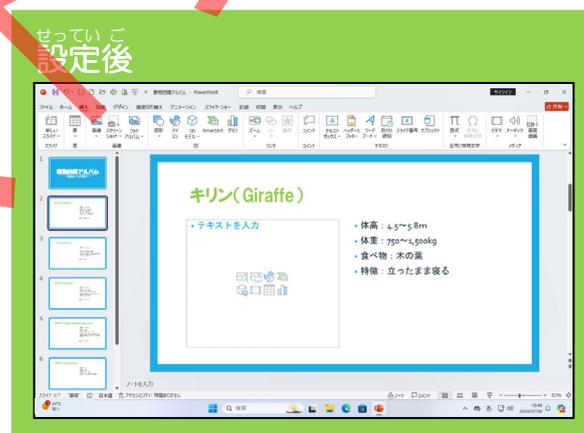
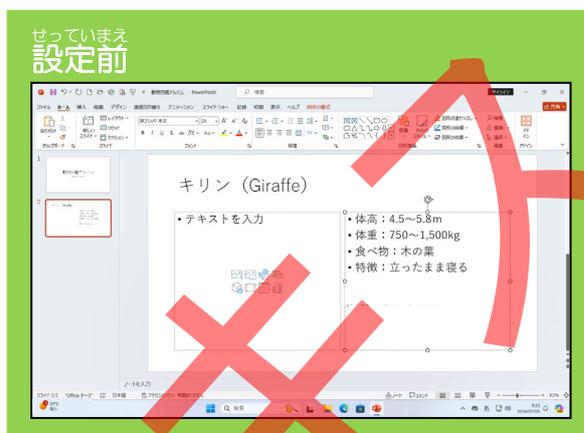
3

ひょうじゅん がめん もと かくにん
標準画面に戻ったことを確認しましょう



4

スライド 2 から 6 のスライドを切り替えて、設定が変更されていることを確認しましょう



うわが ぼそん と
上書き保存をして、パワーポイントを閉じましょう



れんしゅうもんだい
ここで、レッスン2の練習問題をしましょう。





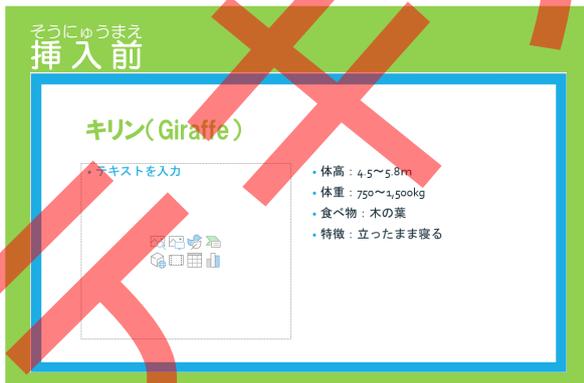
レッスン3 (1)

スライドの素材の編集 ～写真を挿入しましょう～

スライドの中には、簡単に写真を挿入することができます。ここで、スライドの中に写真を挿入してみましょう。

写真の挿入について学びましょう

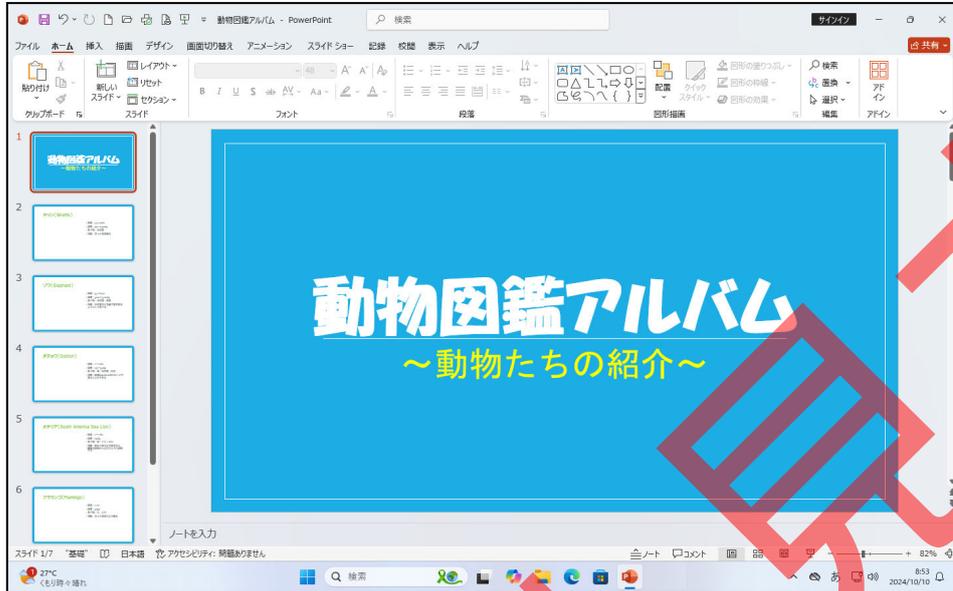
◆ 写真を挿入する手順



そうさ
操作をしてみましょう

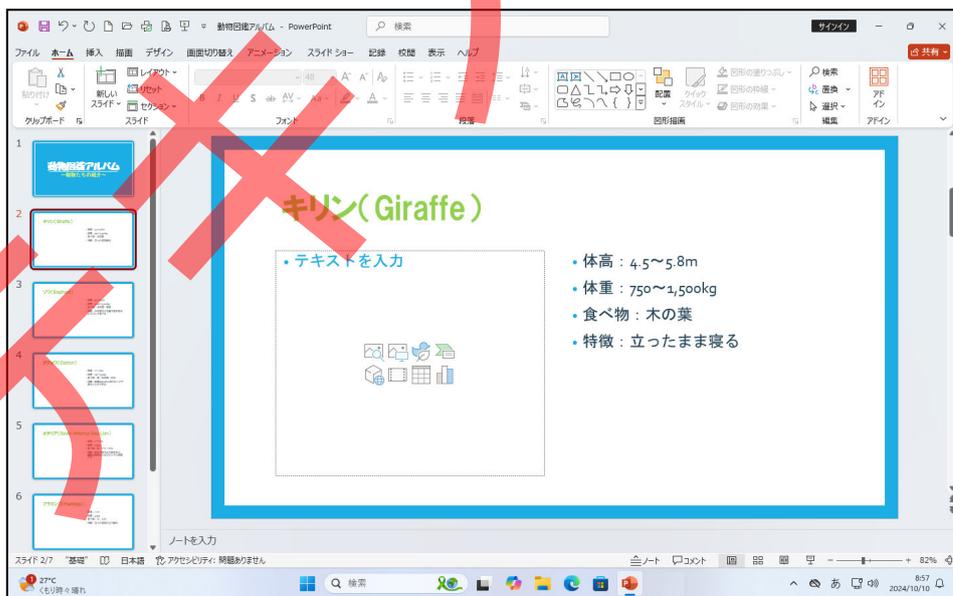
1

PowerPoint2021 を起動し、USBメモリーに保存したプレゼンテーションファイル「動物図鑑アルバム」を開きましょう



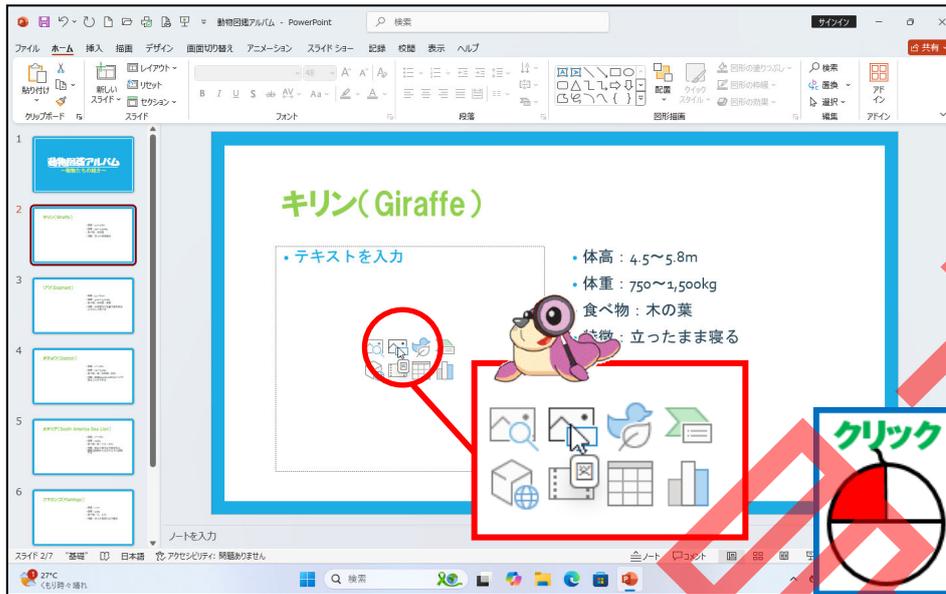
2

スライド2に切り替えましょう



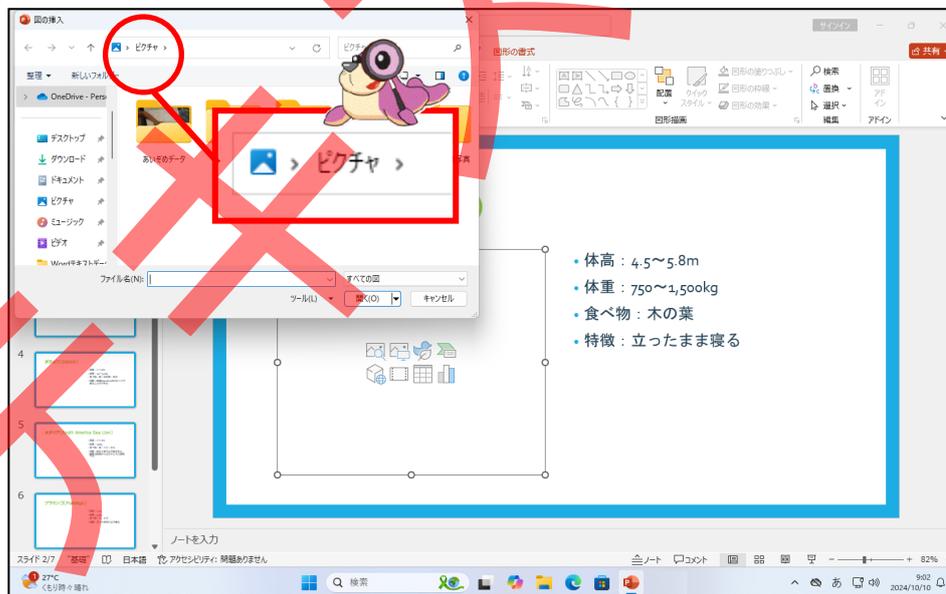
3

プレースホルダー内に表示されている  にポイントし、そのままクリックしましょう



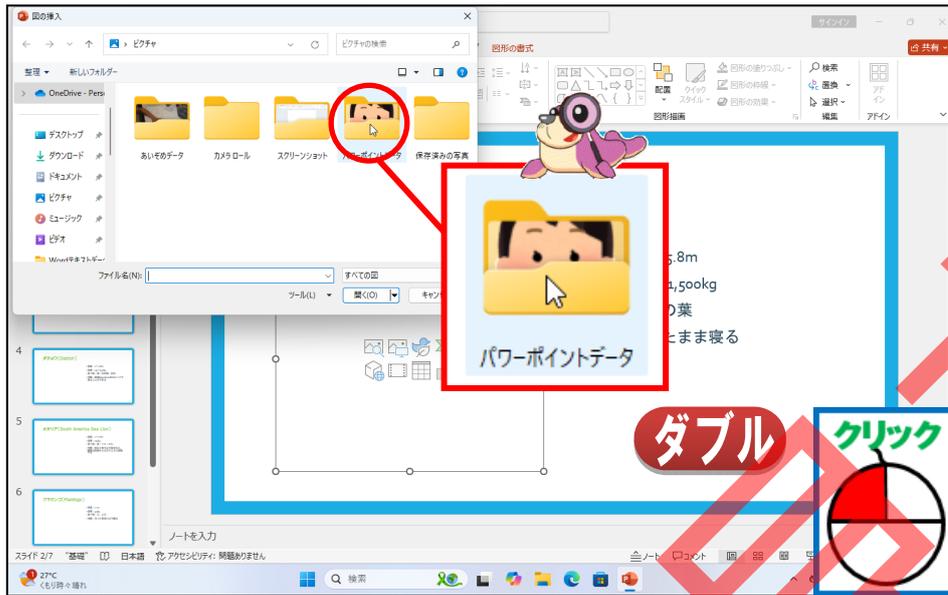
4

「図の挿入」ダイアログボックスの「ピクチャ」が表示されたことを確認しましょう



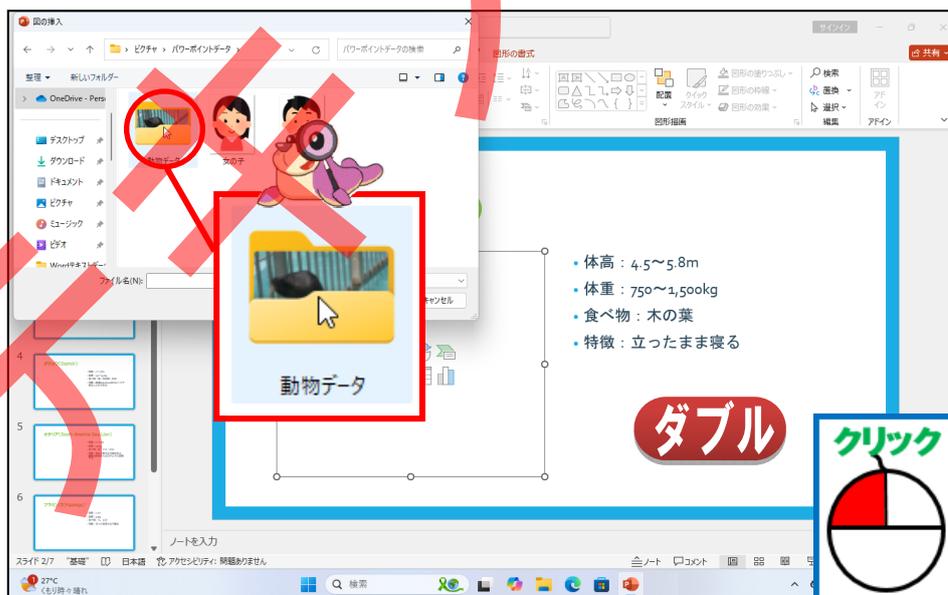
5

「ピクチャ」の「パワーポイントデータ」フォルダーにポイントし、そのままダブルクリックしましょう



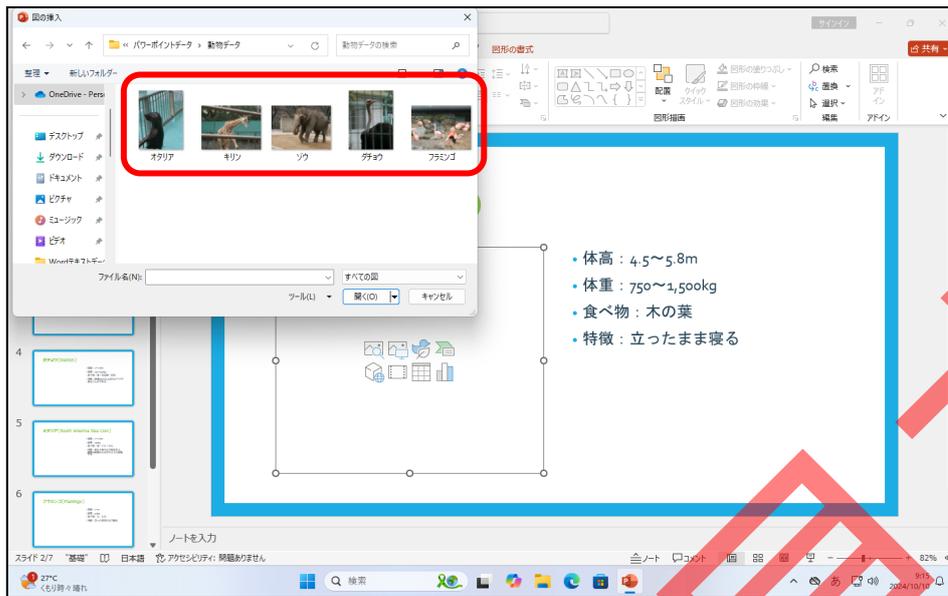
6

「パワーポイントデータ」フォルダーにある、「動物データ」フォルダーにポイントし、そのままダブルクリックしましょう



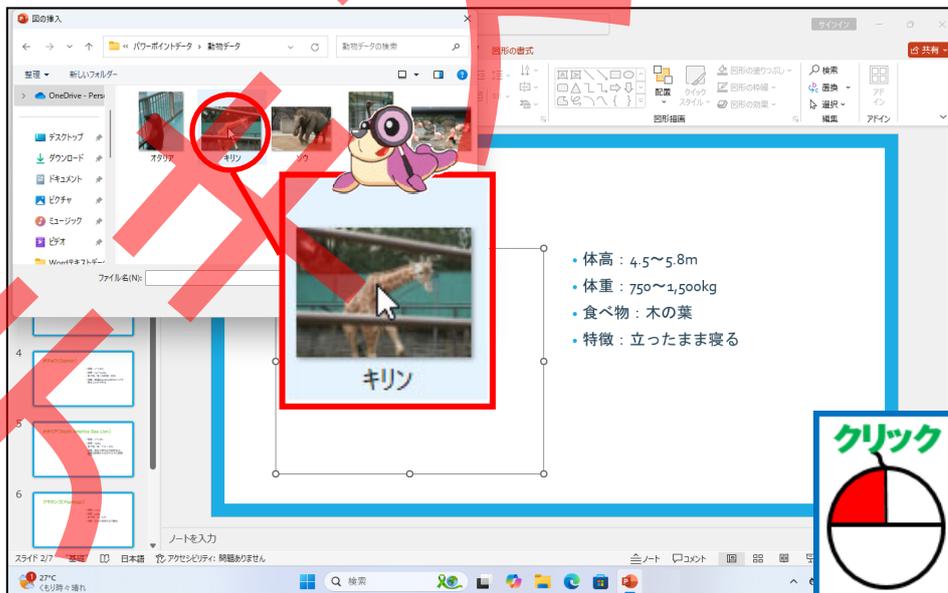
7

しゃしん いちらん ひょうじ かくにん
写真の一覧が表示されたことを確認しましょう



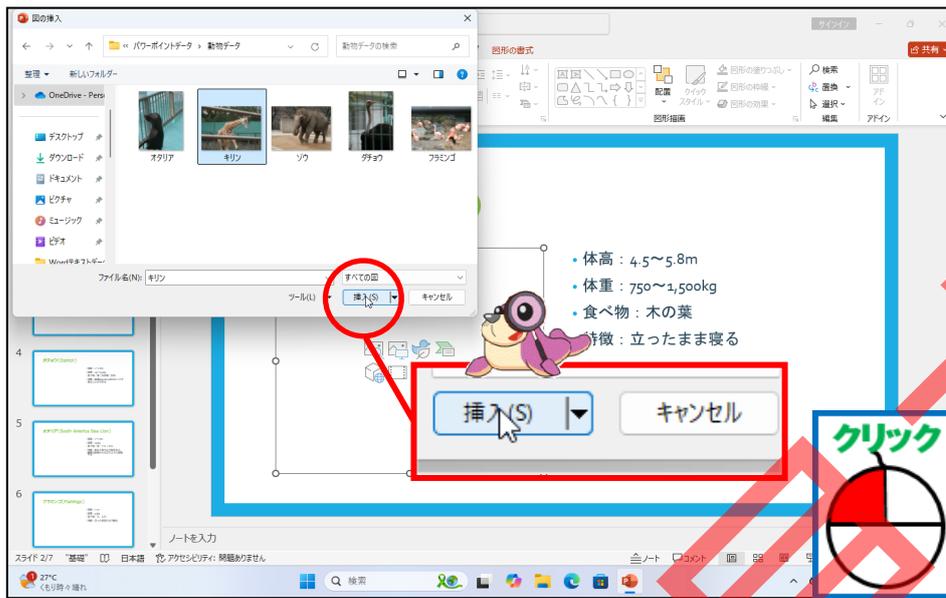
8

「キリン」の^{しゃしん}写真にポイントし、そのままクリックしましょう



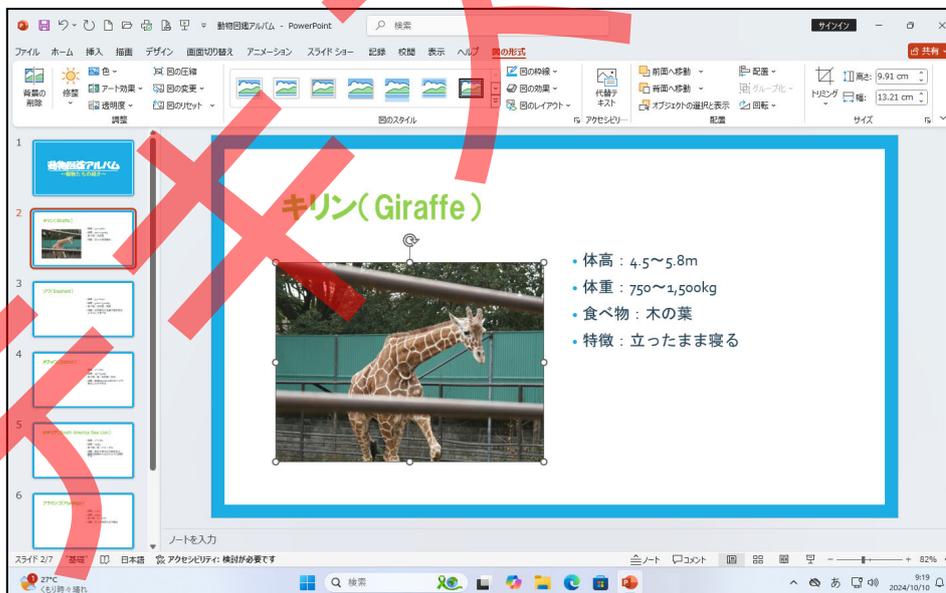
9

そうゆう
「挿入」にポイントし、そのままクリックしましょう



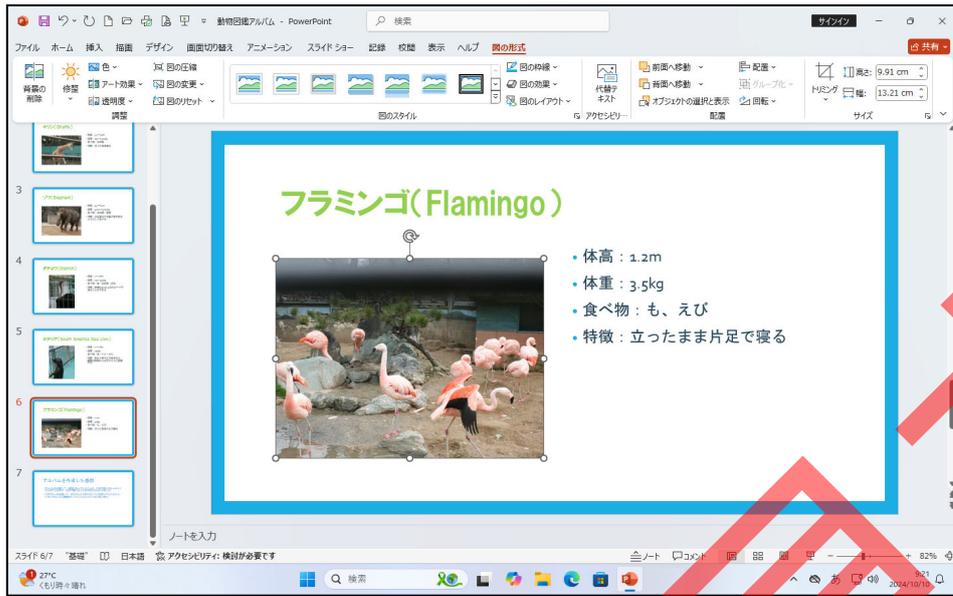
10

しゃしん そうゆう かくにん
写真が挿入されたことを確認しましょう





おな どうぶつ しゃしん そうにゅう
 同じようにして、スライド3～6にそれぞれ動物の写真を挿入しましょう



写真

スライド3:ゾウ

スライド4:ダチョウ

スライド5:オタリア

スライド6:フラミンゴ





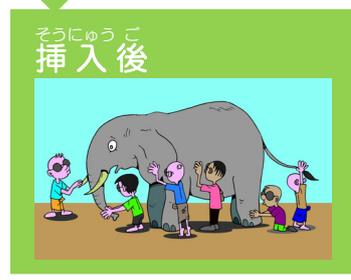
レッスン3 (2)

スライドの素材の編集 ～オンライン画像を挿入しましょう～

スライドの中には、オンライン画像を挿入することができます。ここではスライドの中にオンライン画像を挿入してみましょう。

オンライン画像の挿入について学びましょう

◆ オンライン画像を挿入する手順



そうじゆう
[挿入]タブ

ひょう、がぞう、しゅしん、オンラインがぞう、画像などをスライド内に挿入したいときに使うタブです。



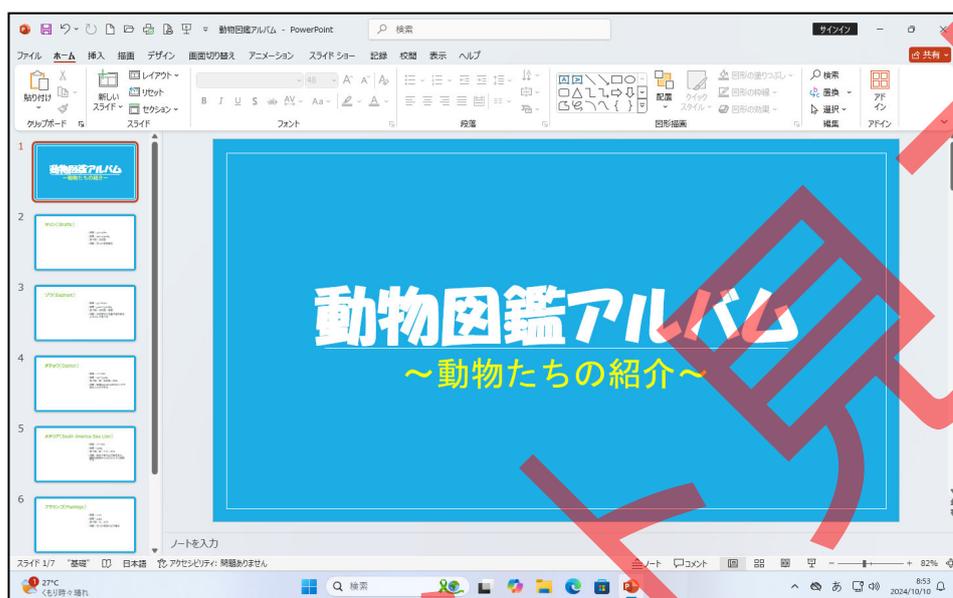
リボンの漢字の読みを確認しましょう ([挿入]タブ)

① スライド		③ ひょう 表	
新しいスライド (あたらしい)		表 (ひょう)	
③ がぞう 画像	④ す 図形		
画像 (がぞう)	図形 (ずけい)	3Dモデル (スリーディー)	SmartArt (スマートアート)
⑤ リンク		⑥ テキスト	
動作 (どうさ)		日付と時刻 (ひづけとじこく)	スライド番号 (ばんごう)
⑦ きごう とくしゅ もじ 記号と特殊文字		⑧ メディア	
数式 (すうしき)		記号と特殊文字 (きごうととくしゅもじ)	画面録画 (がめんろくが)

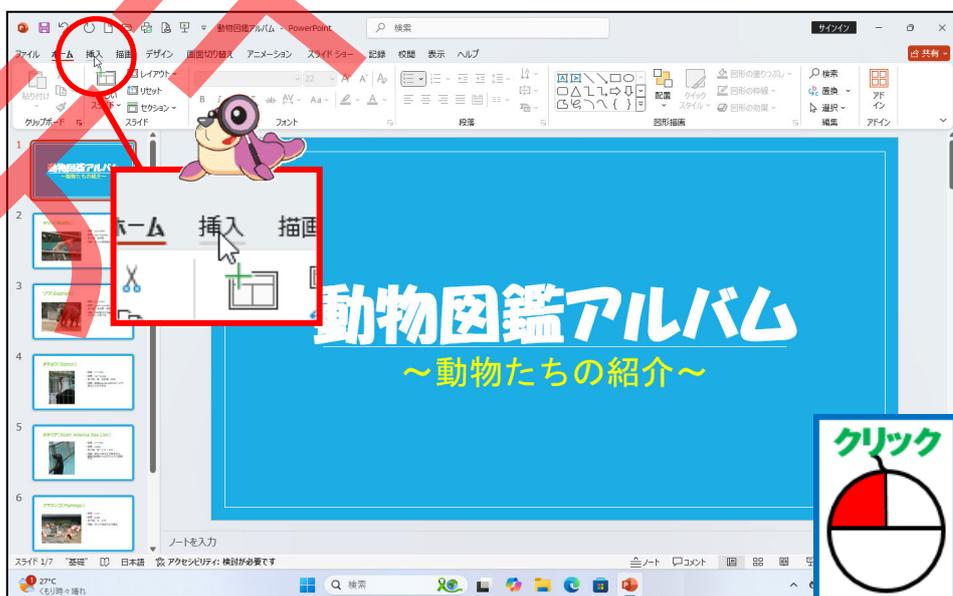
が そう そうにゅう
① オンライン画像を挿入しましょう

そうき
操作をしてみましょう

1 スライド1に切り替えましょう

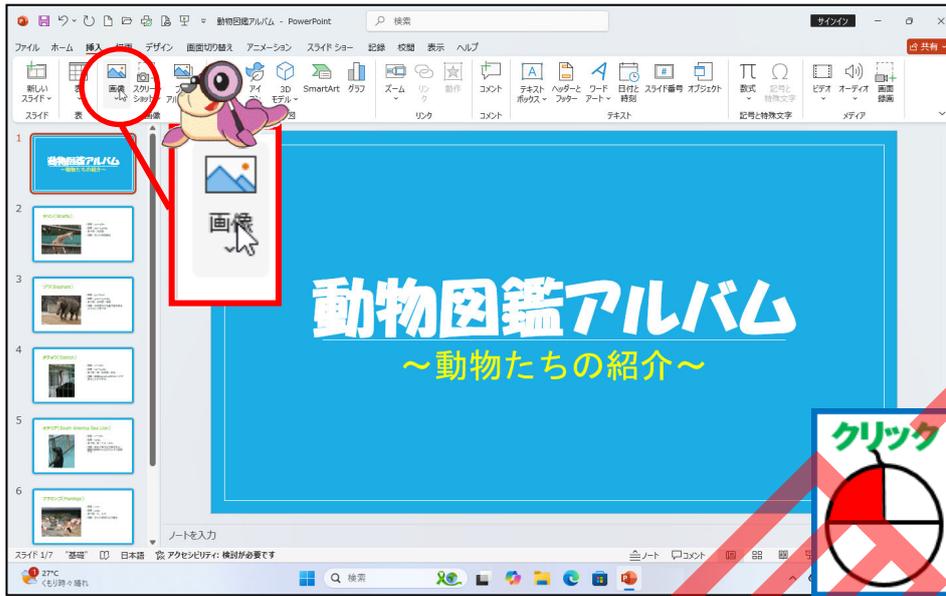


2 [挿入]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



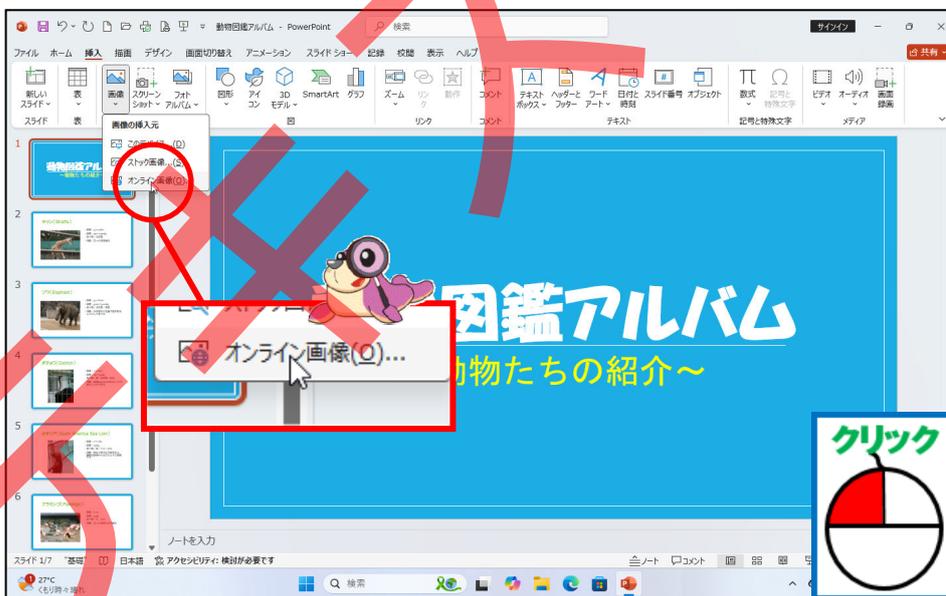
3

が ぞう
[画像]にポイントし、そのままクリックしましょう



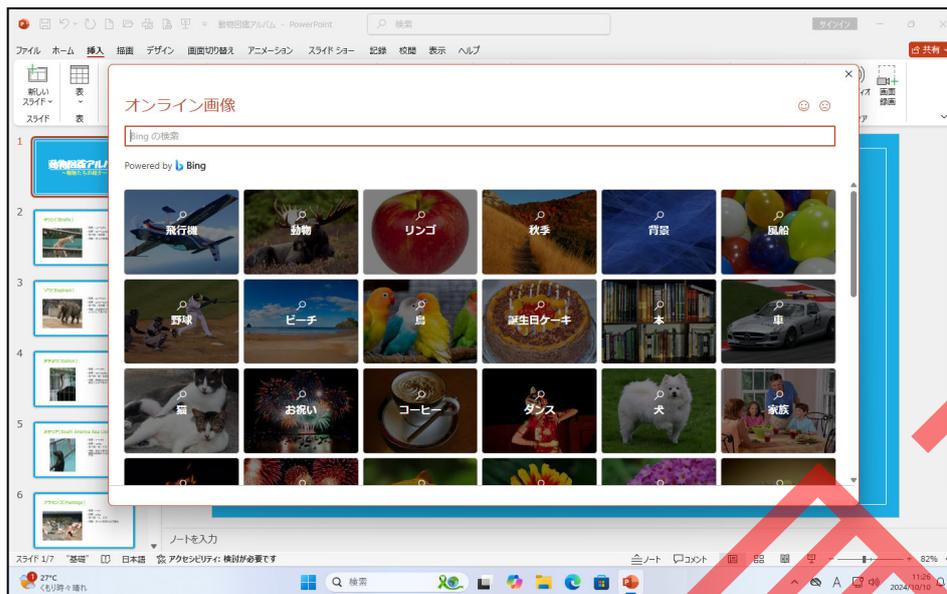
4

が ぞう
[オンライン画像]にポイントし、そのままクリックしましょう



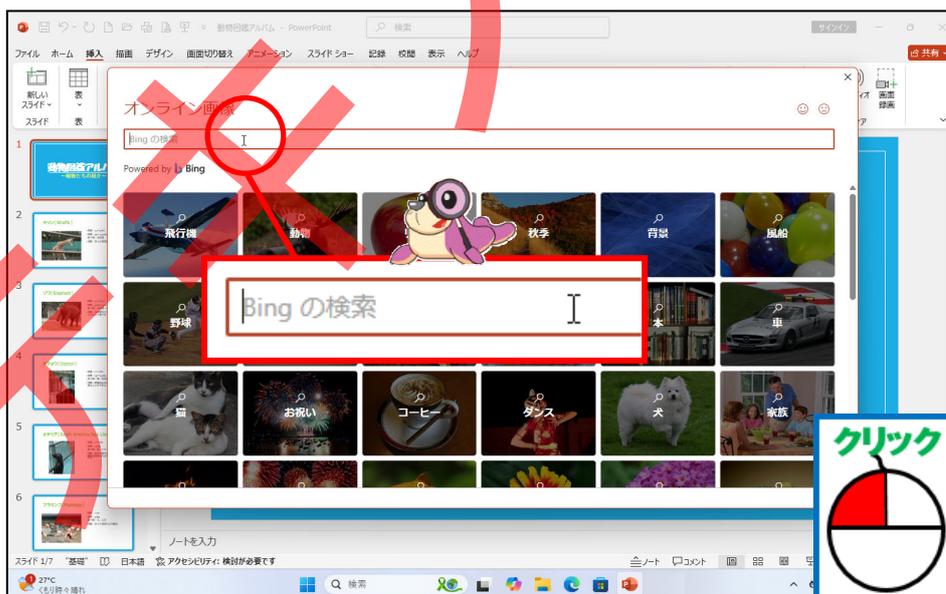
5

が そう そうにゆう ひょうじ かくにん
[画像の挿入]ウィンドウが表示されたことを確認しましょう



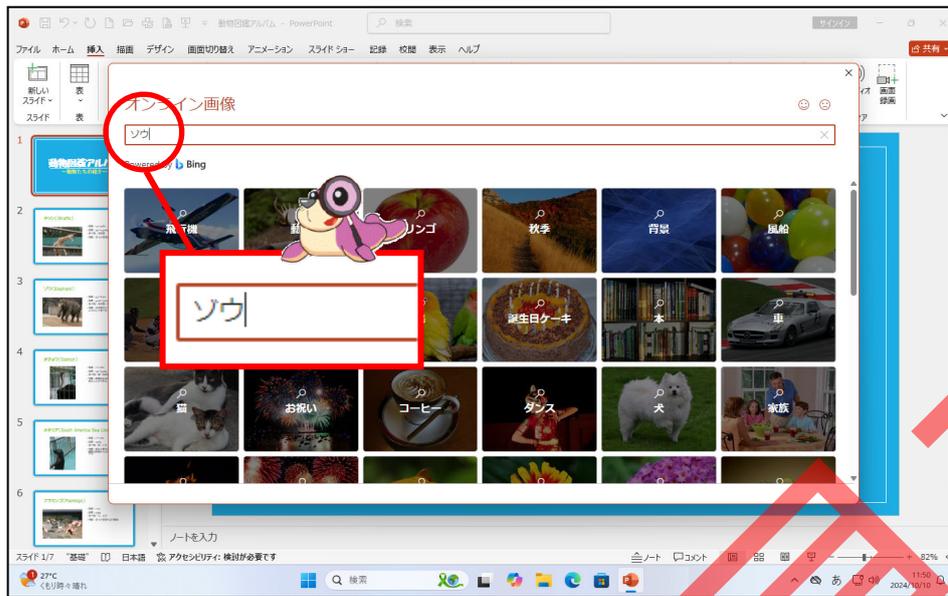
6

ピング けんさく た
[Bingイメージ検索]のボックスをクリックし、カーソルを立てましょう



7

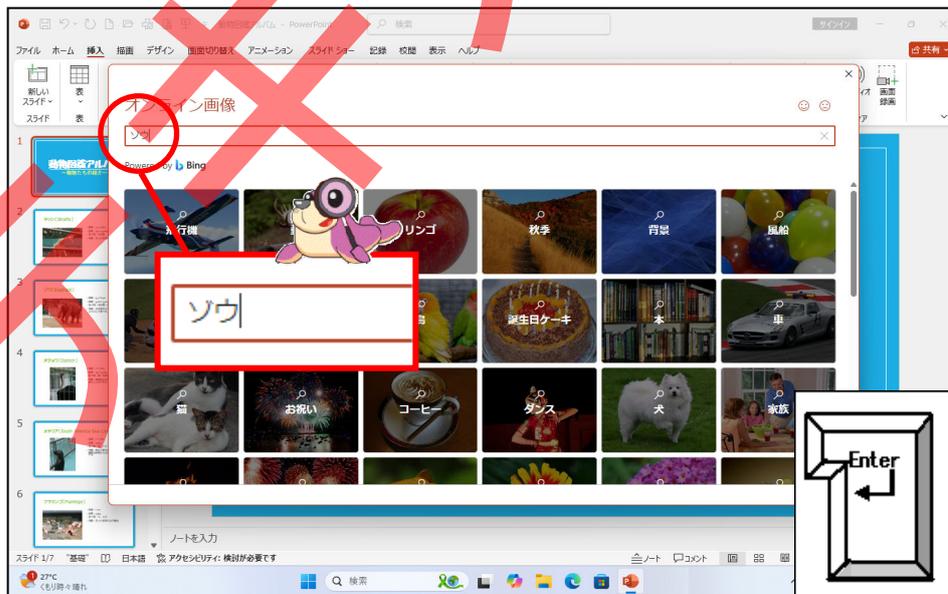
ピング ^{けんさく} [Bingイメージ検索]のボックスに「ゾウ」と入 ^{にゅうりょく}カしましょう



けんさく ^{じぶん} 検索ボックスのキーワードは、自分が検索したい名称や行事・文章の内容に関 ^{めいしょう} ^{ぎょうじ} ^{ぶんしょう} ^{ないよう} ^{かん} する言葉 ^{ことば} ^{たんご} を単語 ^{にゅうりょく} で入力 ^{たん} ^{これい} ^{やま} ^{かんきょう} します。単語例：「山」「クリスマス」「環境」など、ここで ^{かん} ^{さが} は、ゾウに関するイラストを探したいので、キーワードは、そのまま「ゾウ」と入 ^{にゅうりょく} 力 ^し します。

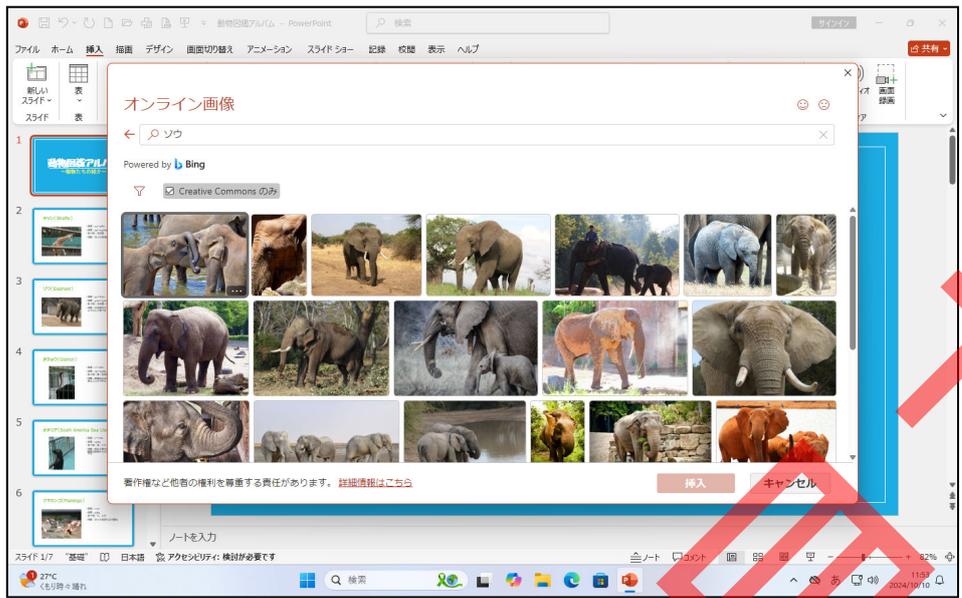
8

エンター ^お [Enter]キーを押しましょう



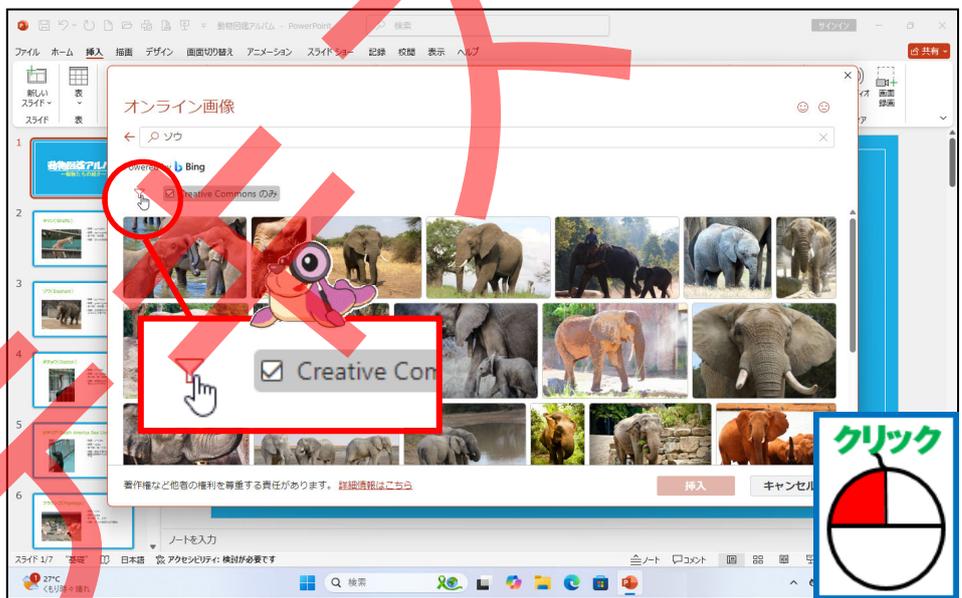
9

キーワードが「ゾウ」の検索結果が表示されたことを確認しましょう



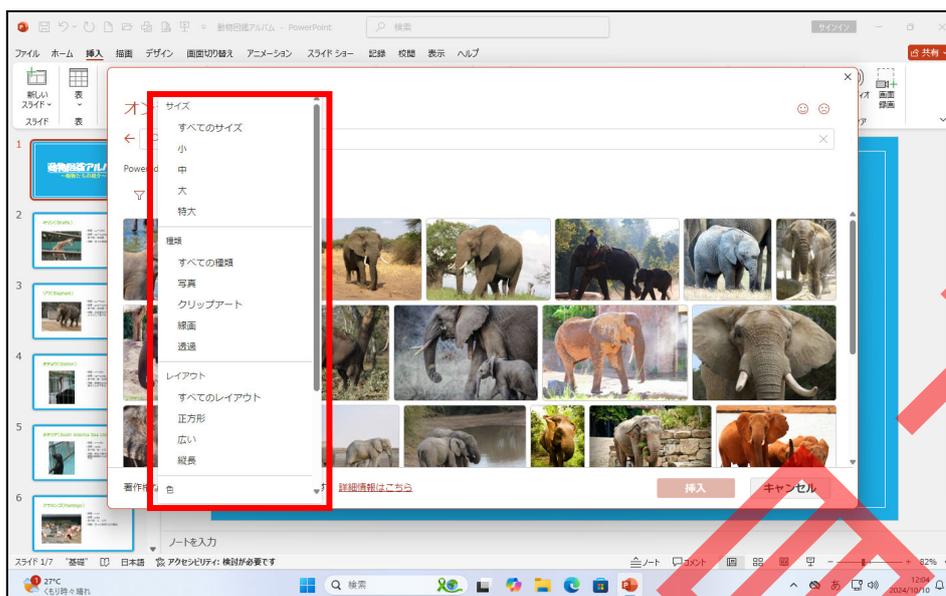
10

[フィルター]にポイントし、そのままクリックしましょう



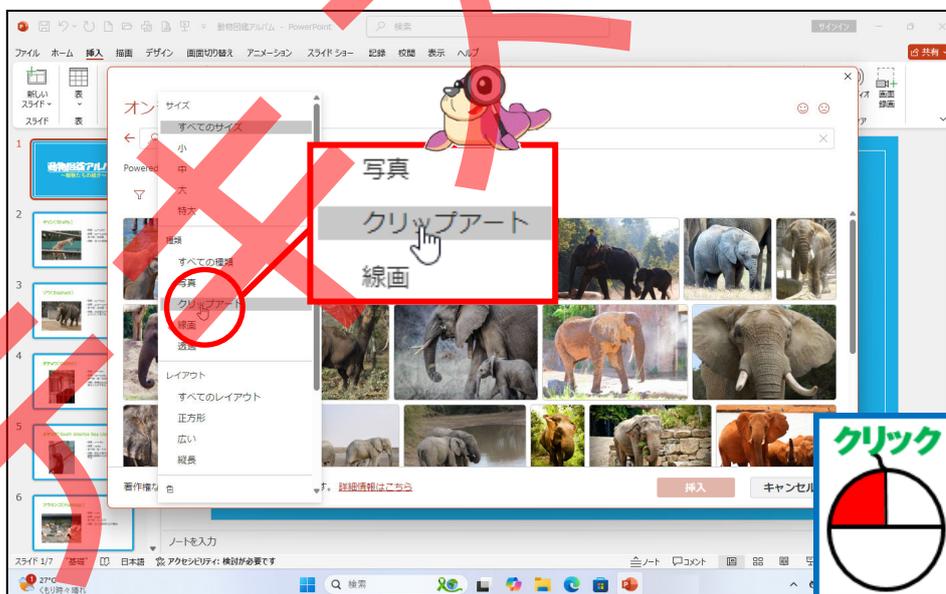
11

いちらん ひょうじ かくにん
一覧が表示されたことを確認しましょう



12

[クリップアート]にポイントし、そのままクリックしましょう



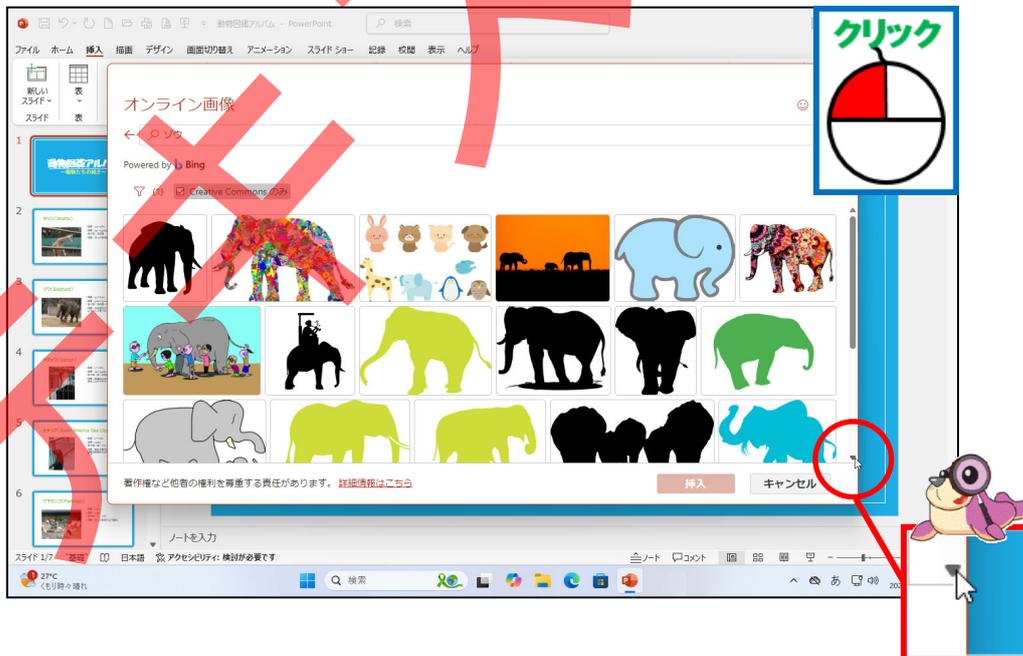
13

イラストの一覧が表示されたことを確認しましょう



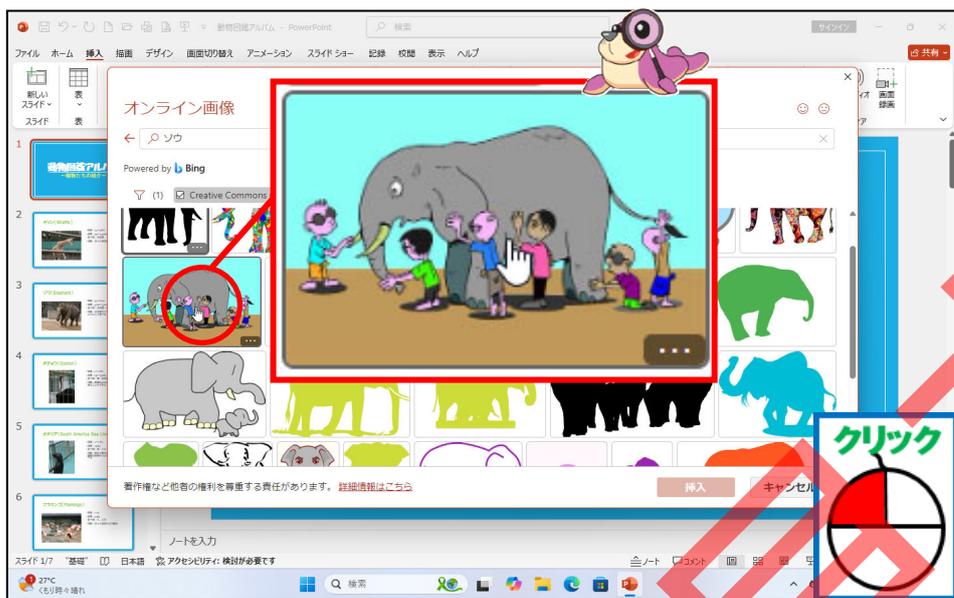
14

▼ をクリックしながら、イラストを探しましょう



15

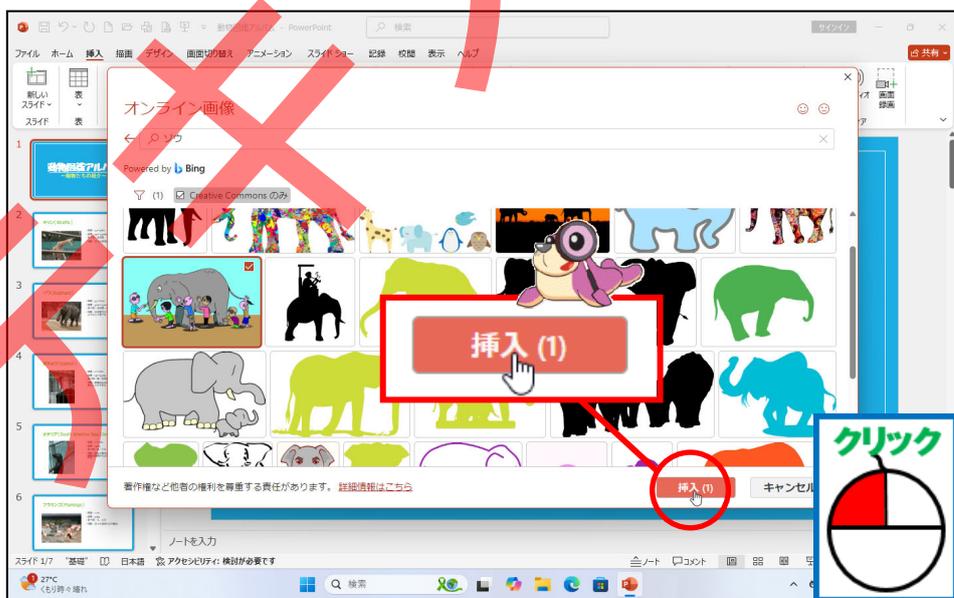
そうじゆう
挿入したいイラストにポイントし、そのままクリックしましょう



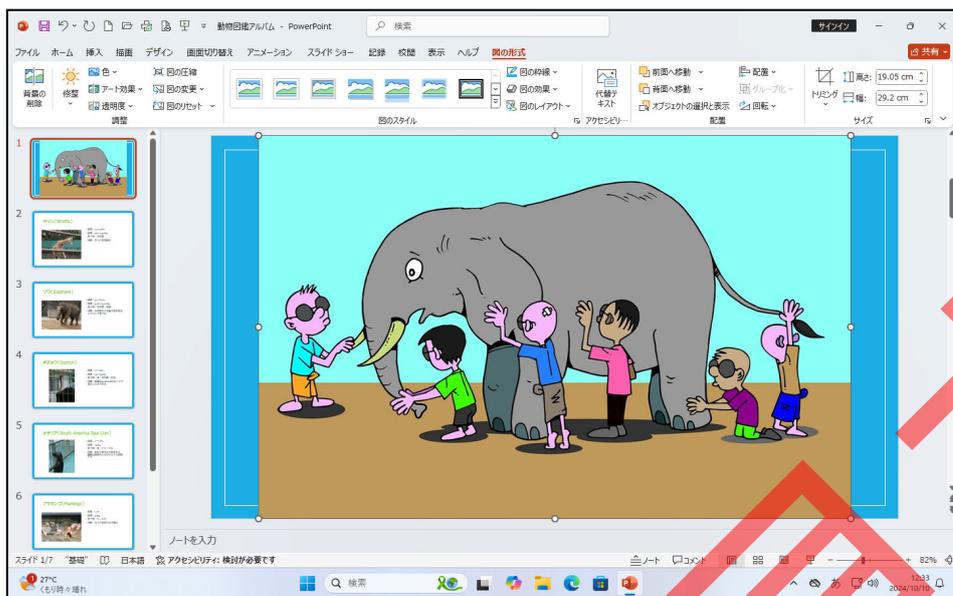
おな ばあい す えら
テキストと同じイラストがない場合は、好きなイラストを選んで、クリックしましょう。

16

そうじゆう
[挿入]にポイントし、そのままクリックしましょう



そうにゅう かくにん
ゾウが挿入されたことを確認しましょう



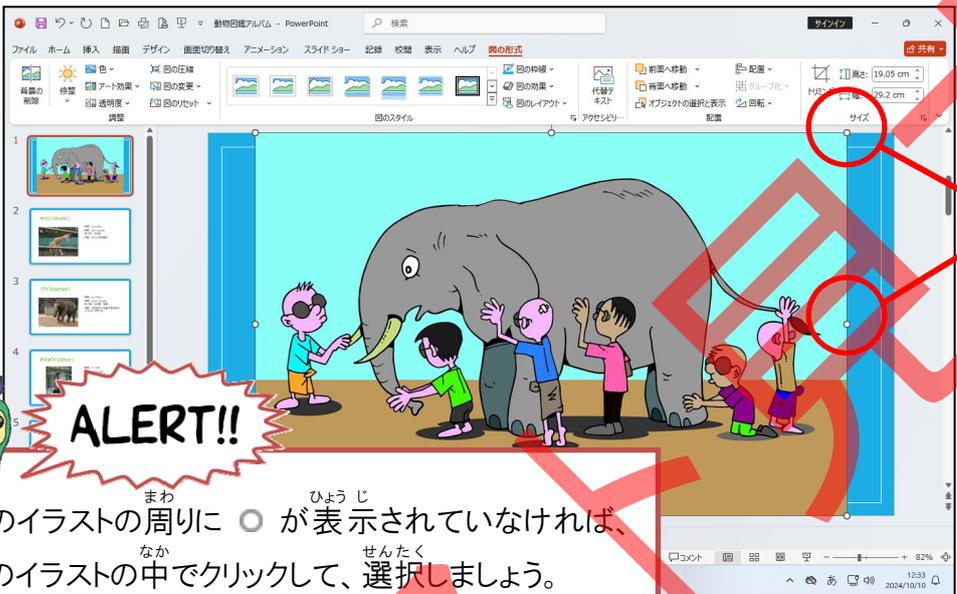
ALERT!!

ゾウのイラストの背景が白くない場合もあります。気にせずそのまま進みましょう。

② イラストのサイズをへんこう変更しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 が そう せんたく
ゾウの画像が選択されていることを確認しましょう かくにん



ALERT!!

まわゾウのイラストの周りに ひょうじ が表示されていないならば、
なかゾウのイラストの中でクリックして、選択しましょう。

2 が そう みぎした
ゾウの画像の右下の にポイントし、マウスポインターが  になったところで、
ひだりうえ 左上に向かってドラッグしましょう む



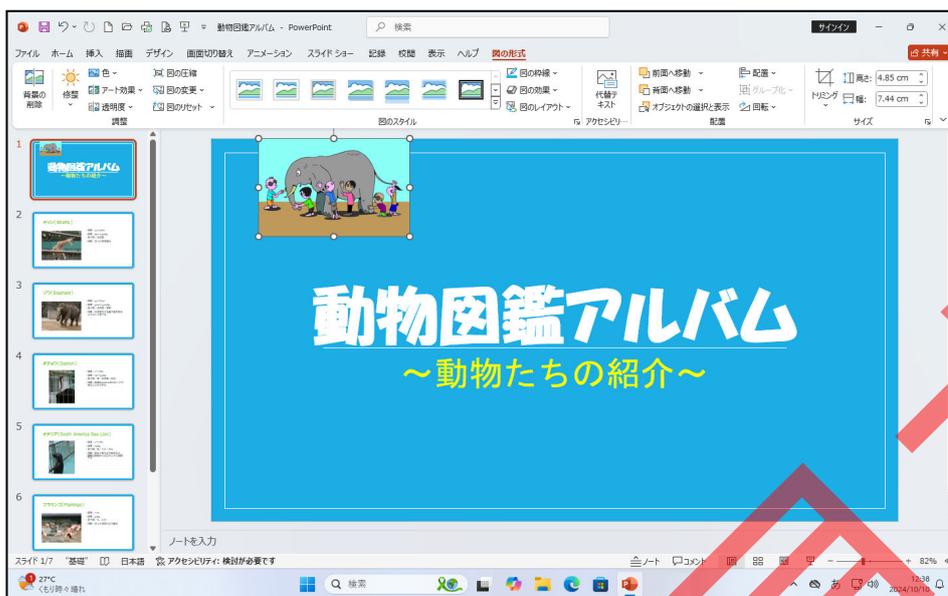
ALERT!!

ゾウのイラストのサイズが縦横同時に均等に小さくなるので、たてよこどうじ きんとう ちい大きさを上手く調整しましょう。
おお う ま ちようせい

ドラッグ

3

イラストのサイズがちいさくかくにんなったことを確認しましょう



③ イラストを移動いどうしましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1

ゾウのイラストにポイントし、スライドの右下みぎしたまでドラッグしましょう



マウスポインターが  になっている状態で動かしましょう。
ドラッグ中は、マウスポインターの形は  になります。

2

ゾウのイラストが移動したことを確認しましょう

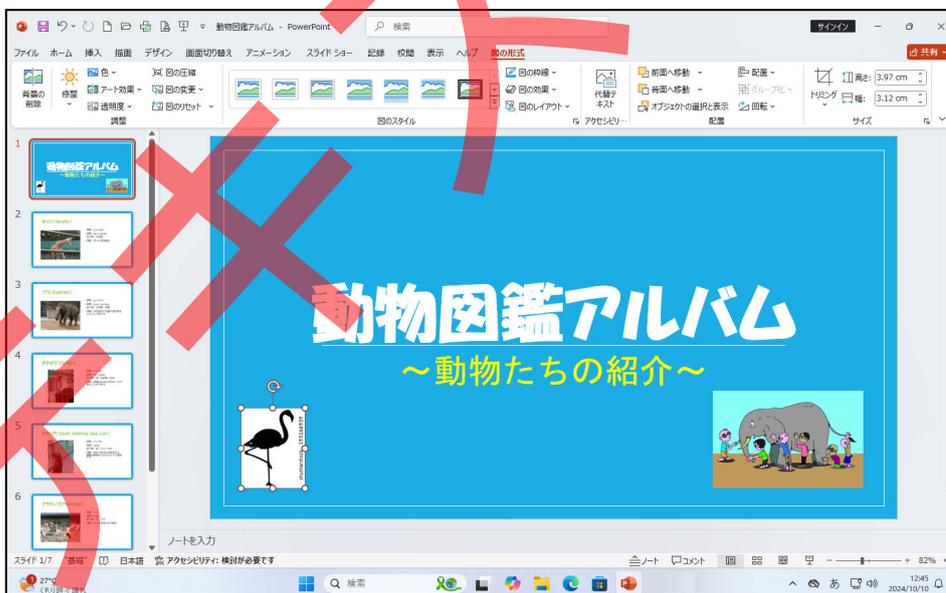


<キーボードを使ってイラストを移動する方法>

イラストが選択された状態で、キーボードの[↑]キー、[↓]キー、[→]キー、[←]キーをそれぞれ押し、イラストを少しずつ移動させることができます。

3

同じようにして、「フラミンゴ」のオンライン画像を挿入しましょう

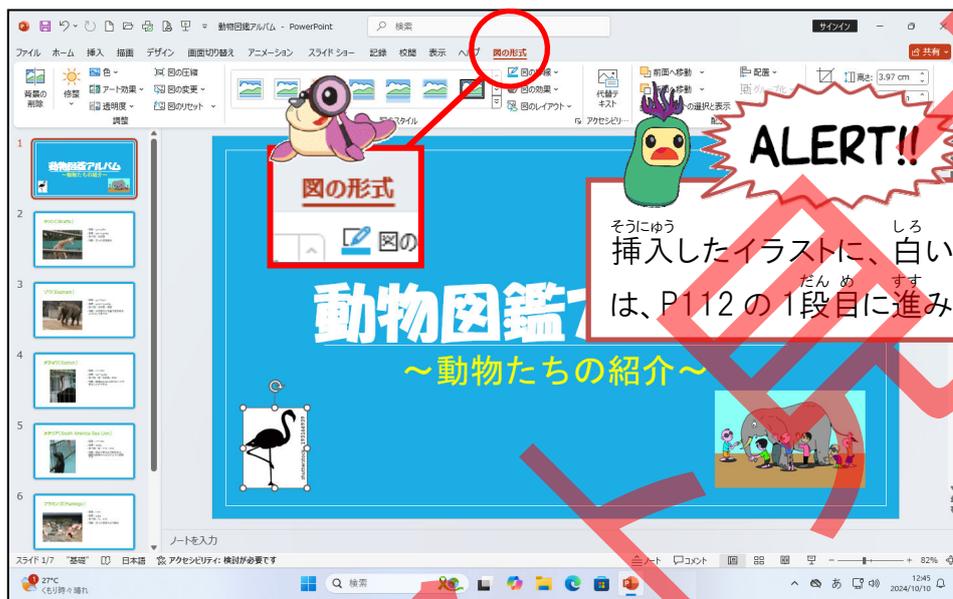


テキストと同じ画像がない場合は、好きな画像を選んで挿入しましょう。

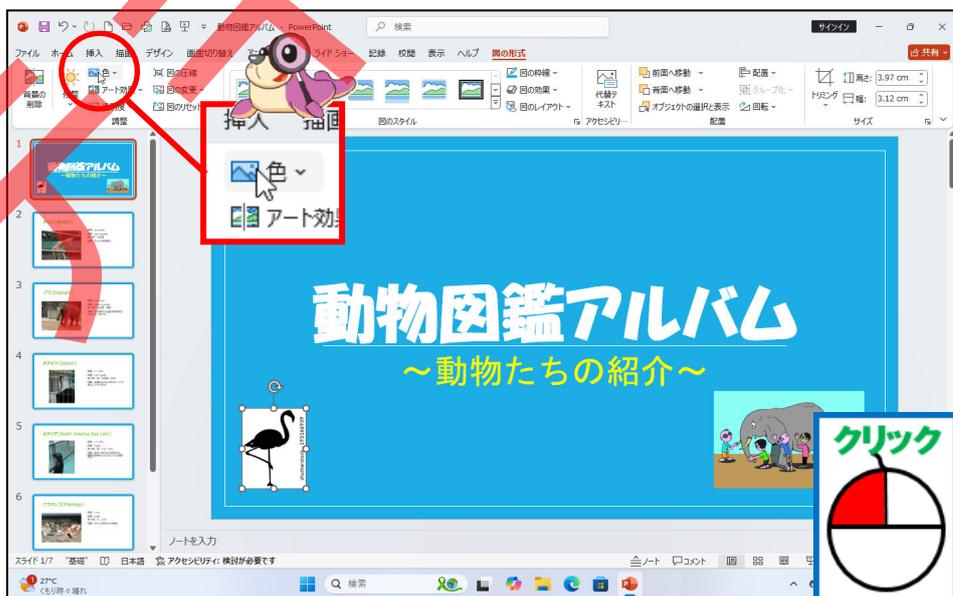
④ イラストの白い部分を透明にしましょう

操作をしてみましょう

1 [図の形式]タブが表示されていることを確認しましょう

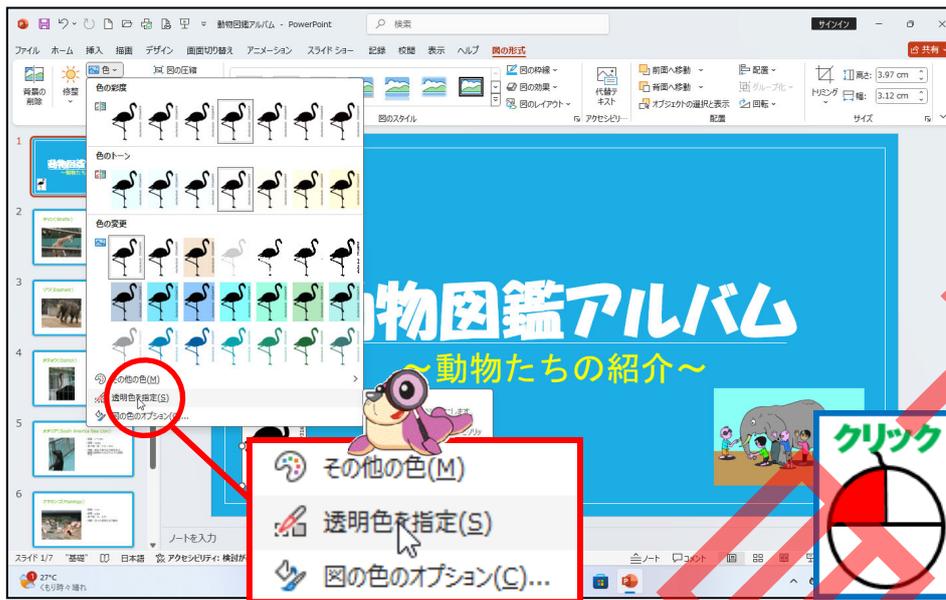


2 [色]にポイントし、そのままクリックしましょう



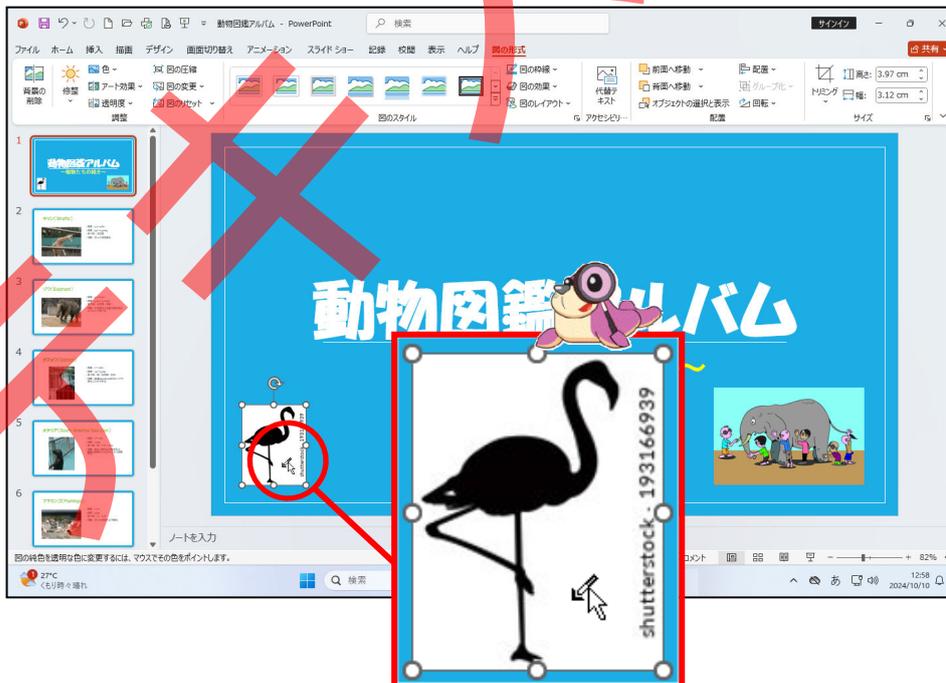
3

どうめいしょく してい
「透明色を指定」にポイントし、そのままクリックしましょう

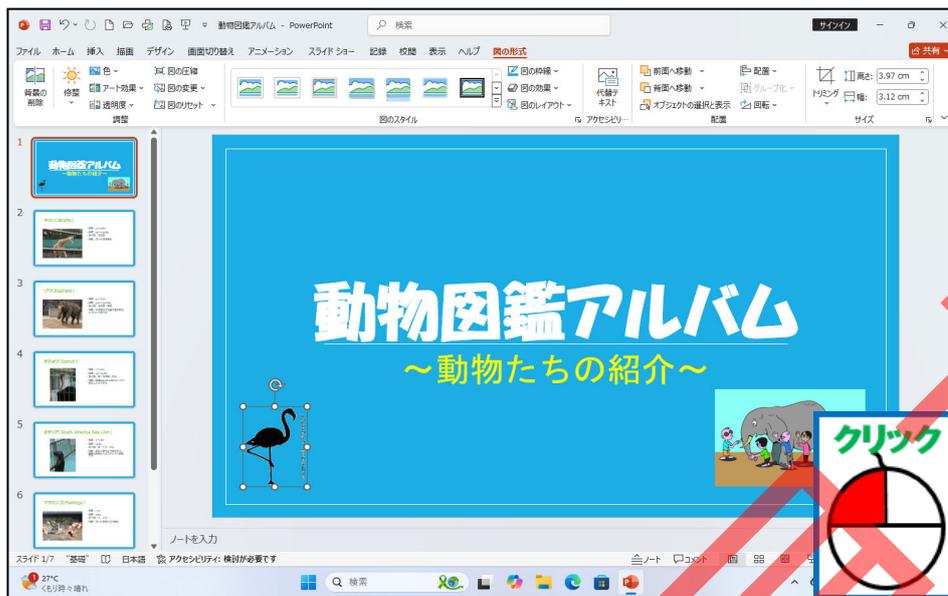


4

しら ぶぶん
フラミンゴのイラストの白い部分にマウスポインターを移動します
いどう

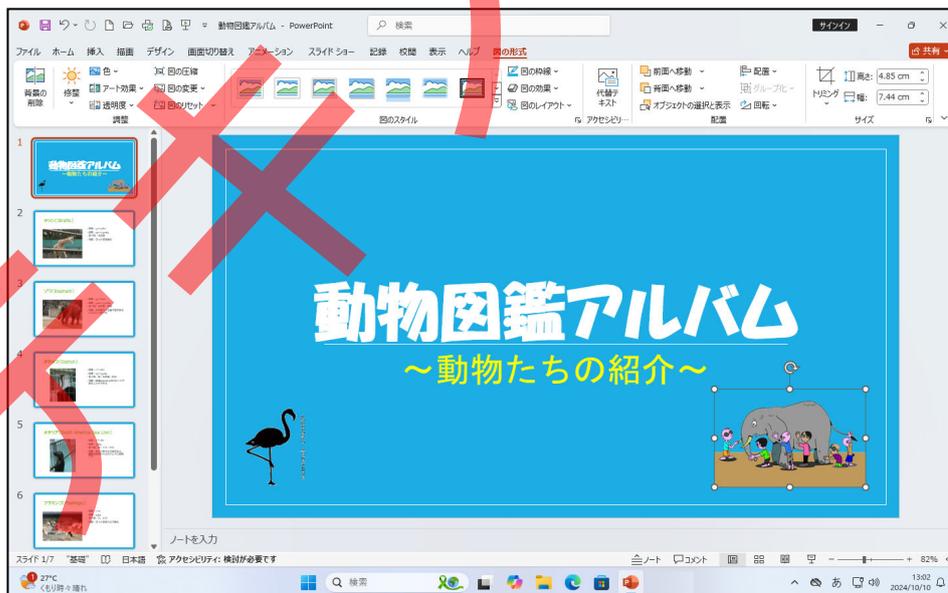


5 そのままクリックしましょう



クリックすると、白の背景が消えて透明になります。

6 同じようにして「ゾウ」の水色の部分も透明にしましょう

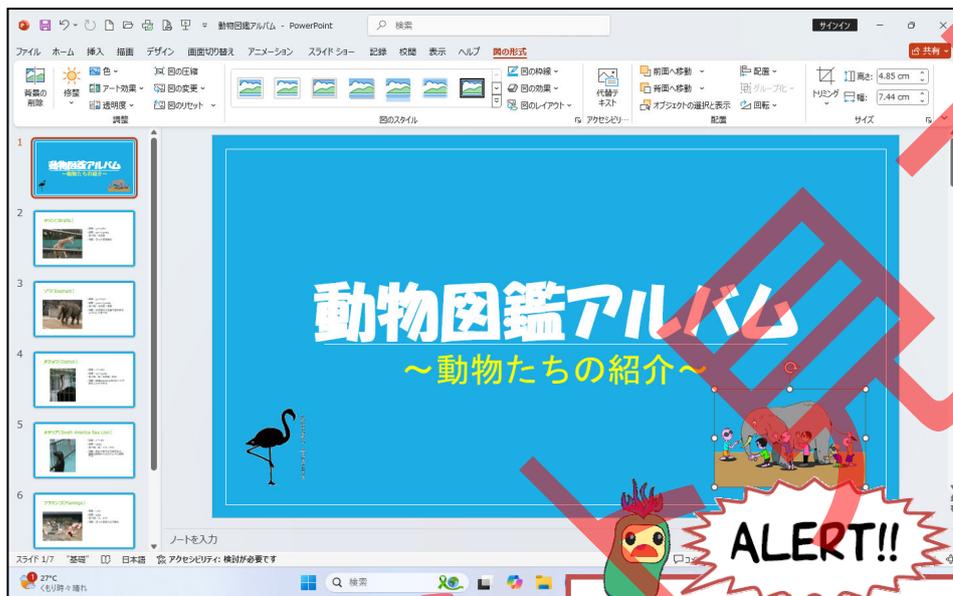


⑤ イラストをコピーしましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1

す けいしき ひょうじ せんたく かくにん
[図の形式]タブが表示されていることと、「ゾウ」が選択されていることを確認しましょう

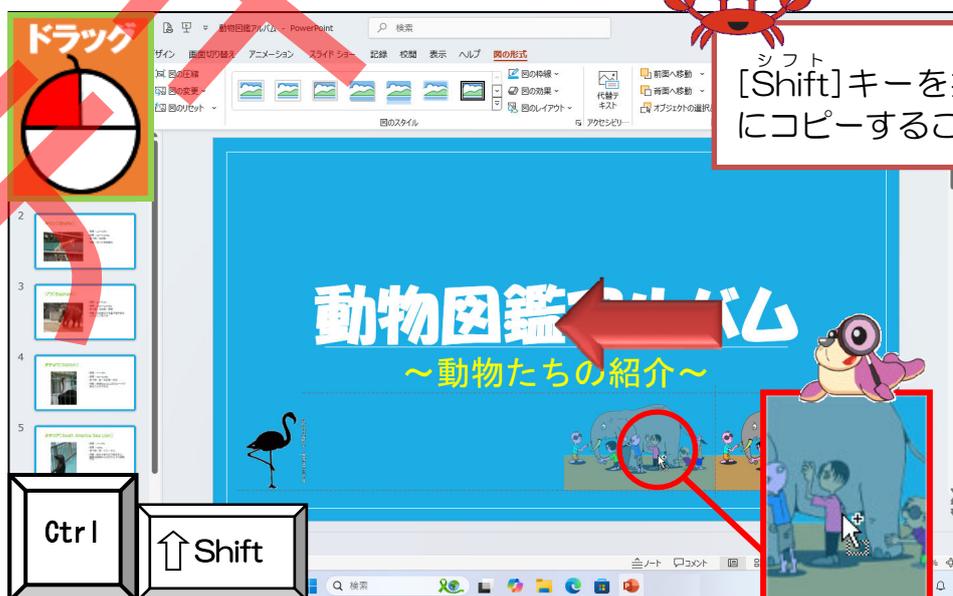


ALERT!!

せんたく ひと せんたく
選択されていない人は、クリックして選択しておきましょう。

2

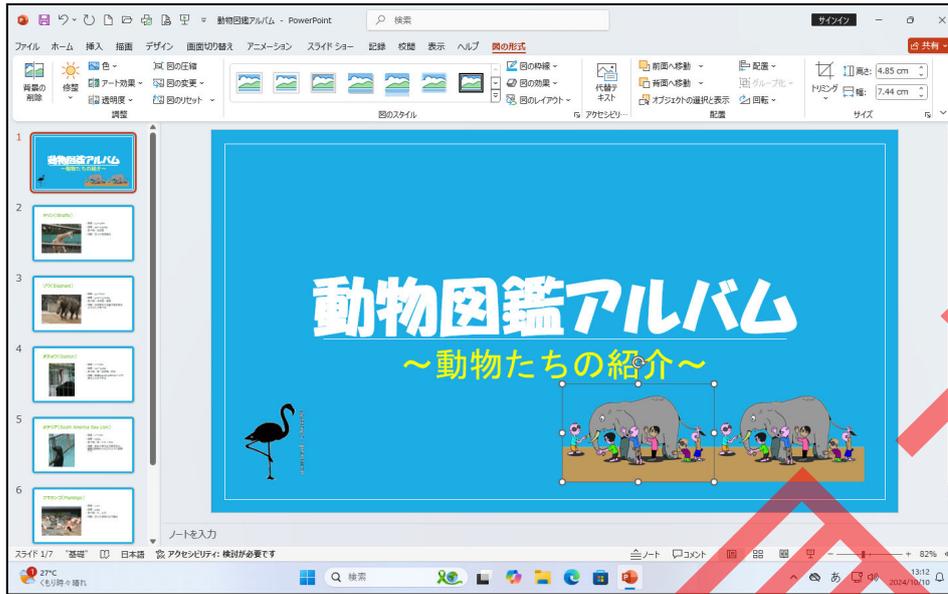
コントロール シフト お じょうたい ひだりがわ
[Ctrl]キーと[Shift]キーを押したままの状態、左側にドラッグしましょう



シフト お まよこ
[Shift]キーを押すことで真横にコピーすることができます。

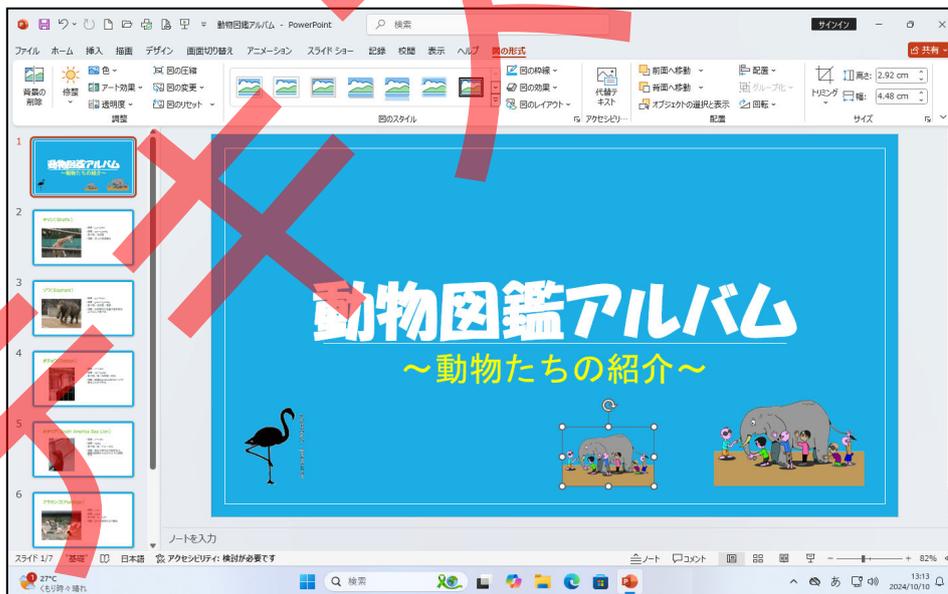
3

「ゾウ」がコピーされたことを^{かくにん}確認しましょう



4

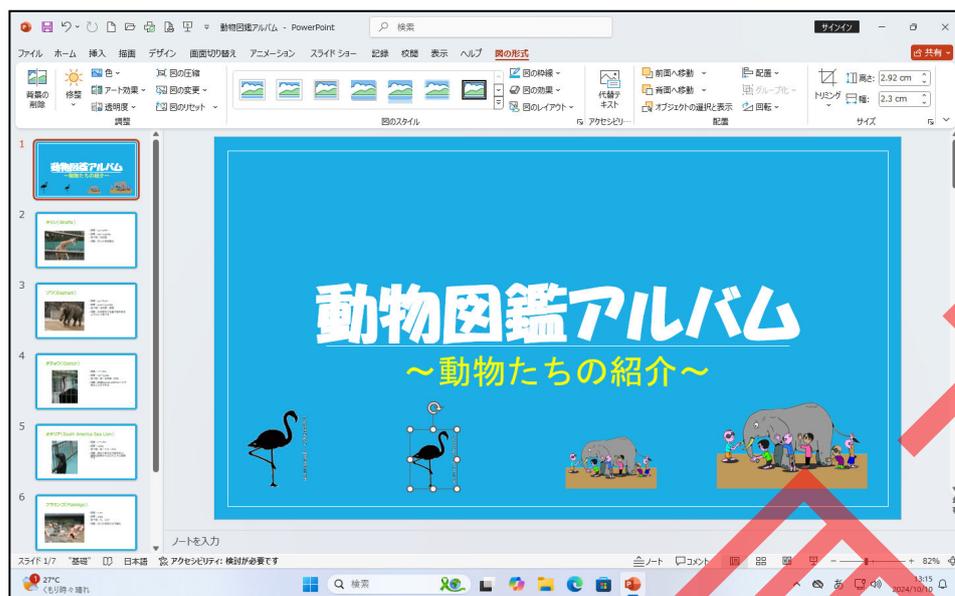
コピーした「ゾウ」を^{ちい}小さくしましょう



サイズ変更がわからない人は、^{へんこう} ^{ひと}レツ
スン 3-(2)-②を^{ふくしゅう}復習しましょう。

5

おなじょうにして、「フラミンゴ」もコピーをしてちい小さくしましょう

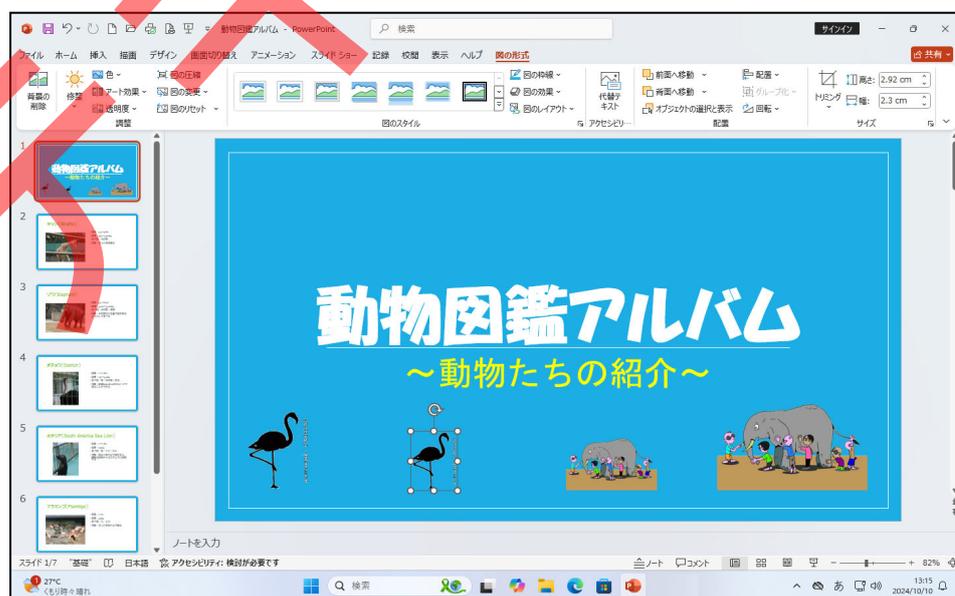


⑥ イラストを左右反転にしましょう

そうさ
操作をしてみましょう

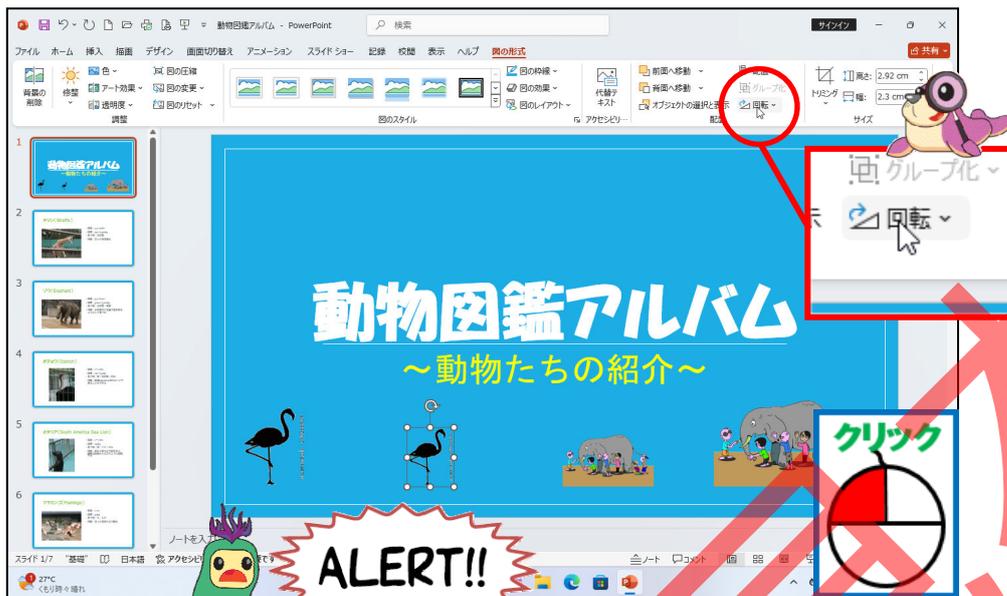
1

みきがわ
右側の「フラミンゴ」が選択されていることを確認しましょう



2

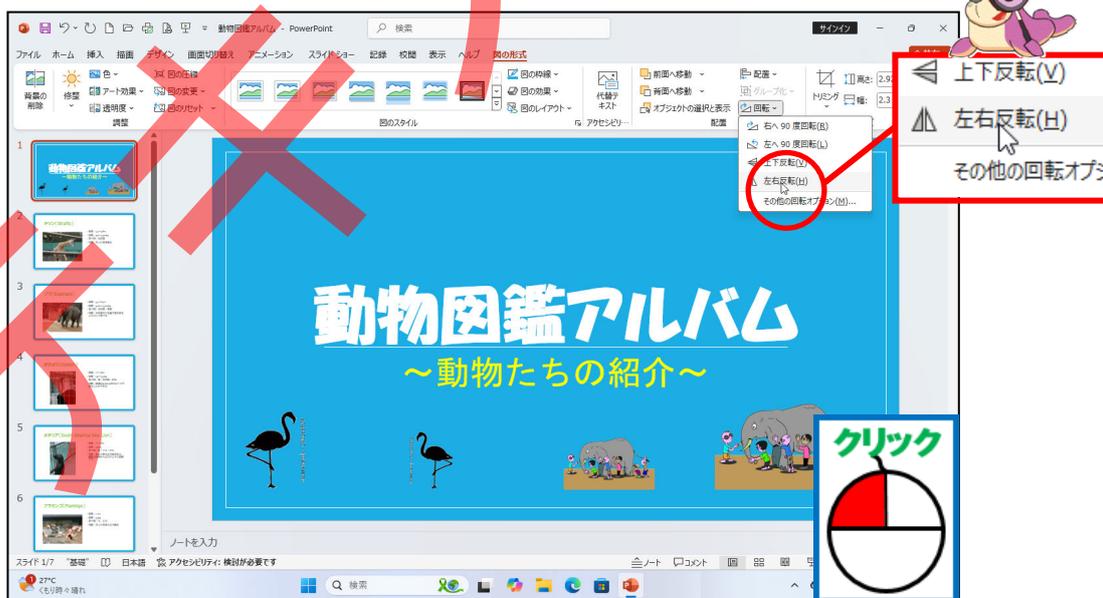
かいてん
[回転]にポイントし、そのままクリックします



ALERT!!
ず けいしき せんたく ひと
[図の形式]タブが選択されていない人は、ク
リックして選択しておきましょう。

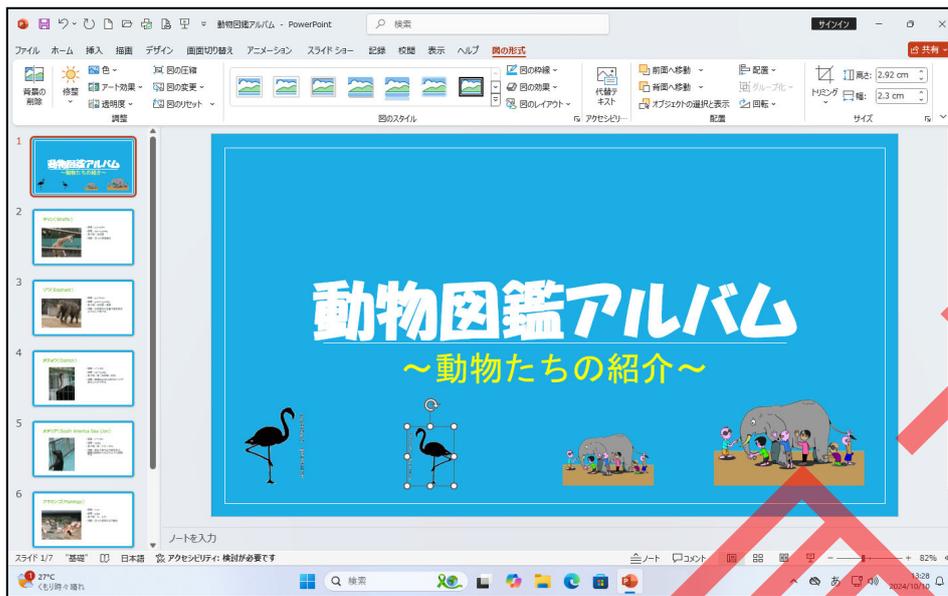
3

いちらん きゆうはんてん
一覧から「左右反転」にポイントし、そのままクリックしましょう



4

さ ゆうはんてん かくにん
フラミンゴが左右反転になったことを確認しましょう



5

どうぶつ すかん うわが ほぞん
「動物図鑑アルバム」を上書き保存しましょう





レッスン3 (3)

スライドの素材の編集 ～図形を挿入しましょう～

図形の挿入について学びましょう

◆ 図形を挿入する方法



いちらん
せんたく
そくにゆう
えが
すけい
図形を
挿入
したい
図形を
選択して描きます。

リボンの漢字の読みを確認しましょう（[図形の書式]タブ）



①

②

③

④

⑤

① 図形の挿入

<p>図形の編集 (ずけいのへんしゅう)</p>	<p>図形の結合 (ずけいのけつごう)</p>
------------------------------	-----------------------------

② 図形のスタイル

<p>図形の塗りつぶし (ずけいのぬりつぶし)</p>	<p>図形の枠線 (ずけいのわくせん)</p>	<p>図形の効果 (ずけいのこうか)</p>
---------------------------------	-----------------------------	----------------------------

③ ワードアートのスタイル

<p>文字の塗りつぶし (もじのぬりつぶし)</p>	<p>文字の輪郭 (もじのりんかく)</p>	<p>文字の効果 (もじのこうか)</p>
--------------------------------	----------------------------	---------------------------

④ アクセシビリティ

<p>代替テキスト (だいがえ)</p>

⑤ 配置

<p>前面へ移動 (ぜんめんへいどう)</p>	<p>背面へ移動 (はいめんへいどう)</p>	<p>オブジェクトの選択と表示 (せんたくとひょうじ)</p>
<p>配置 (はいち)</p>	<p>グループ化 (か)</p>	<p>回転 (かいてん)</p>

すけい きのう かくにん
 [図形のスタイル]の機能について確認しましょう

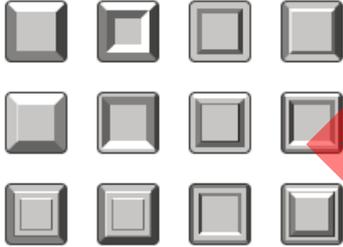
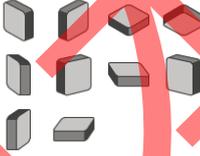
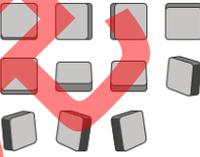


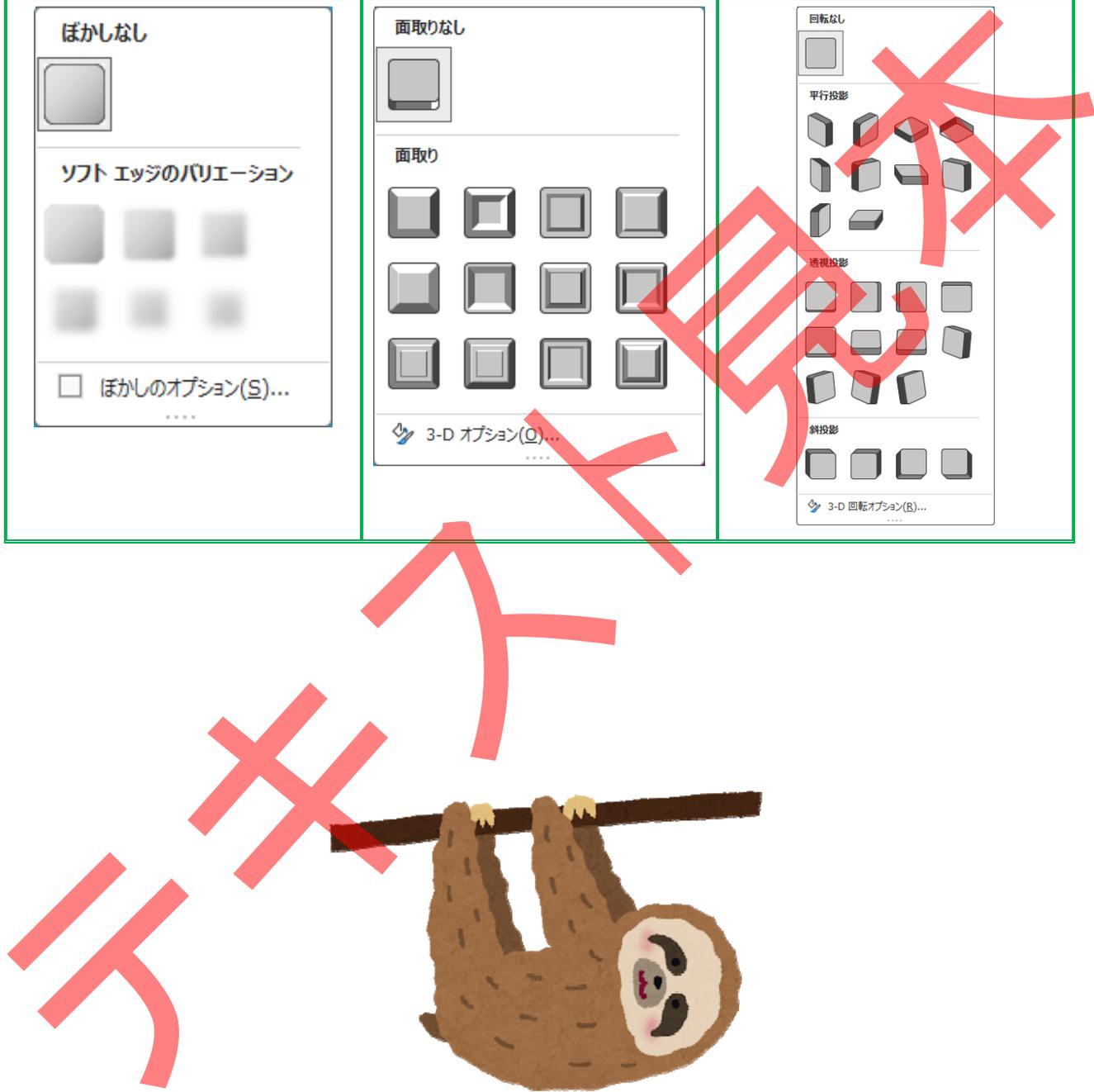
ボタン	めいしょう 名称	やくわり 役割
	すけい ぬ 図形の塗りつぶし	すけい ぬ いろ へんこう 図形の塗りつぶしの色を変更します。
	すけい わくせん 図形の枠線	すけい わくせん いろ ふと しゅるい へんこう 図形の枠線の色や太さ、種類を変更します。
	すけい こうか 図形の効果	こうか ついか 効果を追加します。

すけい こうか しゅるい すけいそうにゆうご かき しかくてきこうか ついか
 図形の効果の種類 図形挿入後に下記のような視覚的効果を追加することができます。

ボタン			
標準スタイル(P) (ひょうじゅん)	影(S) (かげ)	反射(R) (はんしゃ)	光彩(G) (こうさい)
すけい へん 図形のスタイルを 変える時に使いま す。	すけい そとがわ うちがわ 図形の外側・内側に かげ ついか 影を追加する時に つか 使います。	すけい はんしゃ ついか 図形に反射を追加 する時に使います。	すけい まわ いろ 図形の周りに色のつ いたぼかしをついか 追加する時に使いま す。

ボタン

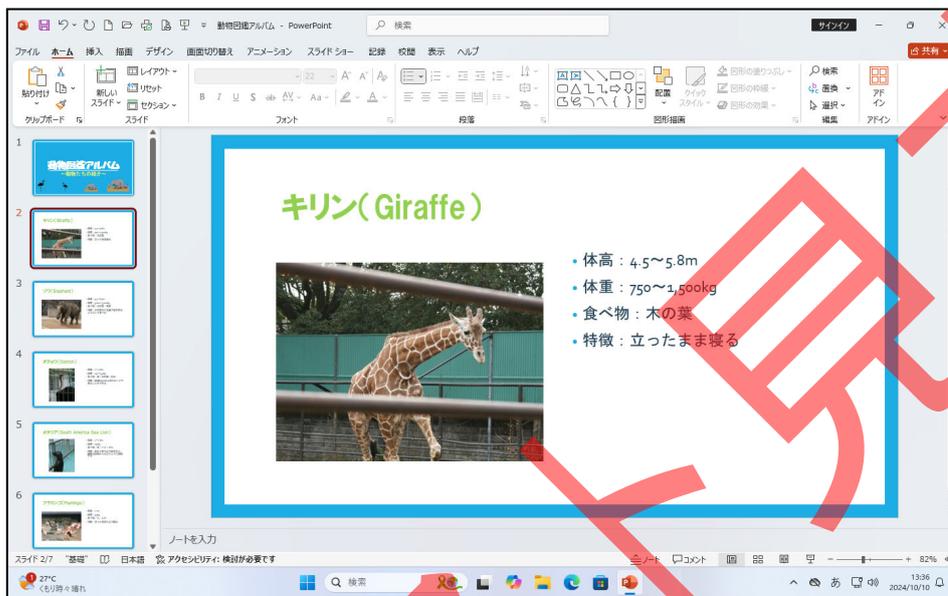
<input type="checkbox"/> ぼかし(E) > <small>C</small> (ぼかし)	<input type="checkbox"/> 面取り(B) > (めんとり)	<input type="checkbox"/> 3-D 回転(D) > (スリーディーかいてん)
すけい きょうかいせん 図形の境界線をぼかしたい ときつか 時に使います。	すけい でこぼこ つ とき 図形に凸凹を付けたい時に つか 使います。	すけい りったいてき み とき 図形を立体的に見せたい時 つか に使います。
<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>ぼかしなし</p>  <hr/> <p>ソフト エッジのバリエーション</p>  <p><input type="checkbox"/> ぼかしのオプション(O)...</p> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>面取りなし</p>  <hr/> <p>面取り</p>  <p> 3-D オプション(O)...</p> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>回転なし</p>  <hr/> <p>平行投影</p>  <hr/> <p>透視投影</p>  <hr/> <p>斜投影</p>  <p> 3-D 回転オプション(O)...</p> </div>



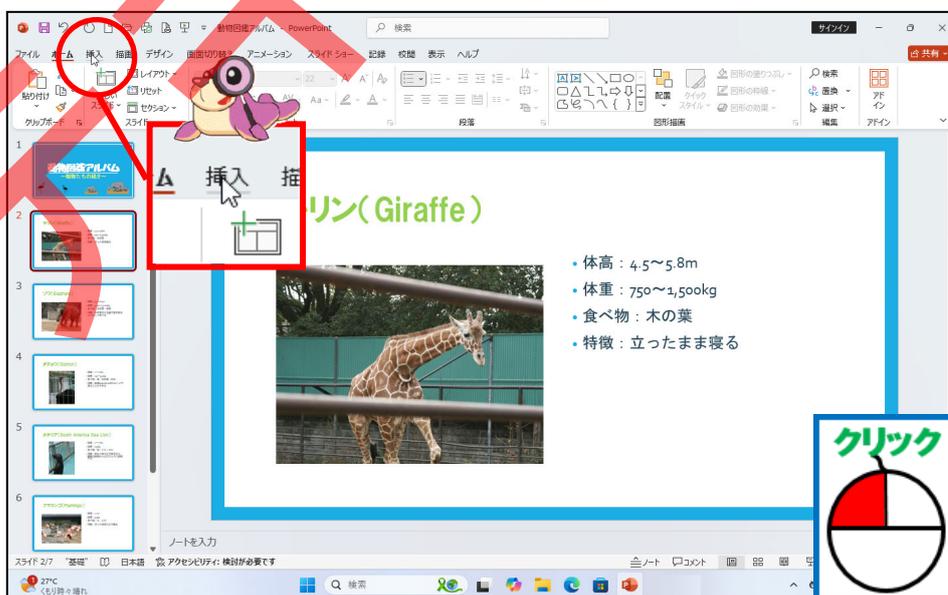
すけい そうにゅう
① 図形を挿入しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

① スライド2に切り替えましょう

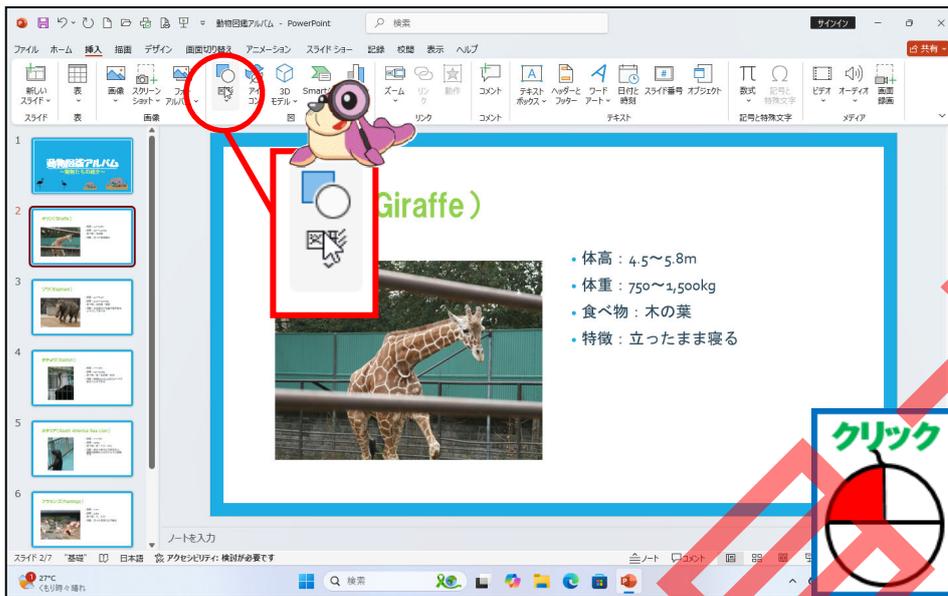


② [挿入]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



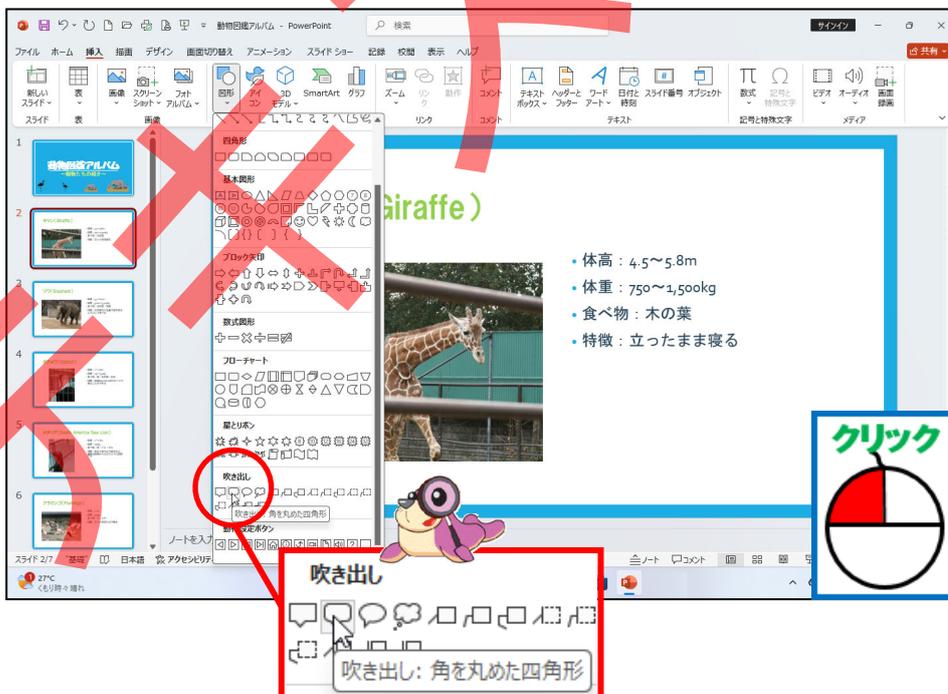
3

すけい
[図形]にポイントし、そのままクリックしましょう



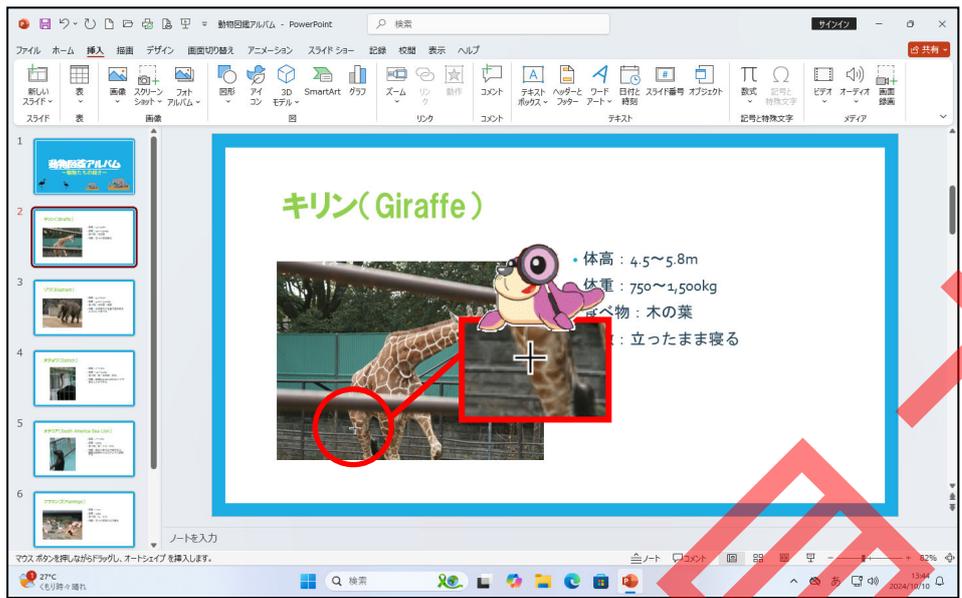
4

いちらん ふだ かど まる しかくけい
一覧から「吹き出し：角を丸めた四角形」にポイントし、そのままクリックしまし
ょう



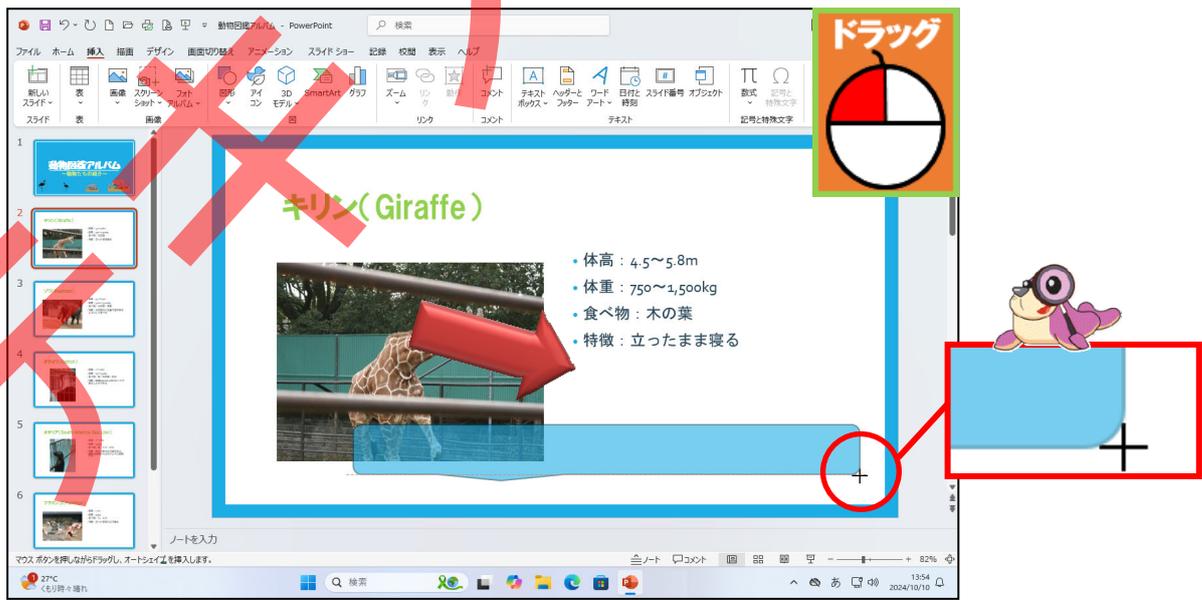
5

マウスポインターが ^か十 ^{かくにん} になったことを確認しましょう



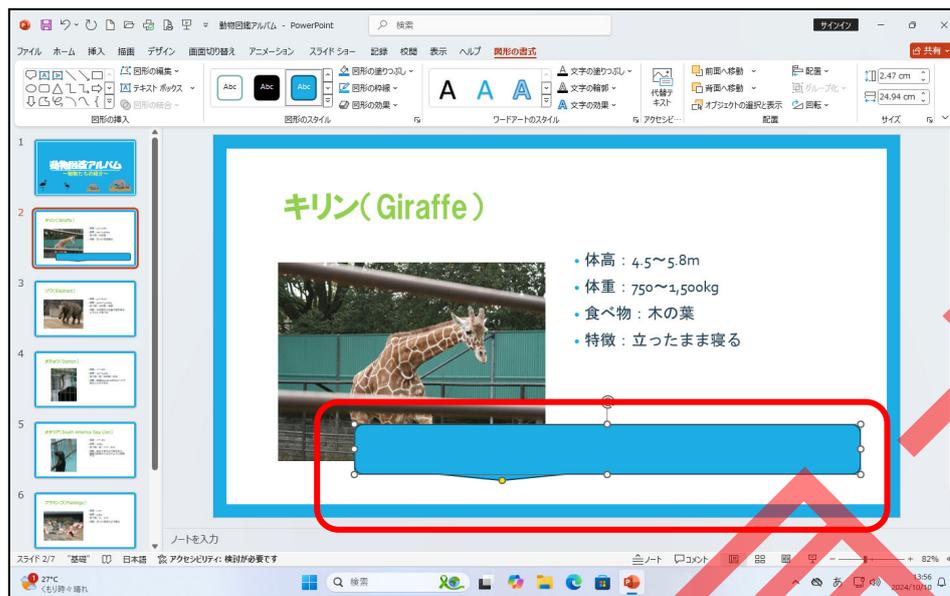
6

下の図を参考にキリンの足あたりの少し上にポイントし、そのまま右下に向かってドラッグしましょう



1

ふ だ かど まる し かくけい えが かくにん
「吹き出し：角を丸めた四角形」が描かれたことを確認しましょう

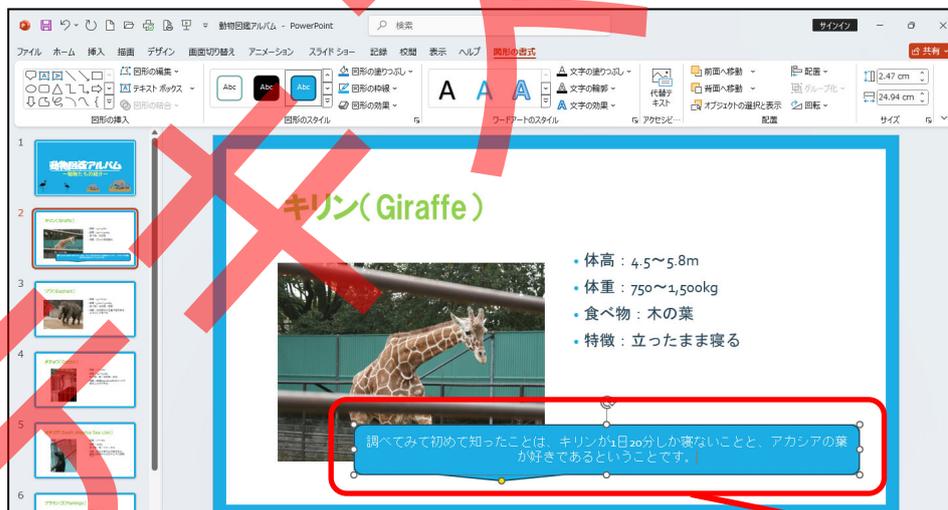


① すけい もじ そうにゆう
図形に文字を挿入しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1

すけい せんたく かくにん まけい なか もじ にゆうりよく
スライド2と図形が選択されていることを確認し、図形の中に文字を入力しましょう



調べてみて初めて知ったことは、キリンが1日20分しか寝ないことと、アカシアの葉が好きであるということです。

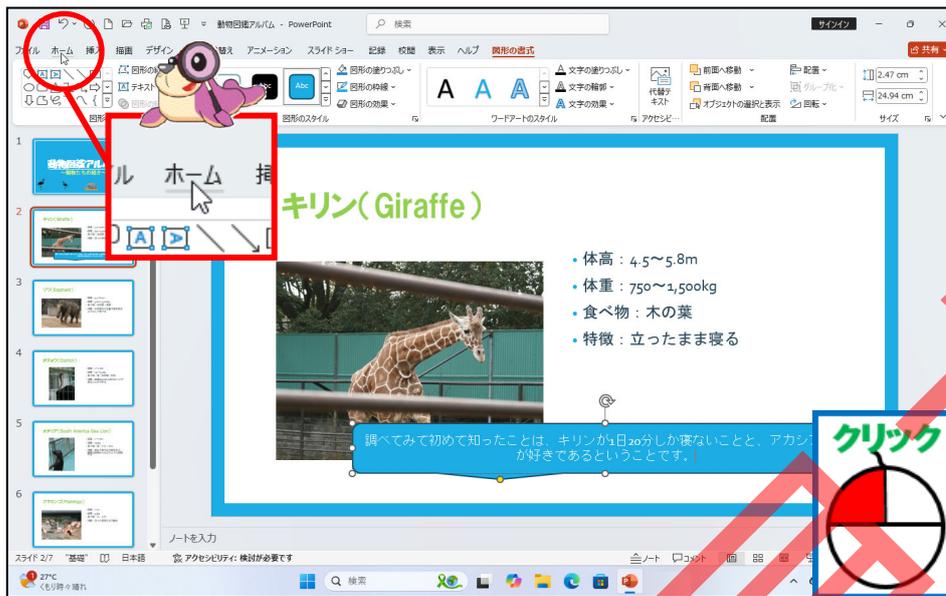


かんじ よ かつ ひと か き さんこう にゆうりよく
漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。

調べて(しらべて)	始めて(はじめて)	知った(しった)	1日(いちにち)
20分(にじゅっぷん)	寝ない(ねない)	葉(は)	好き(すき)

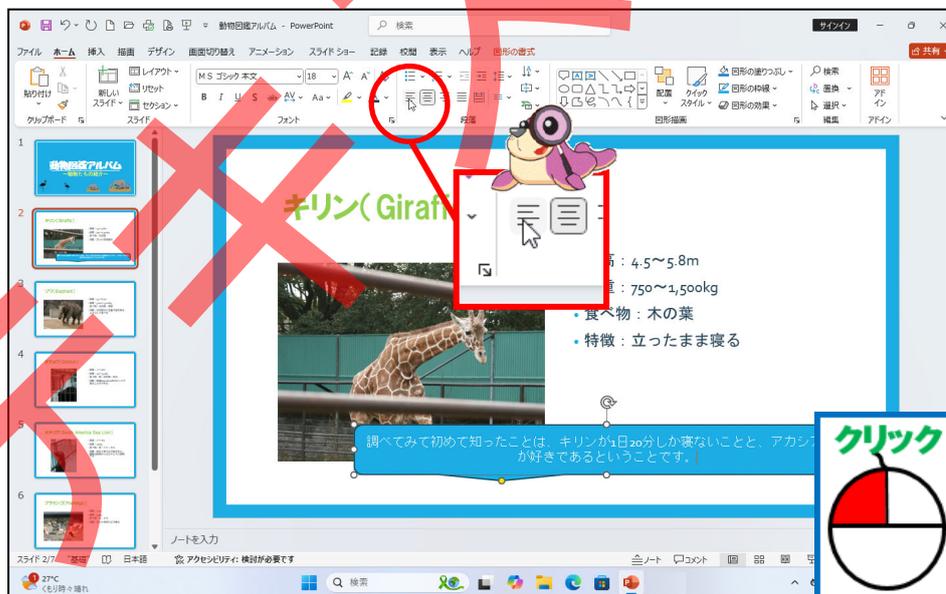
2

[ホーム]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



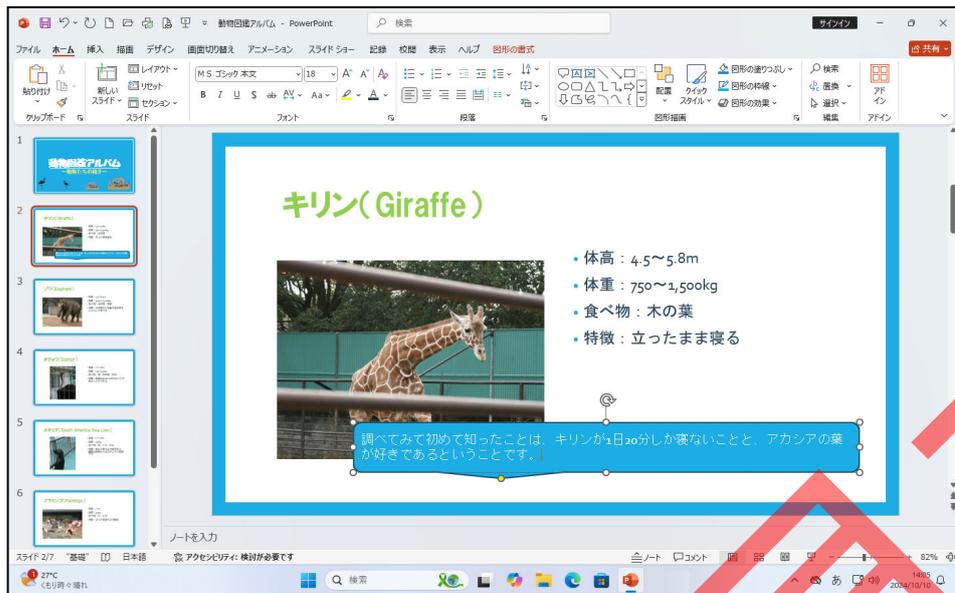
3

ひだりぞろ [左揃え]にポイントし、そのままクリックしましょう



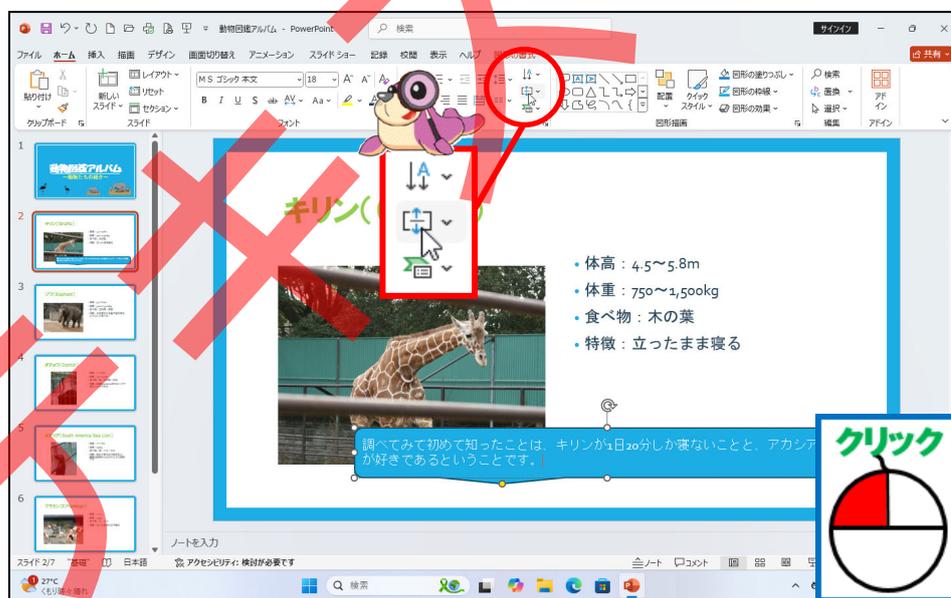
4

ひだりぞろ かくにん
左揃えになったことを確認しましょう



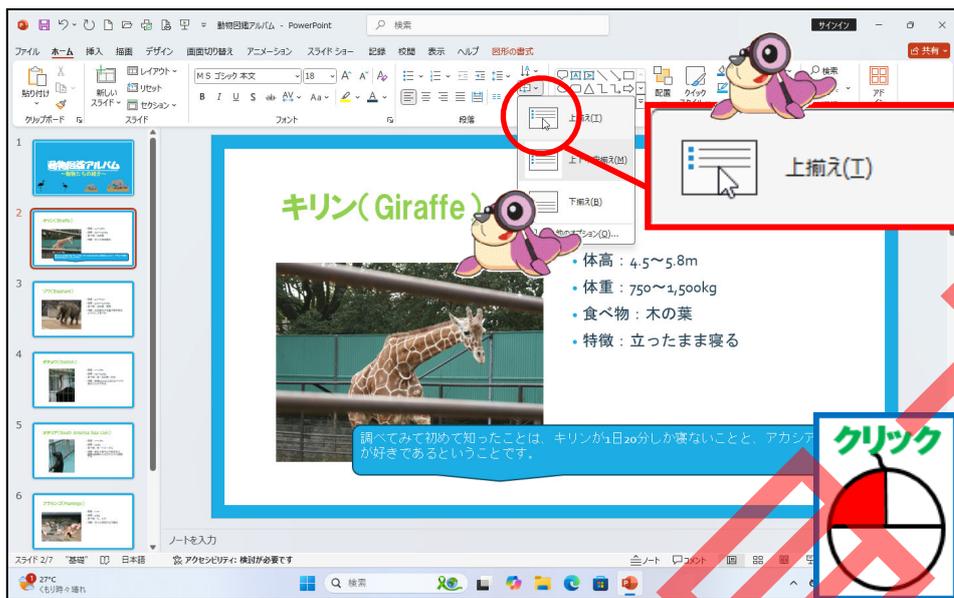
5

もしはいち
[文字の配置]にポイントし、そのままクリックしましょう



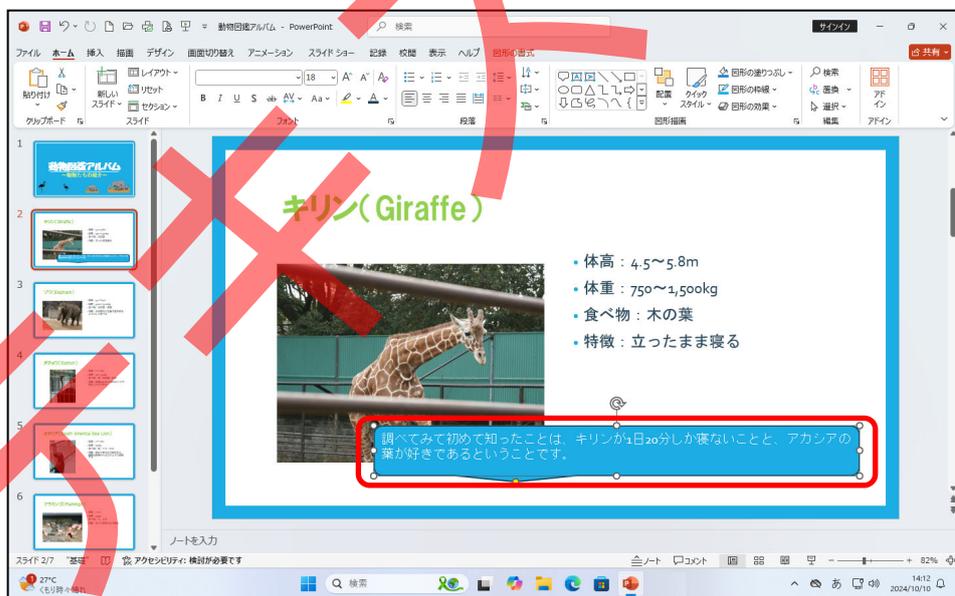
6

うえぞろ
[上揃え]にポイントし、そのままクリックしましょう



7

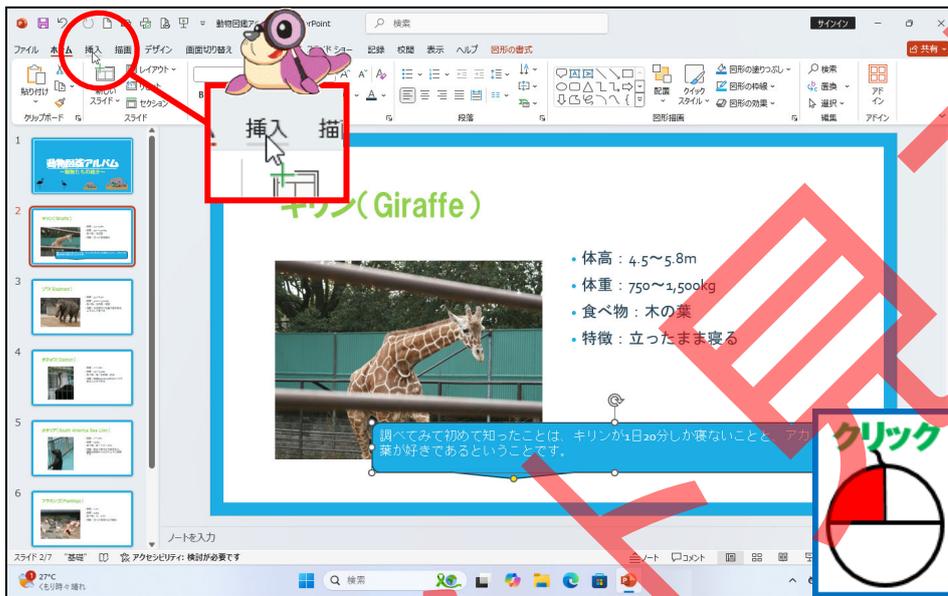
すけい おお ととの
図形の大きさも 整えておきましょう



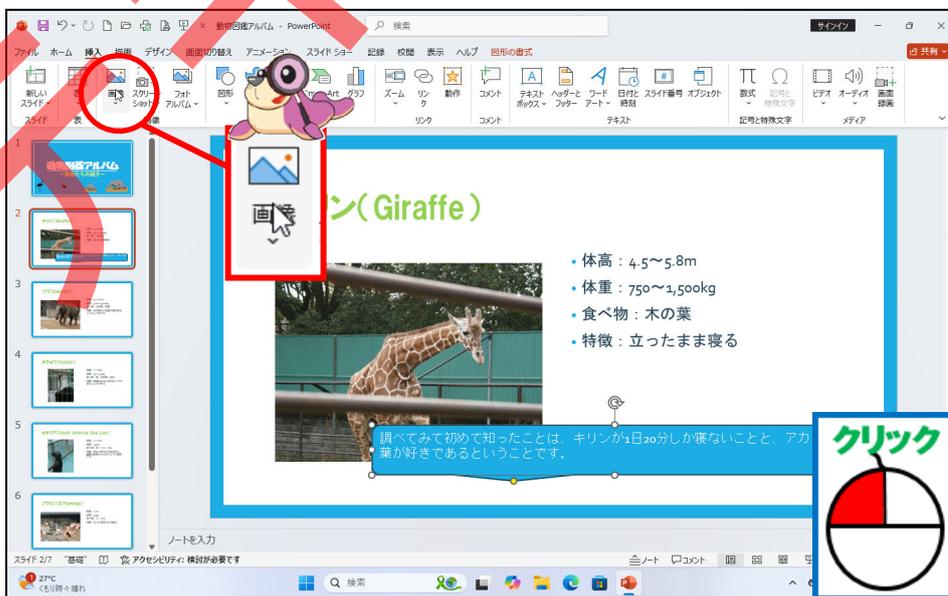
③ イラストを挿入しましょう

操作をしてみましょう

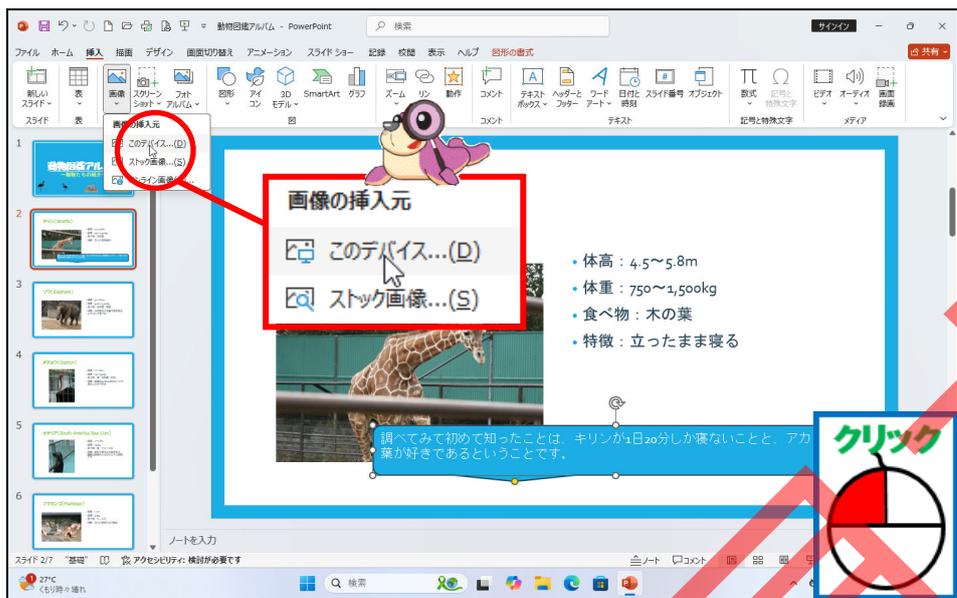
1 [挿入]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



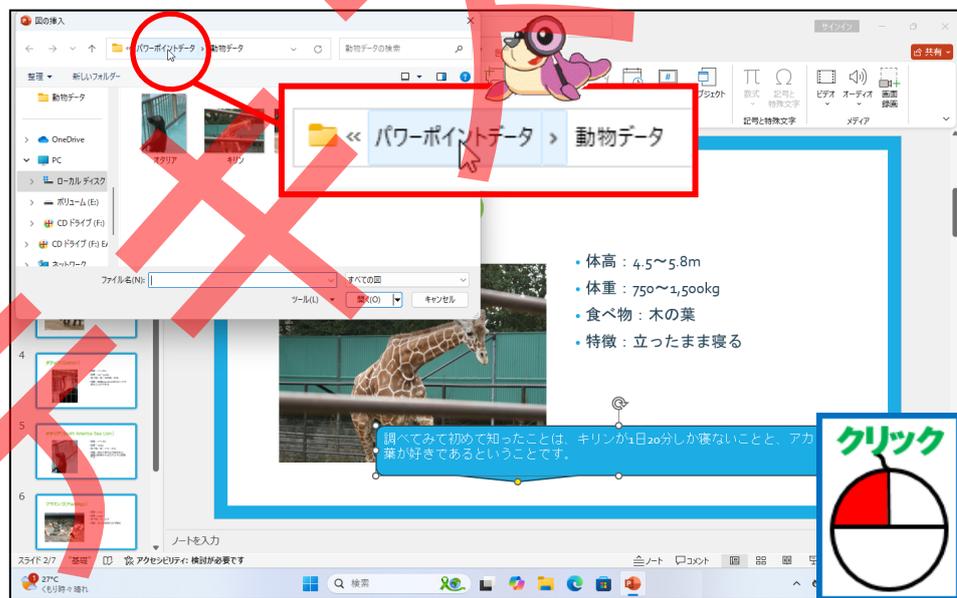
2 [画像]にポイントし、そのままクリックしましょう



3 [このデバイス]にポイントし、そのままクリックしましょう



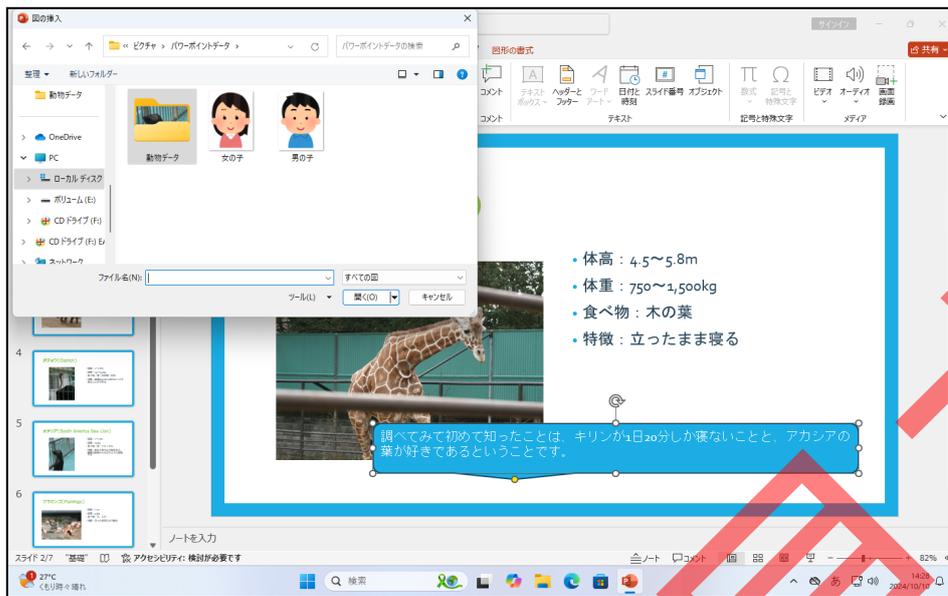
4 [パワーポイントデータ]にポイントし、そのままクリックしましょう



[パワーポイントデータ]が表示されていない人は、P88の2段目からP89の1段目までを操作しましょう。

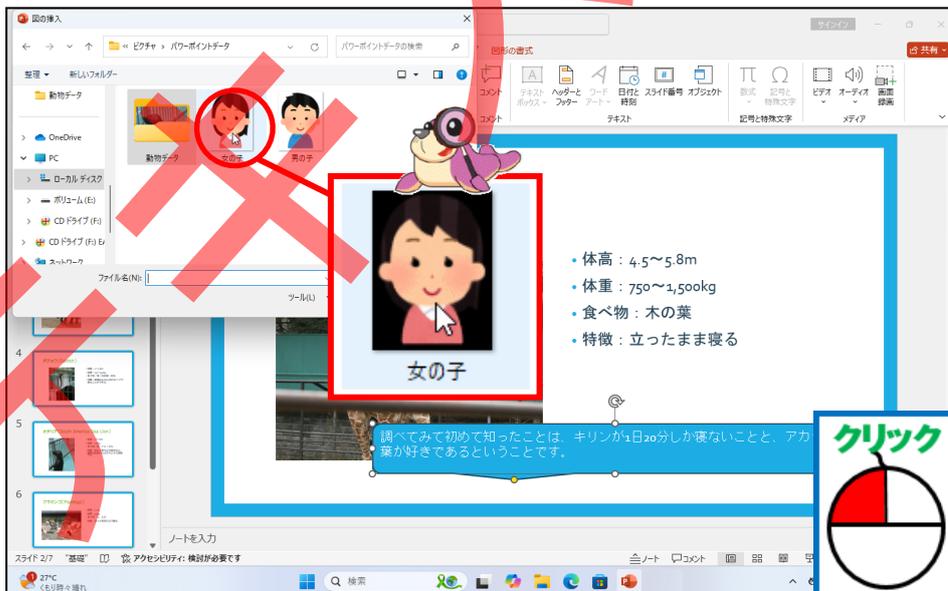
5

[パワーポイントデータ]フォルダーの中のファイルが^{なか}表示されていることを^{ひょうじ}確認し^{かくにん}ましょう



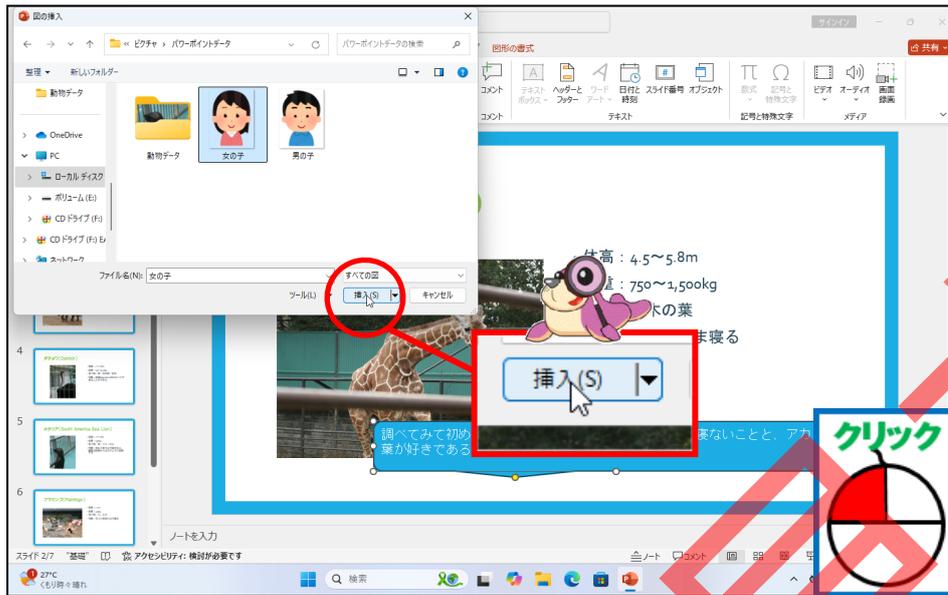
6

「女の子」にポイントし、そのままクリックしましょう



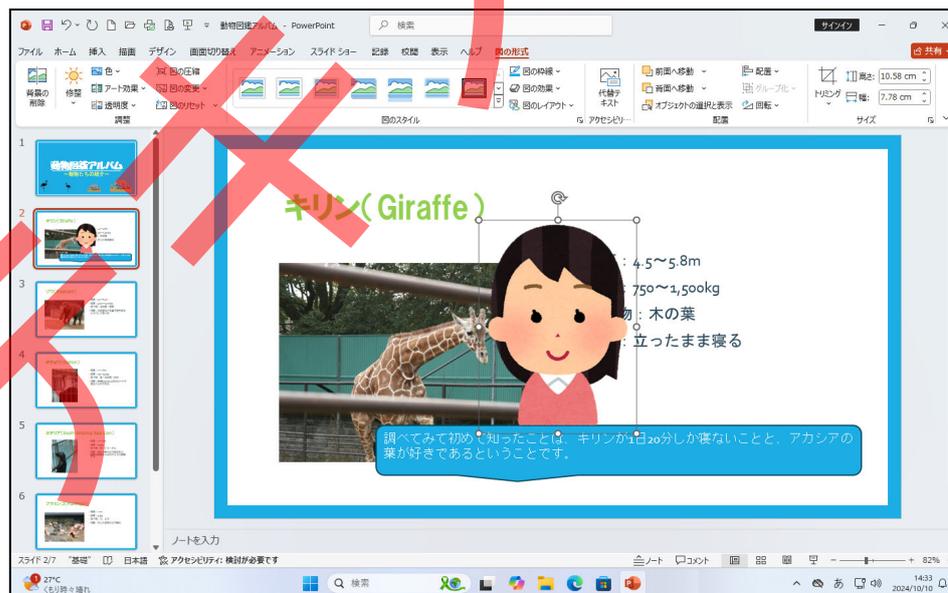
1

そうにゅう
[挿入]にポイントし、そのままクリックしましょう



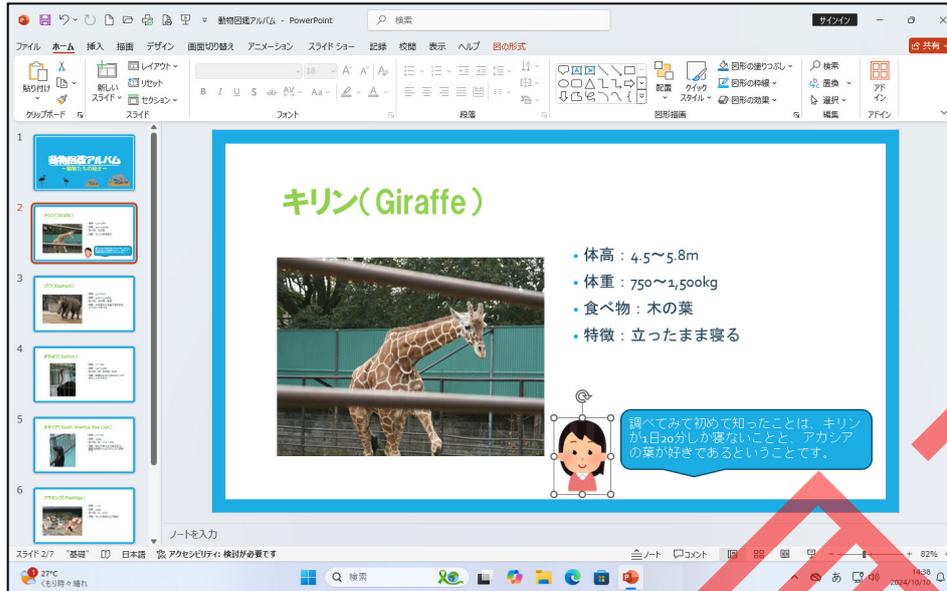
8

おんな こ そうにゅう かくにん
「女の子」が挿入されたことを確認しましょう



9

「女の子」の大きさや吹き出しの形を整えて、下の図の位置へ移動しましょう

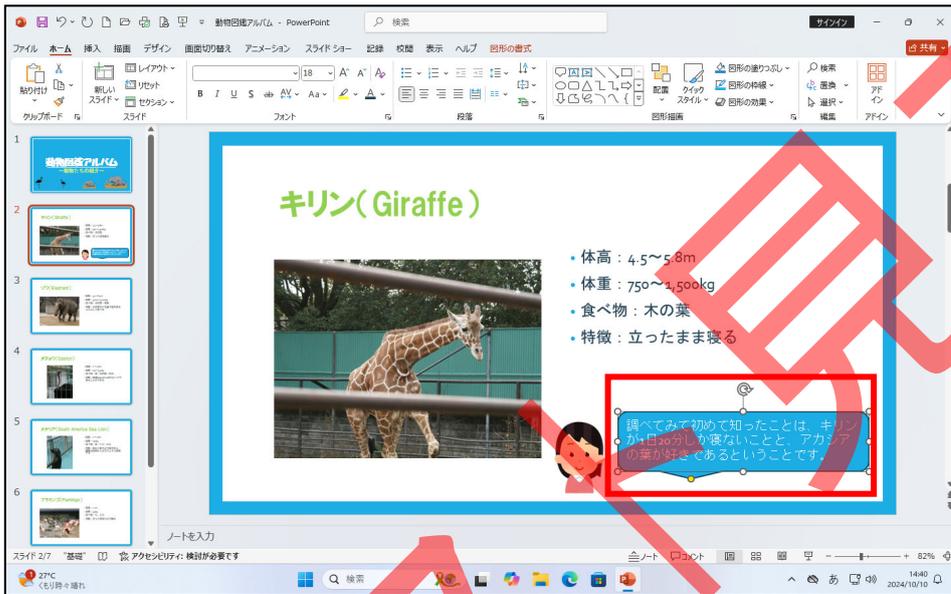


おお ととの ほうほう い どう ほうほう ひと
大きさを整える方法、移動の方法がわからない人は、
レッスン 3-(2)-②、3-(2)-③を復習しましょう。

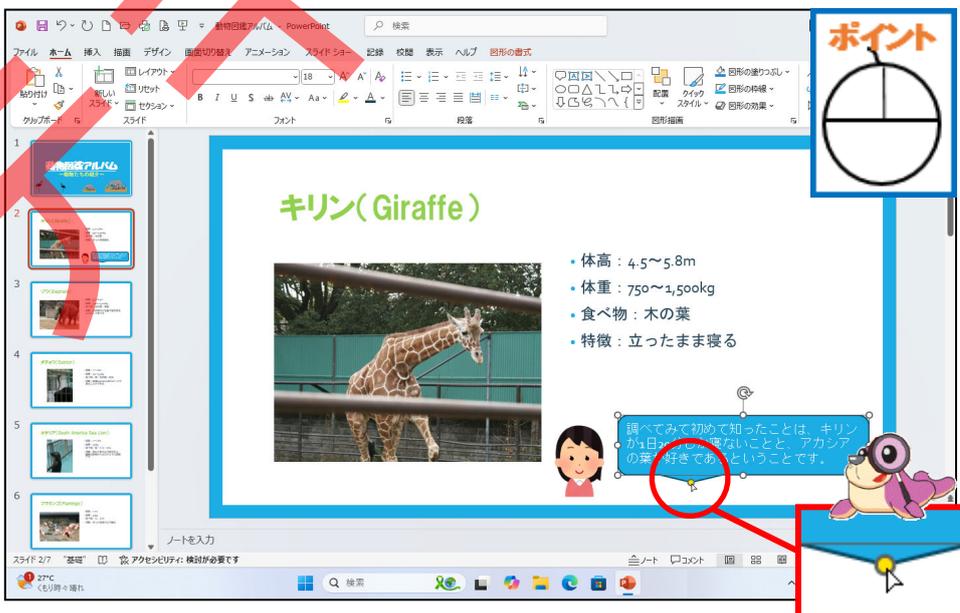
④ すけい へんけい 図形を変形させましょう

そうさ 操作をしてみましょう

1 ふ だ かど まる しかくけい すけい せんたく 「吹き出し：角を丸めた四角形」の図形を選択しましょう

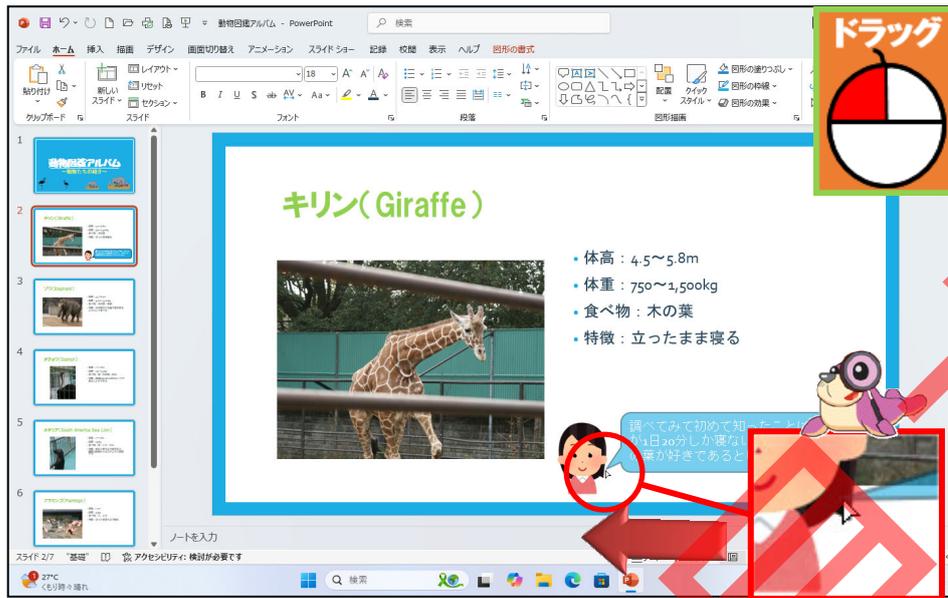


2 へんけい (変形ハンドル)にポイントしましょう



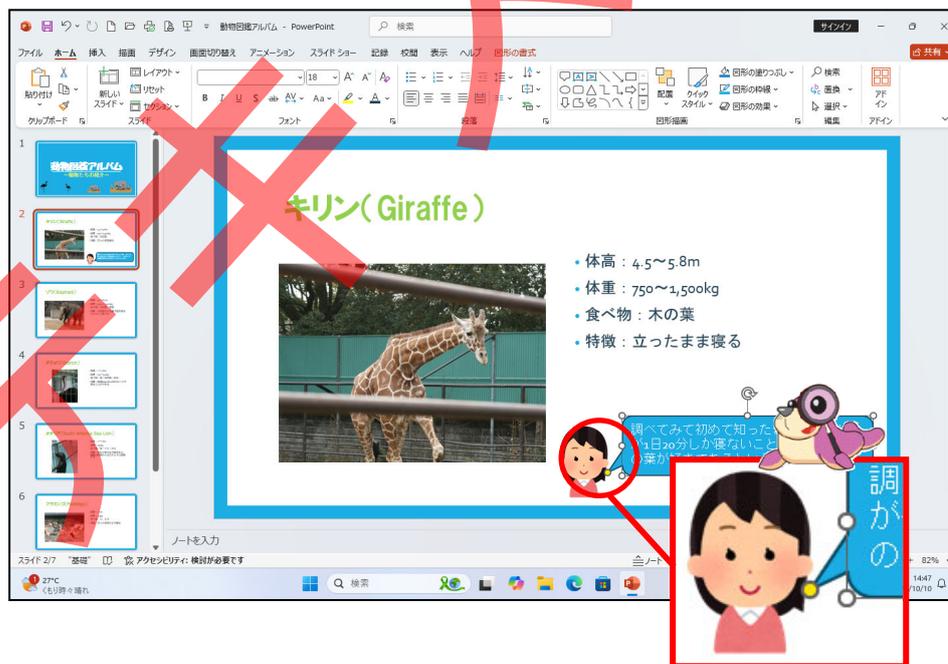
3

そのま^{おんな}女^この子^{くちもと}の口元^{ちか}に近づけるようにドラッグしましょう



4

「吹き出し：角を丸めた四角形」の先が移動したことを確認しましょう

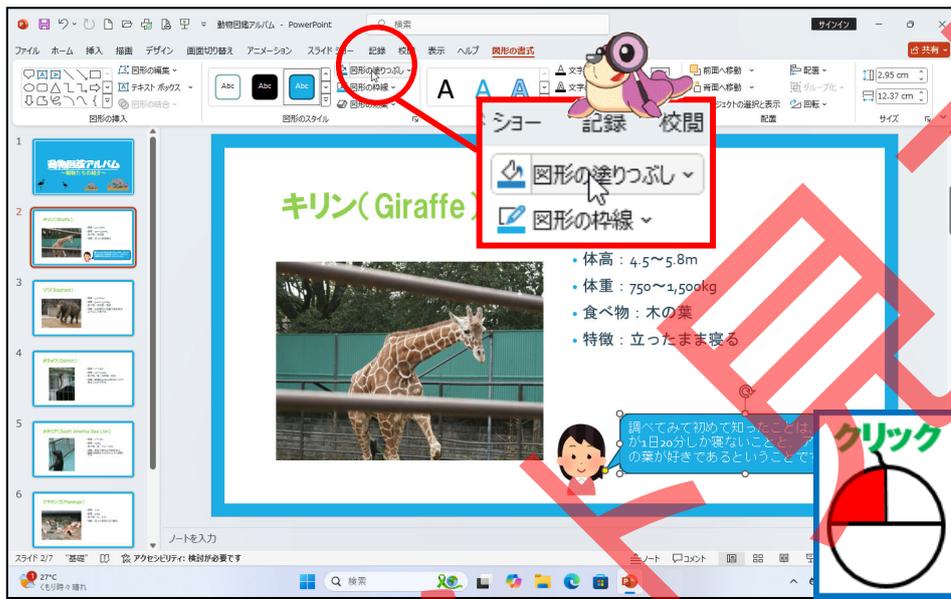


⑤ 図形の塗りつぶしの色を変更しましょう

操作をしてみましょう

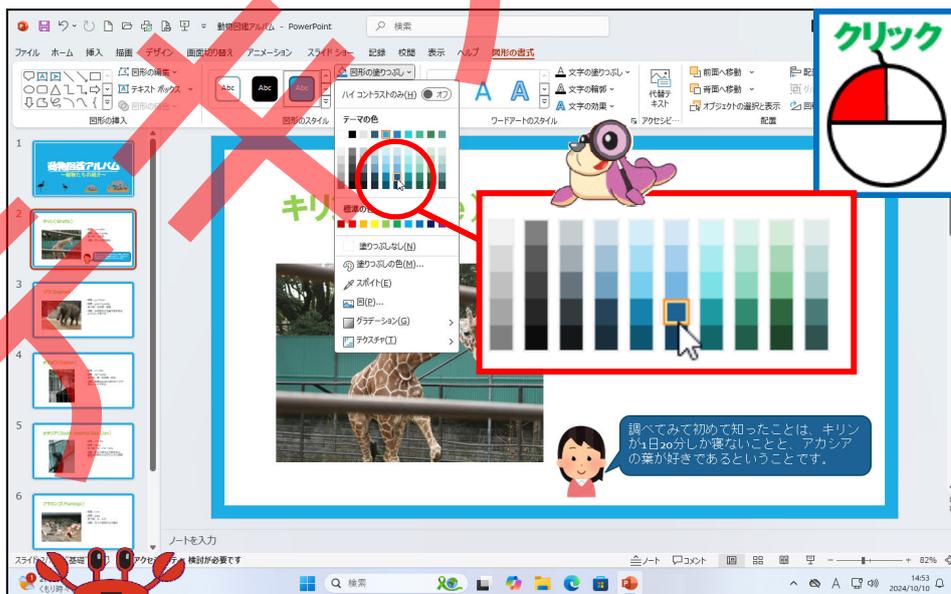
1

[図形の書式]タブを選択し、[図形の塗りつぶし]にポイントし、そのままクリックしましょう

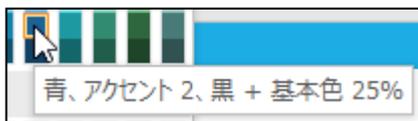


2

「青、アクセント2、黒+基本色 25%」にポイントし、そのままクリックしましょう

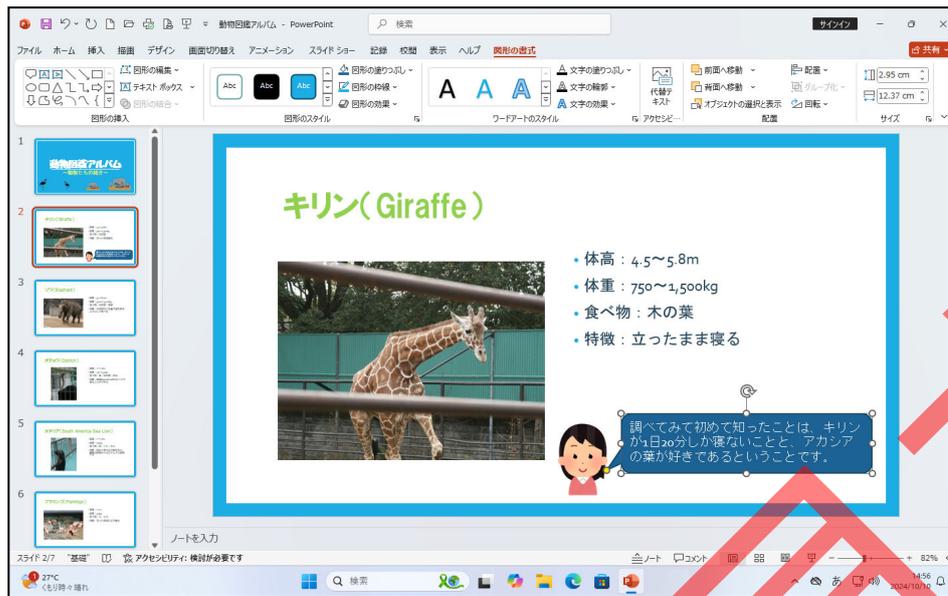


色のところでポイントし、しばらくすると、色の名前が表示されます。



3

すけいぬ いろか かくにん
図形の塗りつぶしの色が変わったことを確認しましょう

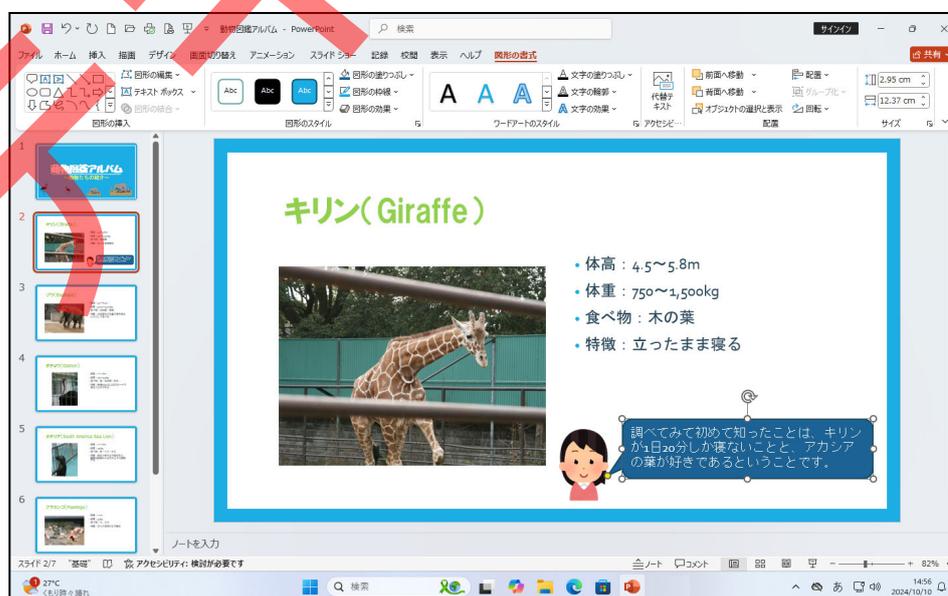


すけい わくせん いろ へんこう
⑥ 図形の枠線の色を変更しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

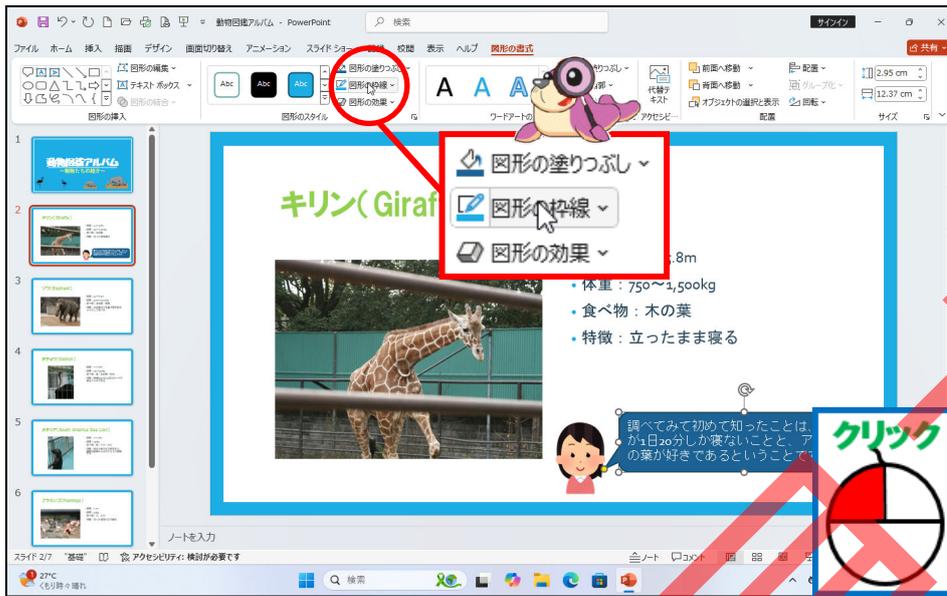
1

ふだ かく まる しかくけい せんたく かくにん
「吹き出し：角を丸めた四角形」が選択されていることを確認しましょう



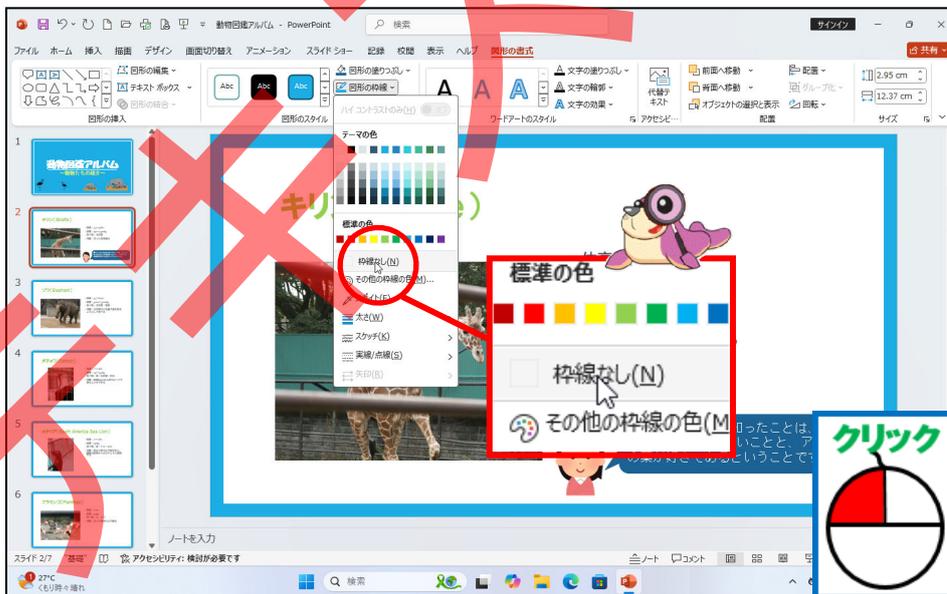
2

すけい わくせん
[図形の枠線]にポイントし、そのままクリックしましょう



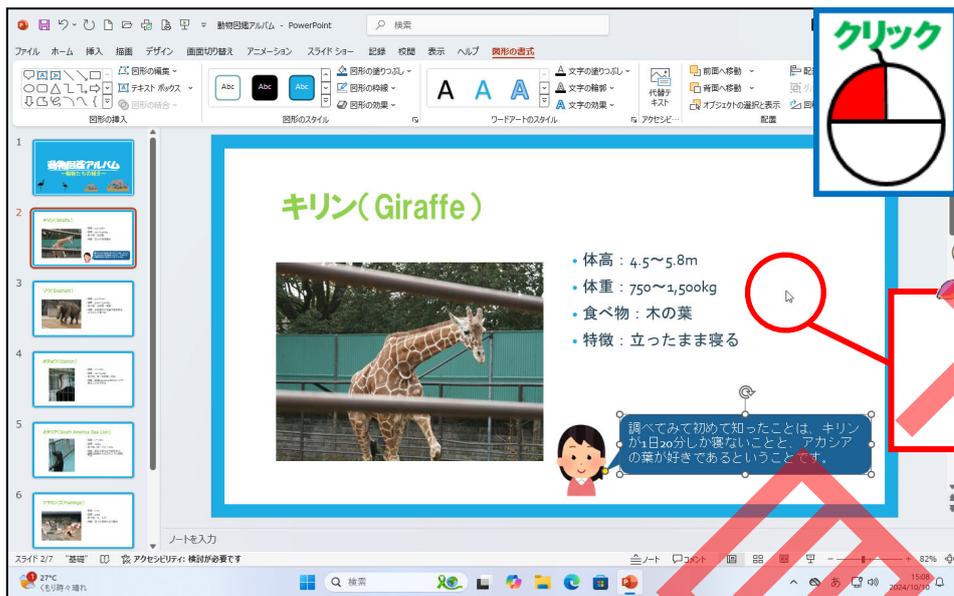
3

わくせん
「枠線なし」にポイントし、そのままクリックしましょう



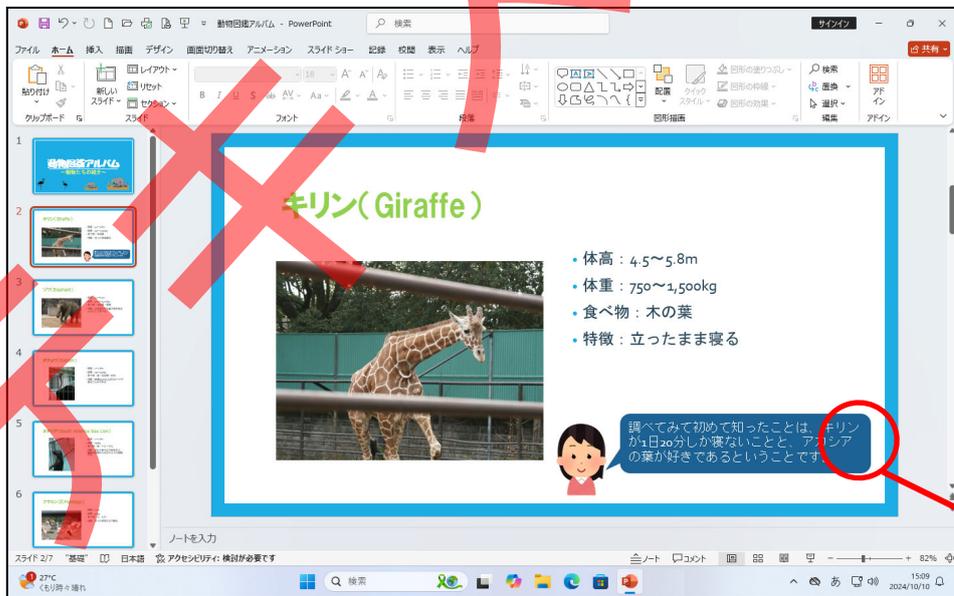
4

なに
何もないところにポイントし、そのままクリックしましょう



5

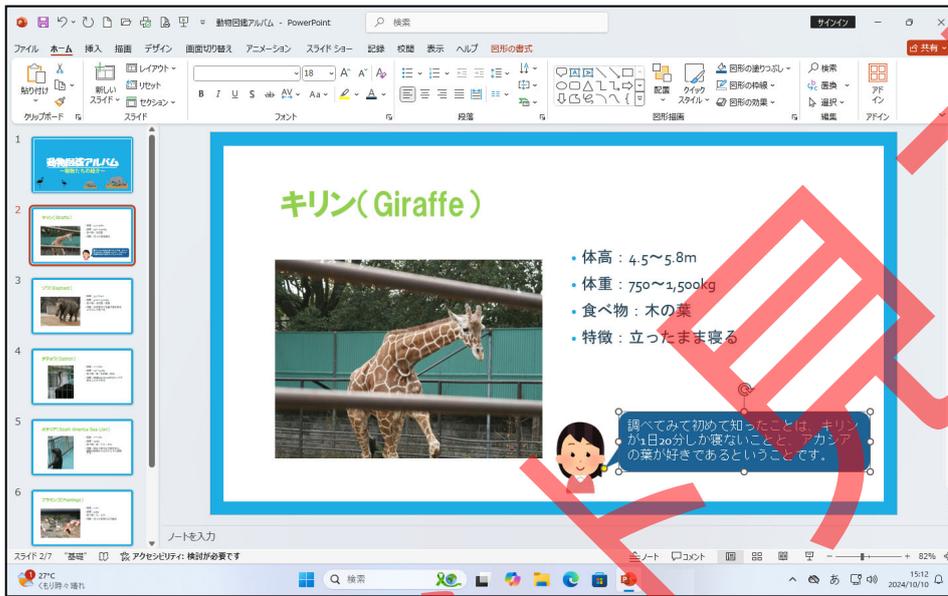
すけい わくせん
凶形の枠線がなくなったことを確認しましょう



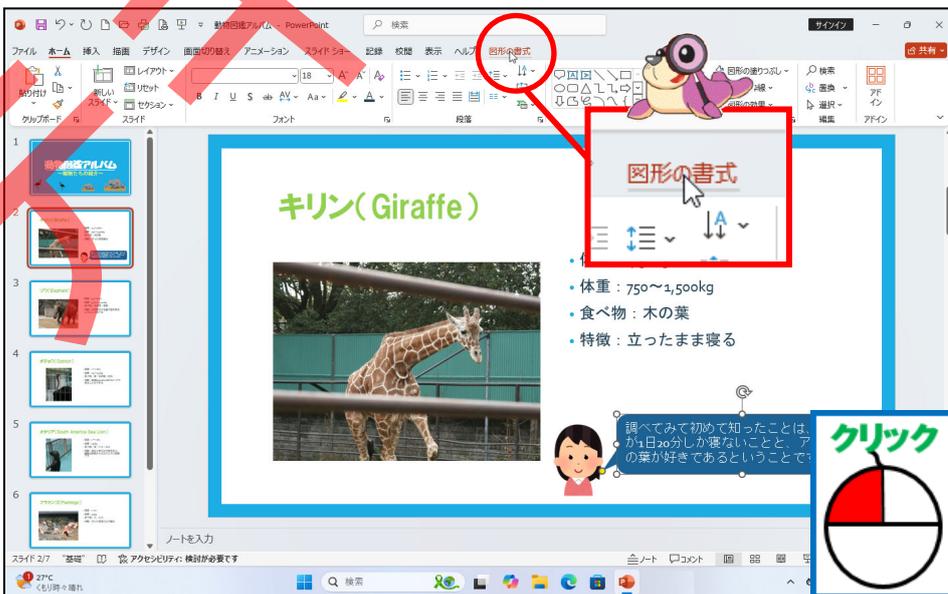
すけい こうか へんこう
⑦ 図形の効果を変更しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 ふ だ かど まる しかくけい せんたく
「吹き出し：角を丸めた四角形」を選択しましょう

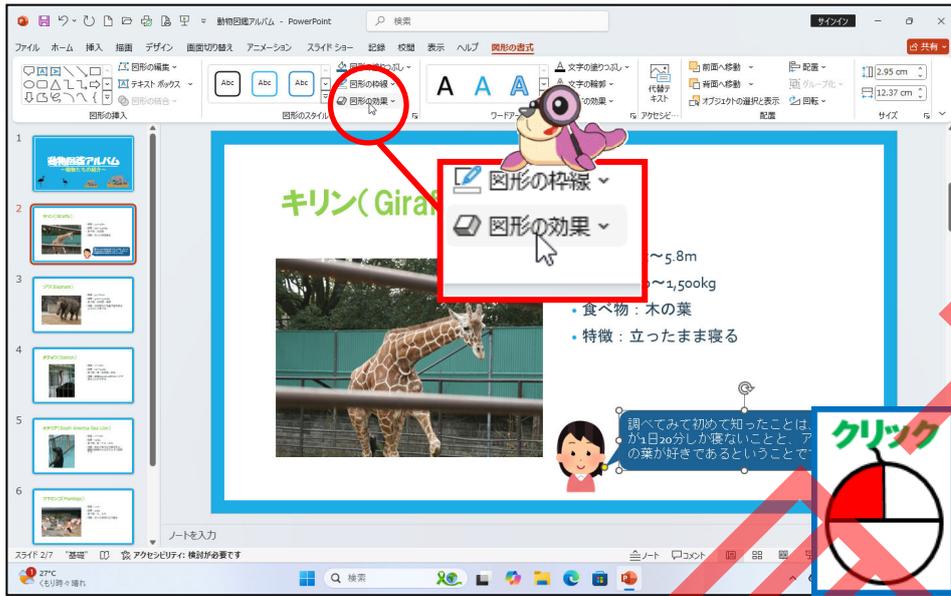


2 すけい しょうしき
[図形の書式] タブにポイントし、そのままクリックしましょう



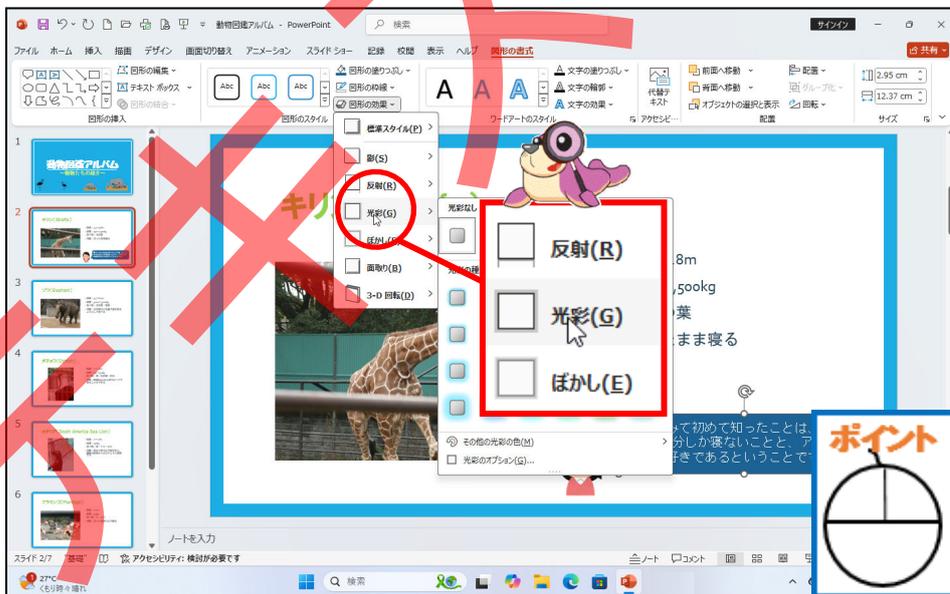
3

すけい こうか
[図形の効果]にポイントし、そのままクリックしましょう



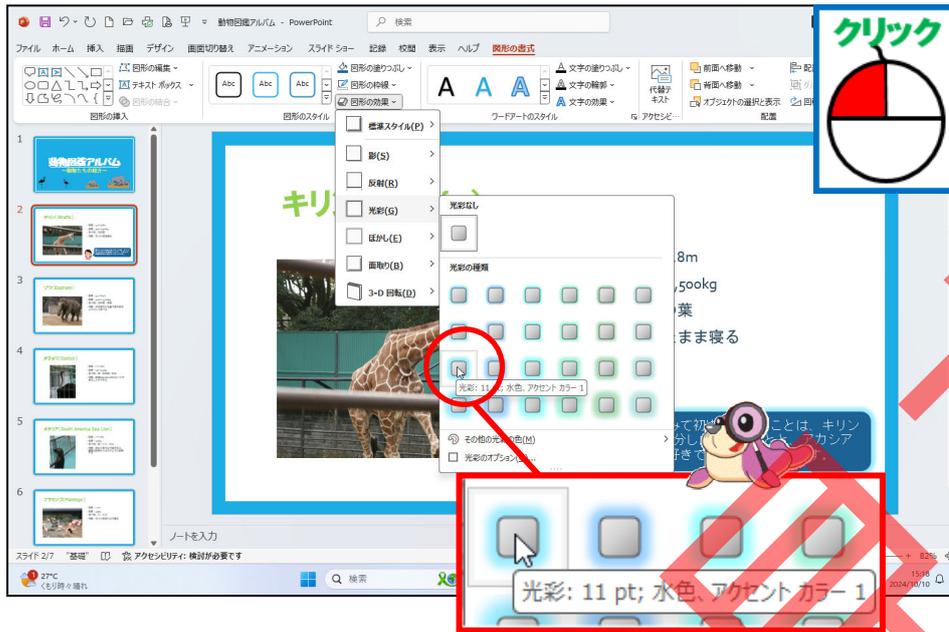
4

こうさい
「光彩」にポイントしましょう



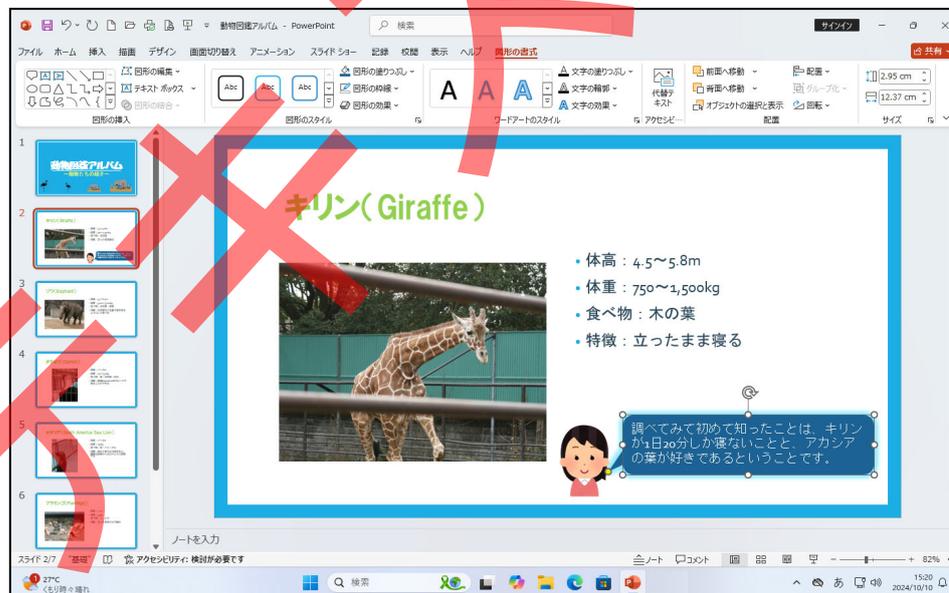
5

いちらん こうさい ポイント みずいろ
一覧から「光彩：11 pt；水色、アクセント カラー1」にポイントし、そのままクリックしましょう



6

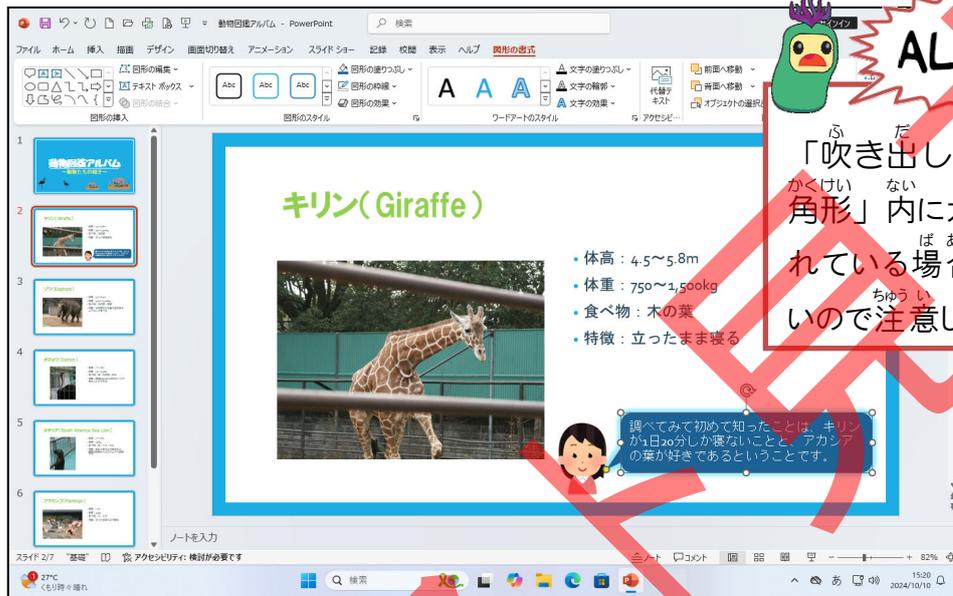
こうさい せってい かくにん
光彩が設定されたことを確認しましょう



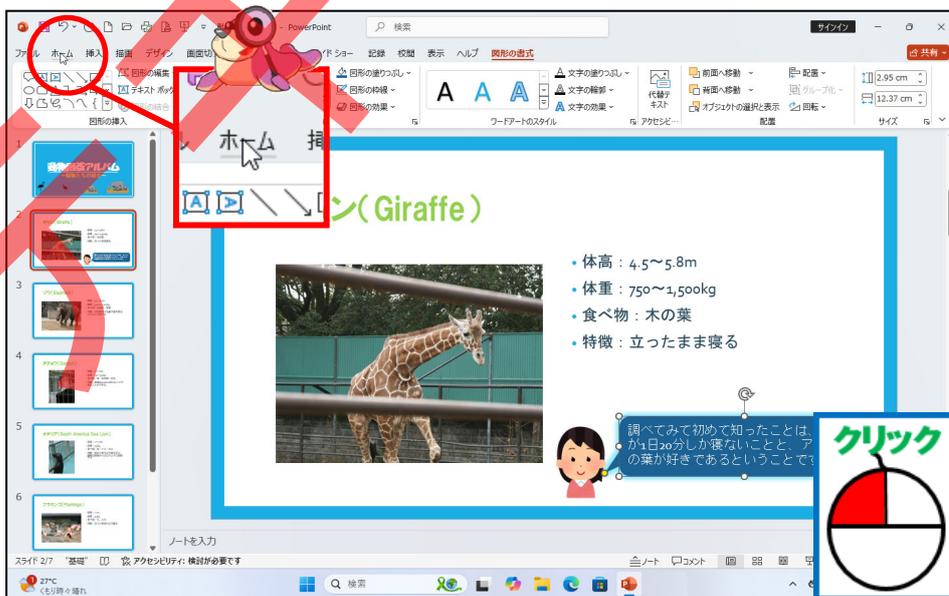
すけい ほか
⑧ 図形を他のスライドにコピーしましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 「吹き出し：角を丸めた四角形」が選択されていることを確認しましょう

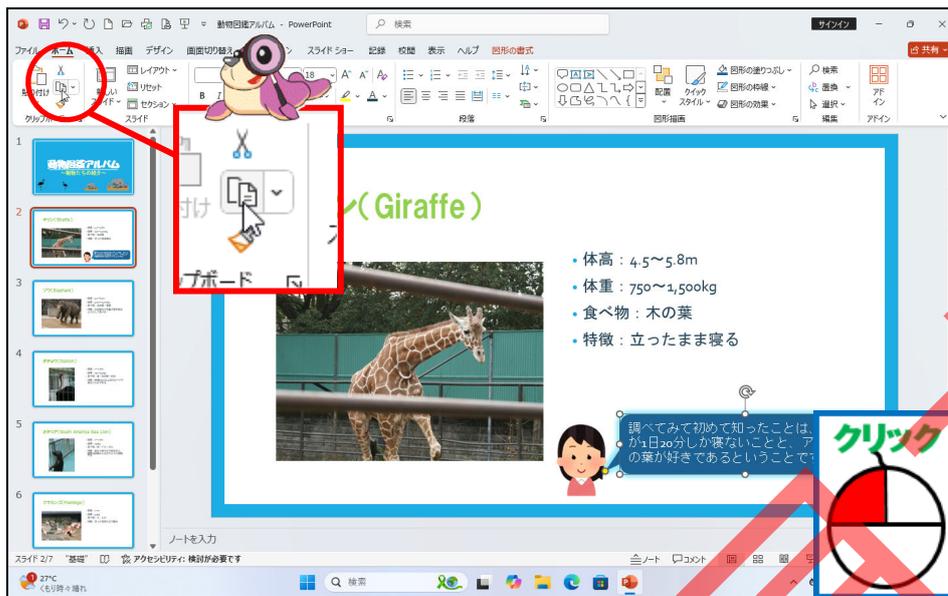


2 [ホーム]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



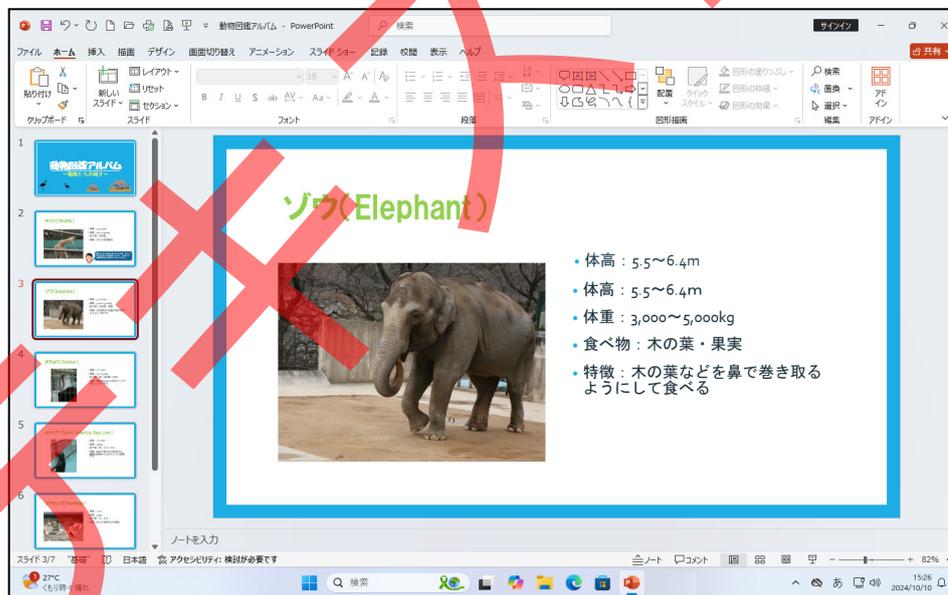
3

[コピー]にポイントし、そのままクリックしましょう



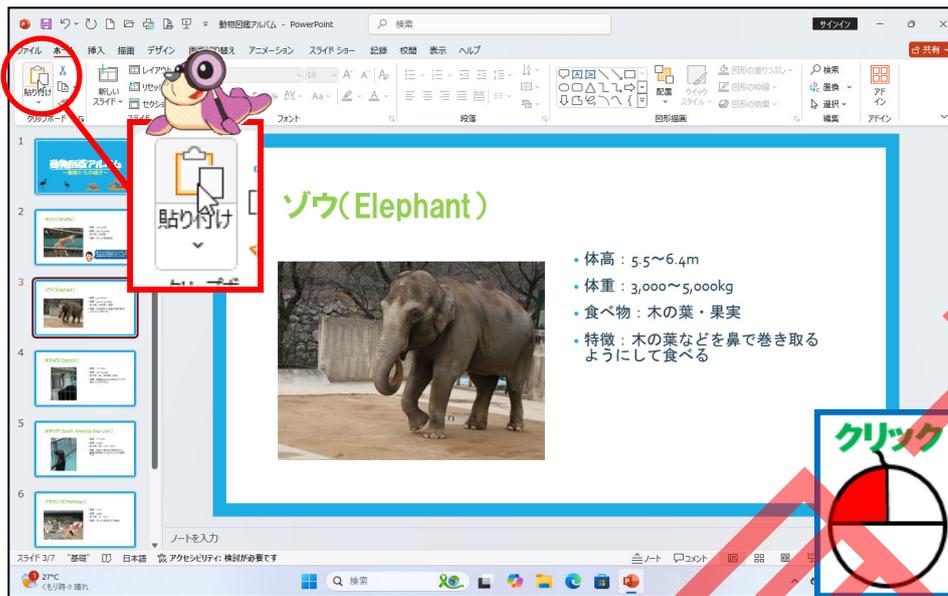
4

スライド3に切り替えましょう



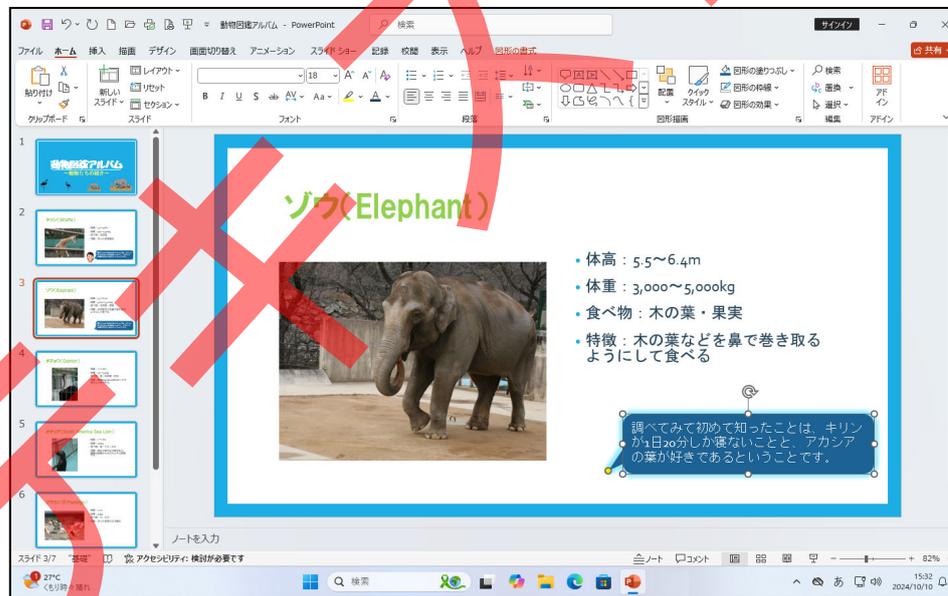
5

はっ
[貼り付け]にポイントし、そのままクリックしましょう



6

すけい はっ かくにん
スライド3に図形が貼り付けされたことを確認しましょう



7

スライド4に切り替えて、[貼り付け]にポイントしそのままクリックしましょう

いちど
一度[コピー]をクリックすると、パソコンがその内容
を覚えているので、[貼り付け]をクリックするだけで
同じ内容を何度もコピーすることができます。

- 体高：2～2.8m
- 体重：150～340kg
- 食べ物：葉・木の実・昆虫
- 特徴：時速60km以上のスピードで
走ることができる

8

同じようにして、スライド5とスライド6にも貼り付けしましょう

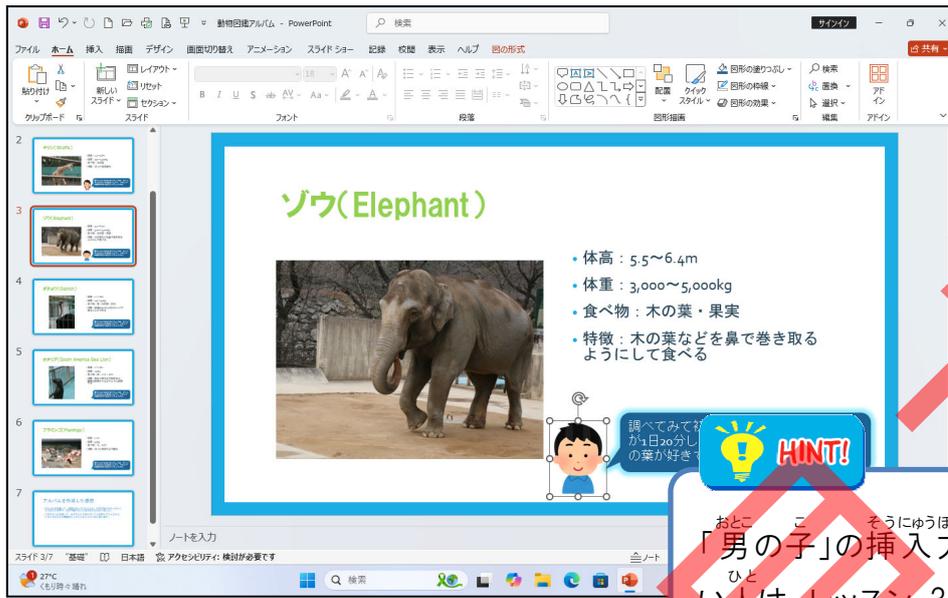
フラミンゴ(Flamingo)

- 体高：1.2m
- 体重：3.5kg
- 食べ物：も、えび
- 特徴：立ったまま片足で寝る

調べてみて初めて知ったことは、キリンが1日20分かき寝ないことと、アカシアの葉が好きであるということです。

9

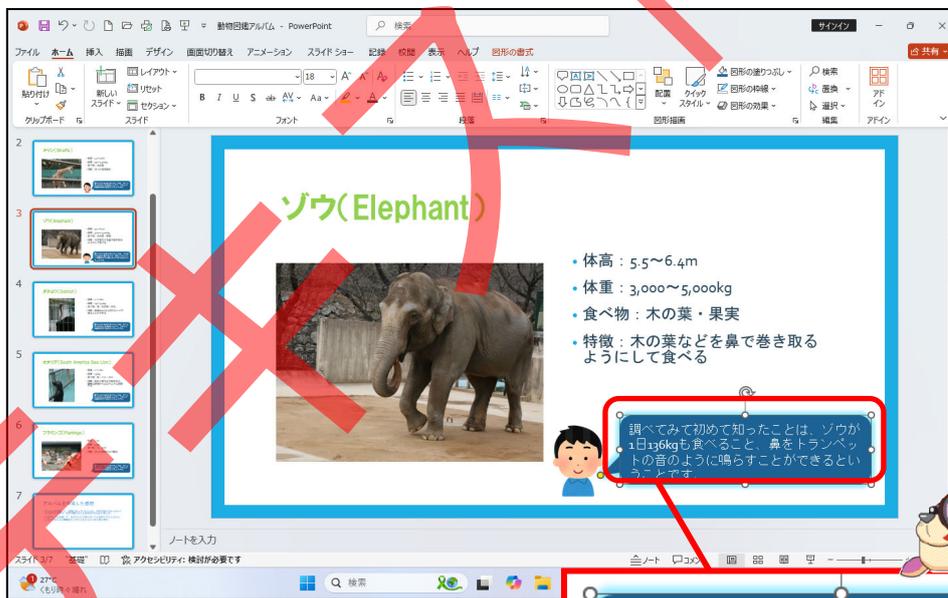
スライド3に切り替えて、[パワーポイントデータ]フォルダーより、「男の子」を挿入し、下の図のように、イラスト、図形の大きさも整えておきましょう



「男の子」の挿入方法がわからない人は、レッスン 3-(3)-③を復習しましょう。

10

「吹き出し：角を丸めた四角形」の中の文字を変更し、吹き出しの大きさを調整しましょう



調べてみて初めて知ったことは、ゾウが1日136kgも食べること、鼻をトランペットの音のように鳴らすことができるということです。

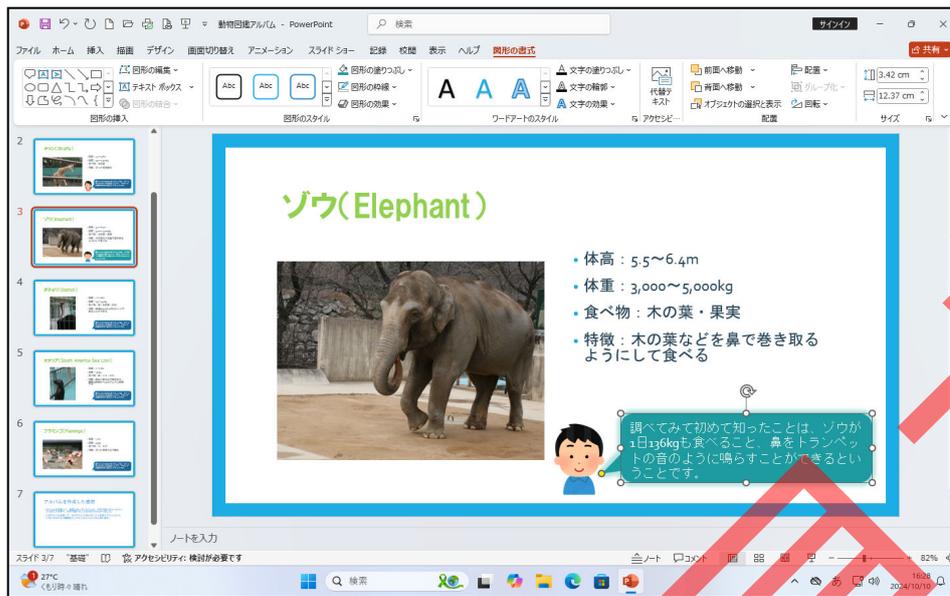


漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。

調べて(しらべて)	始めて(はじめて)	知った(しった)	1日(いちにち)
食べる(たべる)	鼻(はな)	音(おと)	鳴らす(ならす)

11

「吹き出し：角を丸めた四角形」の塗りつぶしの色を「水色、アクセント3、黒+基本色25%」に、光彩を「光彩、11pt、青緑、アクセント6」に変更しましょう



12

スライド4に切り替えておきましょう

れんしゅうもんだい
練習問題

テキストの続きのスライドを作成していきましょう。

スライド4



ずけい 図形
ずけい 図形の塗りつぶしの色：「濃い青緑、テキスト2、白+基本色40%」
こうさい 光彩：「11pt、水色、アクセントカラー3」

ダチョウ (Ostrich)



- 体高：2～2.8m
- 体重：150～340kg
- 食べ物：葉・木の実・昆虫
- 特徴：時速60km以上のスピードで走ることができる



私は、ダチョウが飛べなくなったのは、つばさが退化していったためだということに、興味を持ちました。



フィリップス

漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。
私(わたし) 飛べ(とべ) 退化(たいか) 興味(きょうみ) 持ち(もち)



図形

図形の塗りつぶしの色:「緑、アクセント4、黒+基本色25%」

光彩:「18pt;緑、アクセント カラー4」

オタリア(South America Sea Lion)



- ・体高: 2~2.8m
- ・体重: 150kg
- ・食べ物: 魚・イカ・かに
- ・特徴: 前足と後ろ足で体を支え、腹部は地面からはなすように移動する



ぼくは、オタリアがペンギンを食べることと、見た目がアザラシに似ているけど、特徴で書いた点のアザラシと違うことにびっくりしました。



漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。

食べ(たべ) 見た目(みため) 似て(にて) 特徴(とくちょう)
書いた(かいた) 点(てん) 違う(ちがう)



図形

図形の塗りつぶしの色:「アイスブルー、背景2、黒+基本色50%」

光彩:「18pt;水色、アクセントカラー1」

フラミンゴ(Flamingo)



- ・体高: 1.2m
- ・体重: 3.5kg
- ・食べ物: も、えび
- ・特徴: 立ったまま片足で寝る



私は、フラミンゴがピンク色なのは、赤い色の食べ物を食べているからであるということに、びっくりしました。



漢字の読み方がわからない人は、下記を参考に入力しましょう。

私(わたし) 色(いろ) 赤い(あかい) 食べ物(たべもの)

うわが ほそん
上書き保存をしておきましょう



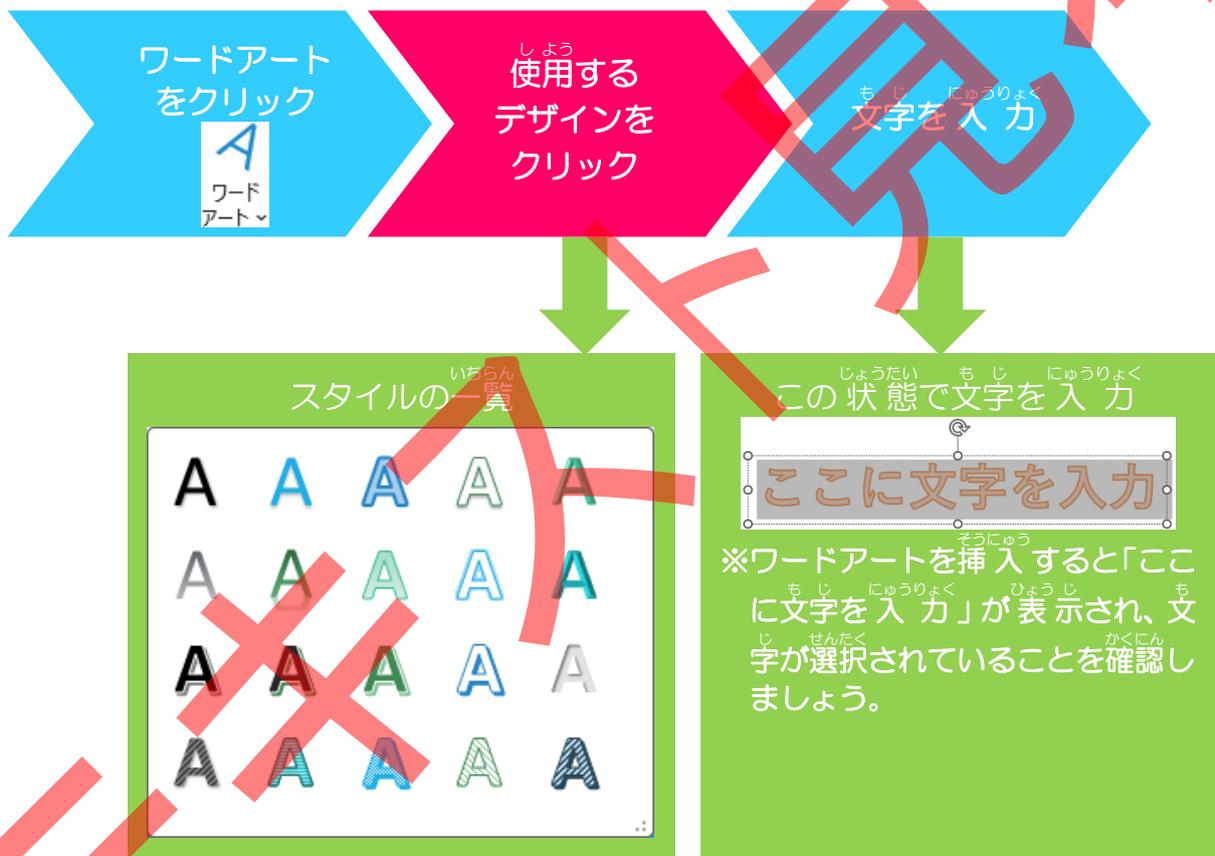
レッスン3 (4)

スライドの素材の編集 ～ワードアートを挿入しましょう～

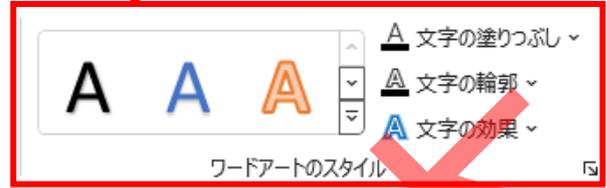
ワードアートの挿入について学びましょう

ワードアートは、文字に色や輪郭をつけて立体的に見せたりする効果をつけます。
タイトルや重要なキーワードなど、自立たせたい文字に使います。

◆ ワードアートを挿入する方法



◆ ワードアートを挿入すると、[図形の書式]タブ



ボタン	めいしょう 名称	やくわり 役割
文字の塗りつぶし	文字の塗りつぶし	文字の塗りつぶしの色を変更します。
文字の輪郭	文字の輪郭	文字の輪郭の色や太さ、種類を変更します。
文字の効果	文字の効果	効果の追加や文字の形を変更します。

文字の効果の種類 ワードアート挿入後に下記のような視覚的効果を追加することができます。

ボタン		
影(S) (かげ)	反射(R) (はんしゃ)	光彩(G) (こうさい)
文字の外側・内側に影を追加する時に使います。	文字に反射を追加する時に使います。	文字の周りに色のついたぼかしを追加する時に使います。

ボタン

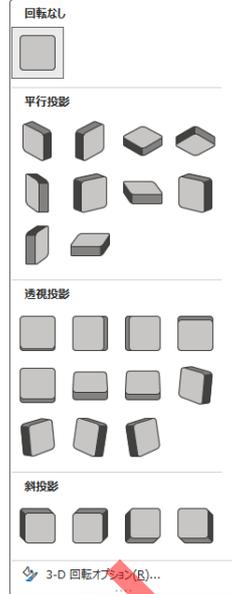
A 面取り(B) >
(めんとり)

もし でこぼこ つけたい とき
文字に凸凹を付けたい時に
つか
使います。



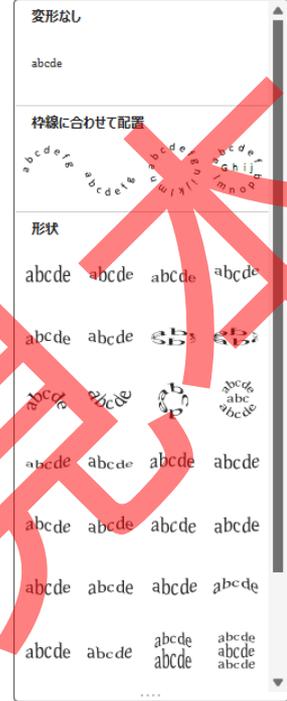
A 3-D 回転(D) >
(スリーディーかいてん)

もし りったいき みせたい とき
文字を立体的に見せたい時
つか
に使います。



abc 変形(I) >
(へんけい)

もし けいじょう へんこう とき
文字の形状を変更する時に
つか
使います。



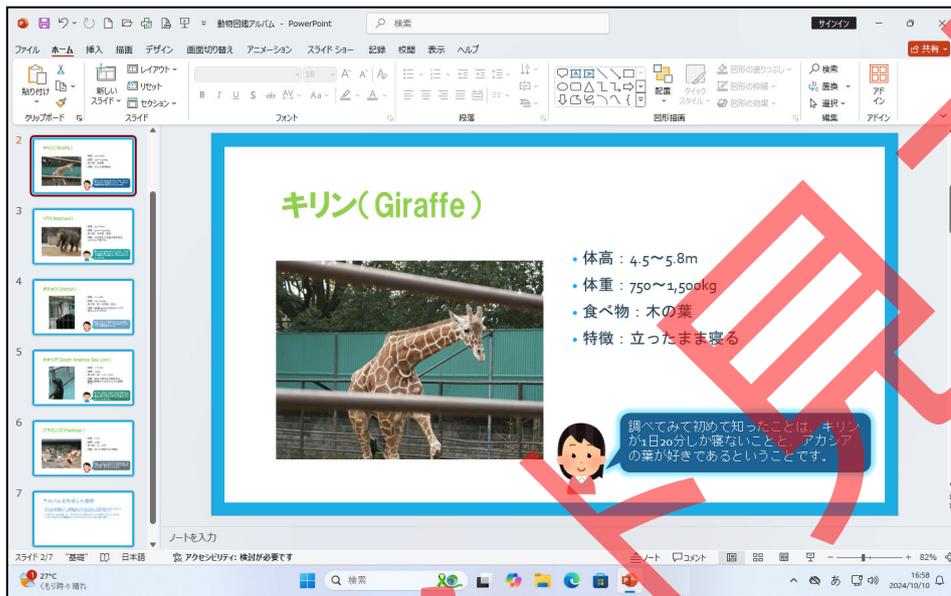
禁止



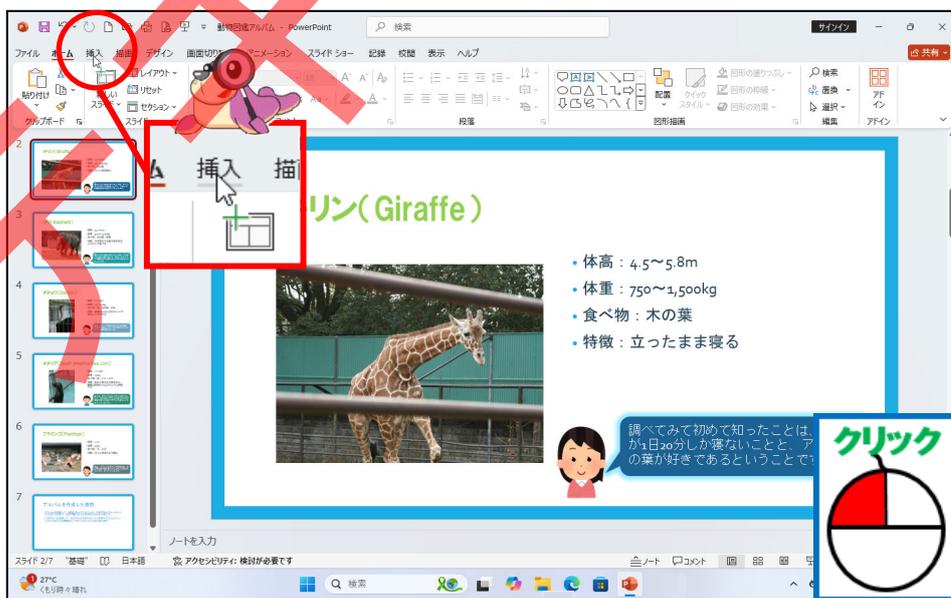
① ワードアートを挿入しましょう

操作をしてみましょう

1 スライド2に切り替えましょう

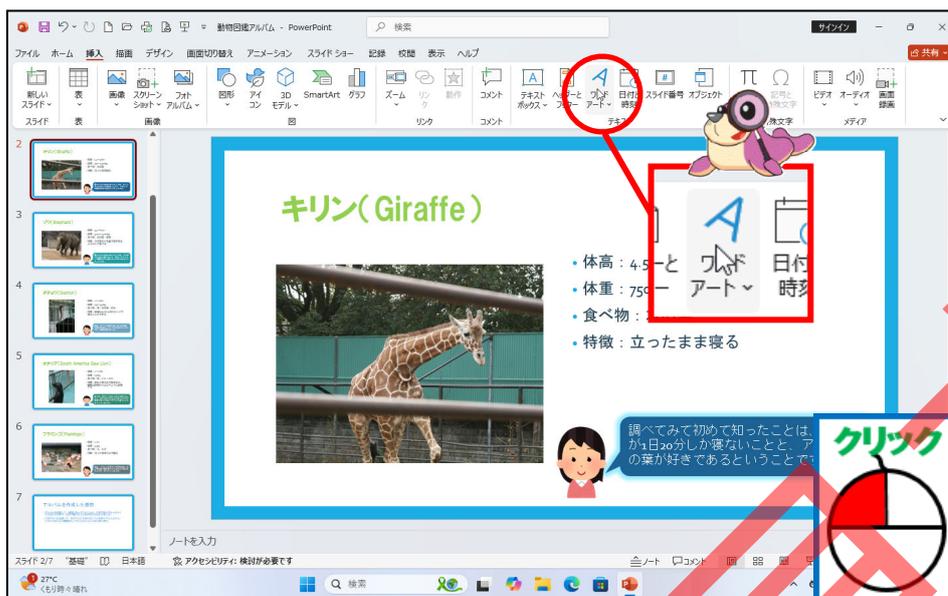


2 [挿入]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



3

[ワードアート]にポイントし、そのままクリックしましょう



4

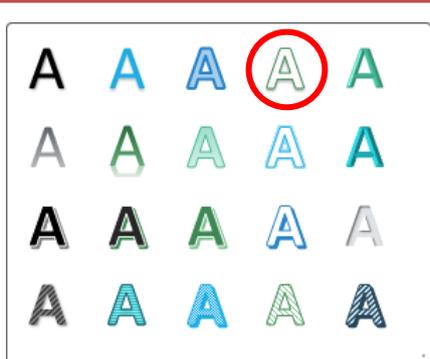
ワードアートのスタイルの一覧から「塗りつぶし：白；輪郭：濃い緑、アクセントカラー5；影」にポイントし、クリックしましょう



ALERT!!

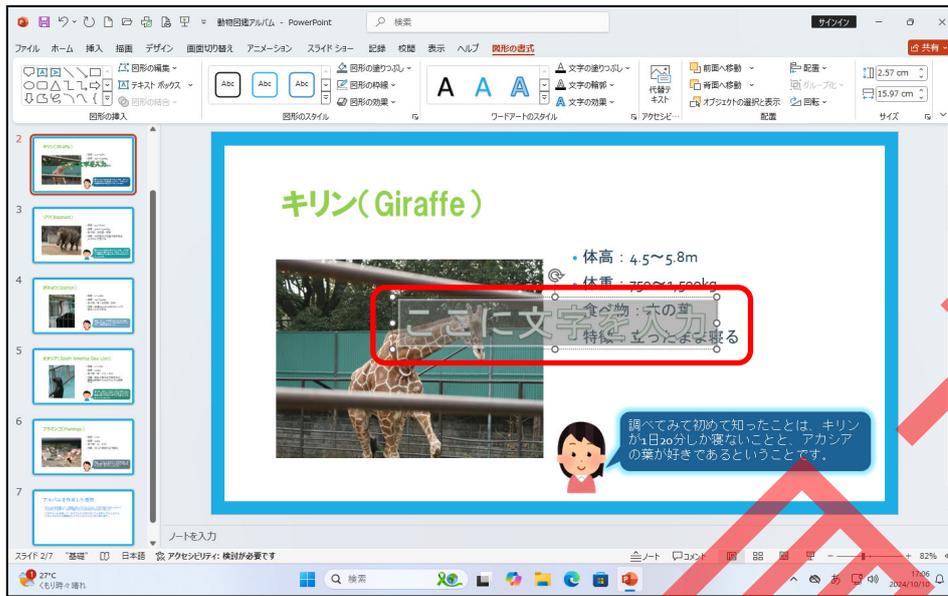
パソコンによって、ワードアートのスタイルの名前が違う場合があります。

右の図を参考に選びましょう。



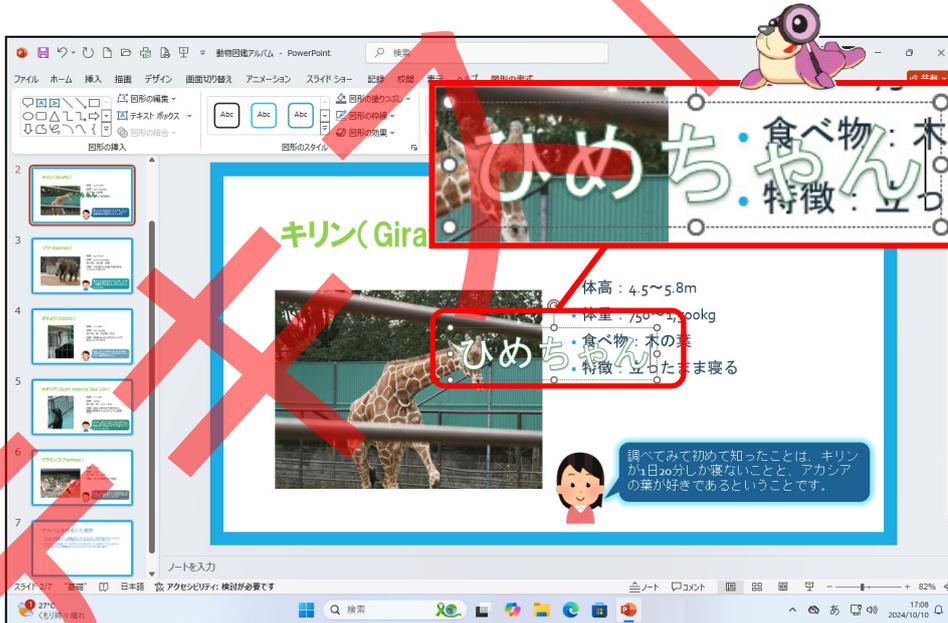
5

「ここに文字を入力」^{もじ にゅうりよく}というワードアートが^{ひょうじ}表示されたことを^{かくにん}確認しましょう

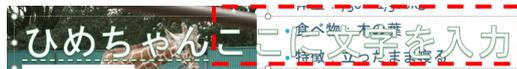


6

「ここに文字を入力」^{もじ にゅうりよく}が^{せんたく}選択された^{じょうたい}状態で、「ひめちゃん」と^{にゅうりよく}入力しましょう



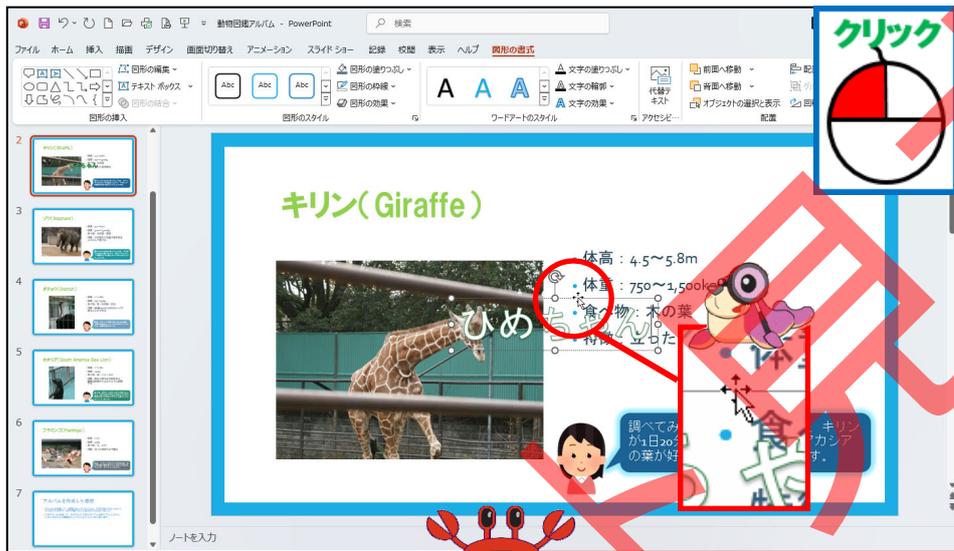
下の図のように、「ここに文字を入力」が残った場合、「ひめちゃん」を入力した後から[Delete]キーで削除しましょう。



② ワードアートのフォント、フォントサイズを^{へんこう}変更しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 ワードアートの周りの点線にマウスポインターを重ね合わせて、クリックしましょう



クリック

キリン(Giraffe)

体高: 4.5~5.8m
体重: 750~1,500kg
食べ物: 木の葉
特徴: 立ったまま寝る

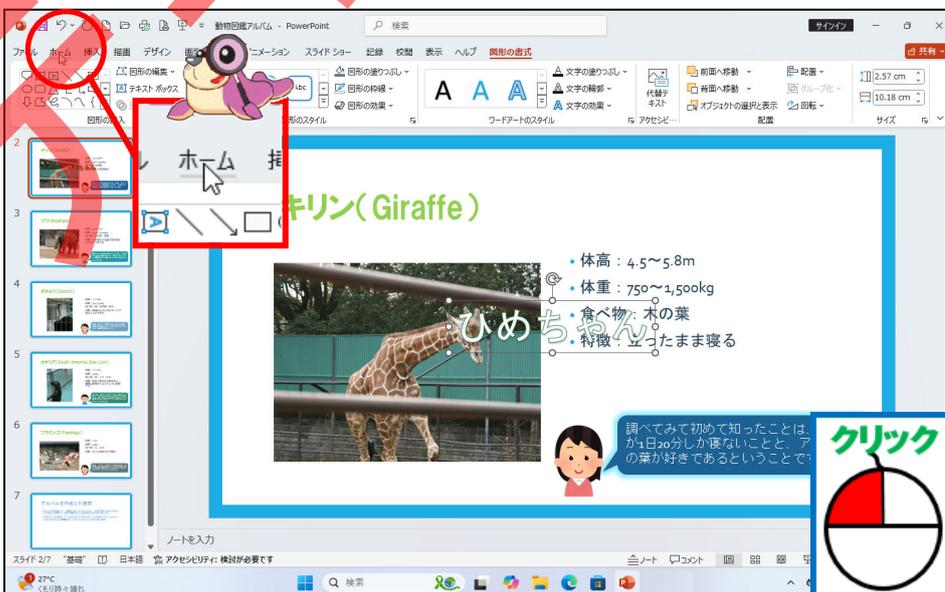
ひめ

調べてみて初めて知ったことは、か1日20分しか寝ないこと。アの葉が好きであるということ。

わくせん まわ てんせん ちよくせん か
枠線の周りが点線から直線に変わったことを
かくにん
確認しましょう。

物: 木の葉 → 物: 木の

2 [ホーム]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



ホーム

キリン(Giraffe)

体高: 4.5~5.8m
体重: 750~1,500kg
食べ物: 木の葉
特徴: 立ったまま寝る

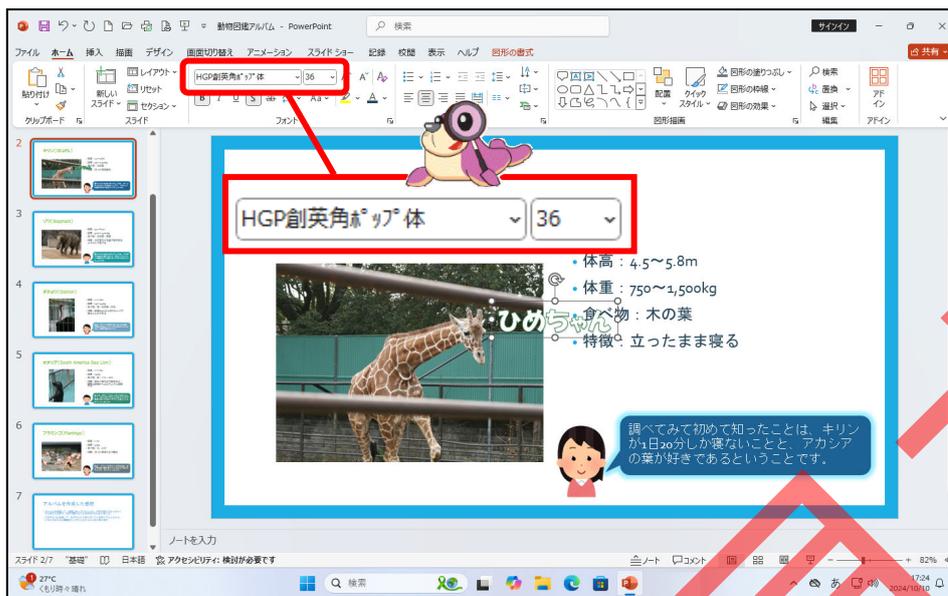
ひめ

調べてみて初めて知ったことは、か1日20分しか寝ないこと。アの葉が好きであるということ。

クリック

3

エイチジーピーそうえいかく たい ポイント せってい
フォント「HGP創英角ポップ体」、フォントサイズ「36pt」に設定しましょう

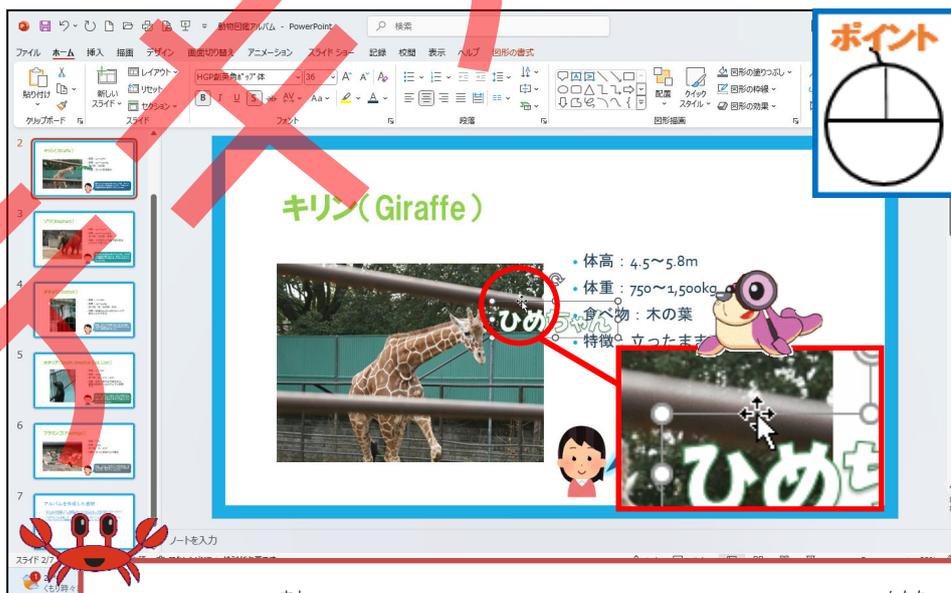


③ ワードアートを移動しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1

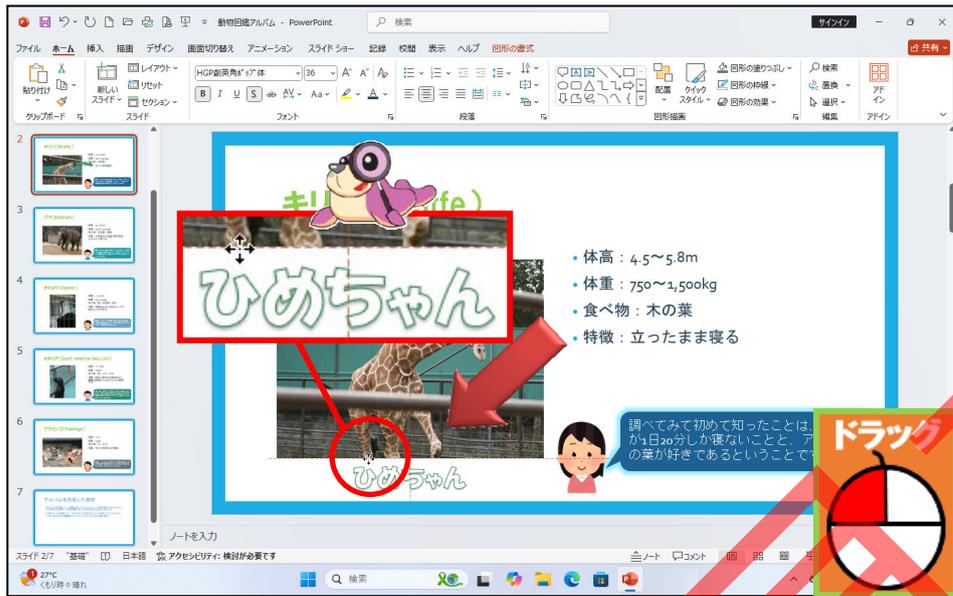
「ひめちゃん」のワードアートのまわりの枠線にポイントしましょう



まわ
ワードアートの周りにポイントすると、マウスポインターが  の形に変わります。

2

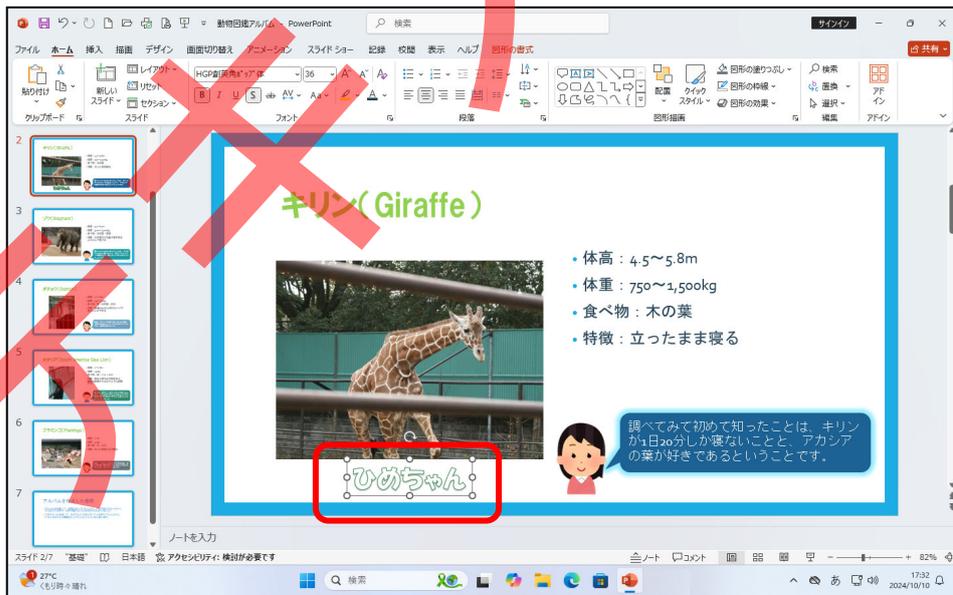
マウスポインターが  の状態で、下の図の位置へドラッグしましょう



ドラッグをしている間のマウスポインターの形は  になります。

3

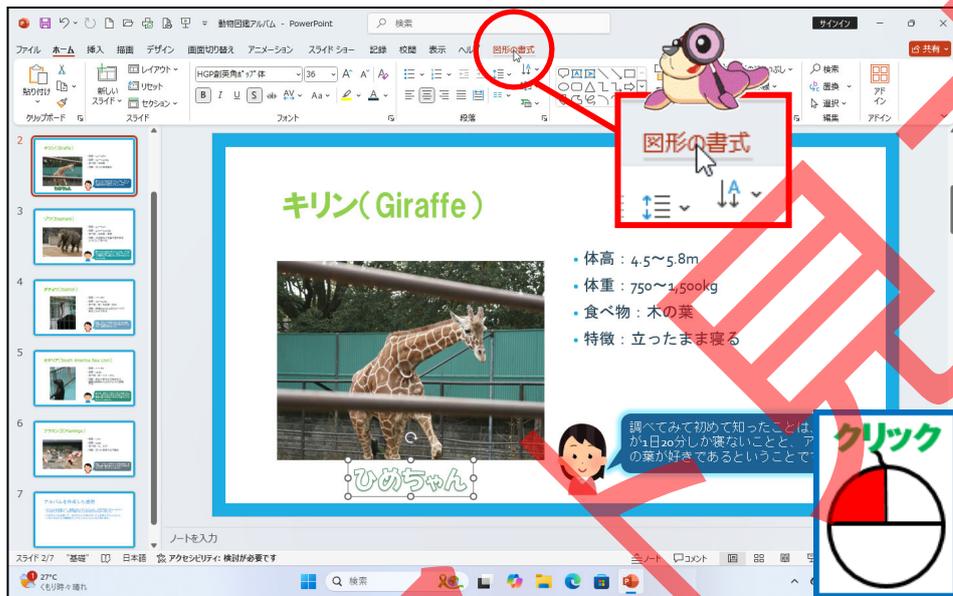
ワードアートが下の図の位置に移動したことを確認しましょう



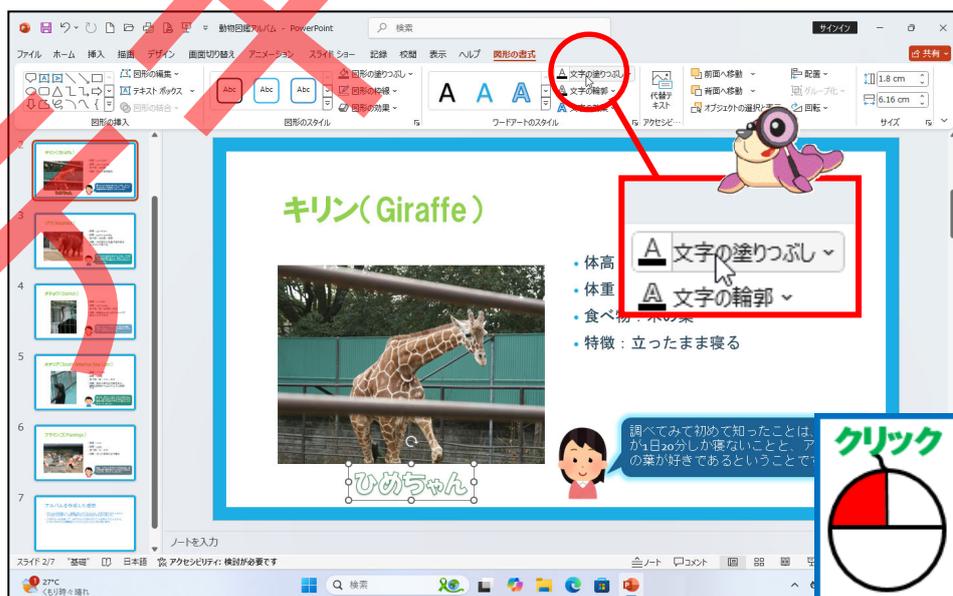
④ ワードアートの塗りつぶしの色を設定しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 ワードアートが^{せんたく}選択されていることを確認し、^{かくにん} [図形の書式] タブをクリックしましょう

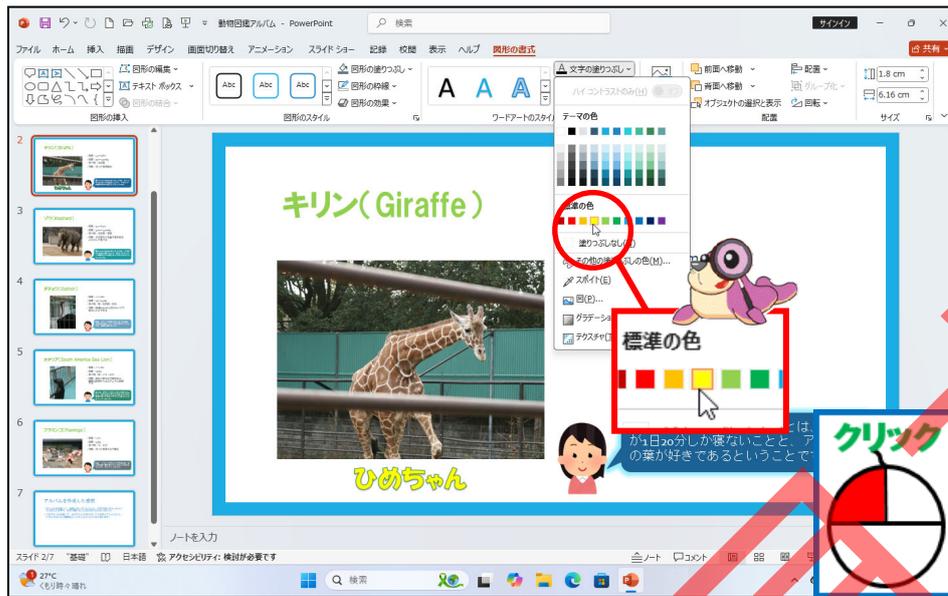


2 [文字の塗りつぶし] にポイントし、そのままクリックしましょう



3

「黄」にポイントし、そのままクリックしましょう

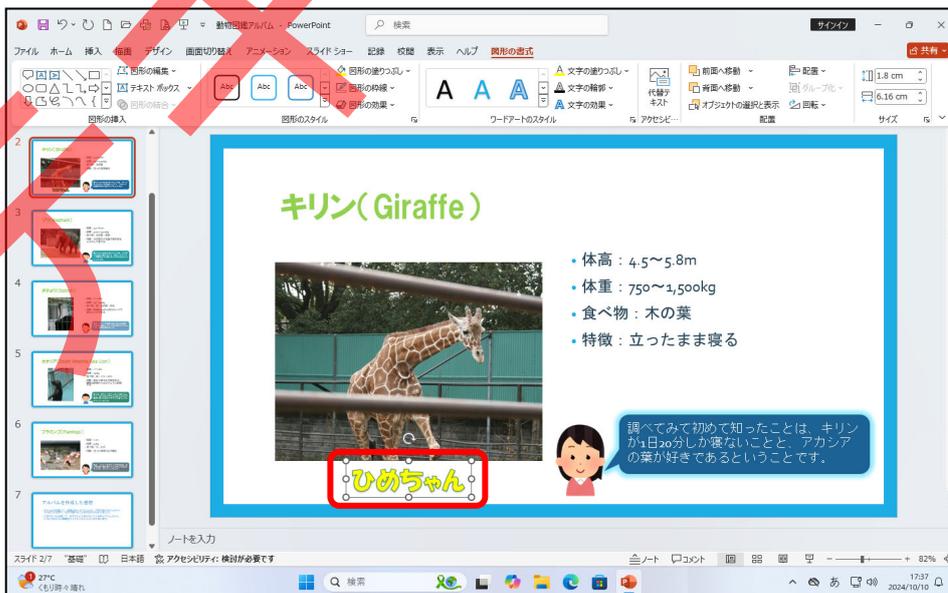


色^{いろ}のところ^{ところ}でポイントし、しばらくすると、色^{いろ}の名前^{なまえ}が表示^{ひょうじ}されます。



4

ワードアートの塗りつぶしの色^{いろ}が変更^{へんこう}されたことを確認^{かくにん}しましょう

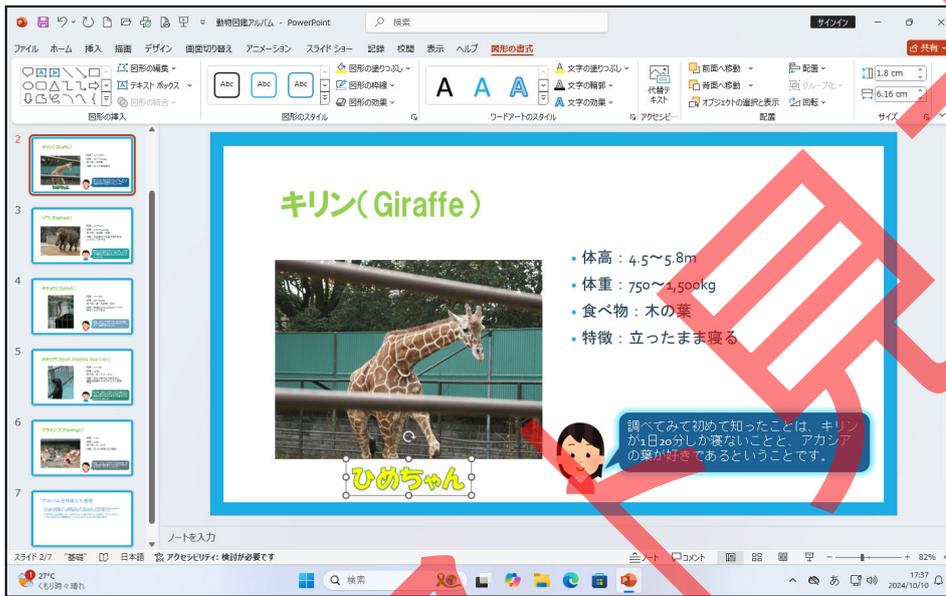


⑤ ワードアートの輪郭の色を設定しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

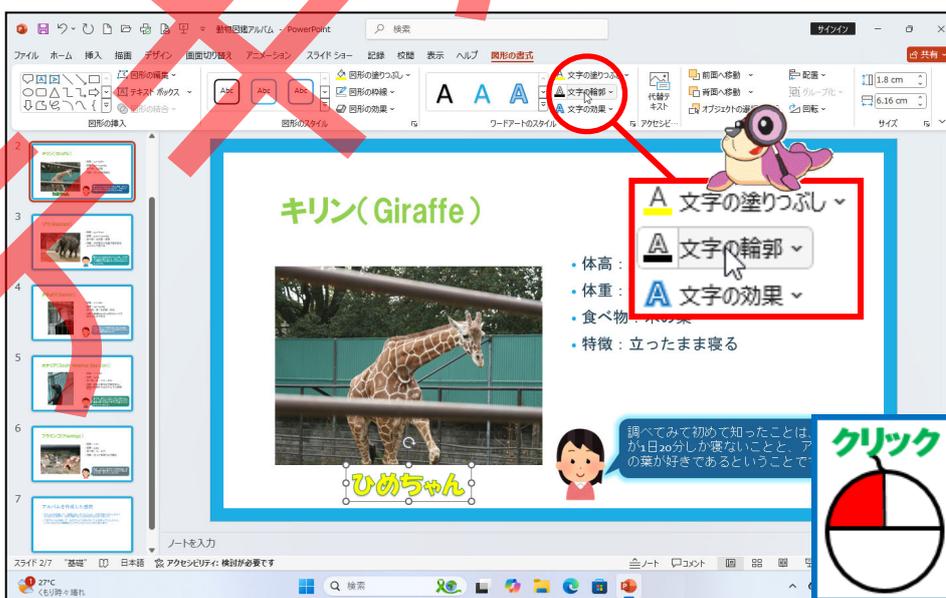
1

ワードアートが^{せんたく}選択されていることと、^{すけい} [図形の書式] タブが^{ひょうじ}表示されていることを^{かくにん}確認しましょう



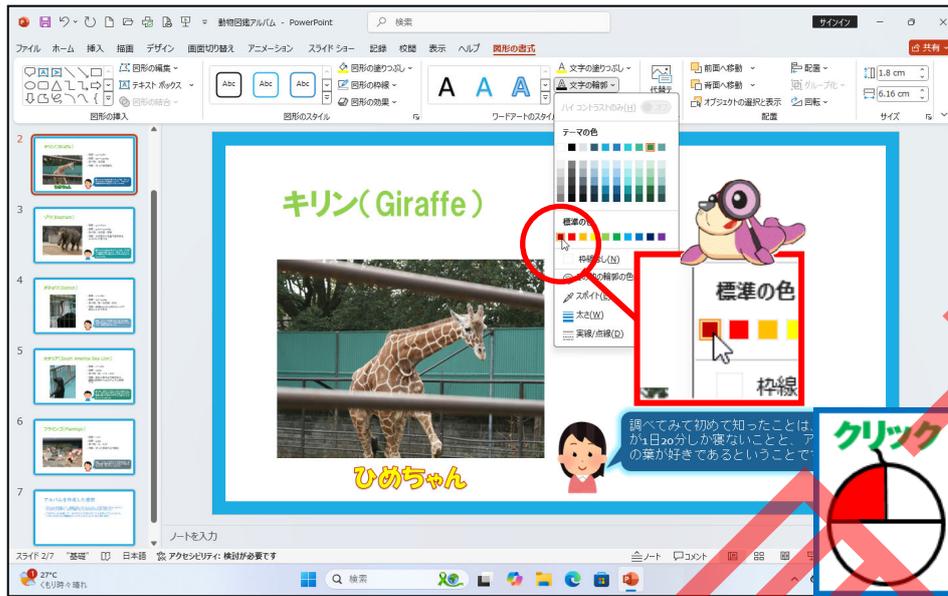
2

^{もじ} [文字の輪郭] に^{りんかく}ポイントし、そのままクリックしましょう



3

こ あか
「濃い赤」にポイントし、そのままクリックしましょう

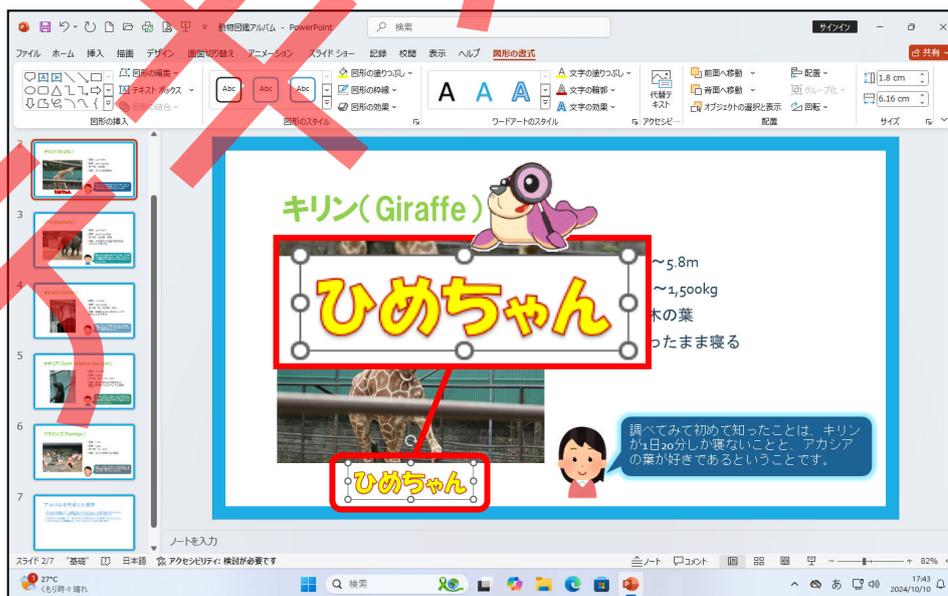


いろ
色のところでポイントし、しばらくすると、色の名前が表示されます。



4

もじ りんかく いろ んこう
ワードアートの文字の輪郭の色が変更されたことを確認しましょう

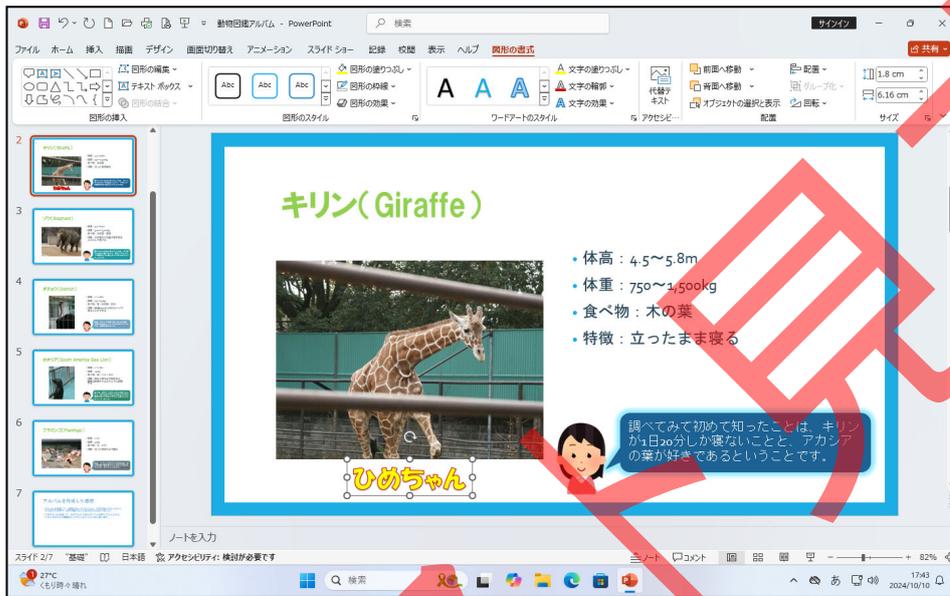


⑥ ワードアートの形状を変更しましょう

操作をしてみましょう

1

ワードアートが選択されていることと、[図形の書式]タブが表示されていることを確認しましょう



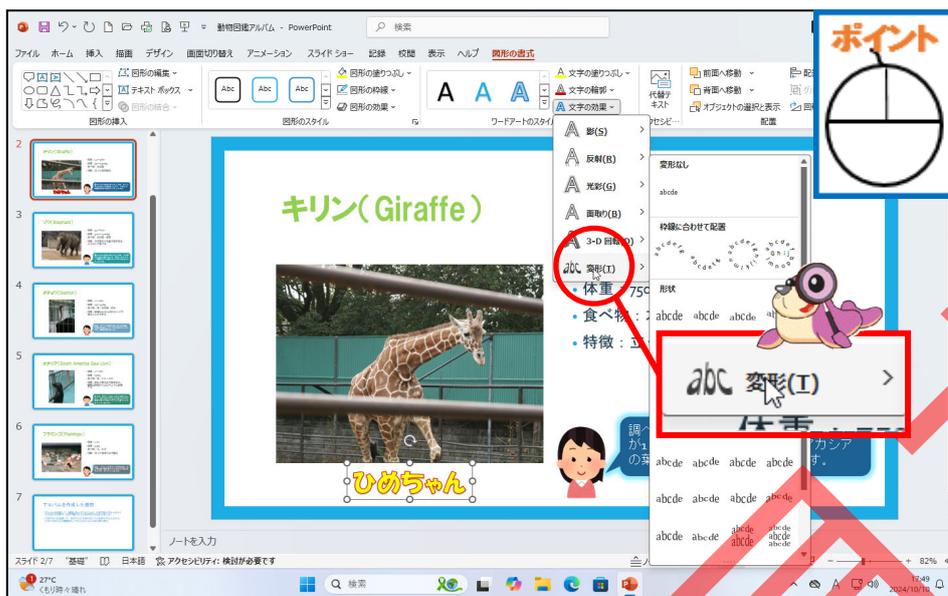
2

[文字の効果]にポイントし、そのままクリックしましょう



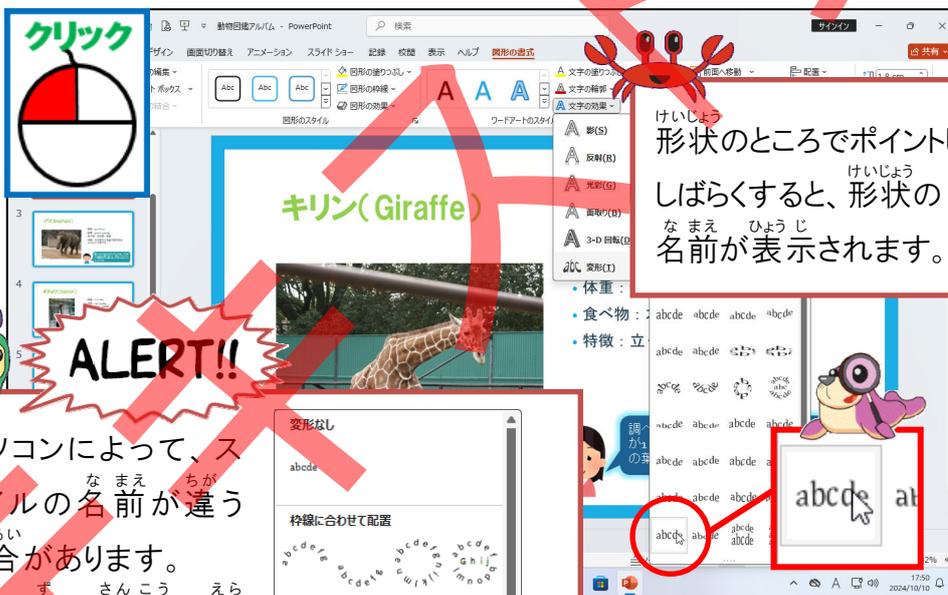
3

へんけい
[変形]にポイントしましょう



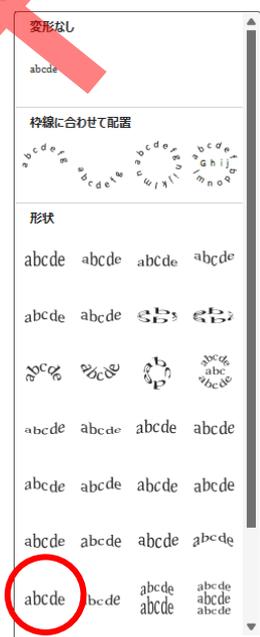
4

とつ
「凸レンズ：上」にポイントし、そのままクリックしましょう



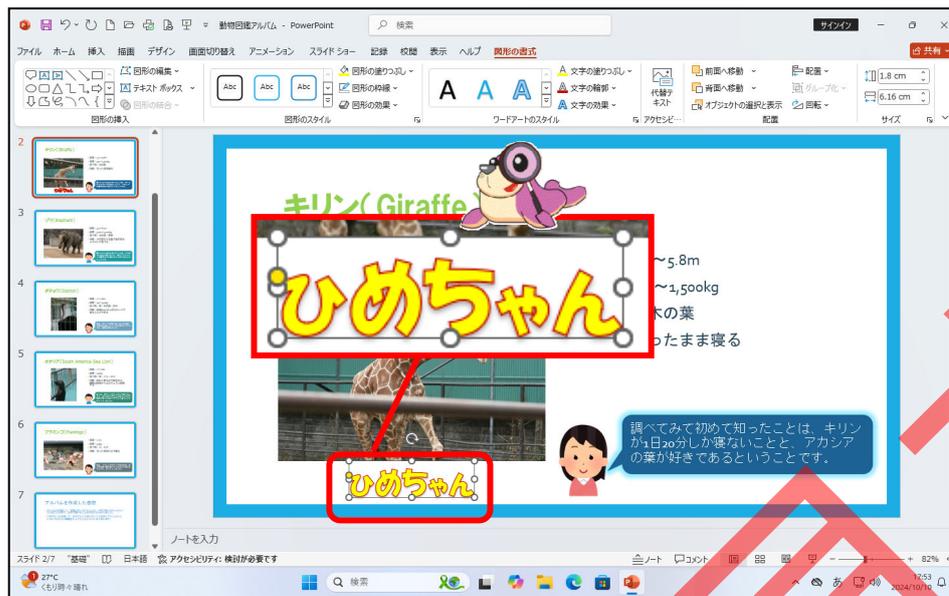
ALERT!!

パソコンによって、スタイルの名前が違います。
右の図を参考に選びましょう。



5

ワードアートの形状が「上凸レンズ」に変更されたことを確認しましょう

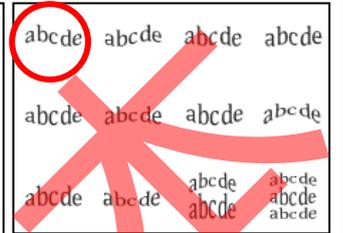


ほか 他のスライドにもワードアートを挿入し、変更していきましょう。

スライド3



パソコンによって、
ワードアートのスタイル、
けいじょう なまえ ちが ばあひ
形状の名前が違う場合が
あります。
みぎ ず さんこう えら
右の図を参考に選びましょう。



1日136kgも食べることで、鼻をトランペットの音のように鳴らすことができるということです。

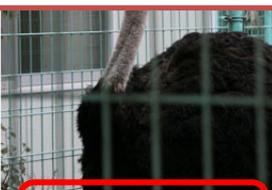
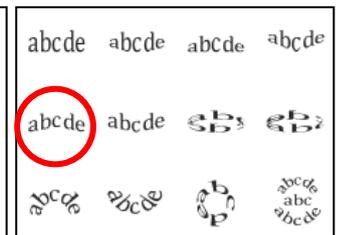
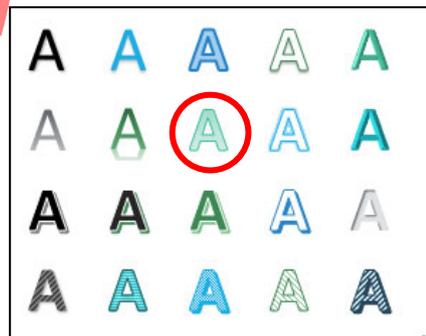


ワードアートスタイル:「塗りつぶし(パターン):水色、アクセントカラー1、50% ;影(ぼかしなし):水色、アクセントカラー1」
/フォント:「HGP創英角ポップ体」/フォントサイズ:「44pt」
/形状:「波:下向き」

スライド4



パソコンによって、
ワードアートのスタイル、
けいじょう なまえ ちが ばあひ
形状の名前が違う場合が
あります。
みぎ ず さんこう えら
右の図を参考に選びましょう。



私は、ダチョウが飛べなくなったのは、つばさが退化していったためだということに、興味を持ちました。



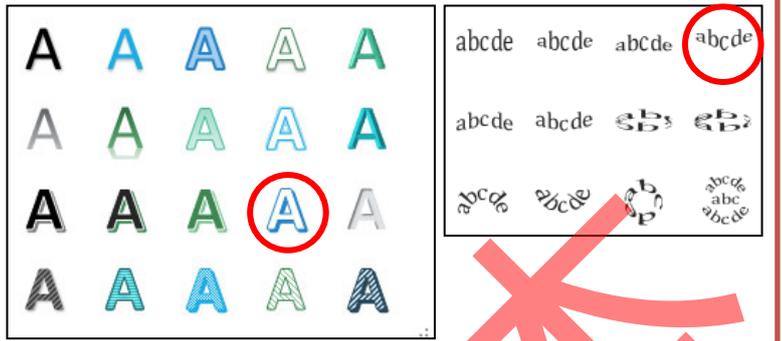
ワードアートスタイル:「塗りつぶし(グラデーション):緑、アクセントカラー4;輪郭:緑、-アクセントカラー4」
/フォント:「HGP創英角ポップ体」/フォントサイズ:「44pt」
/形状:「シェvron:上」

スライド5



ALERT!!

パソコンによって、
ワードアートのスタイル、
けいじょう なまえ ちが ば あい
形状の名前が違う場合
あります。
みぎ ず さんこう えら
右の図を参考に選びましょう。



オッテイ



ほくは、オタリアがペンギンを食べることと、見た目がアザラシに似ているけど、特徴で書いた点のアザラシと違うことにびっくりしました。



ワードアートスタイル:「塗りつぶし:白;輪郭:青、アクセントカラー2;影(ぼかしなし):青、アクセントカラー2」
/フォント:「HGP創英角ポップ体」/フォントサイズ:「44pt」
/形状:「三角形:下向き」

スライド7

スライド7を下の図のように変更しましょう。



タイトルプレースホルダーのフォントの色:「紫」
/コンテンツプレースホルダーのフォントの色:「緑」
/男の子と女の子のイラスト:[パワーポイントデータ]フォルダーより

アルバムを作成した感想

- ・アルバムを作成して、疑問に思っていたことや、今まで知らなかったたくさんのお話を学べ、自分で調べることがわかりました。
- ・このアルバムを通して、みなさんにも知らないことを知ってもらえたり、いろいろなことに興味をもってもらえたらいいなと思います。



うわが ほそん と
上書き保存をして、パワーポイントを閉じましょう

れんしゅうもんだい
ここで、レッスン3の練習問題をしましょう。 



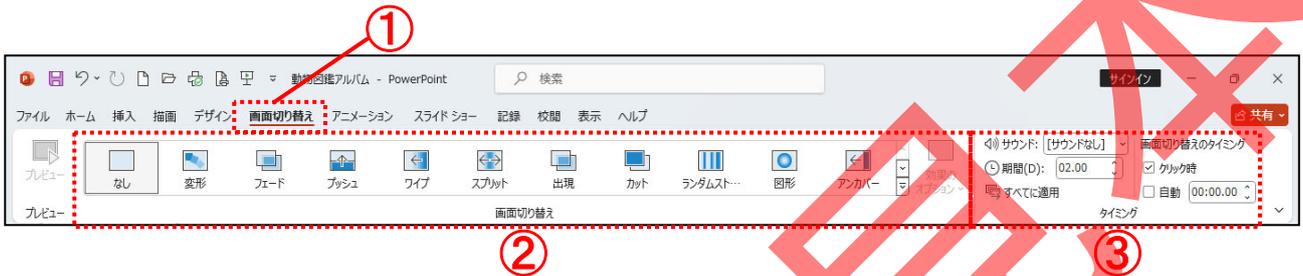
レッスン4
(1)

が め ん き か ま な
画面切り替えについて学びま
しょう

が め ん き か
～画面切り替えタブについて～

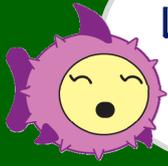
が め ん き か
[画面切り替え]タブ

が め ん き か つか
画面の切り替えに使うタブです。



か ん し よ か く に ん
リボンの漢字の読みを確認しましょう（[画面切り替え]タブ）

① タブ		
画面切り替え (がめんきりかえ)		
② 画面切り替え		
変形 (へんけい)	出現 (しゅつげん)	図形 (ずけい)
		効果の オプション (こうか)
③ タイミング		
期間(D): (きかん)	すべてに適用 (てきよう)	画面切り替えのタイミング (がめんきりかえ)
<input checked="" type="checkbox"/> クリック時 (クリックじ)	<input type="checkbox"/> 自動 (じどう)	



レッスン4 (2)

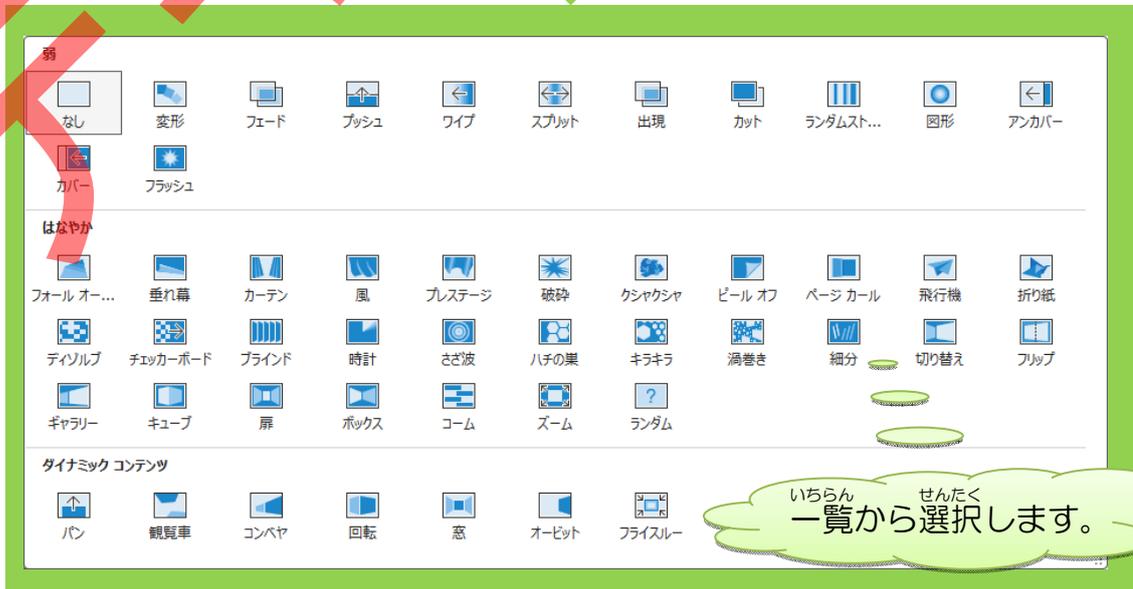
画面切り替えについて学びましょ う ～画面切り替えについて～

画面切り替えについて学びましょ

画面切り替えとは

画面全体の特殊効果を「画面切り替え効果」といいます。パワーポイントでは、次のスライドに移る時に、画面切り替えという機能を使って動きを付けることができ、聞き手の関心を集める動きが用意されています。

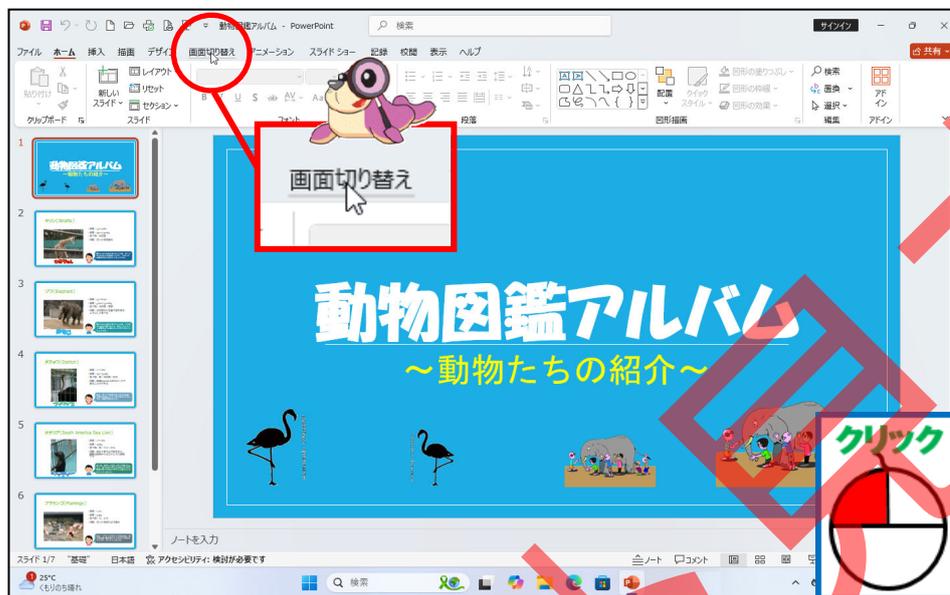
画面切り替えを設定する手順



そうさ
操作をしてみましょう

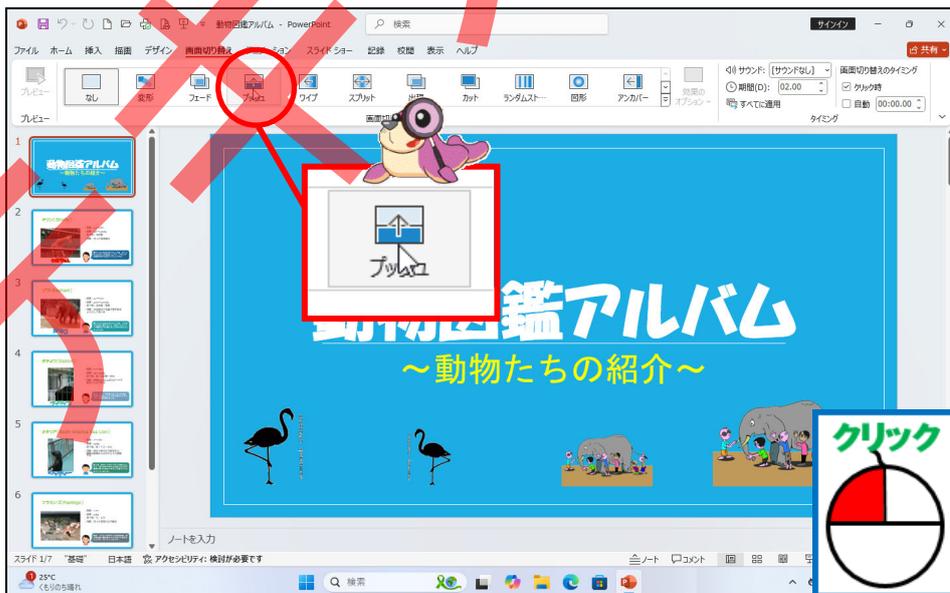
1

PowerPoint2021 を起動し、USBメモリーに保存しているプレゼンテーション
ファイル「動物図鑑アルバム」を開き、[画面切り替え]タブにポイントし、そのまま
クリックしましょう



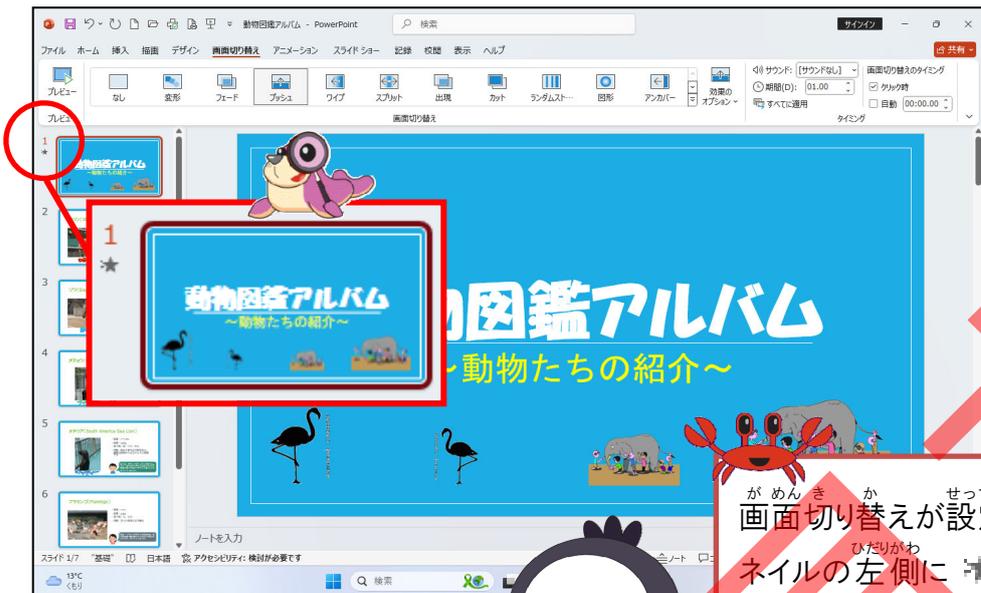
2

[プッシュ]にポイントし、そのままクリックしましょう



3

がめんき か せってい かくにん
画面切り替えが設定されたことを確認しましょう



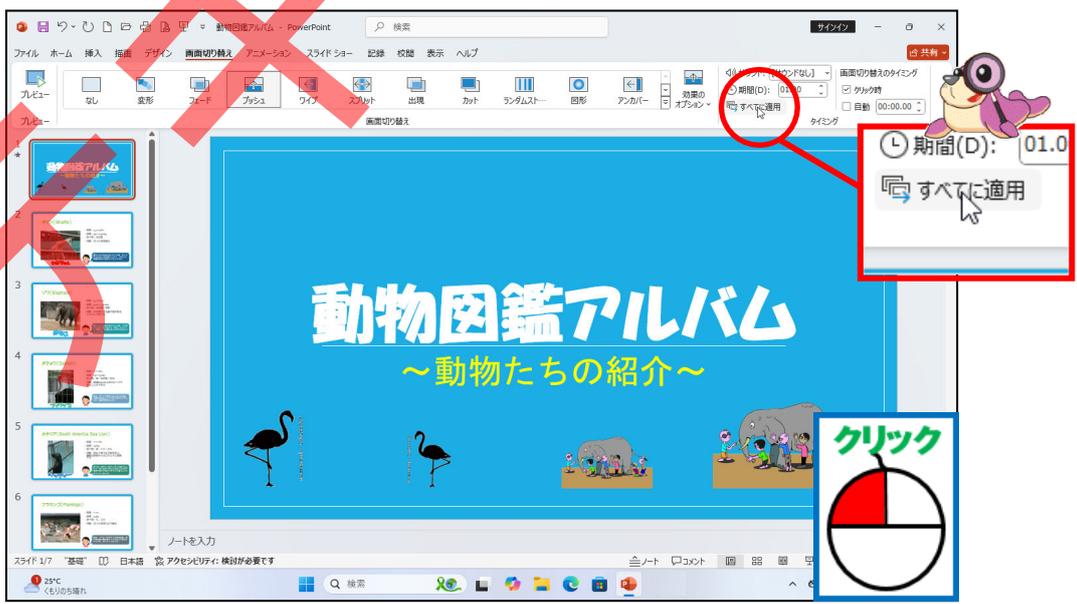
がめんき か せってい
画面切り替えが設定されると、サム
ネイルの左側に★が付きます。



サムネイル
たくさんの画像を一覧表示するために、縮小された画像のことをいいます。

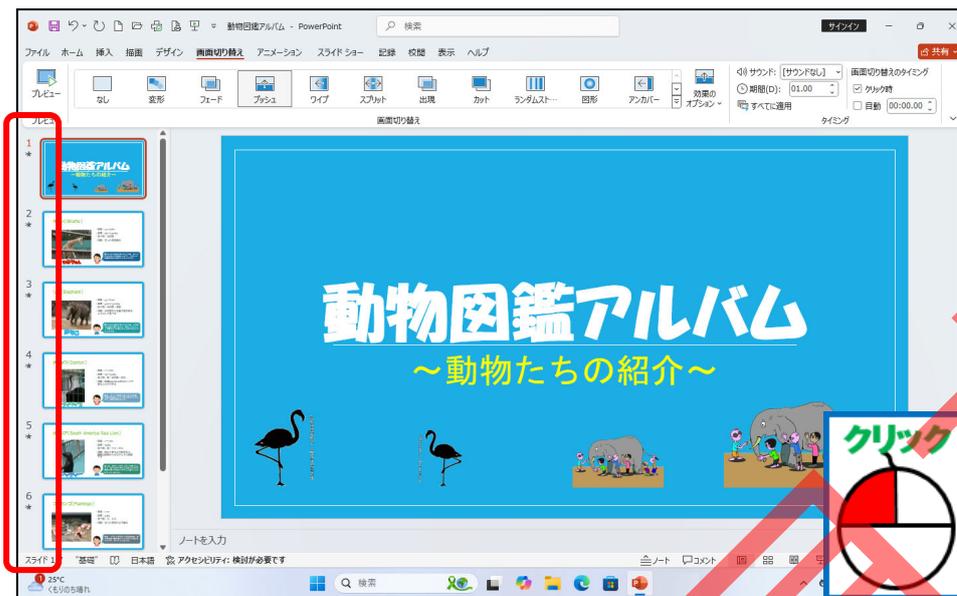
4

てきよう
[すべてに適用]にポイントし、そのままクリックしましょう



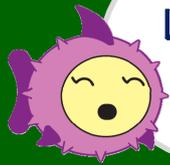
5

すべてのスライドに、^{がめんき}画面切り替え^かが^{せってい}設定されたことを^{かくにん}確認しましょう



[すべてに^{てきよう}適用]をクリックすると、すべてのスライドに^{がめんき}画面切り替え^かが^{せってい}設定されます。





レッスン4 (3)

画面切り替えについて学びま しょう

～画面切り替えを動かす～

画面切り替えの動かし方を学びましょう

レッスン4の(2)で、画面切り替えを設定したところで、ここでは実際にその動きを確認してみましょう。

- ◆ 画面切り替えを動かす (1枚のスライド)



- ◆ 画面切り替えを動かす (すべてのスライド)

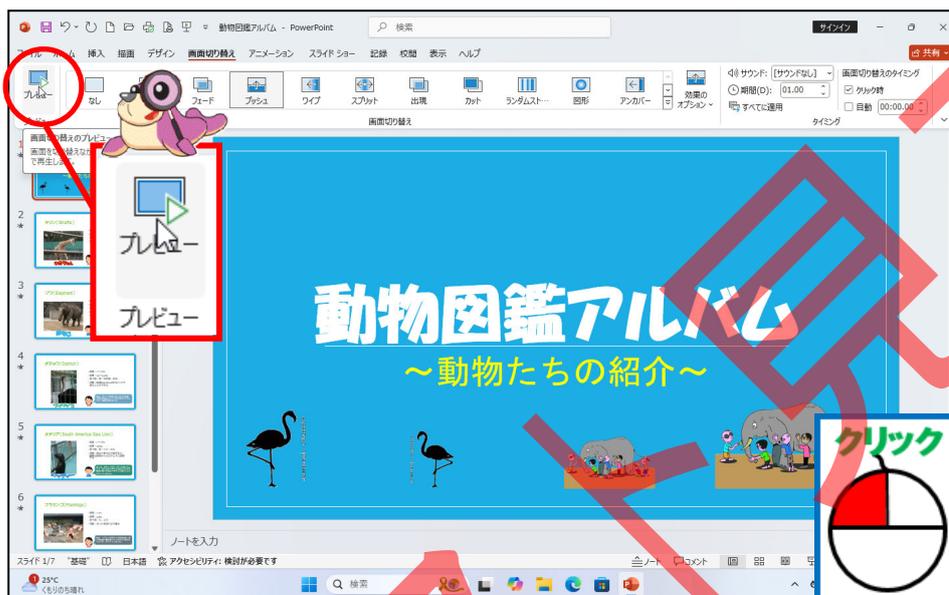


[F5]キーを押すか、[スライドショー]タブの[スライドショーの
開始]グループに最初にあるをクリックしても同じ操作になります。

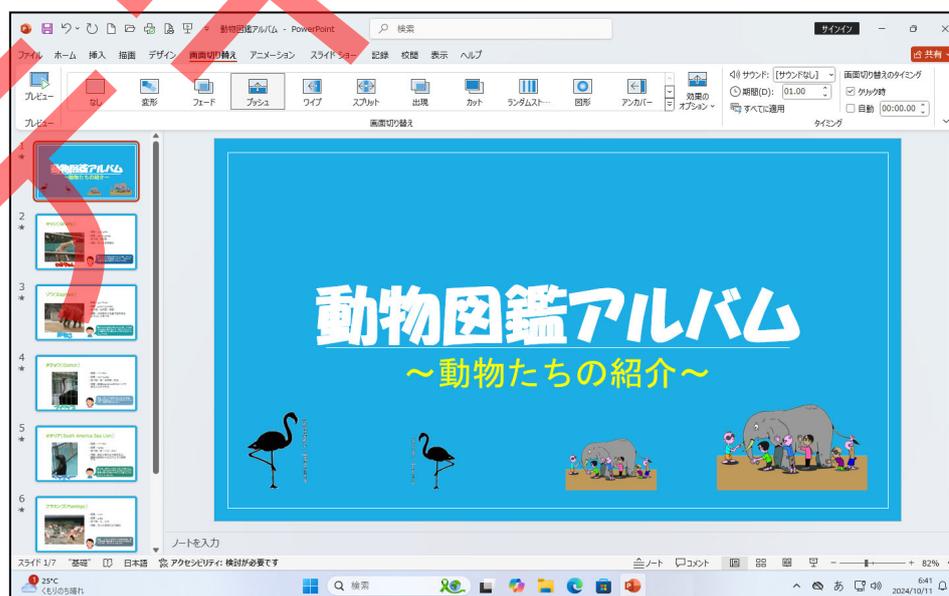
① 1つのスライドの^{がめんき}画面切り替^かえの^{うご}動きを^{かくにん}確認しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

① [プレビュー]にポイントし、そのままクリックしましょう



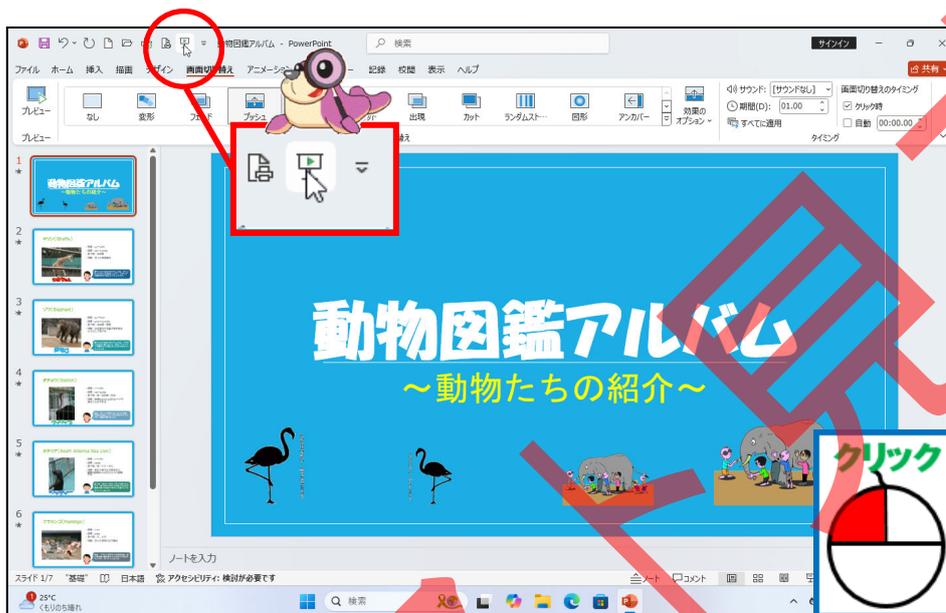
② スライド1が^{うご}動いたことを^{かくにん}確認しましょう



② すべてのスライドの画面切り替えの動きを確認しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

- 1 クイックアクセスツールバーの[先頭から開始(F5)]にポイントし、そのままクリックしましょう



- 2 スライド1が全画面で表示されたことを確認しましょう



3

エンターキーを押して、次のスライドへ切り替えます

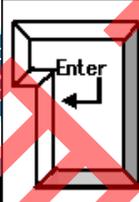
キリン(Giraffe)



ひめちゃん

- 体高：4.5～5.8m
- 体重：750～1,500kg
- 食べ物：木の葉
- 特徴：立ったまま寝る

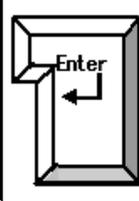
調べてみて初めて知ったことが、1日20分しか寝ないこと、木の葉が好きであるということ



4

真っ暗な画面が表示されるまで、[Enter]キーを押し続けましょう

スライドショーの操作です。クリックすると戻れます。



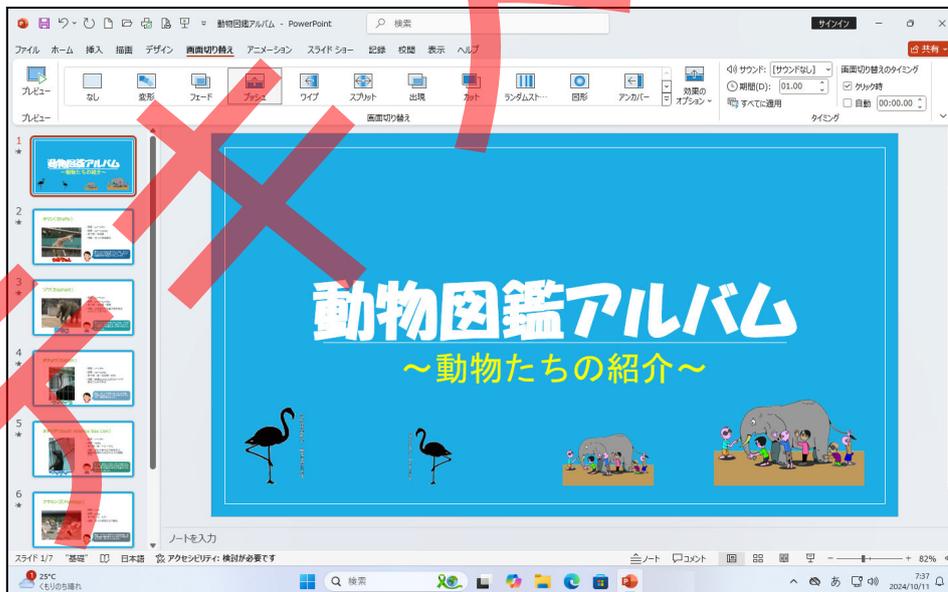
5

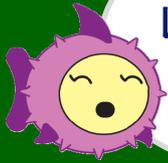
ま くら がめん ひょうじ
真っ暗な画面が表示されたらクリックしましょう



6

もど がめん もど かくにん
元の画面に戻ったことを確認しましょう





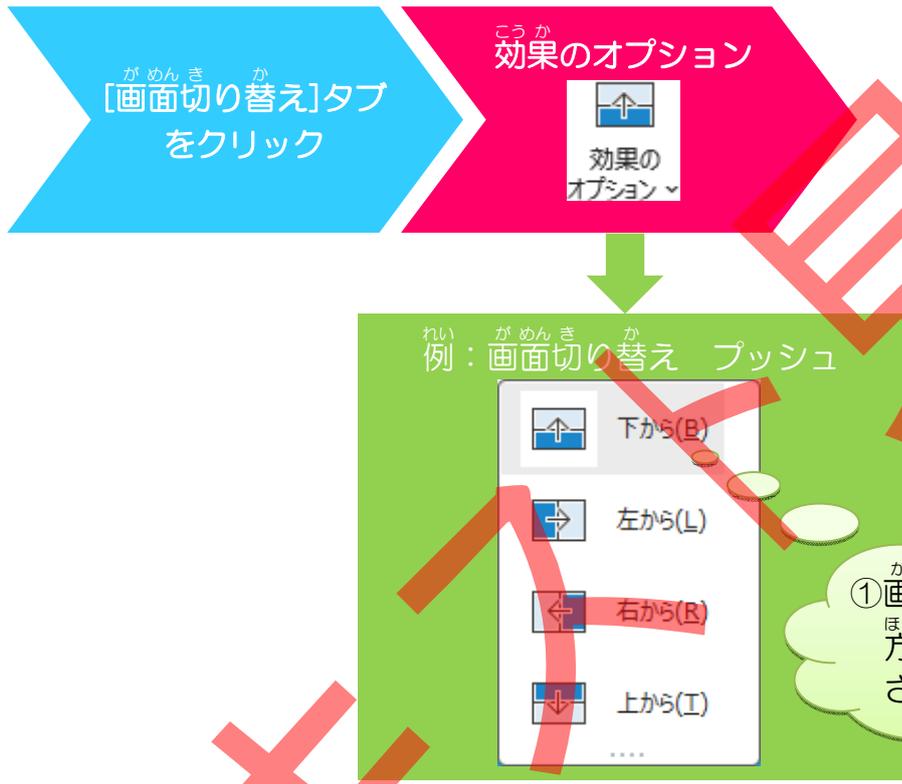
レッスン4 (4)

画面切り替えについて学びま しょう

～効果のオプションの変更～

効果のオプションの変更について学びましょう

◆ 効果のオプション



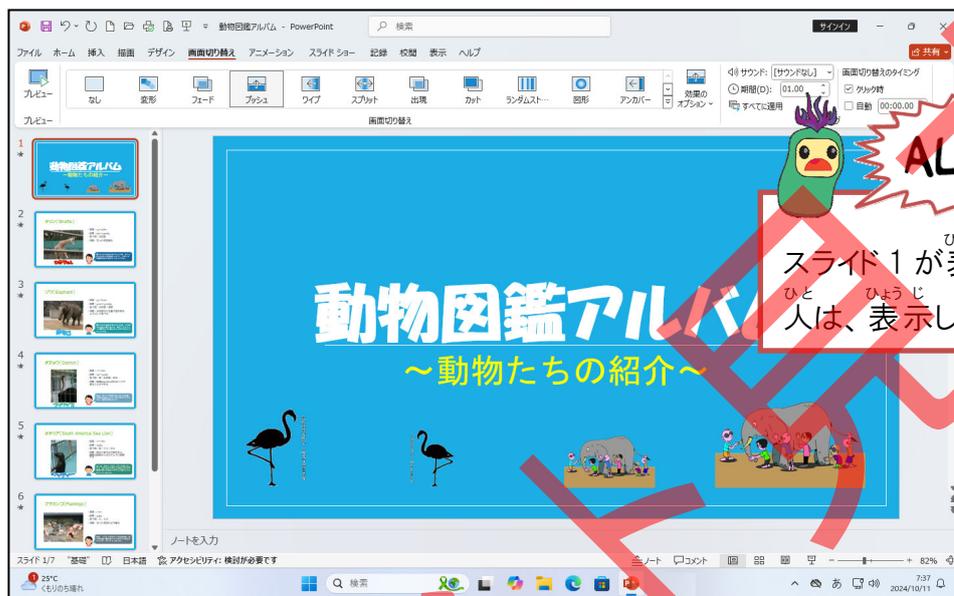
①画面を動かしたい
方向の一覧が表示
されます。

②効果のオプションは、
画面切り替えの種類
によって内容が変わ
ります。または、効果
のオプションがない
種類もあります。
※ない状態

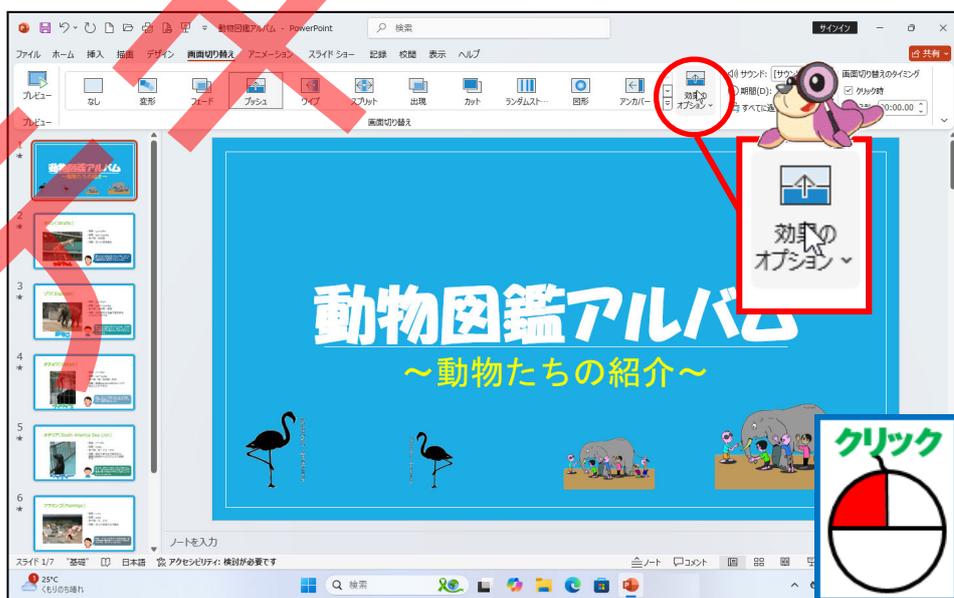
① 1つのスライドの画面切り替えの動きを確認しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

① スライド1が表示されていることを確認しましょう

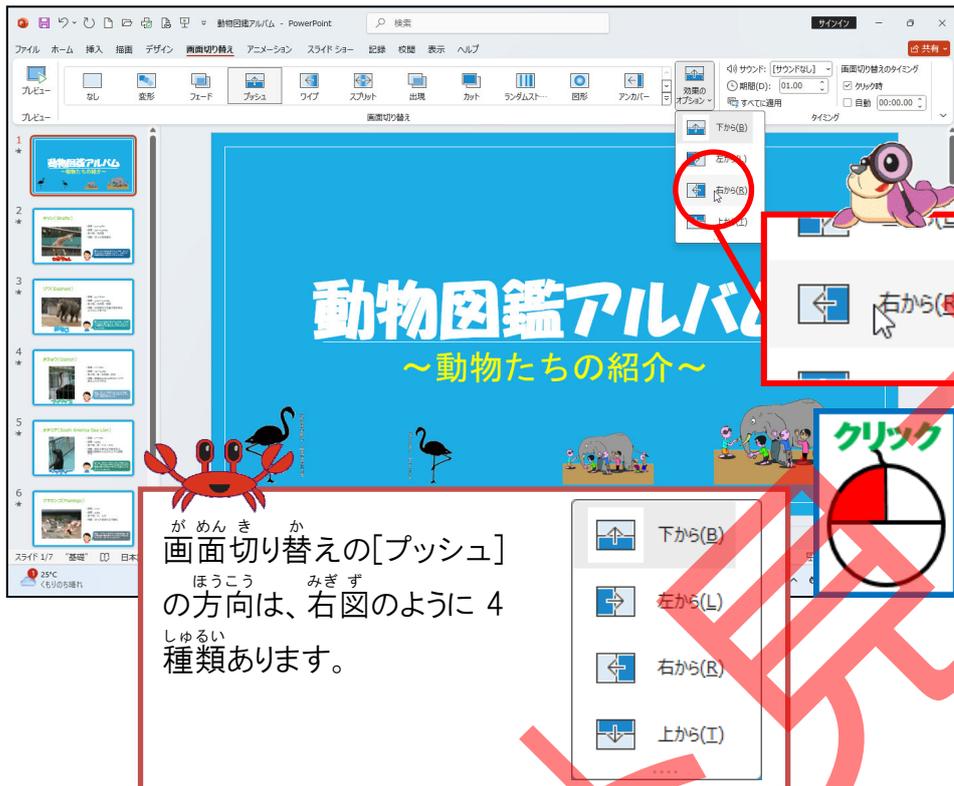


② [効果のオプション]にポイントし、そのままクリックしましょう



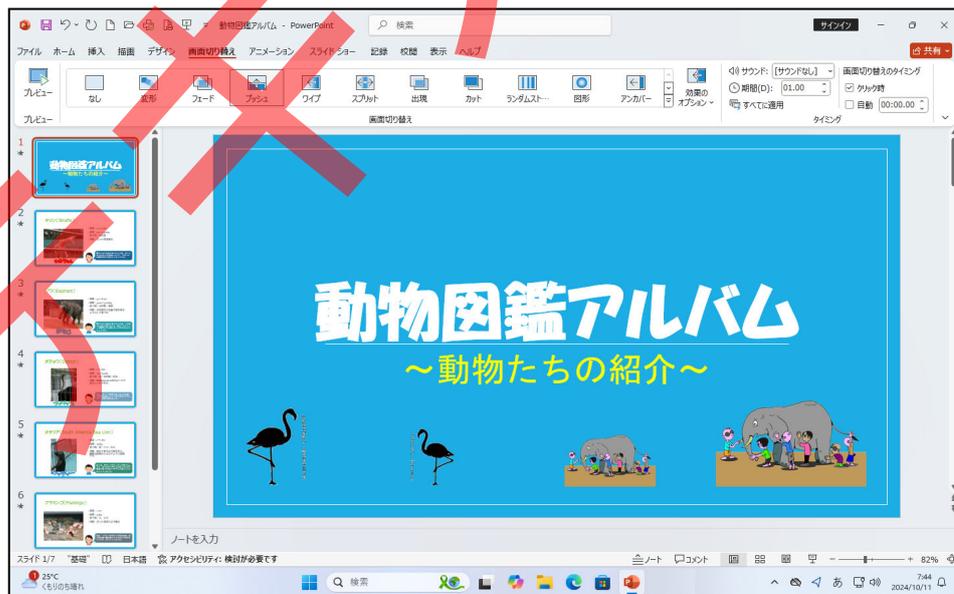
3

みぎ
[右から]にポイントし、そのままクリックしましょう



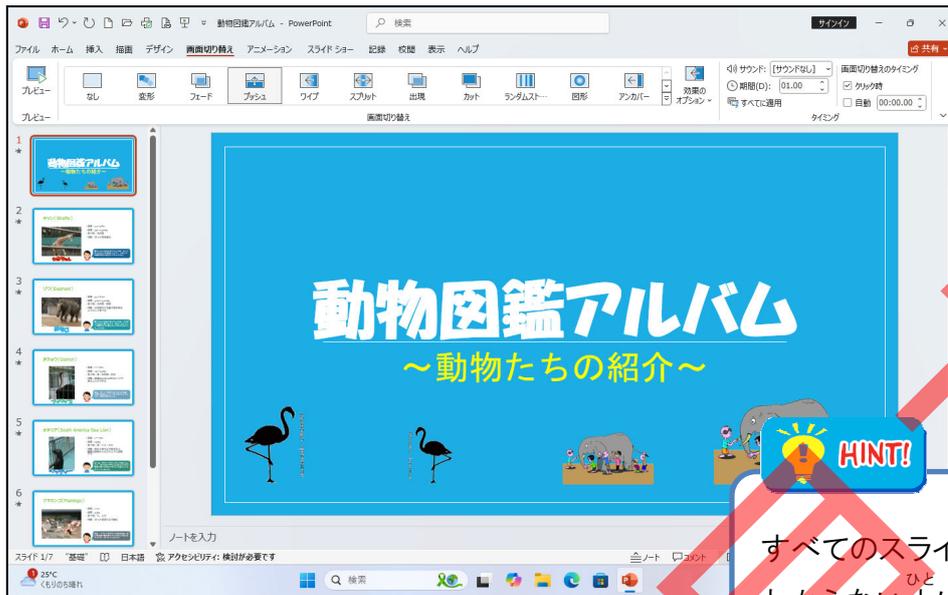
4

みぎ なが かくにん
スライドが右から流れてくることを確認しましょう



5

すべてのスライドに^{てきよう}適用しましょう



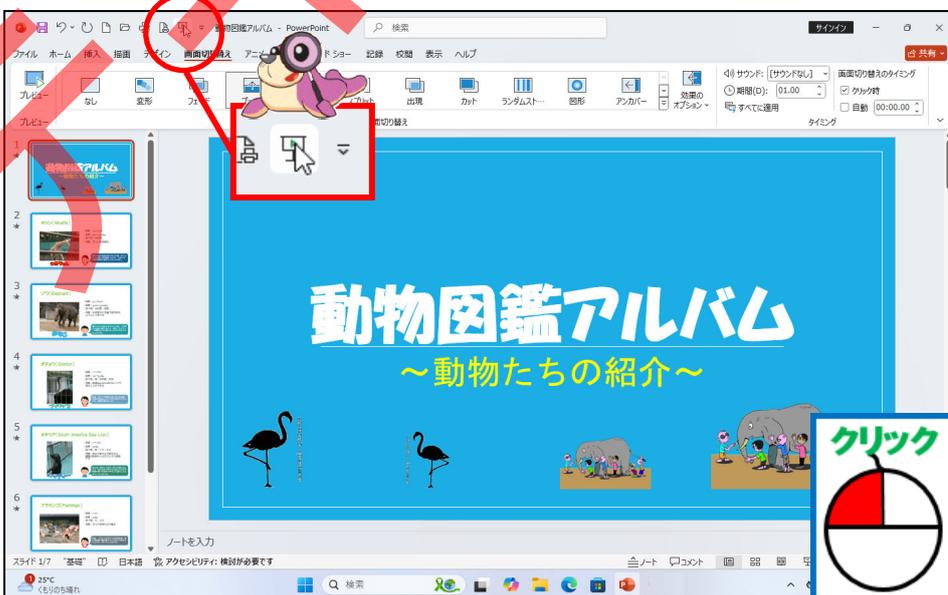
すべてのスライドに^{てきよう}適用する^{ほうほう}方法がわからない人は、レッスン 4-(2)を^{ひと}復習^{ふくしゅう}しましょう。

② すべてのスライドの画面切り替えの動きを確認しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1

クイックアクセスツールバーの[先頭から開始(F5)]にポイントし、そのままクリックしましょう



2

スライド1が^{ぜんがめん}全画面で^{ひょうじ}表示されたことを^{かくにん}確認しましょう



3

^{エンター}[Enter]キーを^お押して、^{つぎ}次のスライドへ^き切り替^かえます

キリン (Giraffe)

- 体高：4.5～5.8m
- 体重：750～1,500kg
- 食べ物：木の葉
- 特徴：立ったまま寝る

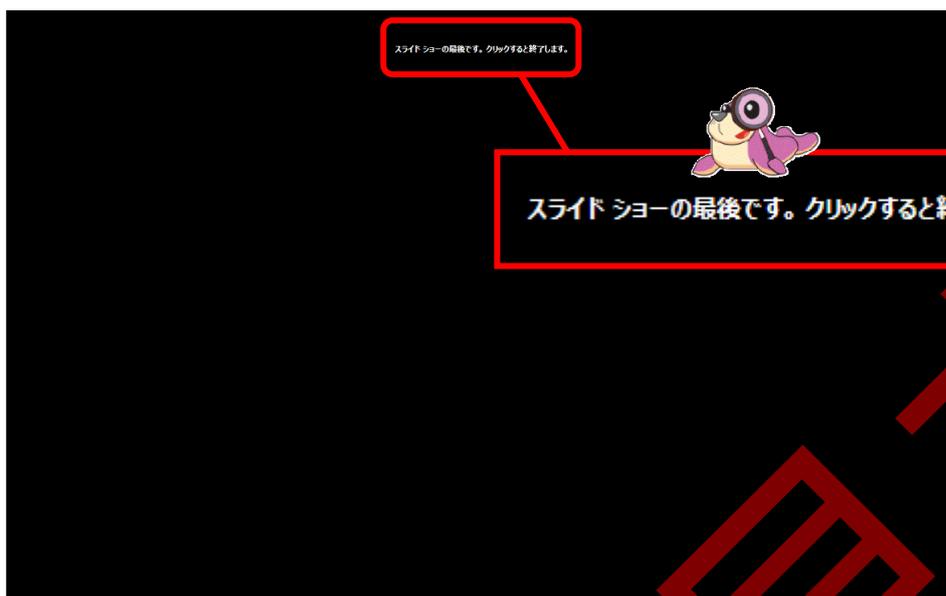
調べてみて初めて知ったことが1日20分しか寝ないこと。木の葉が好きであるということ。

ひめちゃん

Enter

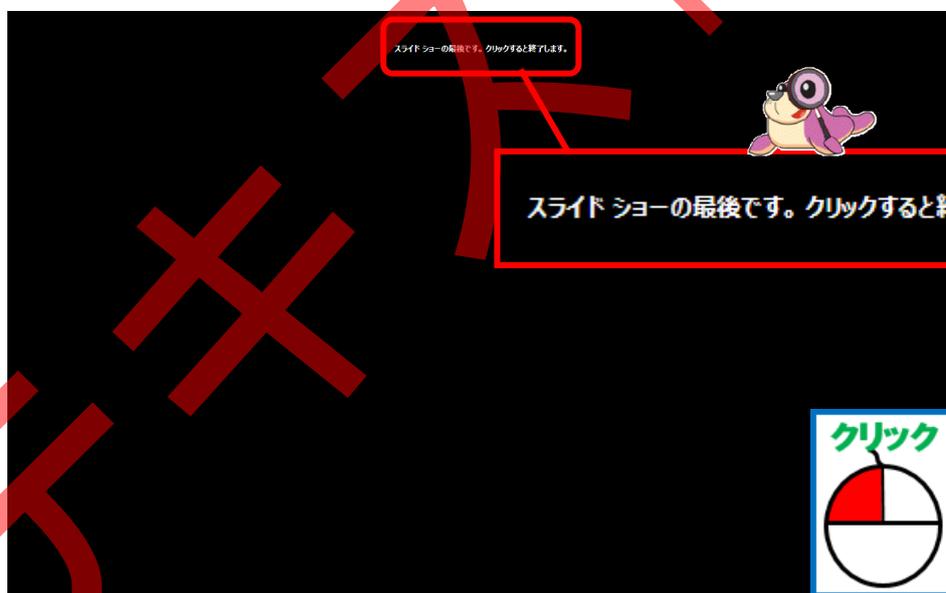
4

ま くら がめん ひょうじ エンター お つづ
真っ暗な画面が表示されるまで、[Enter]キーを押し続けましょう



5

ま くら がめん ひょうじ
真っ暗な画面が表示されたらクリックしましょう



うわが ほそん と
上書き保存をして、パワーポイントを閉じましょう

 **ここで、レッスン4の練習問題をしましょう。** 



レッスン5
(1)

アニメーションの設定について
学びましょう
～アニメーションの効果について～

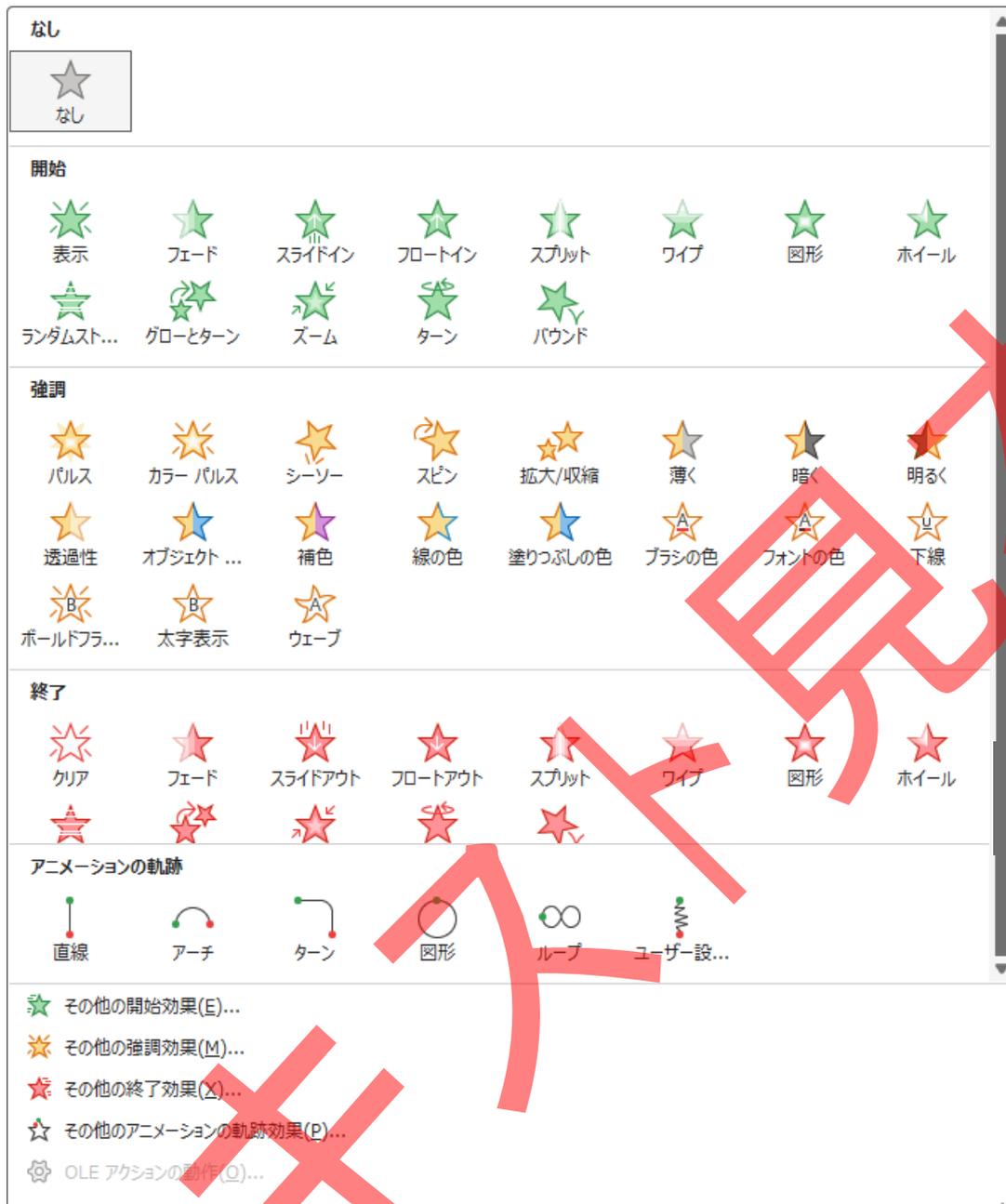
アニメーション効果について学びましょう

アニメーション効果とは
スライド内にある文字、図形、イラスト、グラフなどのオブジェクトに動きを与える機能を
アニメーション効果といいます。アニメーション効果を設定することにより、聞き手の注目を
集めたり、説明を補うことができるので、効率よく相手に伝える手段としてアニメーション
効果を使います。

アニメーション効果は大きく分けて4種類あります。

効果	設定内容
[開始]効果	オブジェクトが現れるときの効果
[強調]効果	オブジェクトに動きを付ける効果
[終了]効果	オブジェクトが消えるときの効果
[アニメーションの軌跡]効果	オブジェクトが移動するときの効果

4つの効果の種類の中に、それぞれの種類がたくさんあります。



よみ

開始 (かいし)

強調 (きょうちょう)

薄く (うすく)

透過性 (とうかせい)

塗り (ぬり)

終了 (しゅうりょう)

ユーザー設定 (せってい)

終了効果 (しゅうりょうこうか)

表示 (ひょうじ)

拡大/収縮 (かくだい/しゅうしゅく)

暗く (くらく)

補色 (ほしょく)

下線 (かせん)

軌跡 (きせき)

その他 (そのた)

図形 (ずがけい)

明るく (あかるく)

線の色 (せんのいろ)

太字表示 (ふとじひょうじ)

直線 (ちよくせん)

開始効果 (かいしこうか)

動作 (どうさ)



レッスン5
(2)

アニメーションの設定について
学びましょう
～アニメーションタブについて～

[アニメーション]タブ

アニメーションの設定に使うタブです。



リボンの漢字の読みを確認しましょう([アニメーション]タブ)

②アニメーション		
★ 表示 (ひょうじ)	★ 図形 (ずけい)	↑ 効果の オプション (こうか)
③アニメーションの詳細設定		
★ アニメーション の追加 (ついか)	⚡ 開始のタイミング (かいいし)	★ アニメーションのコピー/貼り付け (はりつけ)
④タイミング		
▶ 開始: (かいいし)	🕒 継続時間: (けいぞくじかん)	🕒 遅延: (ちえん)
アニメーションの順序変更 (じゅんじょへんこう)	^ 順番を前にする (じゅんばんをまえにする)	v 順番を後にする (じゅんばんをうしろにする)



レッスン5 (3)

アニメーションの設定について 学びましょう ～アニメーションの設定について～

アニメーションの設定について学びましょう

アニメーション

例：強調 パルス

[アニメーション]タブー[アニメーション]グループ

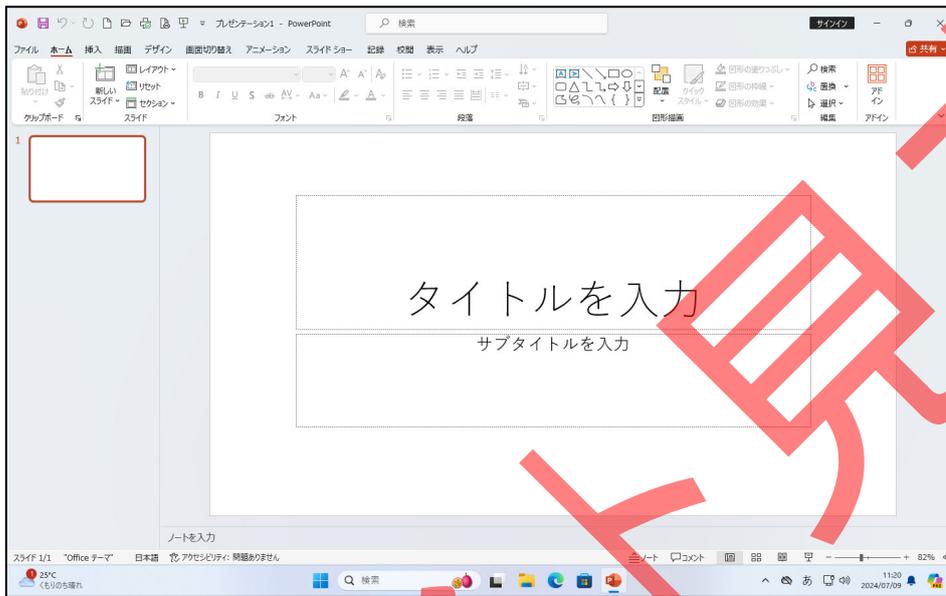


オブジェクトが設定したアニメーションの動作をします。パルスは、オブジェクトが点滅する動作になります。

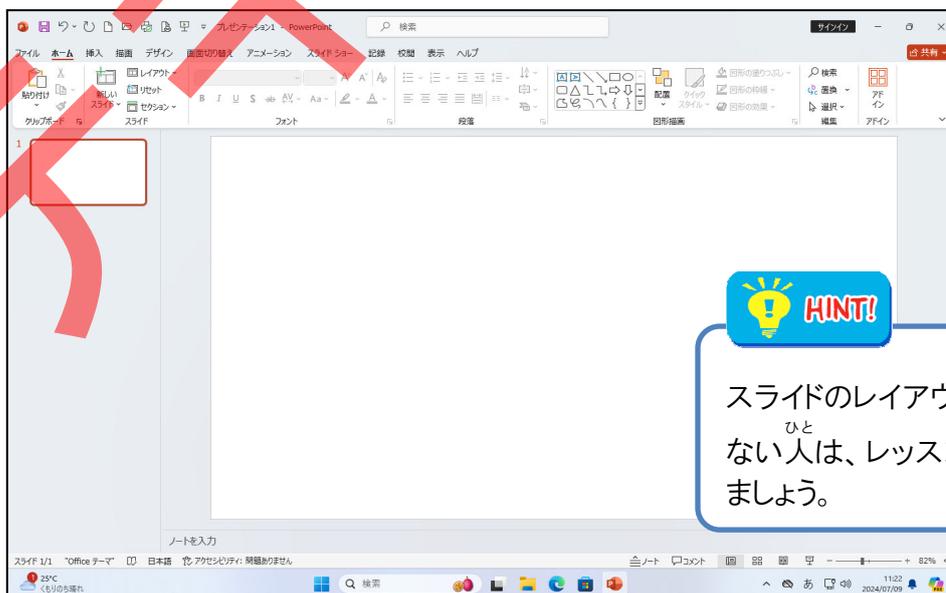
① 「開始」のアニメーションを設定しましょう

操作をしてみましょう

1 PowerPointを起動しましょう

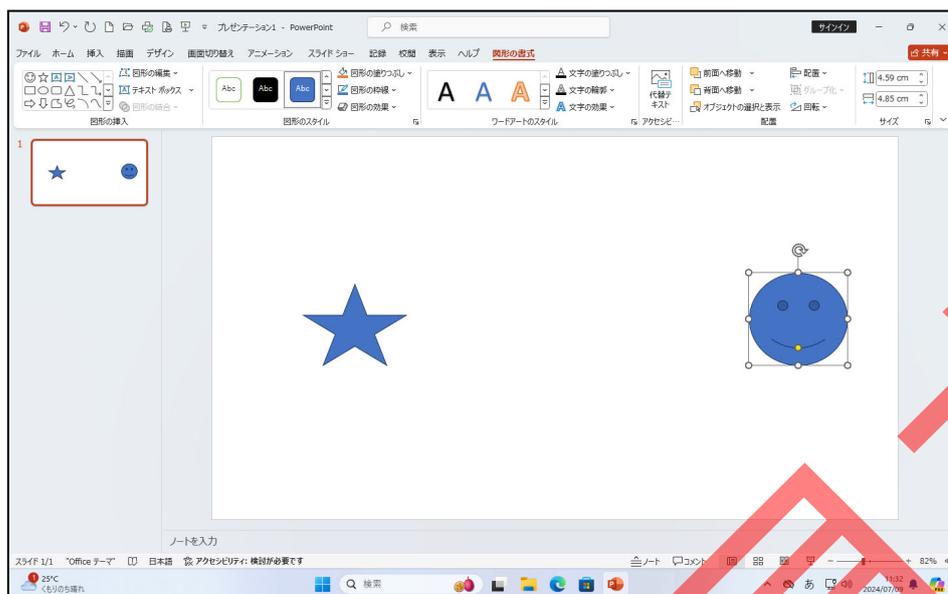


2 スライドのレイアウトを「白紙」に変更しましょう



3

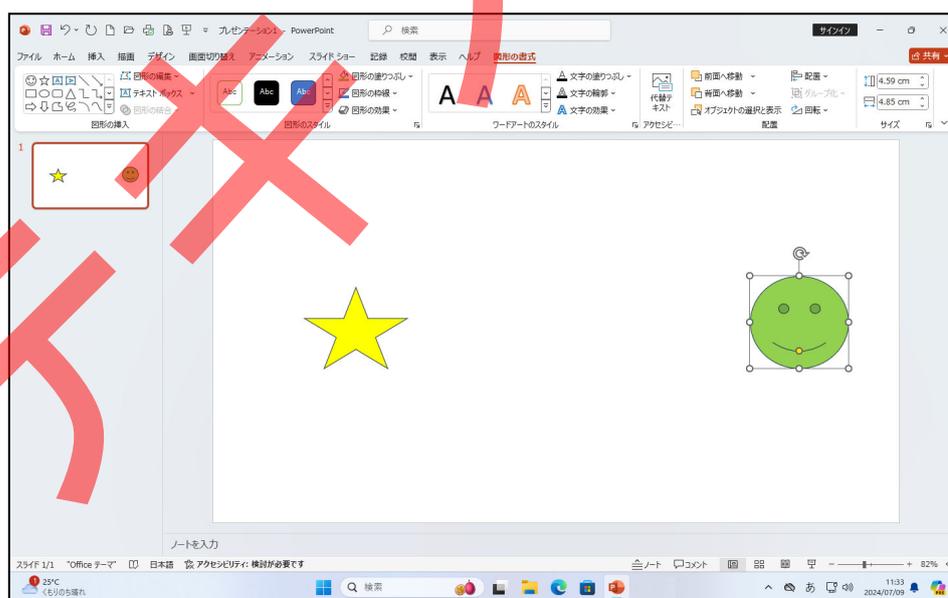
すけい ほし そうにゆう
図形の「星5」と「スマイル」を挿入しましょう



すけい そうにゆうほうほう ひと ふくしゆう
図形の挿入方法がわからない人は、レッスン 3-(3)を復習しましょう。

4

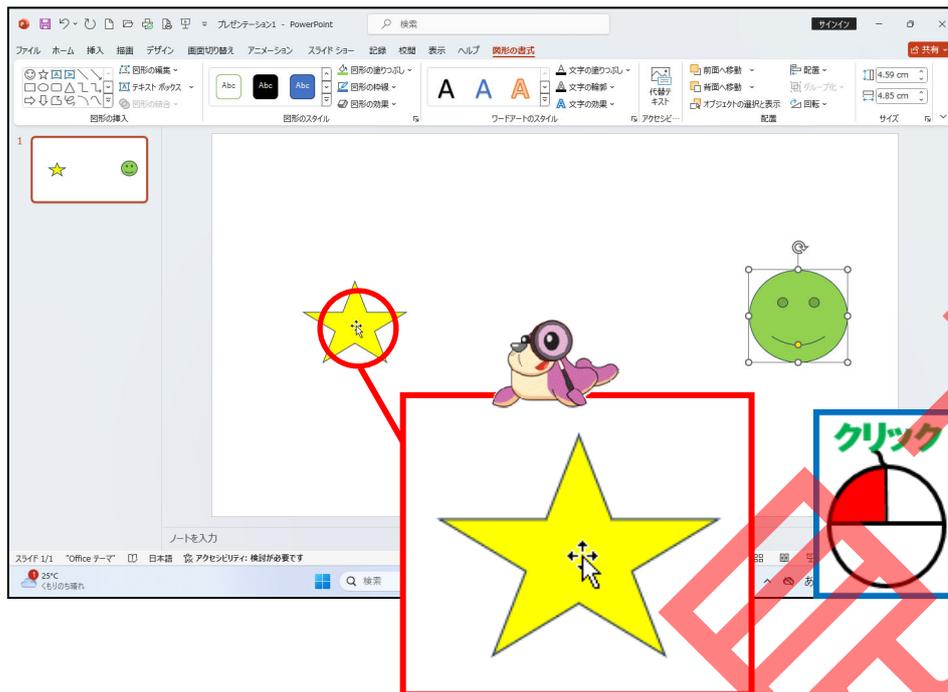
ほし き うす みどり め いろ へんこう
「星5」を「黄」、「スマイル」を「薄い緑」に塗りつぶしの色を変更しましょう



すけい いろ へんこうほうほう ひと ふくしゆう
図形の色の変更方法がわからない人は、レッスン 3-(3)-⑤を復習しましょう。

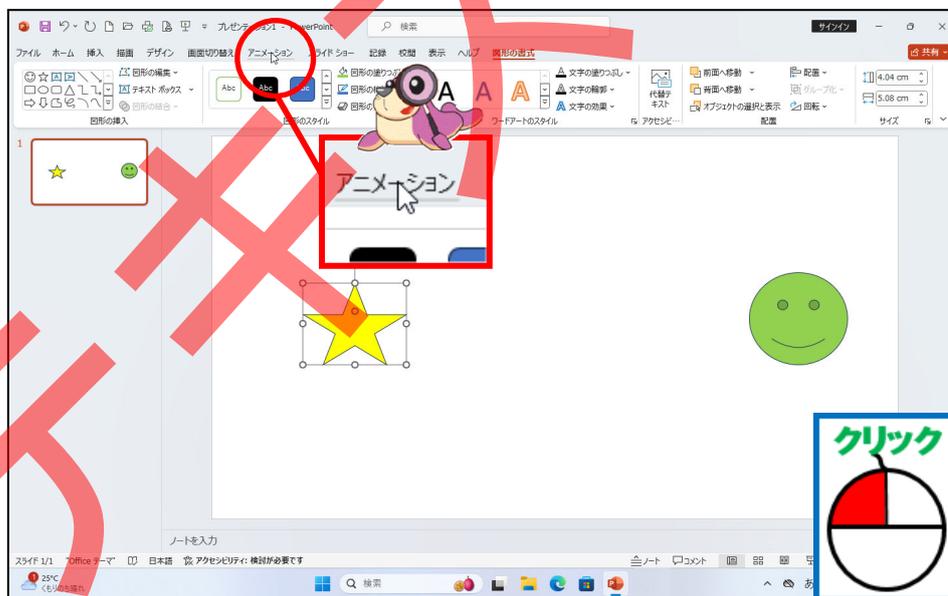
5

「星5」にポイントし、そのままクリックしましょう



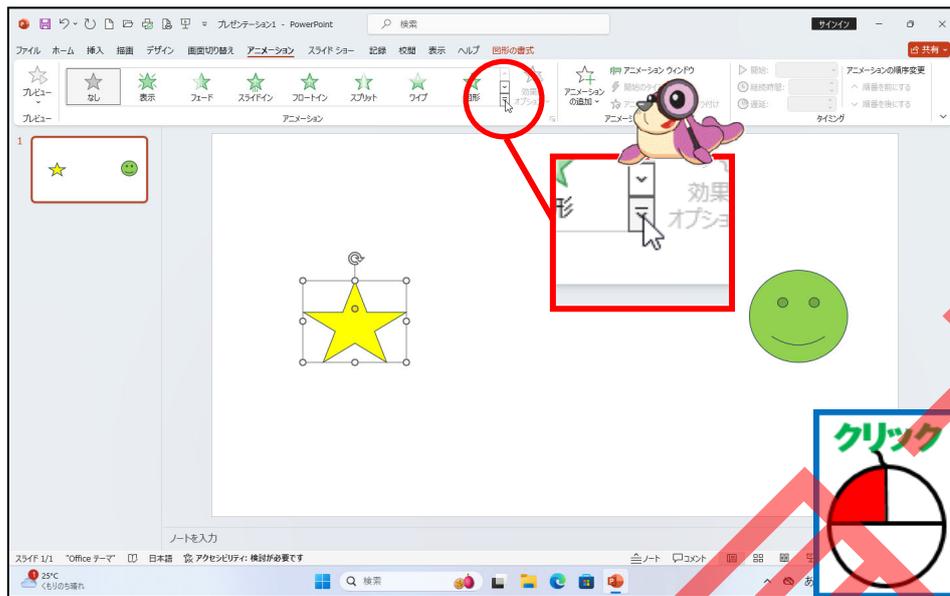
6

[アニメーション]タブにポイントし、そのままクリックしましょう



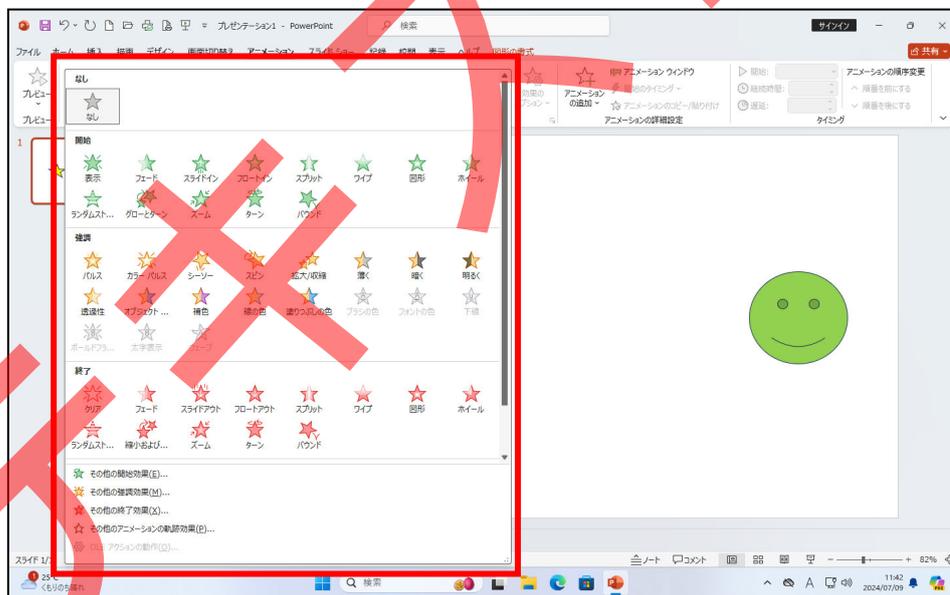
7

アニメーションの[その他]にポイントし、そのままクリックしましょう



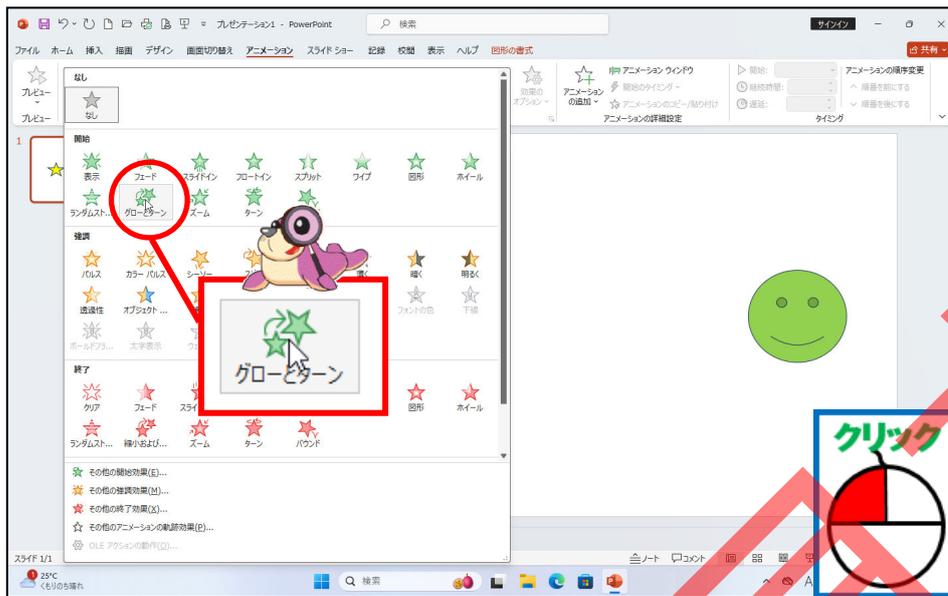
8

いちらん ひょうじ かくにん 一覧が表示されたことを確認しましょう



9

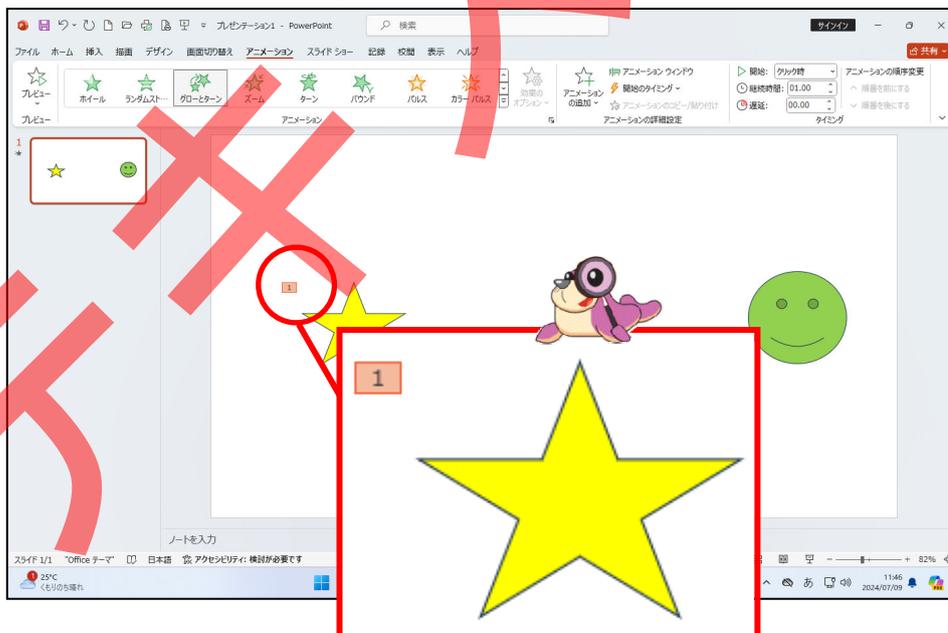
かいし なか
「開始」の中の[グローとターン]にポイントし、そのままクリックしましょう



アニメーションの種類をクリックすると、そのアニメーションの動作で動きます。

10

ほし ひだりうえ すうじ ひょうじ かくにん
「星5」の左上に、数字の「1」が表示されたことを確認しましょう



すうじ ばんめ うご しめ
数字は、1番目に動くアニメーションであることを示しています。

② アニメーションの追加について学びましょう

アニメーションが設定されたオブジェクトに、もう1つ追加で設定しようとする、最初の設定が消えてしまいます。1つのオブジェクトに複数のアニメーションを設定するには、アニメーションの追加という機能を使います。

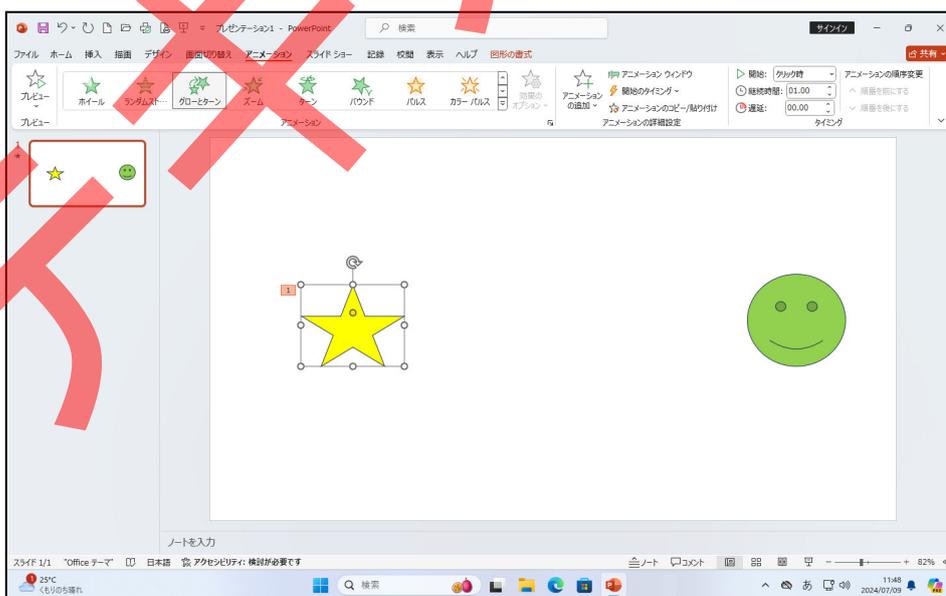
◆ アニメーションの追加



エイ a. アニメーションの追加を設定しましょう

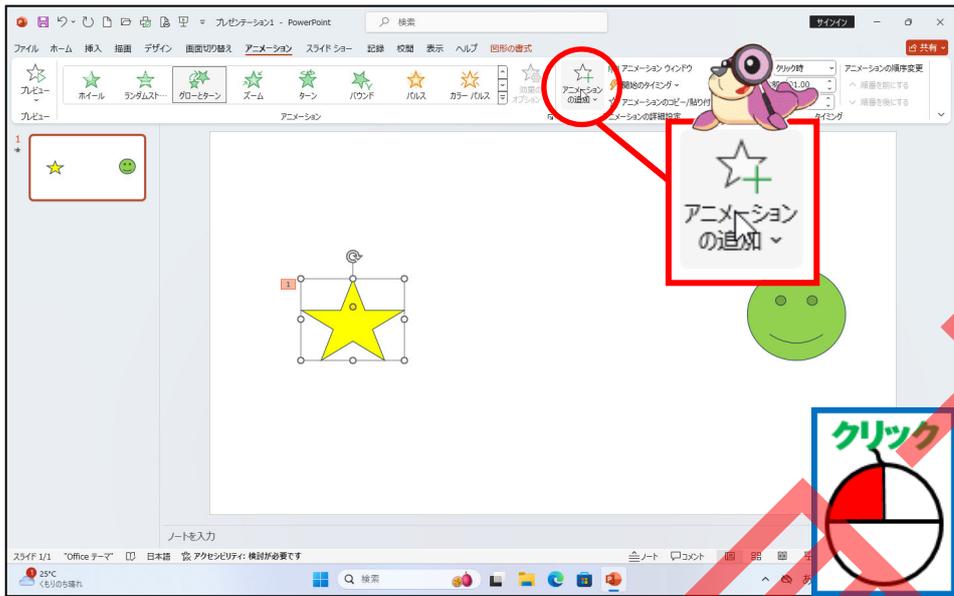
そうさ 操作をしてみましょう

1 「星5」を選択しましょう



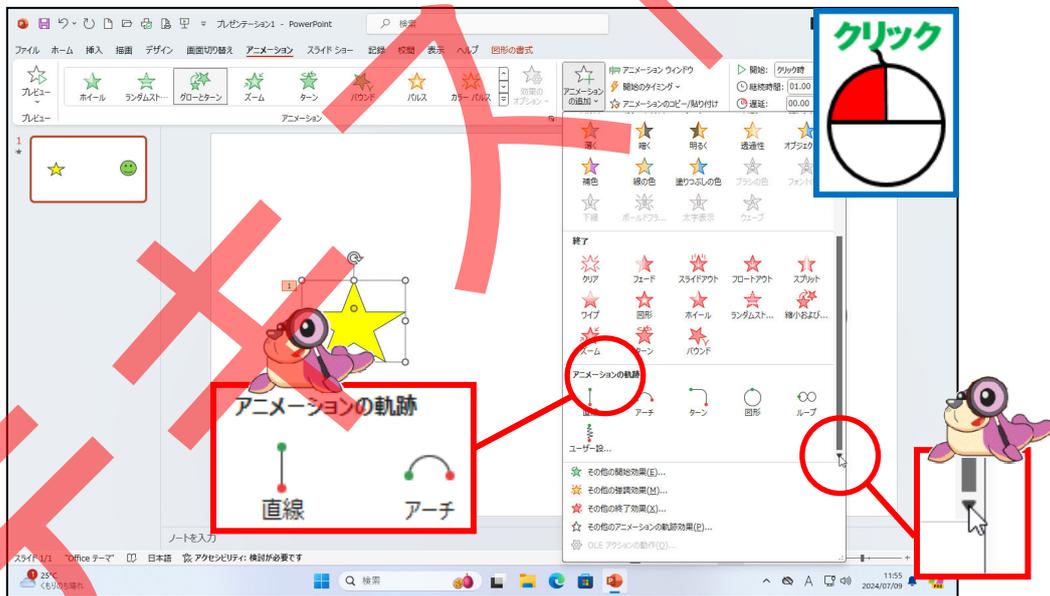
2

「アニメーションの追加」ボタンにポイントし、そのままクリックしましょう



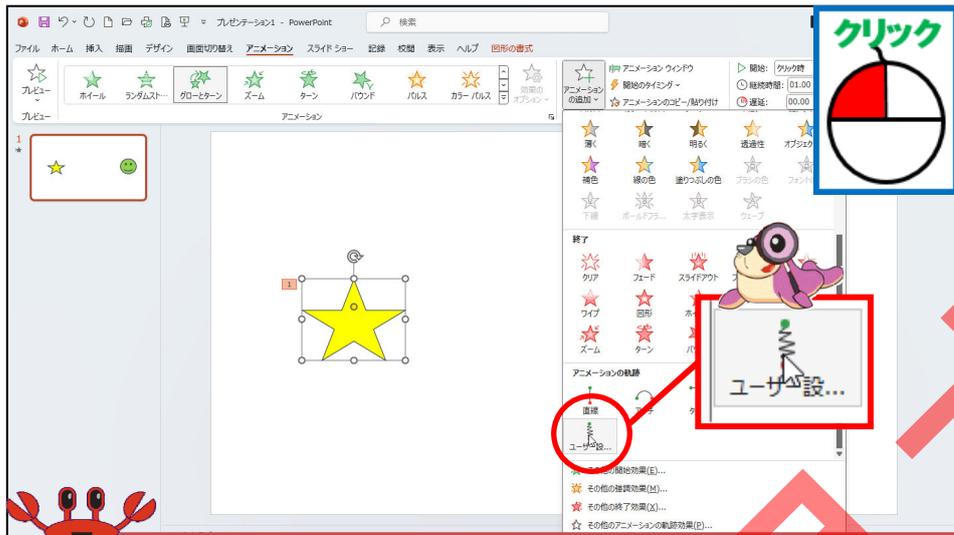
3

「アニメーションの軌跡」が表示されるまで ▼ をクリックしましょう



4

ユーザー設定パスにポイントし、そのままクリックしましょう

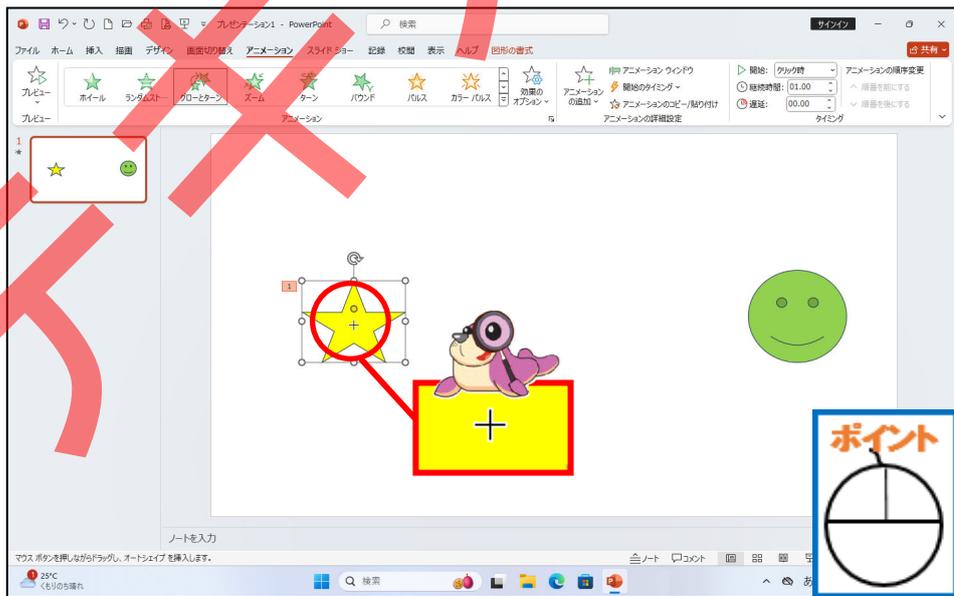


アニメーションの種類のところポイントし、しばらくするとアニメーションの名前が表示されます。

ユーザー設定パス
テキストまたはオブジェクトが、指定した軌道に沿って移動します。

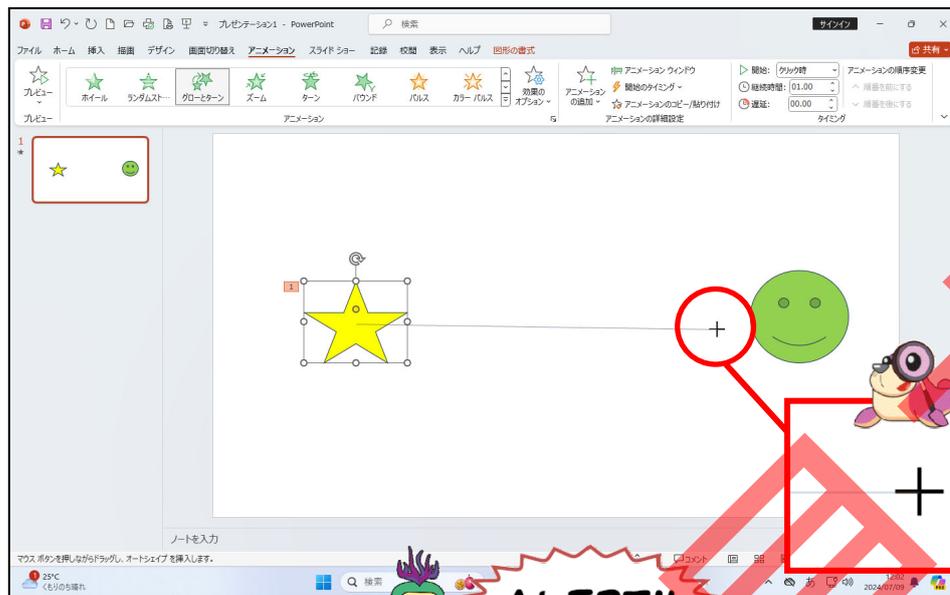
5

マウスポインターが十字の形になるので、「星5」の中心にポイントしましょう



6

いちど 一度クリックしてマウスから指をはなしてから、マウスポインターを下の図の位置に移動しましょう

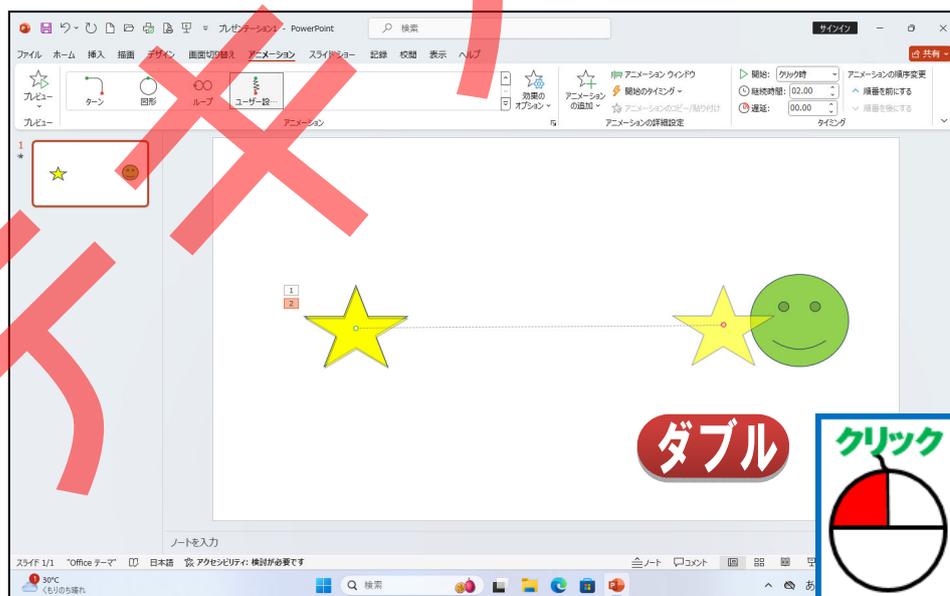


ALERT!!

ここはドラッグではありません。マウスから指をはなしてマウスポインターを目的地まで移動しましょう。

7

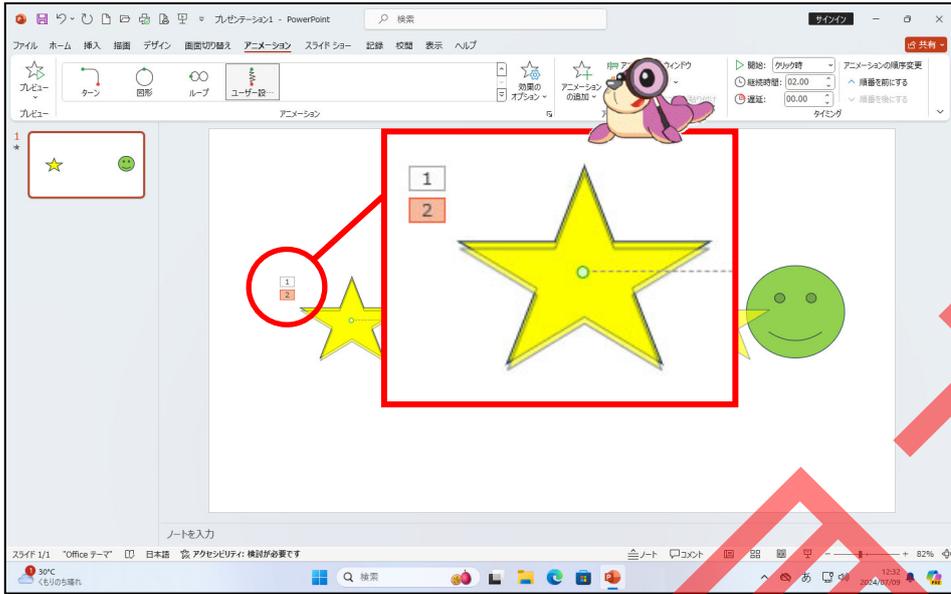
ダブルクリックして「星5」の行き先を決めます



ダブルクリックすると、「ユーザー設定パス」の動作で動きます。

8

ほし ひだりうえ すうじ ひょうじ かくにん
「星5」の左上に、数字の「2」が表示されたことを確認しましょう



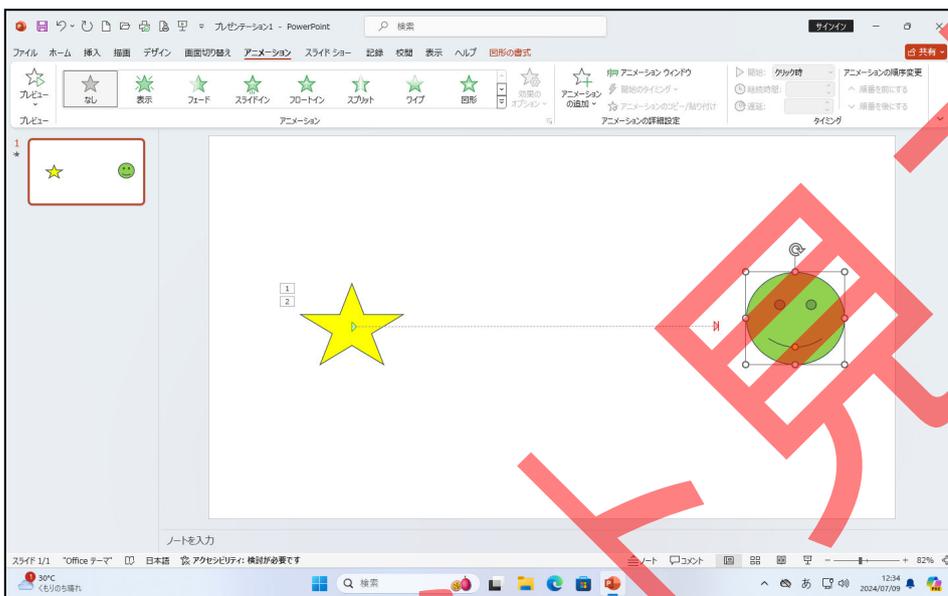
すうじ ばんめ うご しめ
数字は、2番目に動くアニメーションであることを示しています。



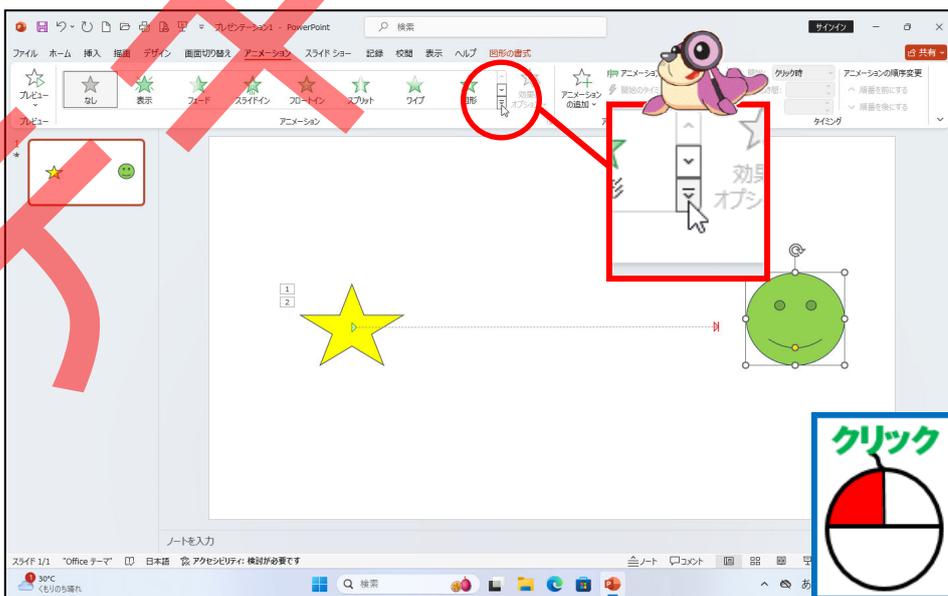
きょうちょう せってい
③ 「強調」のアニメーションを設定しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 「スマイル」を選択しましょう

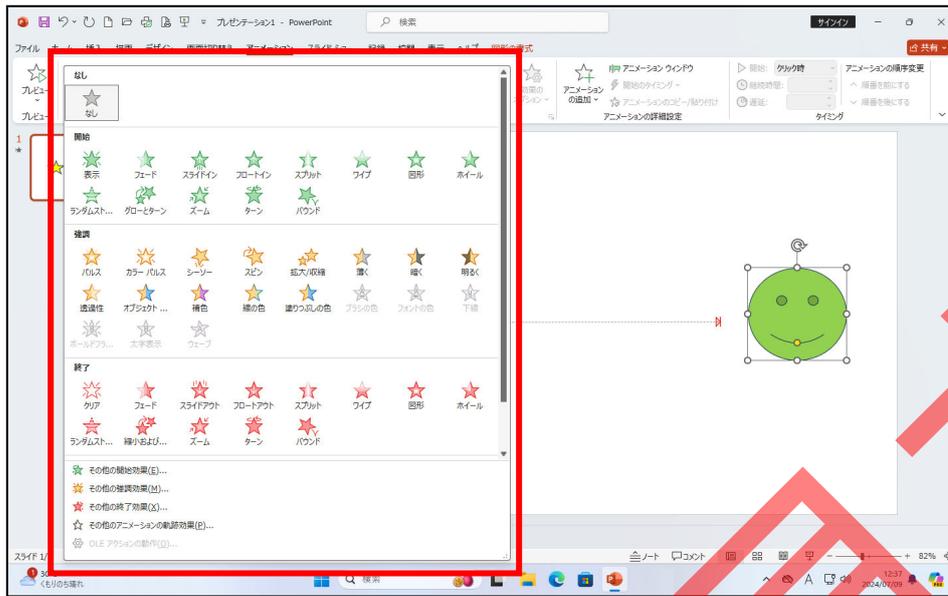


2 アニメーションの[その他]にポイントし、そのままクリックしましょう



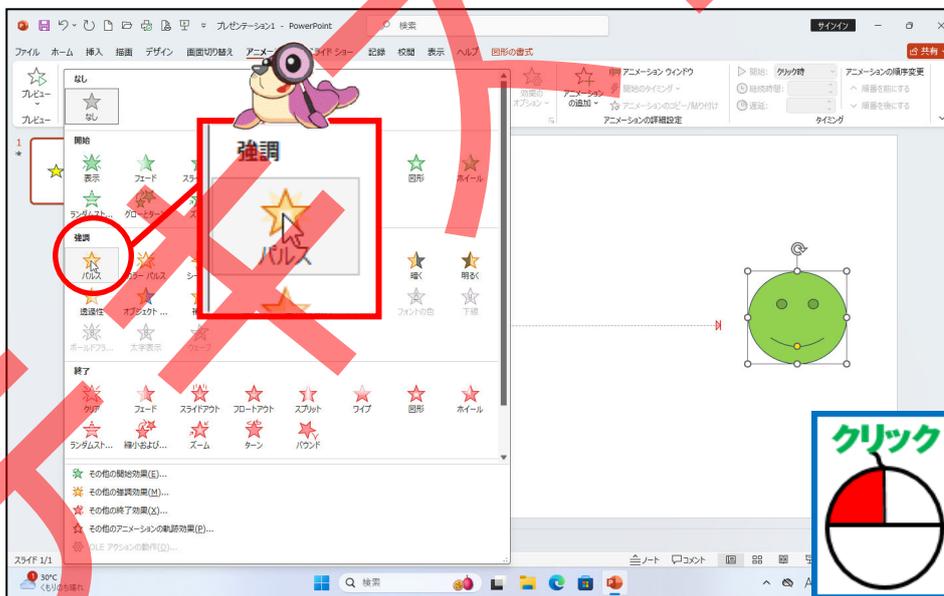
3

いちらん ひょうじ かくにん
一覧が表示されたことを確認しましょう



4

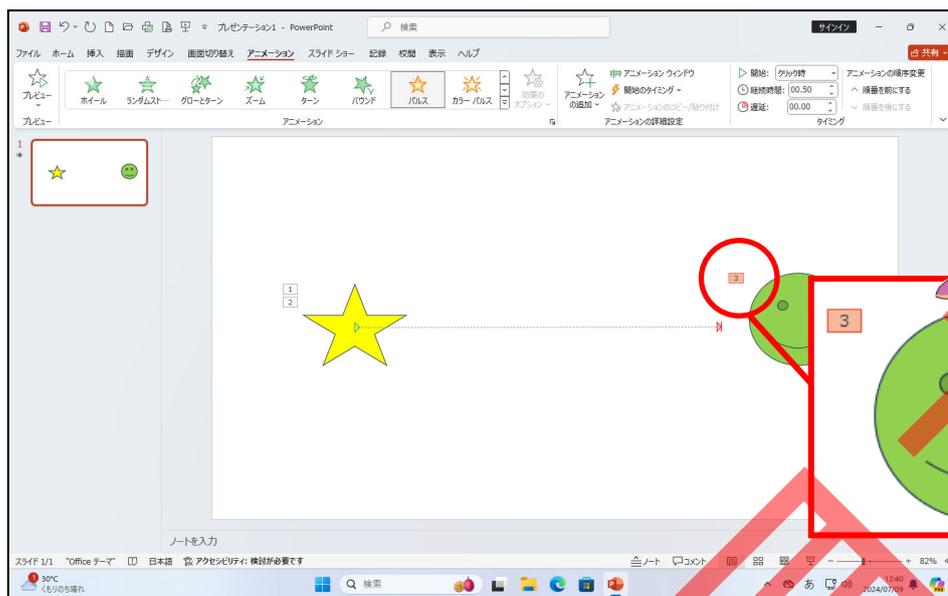
きょうちよう なか
「強調」の中の[パルス]にポイントし、そのままクリックしましょう



しゆるい どうき うご
アニメーションの種類をクリックすると、そのアニメーションの動作で動きます。

5

ひだりうえ すうじ ひょうじ かくにん
「スマイル」の左上に、数字の「3」が表示されたことを確認しましょう



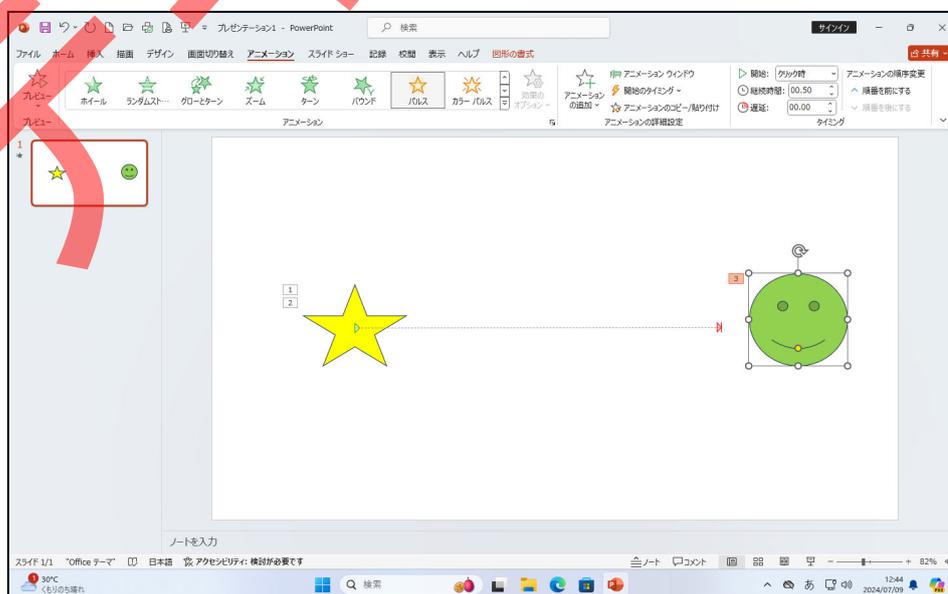
すうじ ばんめ うご しめ
数字は、3番目に動くアニメーションであることを示しています。

しゅうりょう せってい
④ 「終了」のアニメーションを設定しましょう

そうさ
操作をしてみましょう

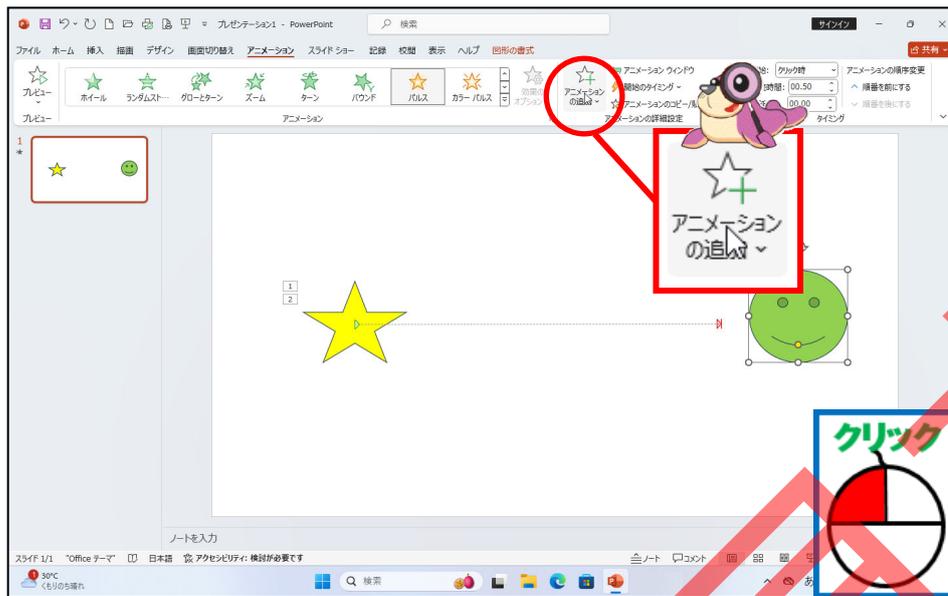
1

せんたく
「スマイル」を選択しましょう



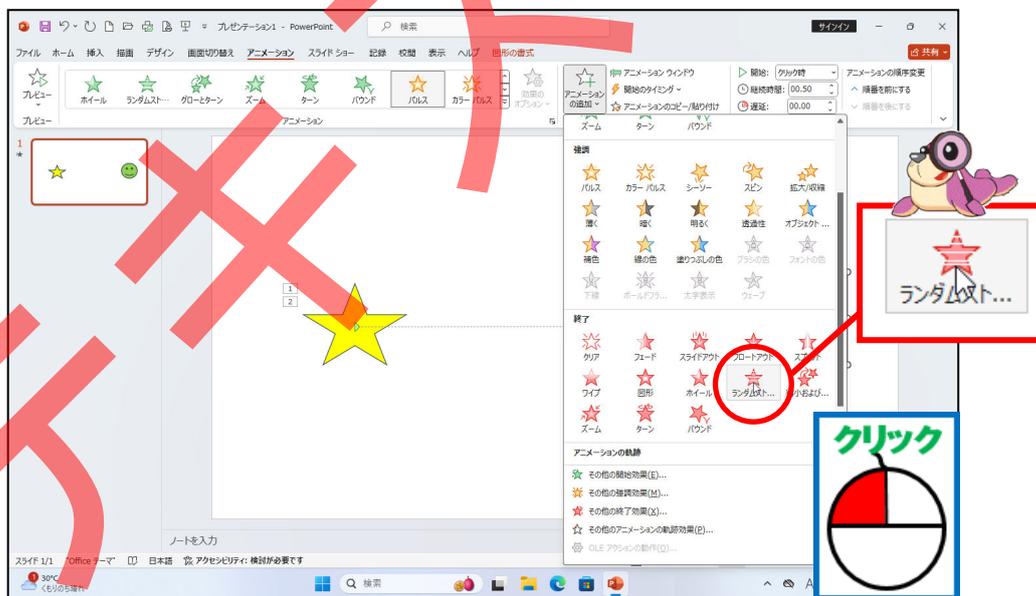
2

つか
[アニメーションの追加]にポイントし、そのままクリックしましょう



3

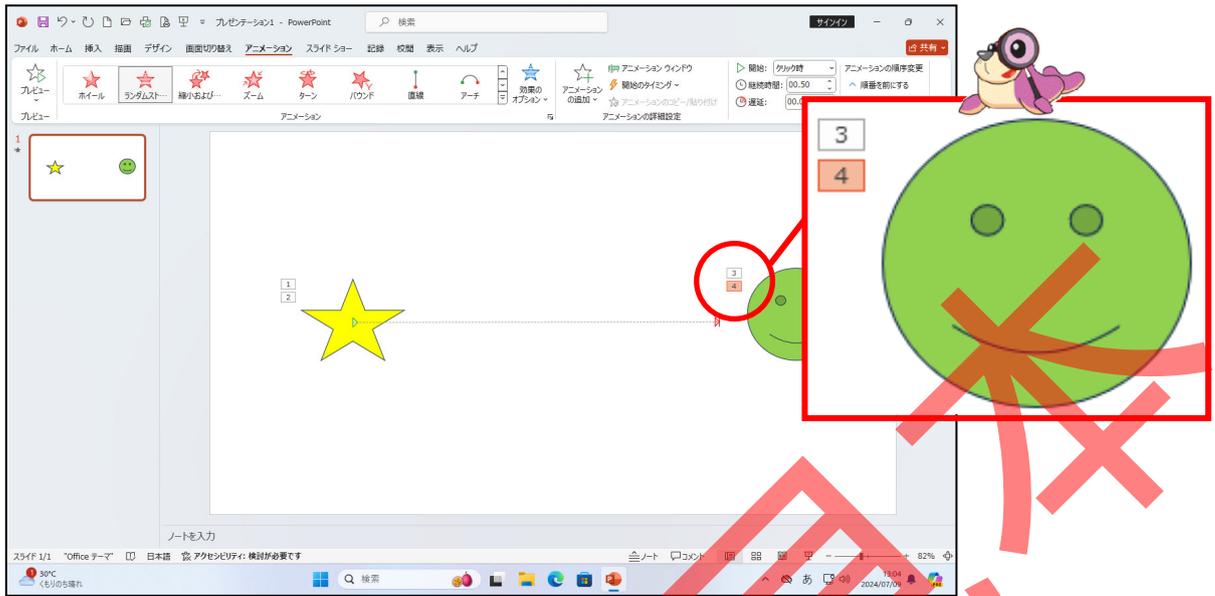
しゅりょう なか
「終了」の中の[ランダムストライプ]にポイントし、そのままクリックしましょう



しゅるい どうき うご
アニメーションの種類をクリックすると、そのアニメーションの動作で動きます。

4

「スマイル」の左上に、数字の「4」が表示されたことを確認しましょう

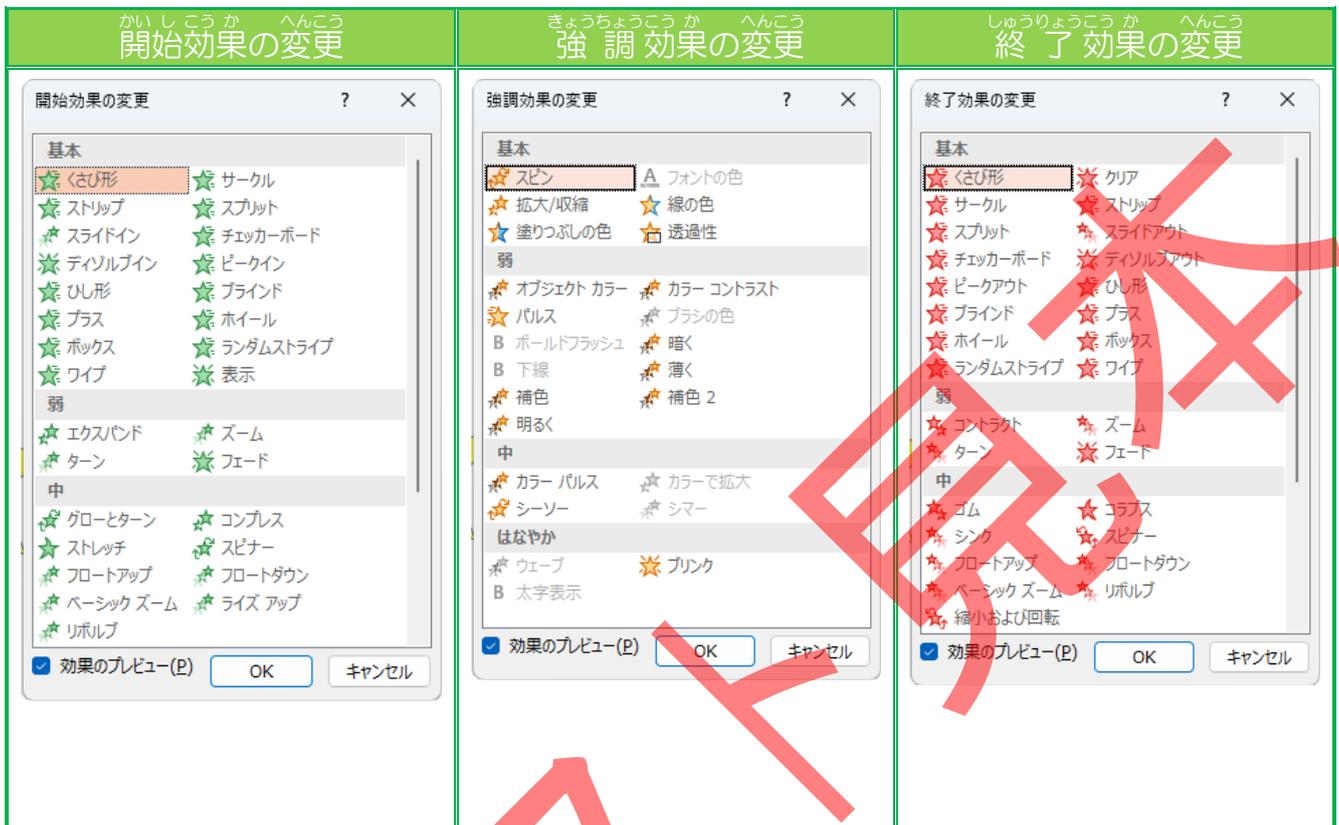


⑤ 「その他の〇〇効果」のアニメーションについて学びましょう

アニメーションの一覧以外にも、「その他の〇〇効果」のアニメーション効果があります。



その他の効果の中にも、「ベーシック」、「あざやか」、「控え目」、「はなやか」と4種類あります。その他のアニメーションの軌跡効果は、「ベーシック」、「線と曲線」、「特殊」と3種類あります。



よみ

開始効果の変更 (かいしこうかのへんこう)	基本 (きほん)
くさび形 (くさびがた)	表示 (ひょうじ)
中 (ちゅう)	弱 (じゃく)
強調効果の変更 (きょうちょうこうかのへんこう)	効果のプレビュー (こうかのぷれびゅー)
拡大/収縮 (かくだい/しゅうしゅく)	線の色 (せんのいろ)
塗りつぶしの色 (ぬりつぶしのいろ)	透過性 (とうかせい)
暗く (くらく)	下線 (かせん)
補色 (ほしょく)	薄く (うすく)
終了効果の変更 (しゅうりょうこうかのへんこう)	
縮小および回転 (しゅくしょうおよびかいてん)	

きせきこうか へんこう
アニメーションの軌跡効果の変更

ベーシック	線と曲線	最初の行
♡ ハート	↷ アーチ (右)	∞ 8の字 (ダブル)
○ フットボール	↶ アーチ (左)	∞ 8の字 (横)
⬠ 五角形	⤿ アーチ (上)	∞ 8の字 (縦)
□ 四角形	⤿ カープS型 (1)	∞ スワッシュ
☆ 星 5	⤿ カープS型 (2)	∞ ニュートロン
⬠ 星 8	⤿ ジグザグ	∞ プラス
⬠ 台形	⤿ ステップダウン	∞ 曲線 (X型)
⬠ 八角形	⤿ スパイラル (左へ)	∞ 四角形 (曲線)
💧 涙	⤿ スパイラル (右へ)	∞ 星 (シャープ)
	⤿ スプリング	∞ 豆
	⤿ ターン (右下へ)	
	⤿ ターン (右上へ)	
	⤿ ターン (下へ)	
	⤿ ターン (上へ)	
	⤿ パウンド (右へ)	
	⤿ パウンド (左へ)	
	⤿ 鼓動	
	⤿ 対角線 (右下へ)	
	⤿ 対角線 (右上へ)	
	⤿ 直線 (右へ)	
	⤿ 直線 (下へ)	
	⤿ 直線 (左へ)	
	⤿ 直線 (上へ)	
	⤿ 波線	
	⤿ 波線 (減衰曲線)	
	⤿ 波線 (正弦曲線)	
	⤿ 湾曲カーブ (右)	
	⤿ 湾曲カーブ (左)	

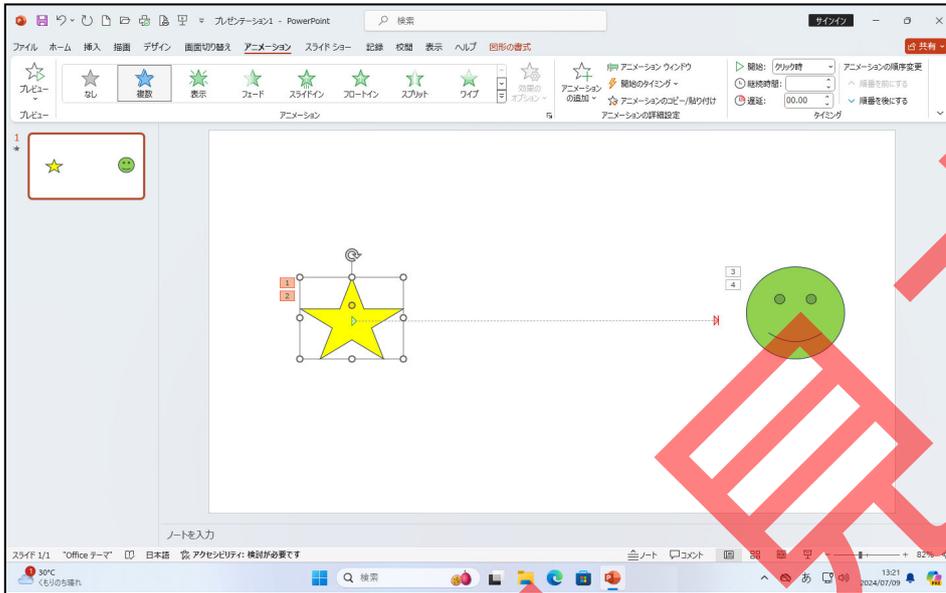
よみ

ひし形 (ひしがた)	円 (えん)	五角形 (ごかくけい)
三日月 (みかづき)	四角形 (しかくけい)	星 (ほし)
正三角形 (せいさんかくけい)		台形 (だいけい)
直角三角形 (ちゅうかくさんかくけい)		八角形 (はちかくけい)
平行四辺形 (へいこうしへんけい)		涙 (なみだ)
六角形 (ろっかくけい)	線と曲線 (せんときょくせん)	右 (みぎ)
下 (した)	左 (ひだり)	上 (うえ)
型 (がた)	鼓動 (こどう)	対角線 (たいかくせん)
直線 (ちよくせん)	波線 (なみせん)	減衰 (げんすい)
正弦 (せいげん)	湾曲 (わんきょく)	最初の行 (さいしよのぎょう)
字 (じ)	横 (よこ)	縦 (たて)
転回 (てんかい)	豆 (まめ)	

エイ た こうか せってい
a. 「その他の〇〇効果」のアニメーションを設定しましょう

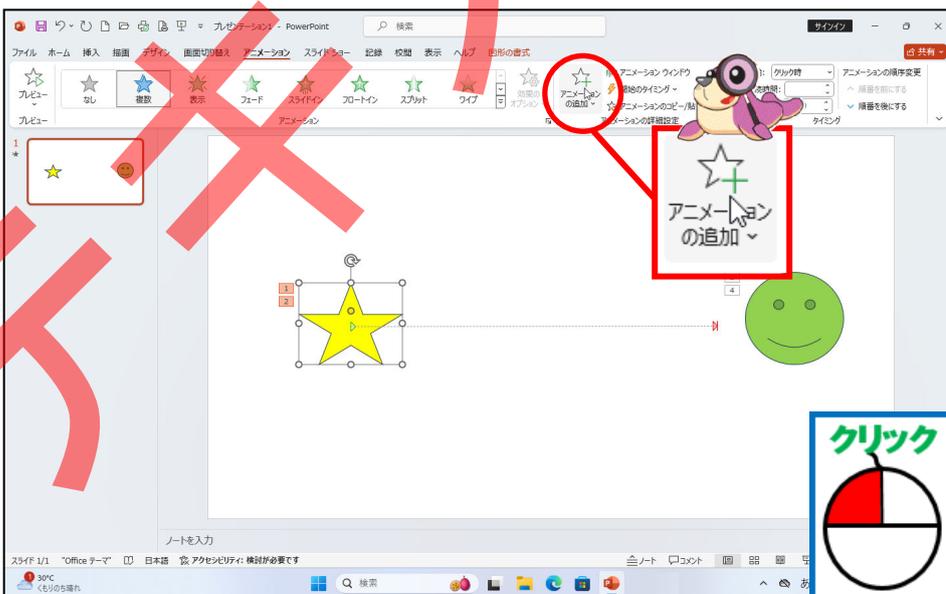
1

ほし せんたく
「星5」を選択しましょう



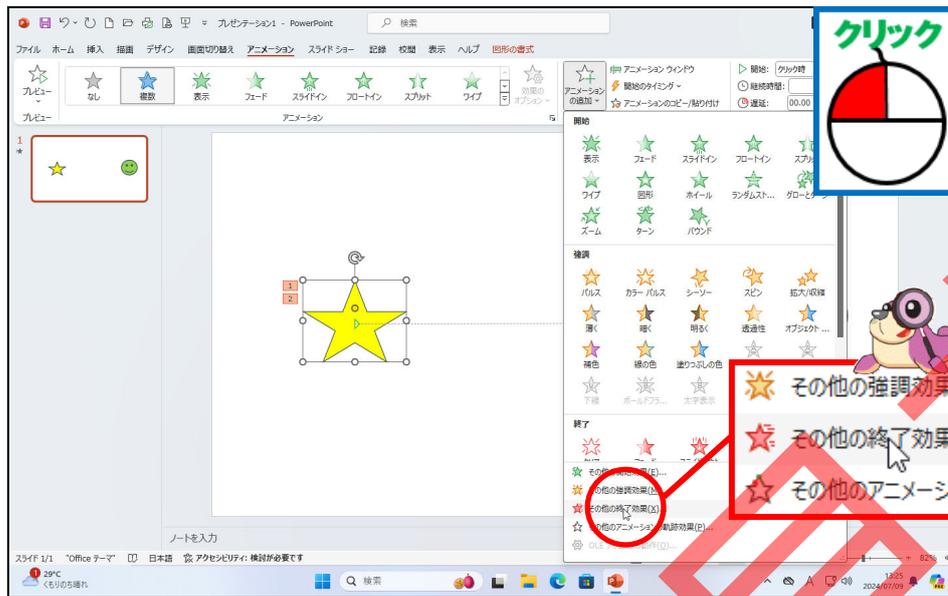
2

ついか
[アニメーションの追加]ボタンにポイントし、そのままクリックしましょう



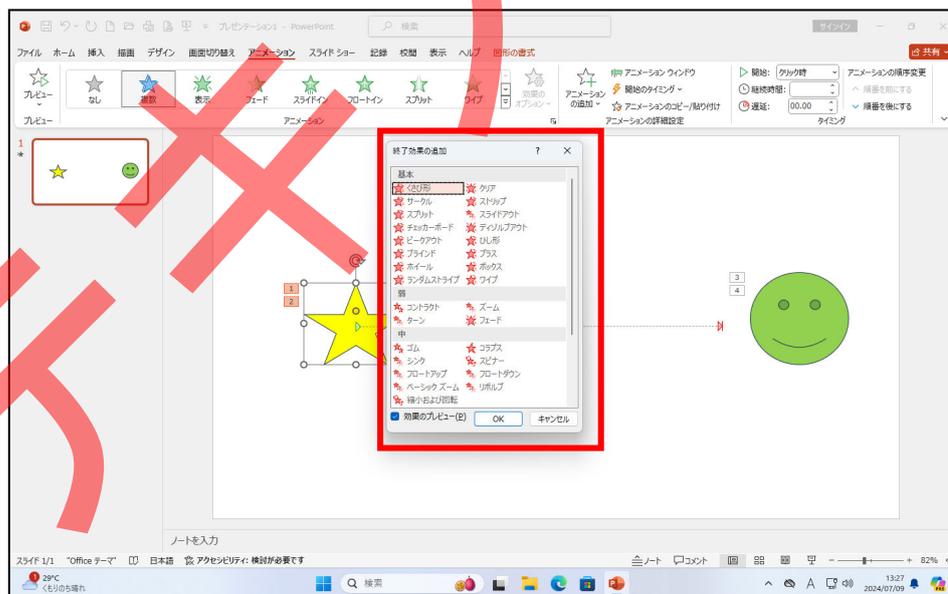
3

た しゅうりょうこう か
[その他の終了効果]にポイントし、そのままクリックしましょう



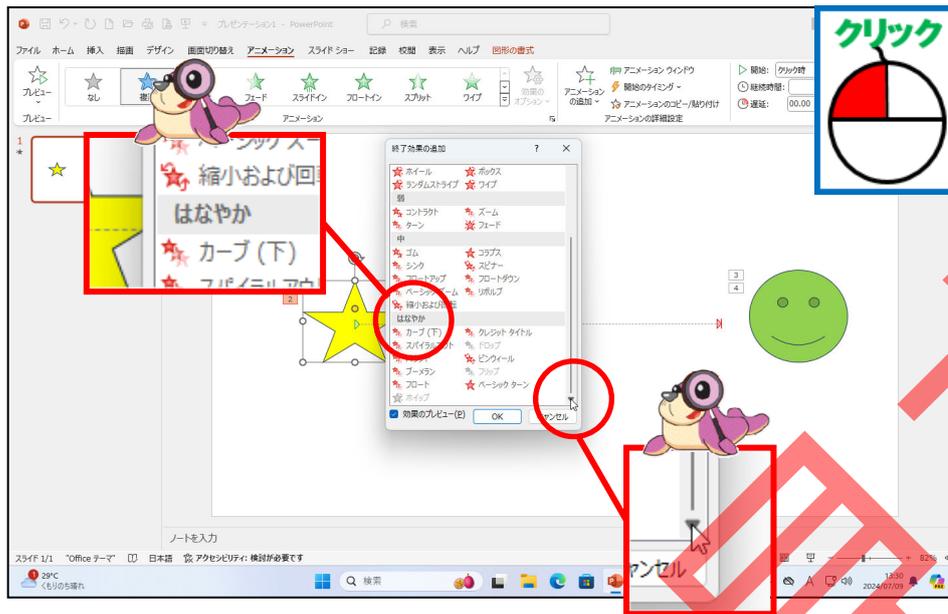
4

しゅうりょうこう か ついか ひょうじ かくにん
[終了効果の追加]ダイアログボックスが表示されたことを確認しましょう



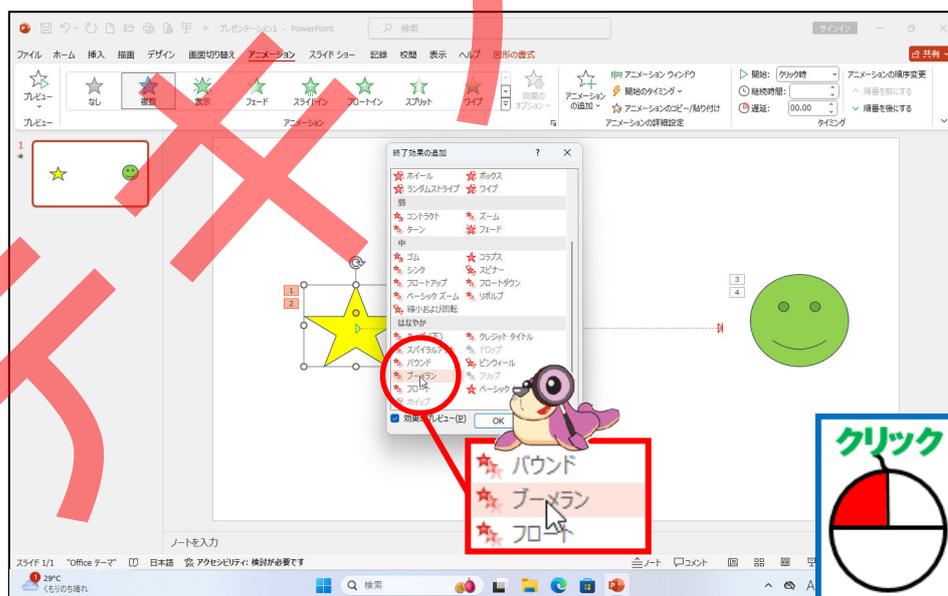
5

「はなやか」が^{ひょうじ}表示されるまで  をクリックしましょう



6

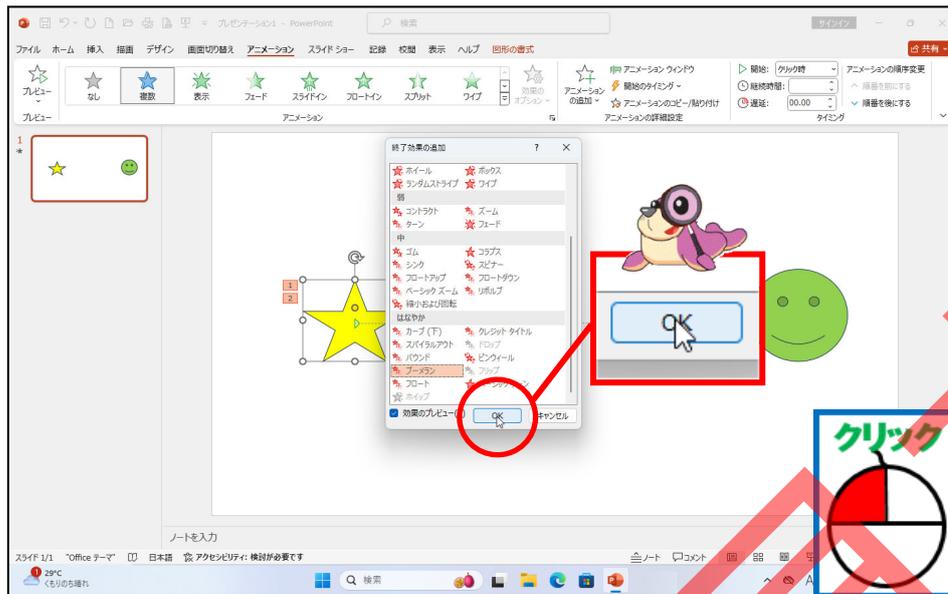
「はなやか」の中の[ブーメラン]にポイントし、そのままクリックしましょう



[ブーメラン]をクリックすると、「ブーメラン」のアニメーションの^{どうき}動作で^{うご}動きます。

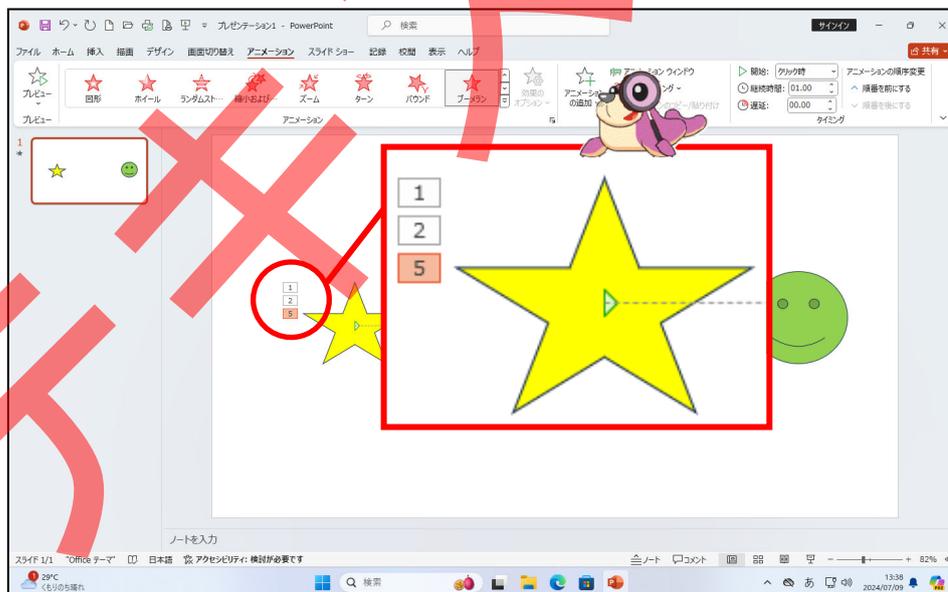
7

オーケー
[OK]にポイントし、そのままクリックしましょう



8

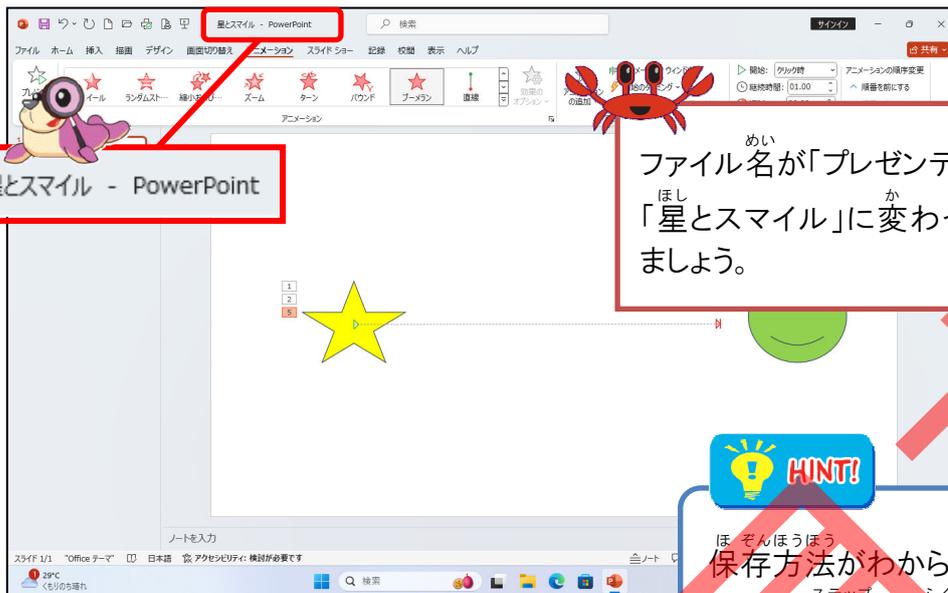
ほし ひだりうえ すうじ ひょうじ かくにん
「星5」の左上に、数字の「5」が表示されたことを確認しましょう



数字は、5番目に動くアニメーションであることを示しています。

9

ユーザー
USBメモリーに「星とスマイル」という名前ほしで保存なまえしましょう。ほぞん



星とスマイル - PowerPoint

めい
ファイル名が「プレゼンテーション 1」から
「星とスマイル」にほし変わったことをかくにん確認
しましょう。



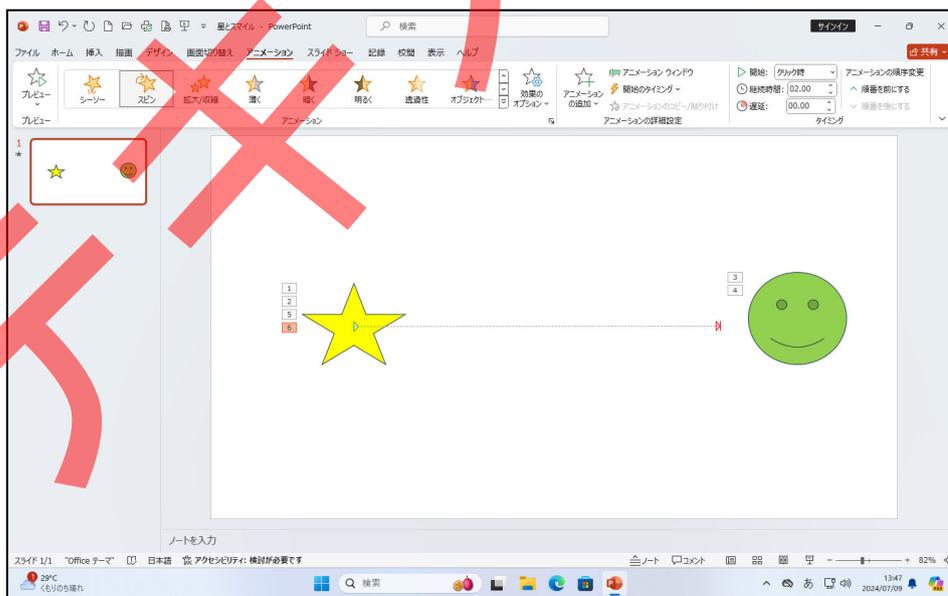
保存方法ほぞんがわからない人は、
テキストStep1を復習ひとしましょう。

れんしゅうもんだい
練習問題

「星5」にアニメーションついかを追加ほししましょう。



アニメーションの種類
強調: スピン



うわが
上書き保存ほぞんをしておきましょう



レッスン5 (4)

アニメーションの設定について 学びましょう ～アニメーションの実行について～

アニメーションの実行について学びましょう

① アニメーションの再生について学びましょう

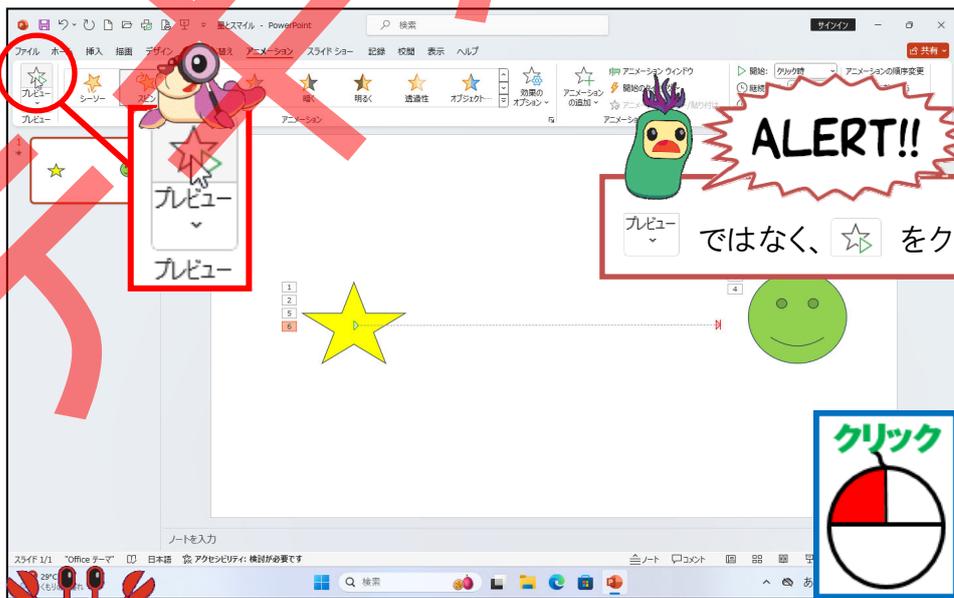
スライド内のアニメーションを再生する場合は、プレビューボタンを使います。

◆ アニメーションの再生の手順



操作をしてみましょう

1 [プレビュー]にポイントし、そのままクリックしましょう



[プレビュー]をクリックするとともに、設定したすべてのアニメーションが動きます。

② 「アニメーション ウィンドウ」について^{まな}学びましょう

アニメーションウィンドウでは、アニメーションの^{けいそくじかん}継続時間や^{じゅんじょ}順序の設定などを行うことができます。

◆ アニメーションウィンドウを開く^{ひら}手順^{てじゅん}

オブジェクトを
せんたく
選択

[アニメーション] タブ
アニメーション

アニメーションウィンドウ
アニメーションウィンドウ

アニメーションウィンドウ

アニメーションウイン.. ×

ここから再生

1 ☆ 星: 5 pt 3

2 ☆ 星: 5 pt 3

3 ☆ 774/4.4

4 ☆ 1 ☆ 星: 5 pt 3

5 ☆ 星: 5 pt 3

6 ☆ 星: 5 pt 3

① オブジェクトにアニメーションが^{せってい}設定されると、^{せってい}設定された^{じゅんばん}順番にオブジェクトが^{なら}並びます。

② クリックすると、^{いちらん}一覧が^{ひょうじ}表示されます。

① クリック時(C)

② 直前の動作と同時(W)

③ 直前の動作の後(A)

④ 効果のオプション(E)...

⑤ タイミング(T)...

⑥ 時間配分の非表示(H)

⑦ 削除(R)

グローヒタン ? ×

効果 タイミング テキスト アニメーション

強調

サウンド(S): [サウンドなし]

アニメーションの後の動作(A): 淡くしない

テキストの動作(X): % 文字間で遅延(D)

OK キャンセル

グローヒタン ? ×

効果 タイミング テキスト アニメーション

開始(S): [クリック時]

遅延(D): 0 秒

継続時間(N): 1 秒 (速く)

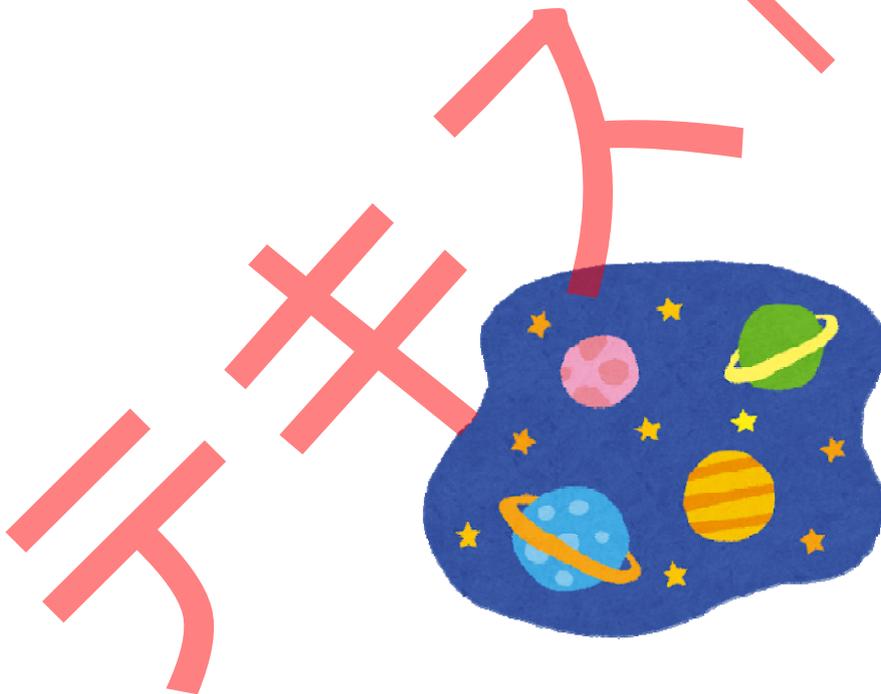
繰り返し(B): (なし)

再生が終了したら巻き戻す(W)

開始のタイミング(I) ▾

OK キャンセル

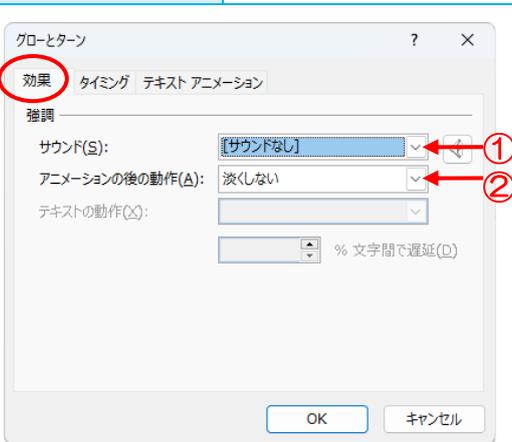
①	クリック時(C) (くりっくじ) クリックするタイミングでアニメーションが再生されます。
②	直前の動作と同時(W) (ちやくぜんのだうさとどうじ) 直前に設定しているアニメーション効果と同時に再生されます。
③	直前の動作の後(A) (ちやくぜんのだうさのあと) 直前に設定しているアニメーション効果の後に再生されます。
④	効果のオプション(E)... (こうか) クリックすると、それぞれ設定されたアニメーションのダイアログボックスの[効果]タブが開き、効果の設定ができます。(前ページ下中央図)
⑤	タイミング(I)... クリックすると、それぞれ設定されたアニメーションのダイアログボックスの[タイミング]タブが開き、タイミングの設定ができます。(前ページ下右図)
⑥	時間配分の非表示(H) (じかんはいぶんのはひょうじ) クリックすると、アニメーションの時間配分が非表示になります。
⑦	削除(R) (さくじょ) クリックすると、アニメーションの設定が削除されます。



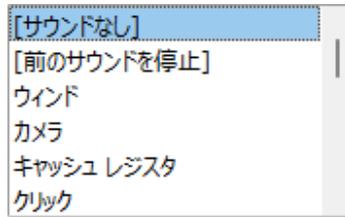
アニメーションのダイアログボックス

アニメーションの種類「グローとターン」を例に説明します。

効果タブ



① サウンド



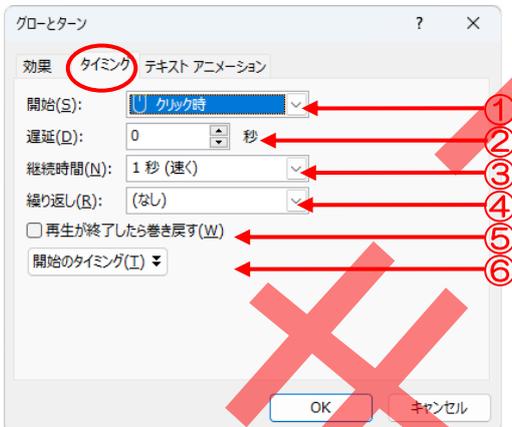
クリックすると、アニメーション再生時にサウンドが流れるように設定ができます。

② アニメーションの後の動作

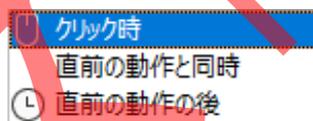


クリックすると、アニメーションが再生された後のオブジェクトの色を変更することができます。

タイミングタブ



① 開始



クリックすると、上記の一覧からアニメーション再生のタイミングを選択できます。

② 遅延

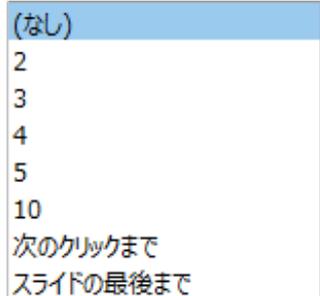
アニメーションの再生を遅らせることができます。

③ 継続時間



アニメーションの再生速度を設定することができます。

④ 繰り返し

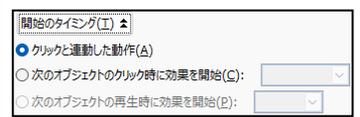


次のクリックまでスライドの最後まで繰り返し回数などを設定することができます。

⑤ 再生が終了したら巻き戻す

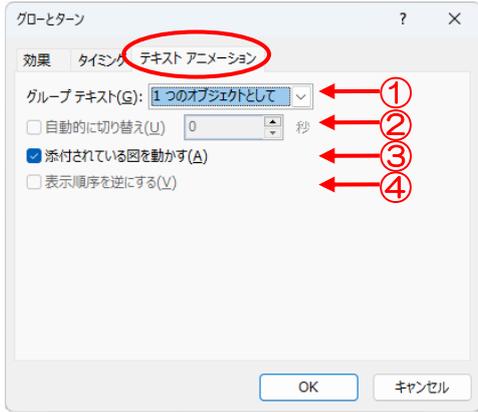
クリックしてチェックボックスをオンにすると、再生が終了したら、再度巻き戻されて再生されます。

⑥ 開始のタイミング



アニメーションが再生されるタイミングを設定することができます。

[テキストアニメーション]タブ



① グループテキスト

1つのオブジェクトとして
 一度にすべての段落
 第1レベルの段落まで
 第2レベルの段落まで
 第3レベルの段落まで
 第4レベルの段落まで
 第5レベルの段落まで

アニメーションの再生が、設定されているオブジェクトの状態によって左図の一覧から選ぶことができます。

② 自動的に切り替え

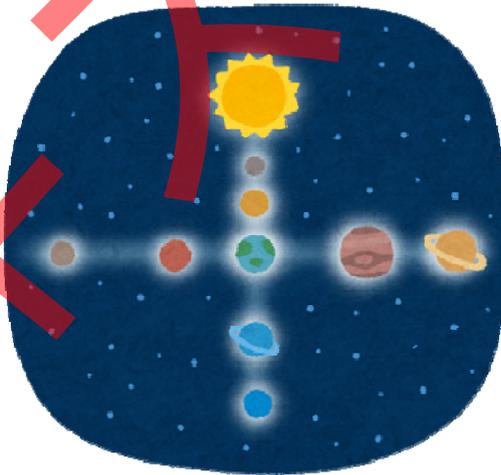
秒数を設定したら、設定した秒数で自動的に切り替えることができます。

③ 添付されている図を動かす

添付されている図を動かすことができます。

④ 表示順序を逆にする

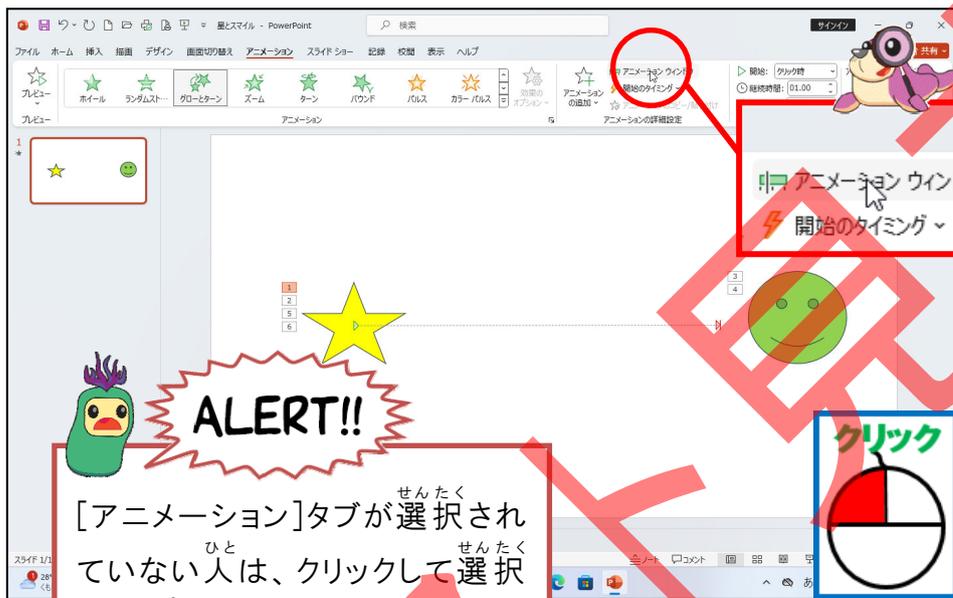
最後の段落から最初の段落の順番で再生されます。



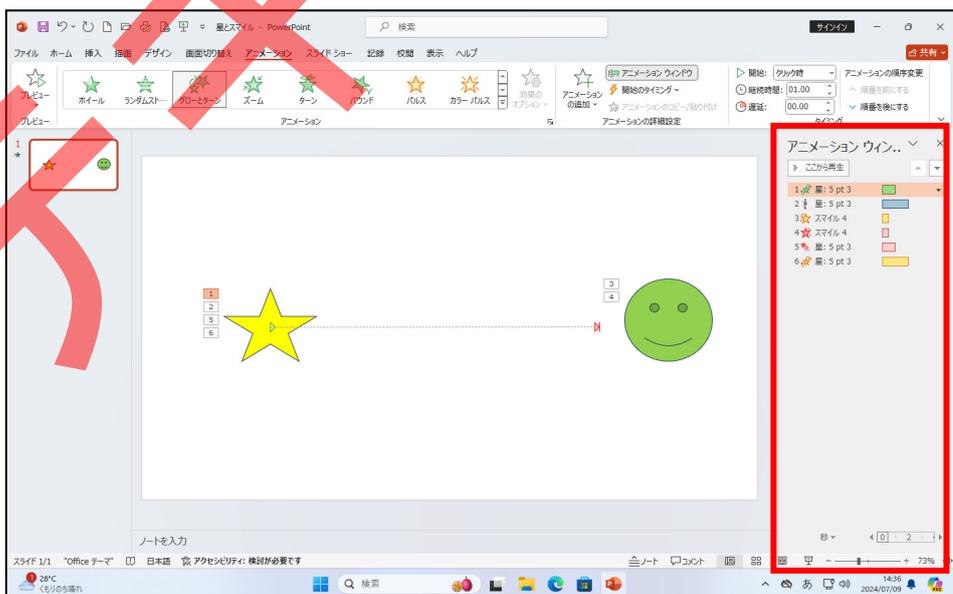
エイ
a. 「アニメーション ウィンドウ」を開きましょう

そうさ
操作をしてみましょう

1 [アニメーション ウィンドウ]にポイントし、そのままクリックしましょう



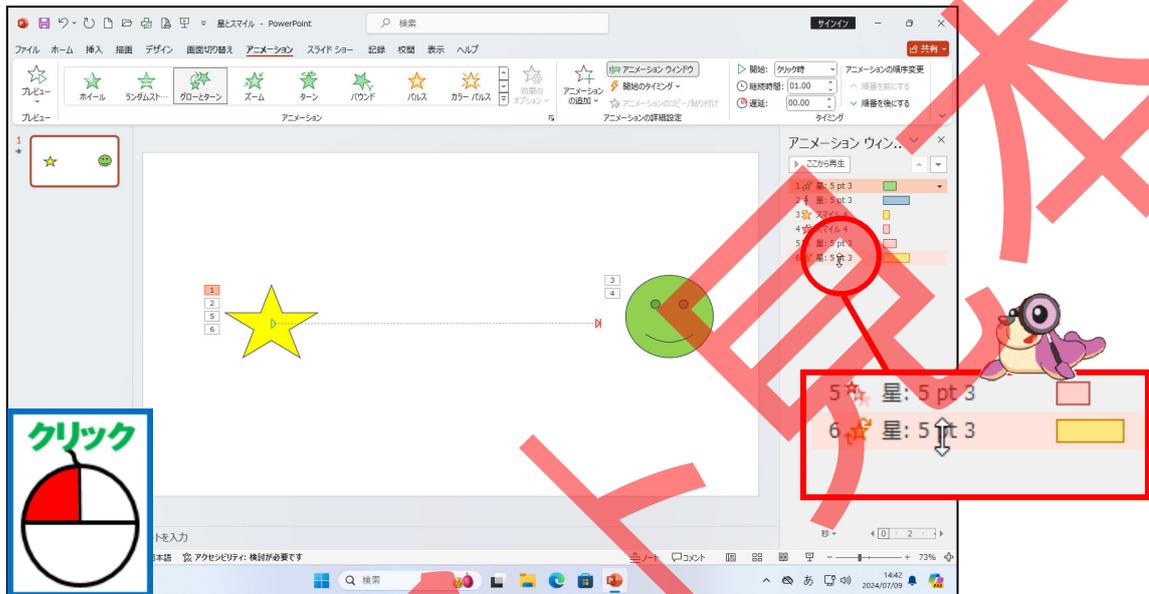
2 [アニメーション ウィンドウ]が表示されたことを確認しましょう



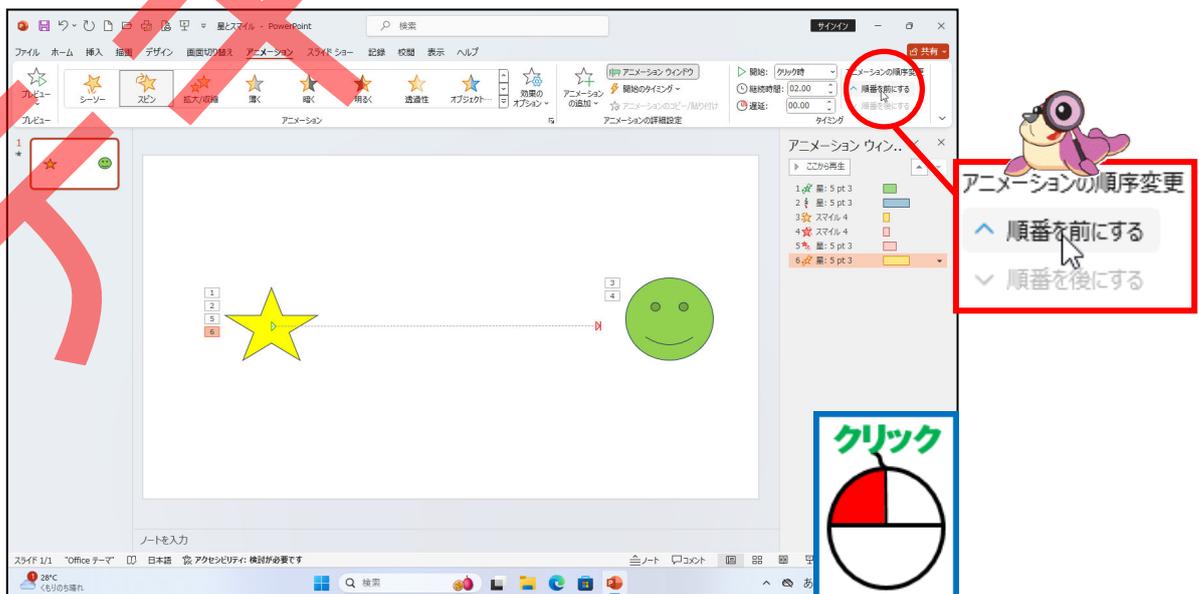
1. アニメーションの順序を変更してみましょう

操作をしてみましょう

1 一番下のアニメーションにポイントし、そのままクリックしましょう

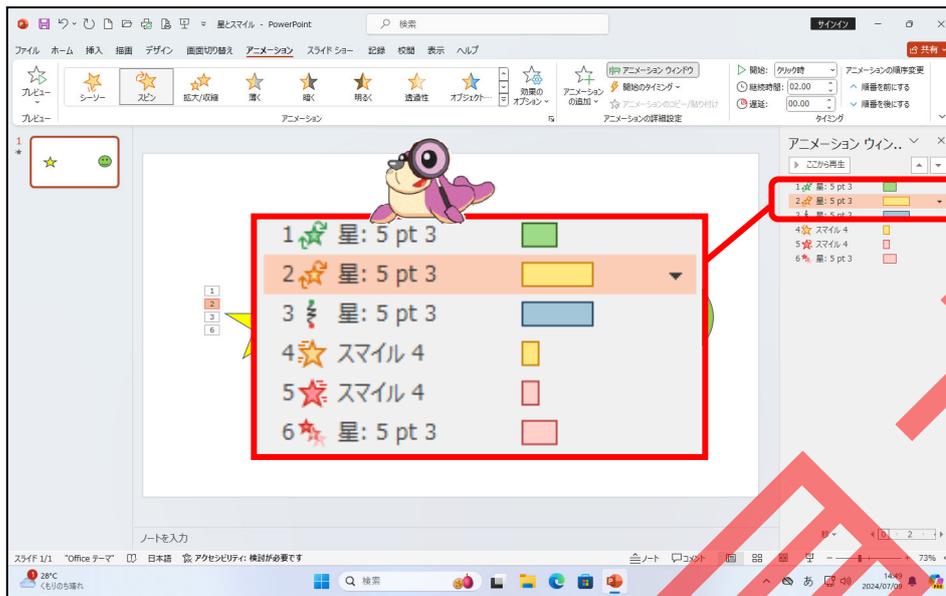


2 [順番を前にする]にポイントし、そのまま4回クリックしましょう



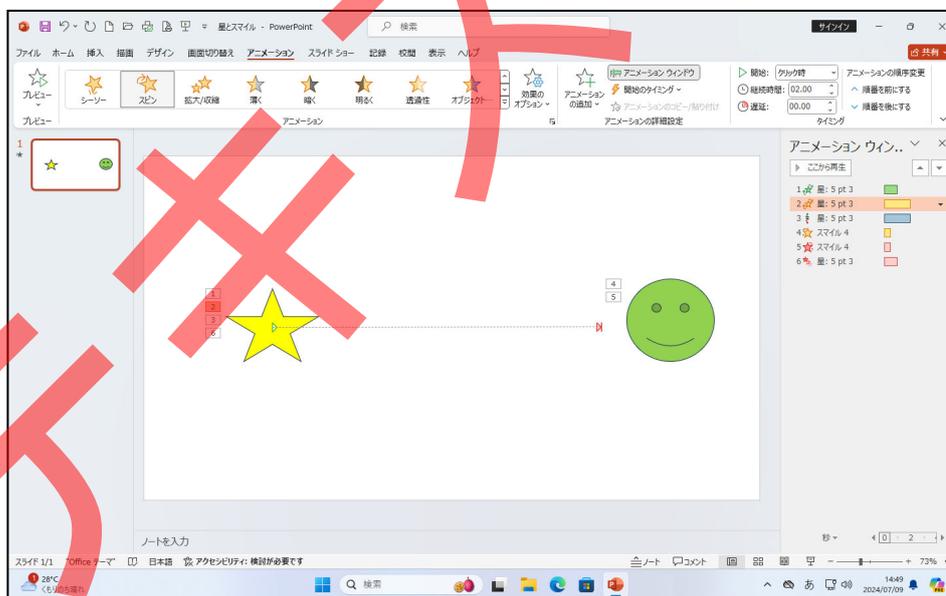
3

ばんめい どう かくにん
2番目に移動したことを確認しましょう



4

うご かくにん
アニメーションの動きを確認してみましょう

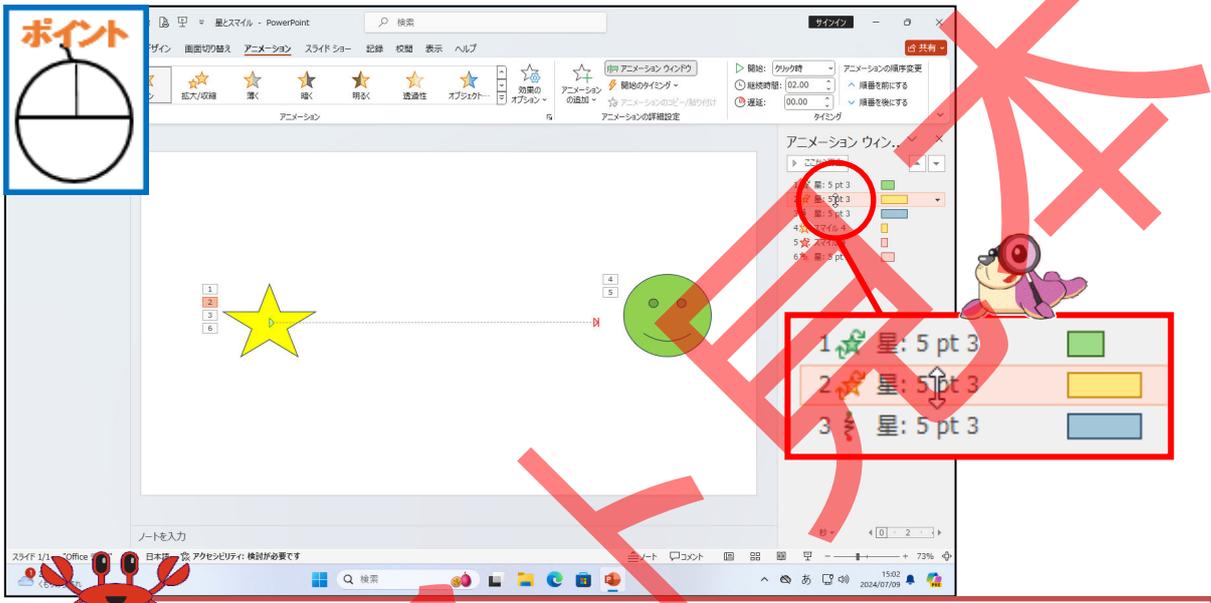


うご かつ ひと
アニメーションの動かし方がわからない人は、レッスン 5-(4)を復習しましょう。

シー c. アニメーションの速度を変更してみましょう

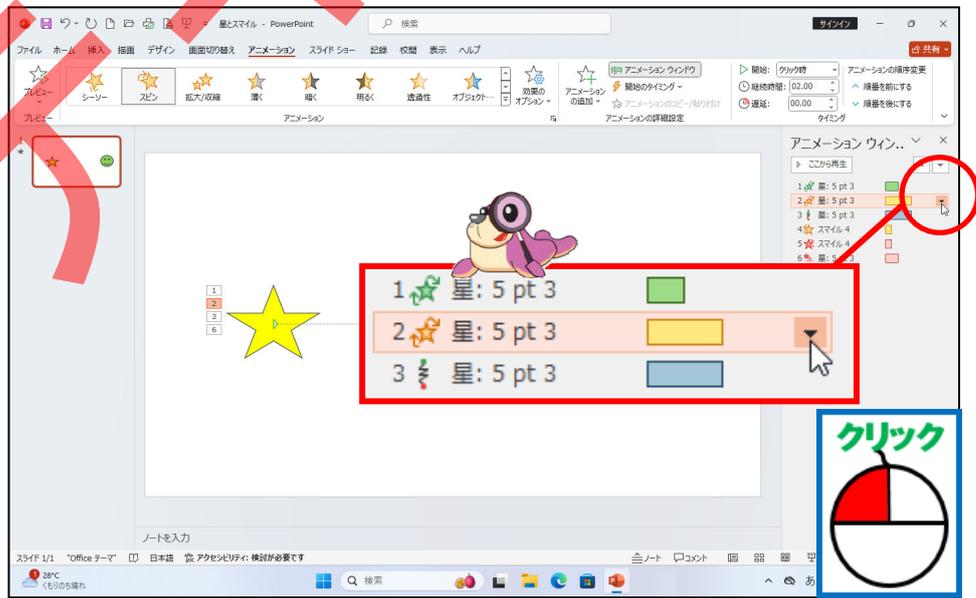
そうさ 操作をしてみましょう

1 うえ ばんめ 上から2番目のアニメーションにポイントしましょう



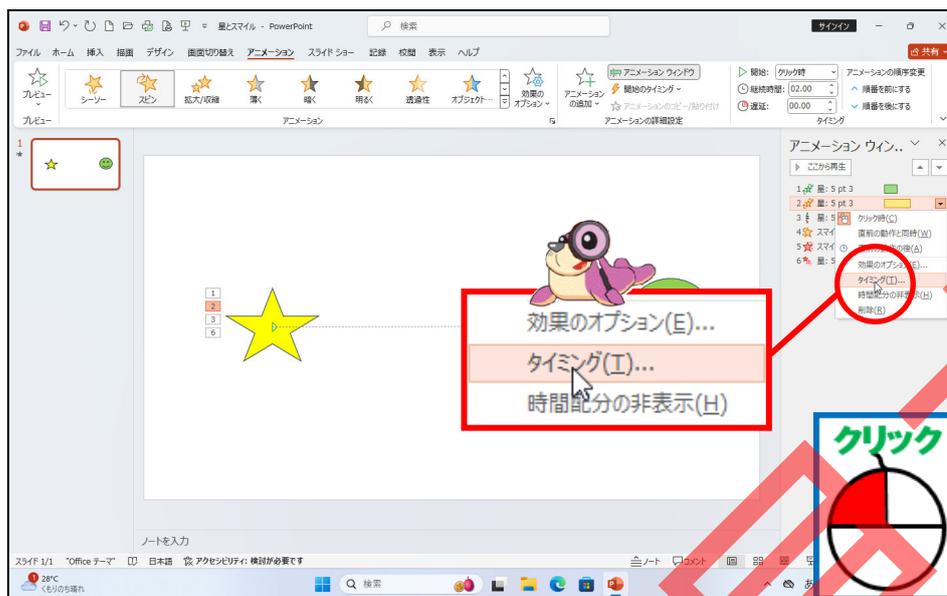
アニメーションの種類しゅるいのところところでポイントし、しばらくするとアニメーションの名前なまえが表示ひょうじされます。アニメーションの種類しゅるいが「スピン」であることかくにんを確認かくにんしましょう。

2 下にポイントし、そのままクリックしましょう



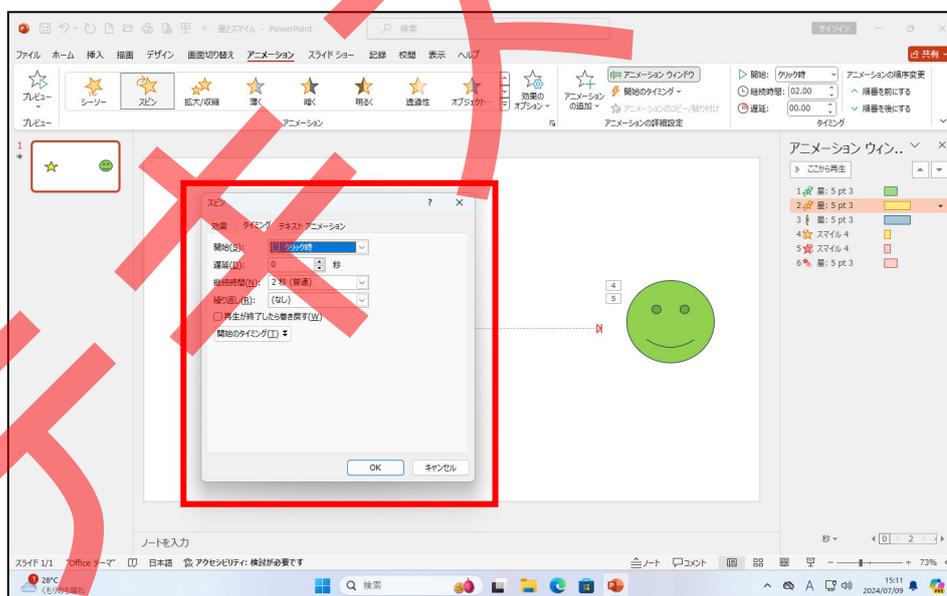
3

「タイミング」にポイントし、そのままクリックしましょう



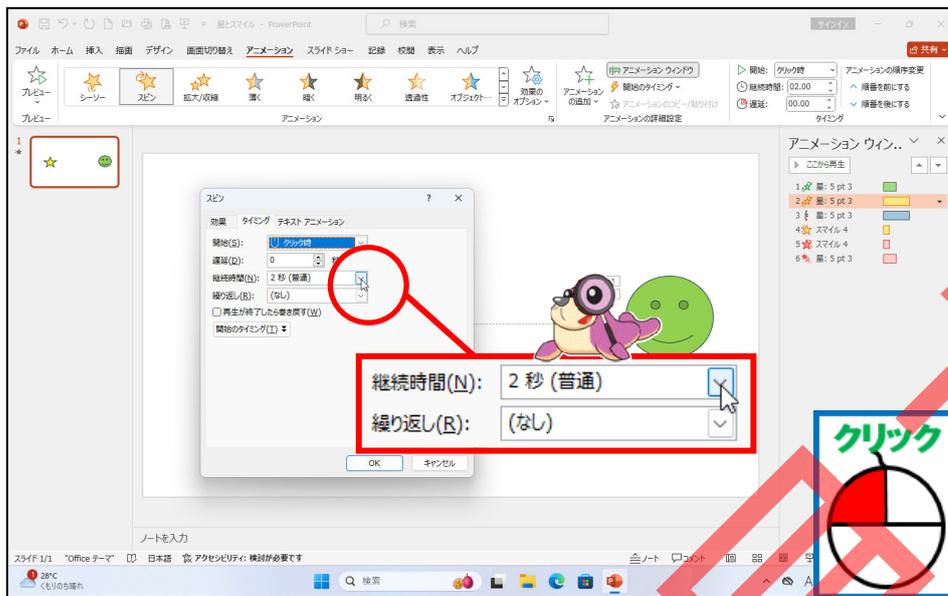
4

[スピン]ダイアログボックスが表示されたことを確認しましょう



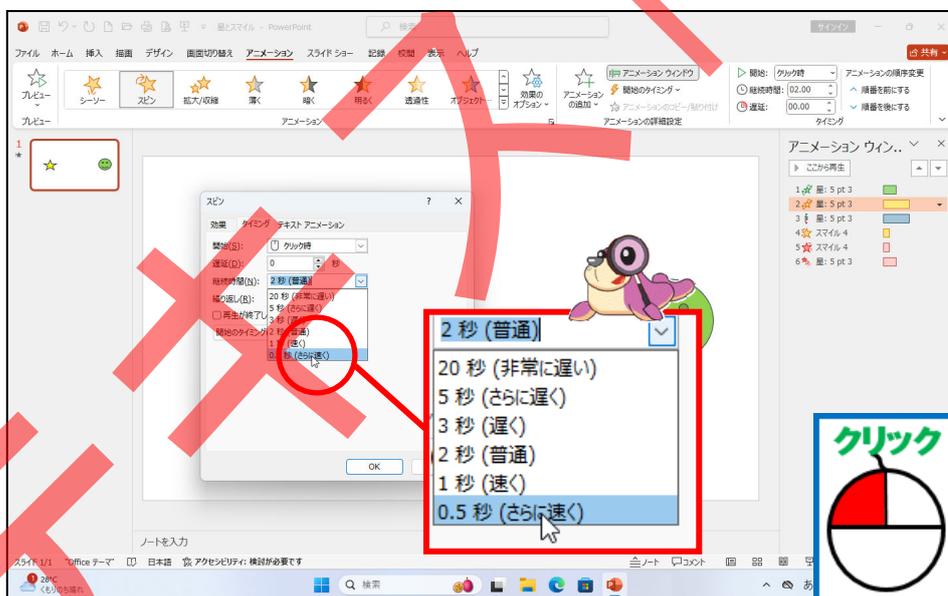
5

「^{けいぞくじかん}継続時間」の  にポイントし、そのままクリックしましょう



6

「^{びよう}0.5秒 (さらに速く)」にポイントし、そのままクリックしましょう

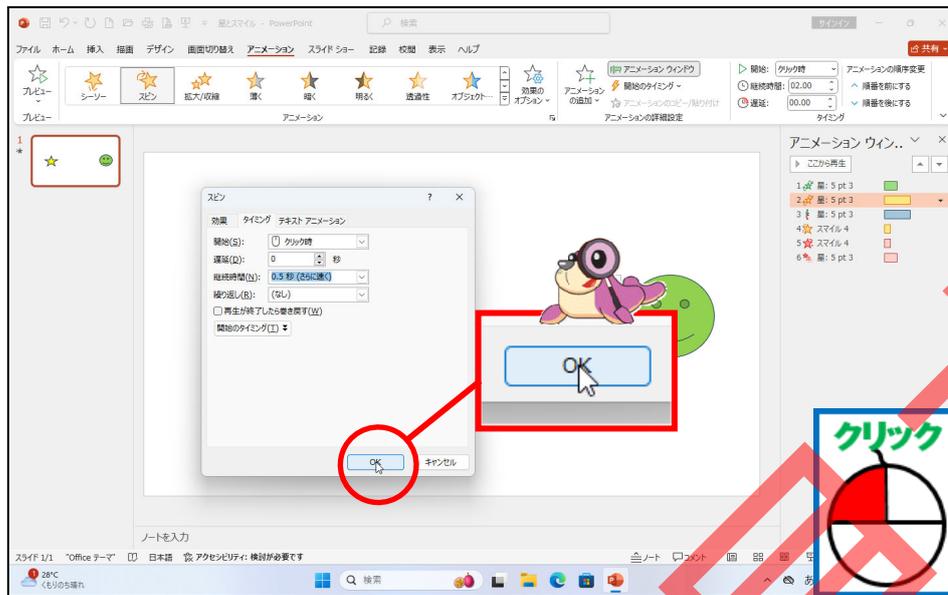


けいぞくじかん ^{うえ} 継続時間は、上のように 6種類の速度から選択
 できますが、それ以外の速度の設定をしたい場
 合は、[アニメーション]タブの[タイミング]グループ
 の「^{けいぞくじかん}継続時間」で数字を直接入力します。



7

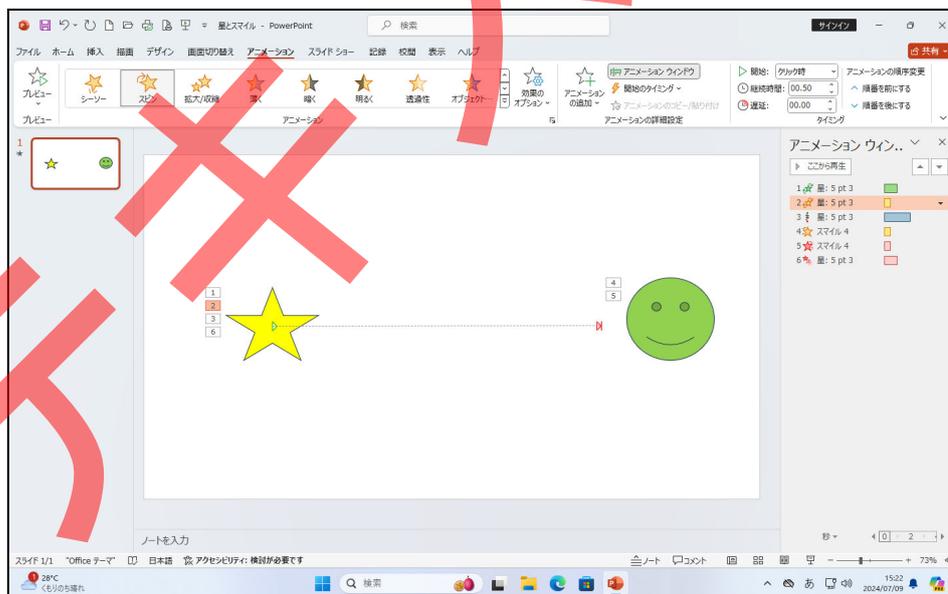
オーケー
[OK]にポイントし、そのままクリックしましょう



オーケー
[OK]をクリックすると、「0.5 秒 (さらに速く)」の速さで動きます。

8

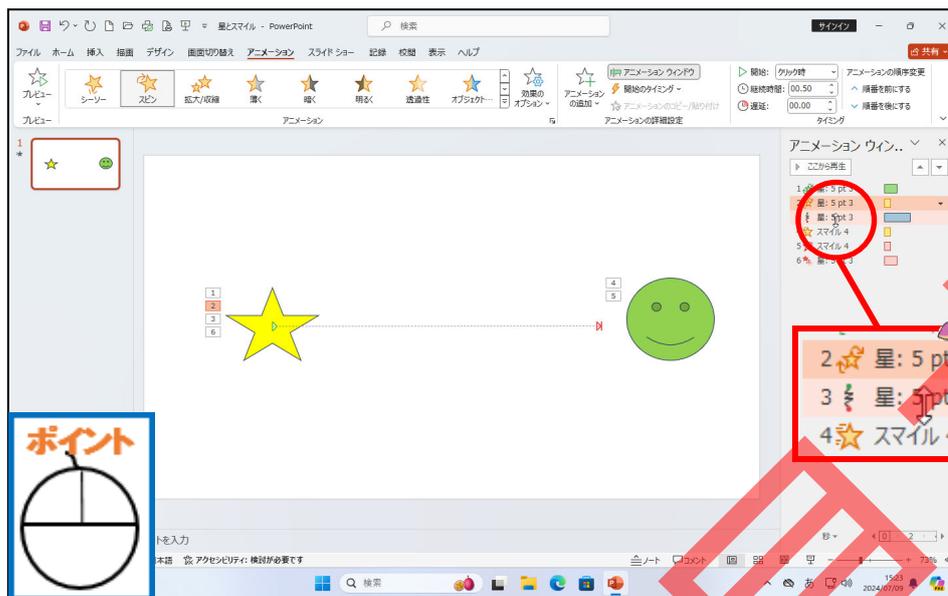
アニメーションの動きを確認しましょう



アニメーションの動かし方がわからない人は、レッスン 5-(4)を復習しましょう。

9

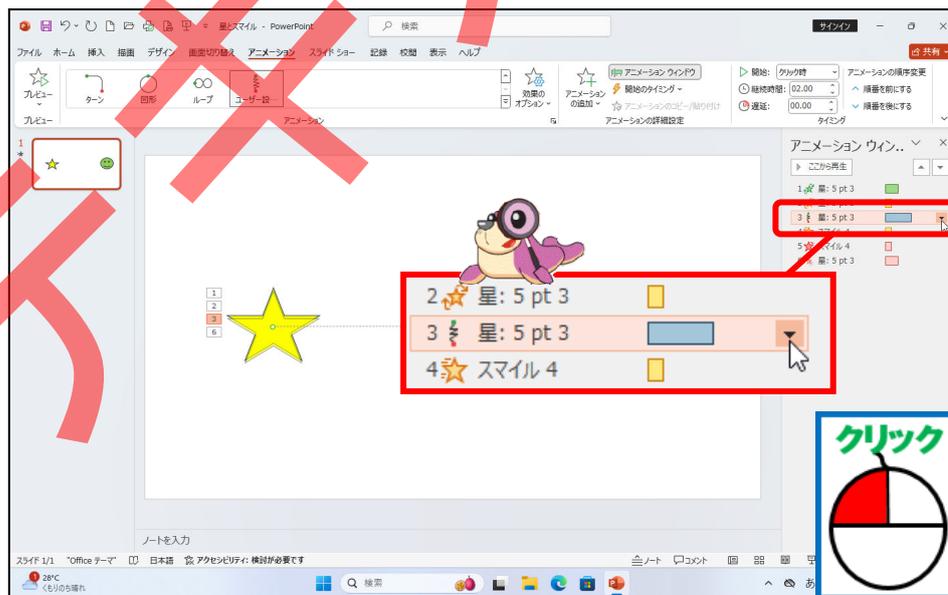
う え ばん め
上から3番目のアニメーションにポイントし、そのままクリックしましょう



アニメーションの種類のところでポイントし、しばらくするとアニメーションの名前が表示されます。アニメーションの種類が「ユーザー設定パス」であることを確認しましょう。

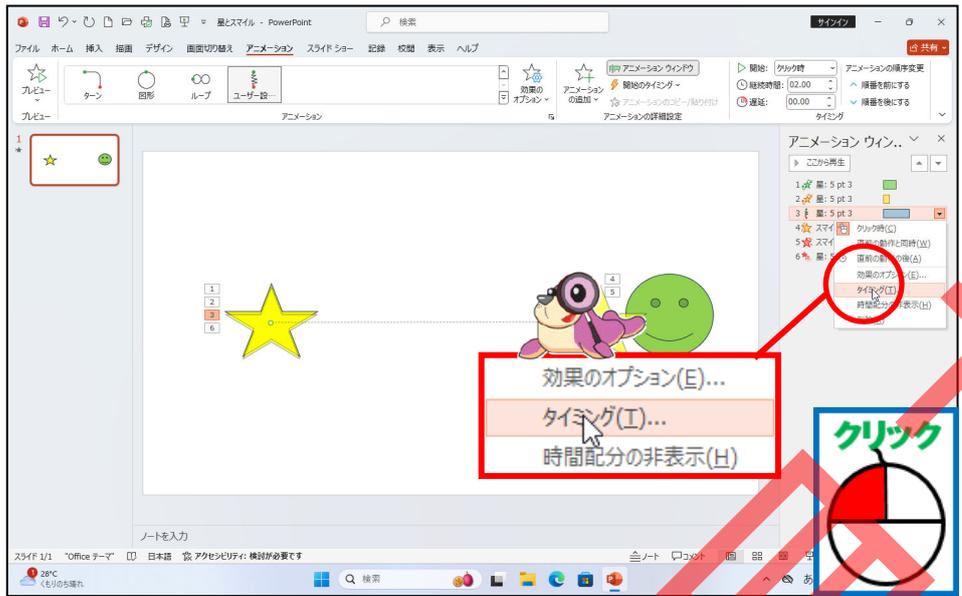
10

右に表示された にポイントし、そのままクリックしましょう



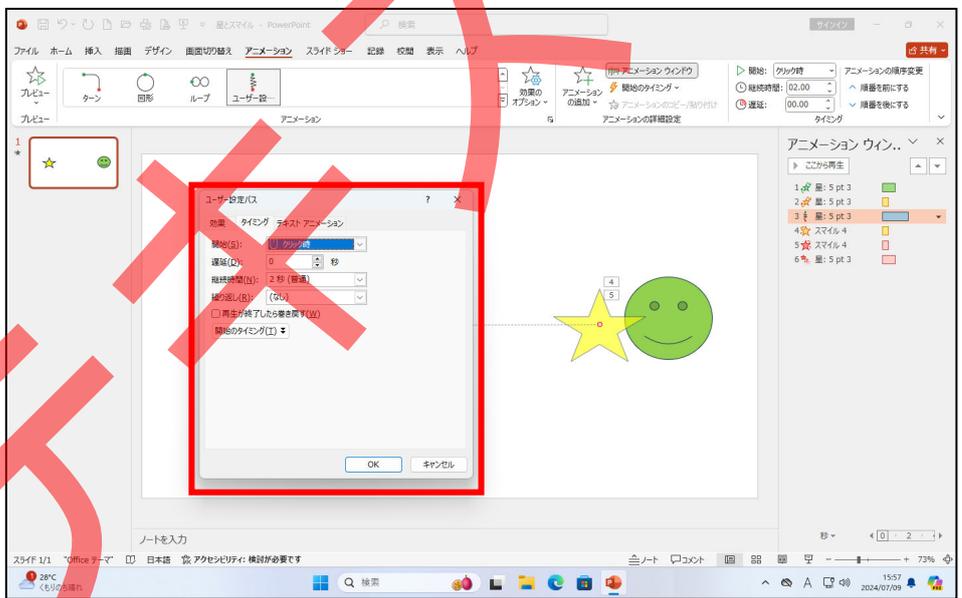
11

「タイミング」にポイントし、そのままクリックしましょう



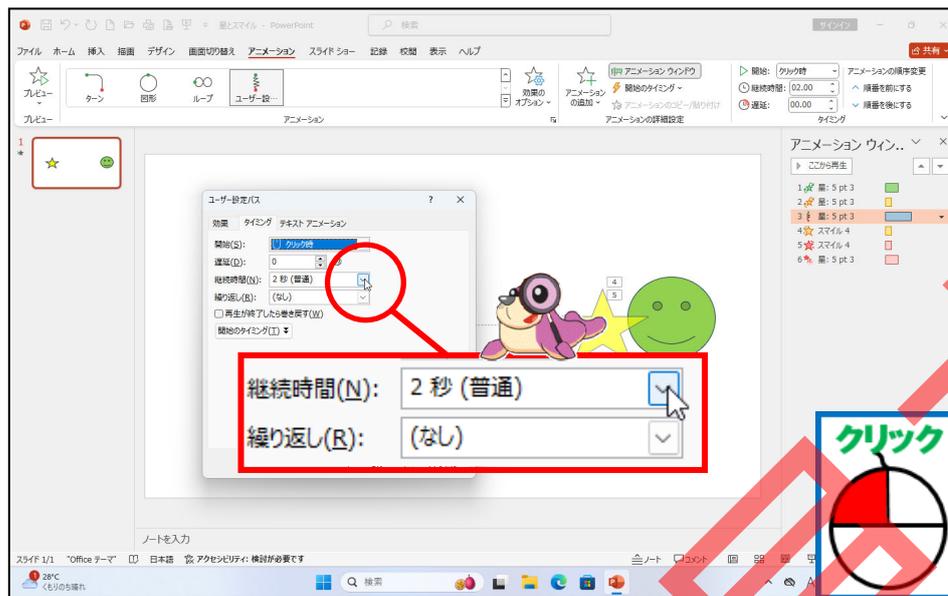
12

「ユーザー設定パス」ダイアログボックスが表示されたことを確認しましょう



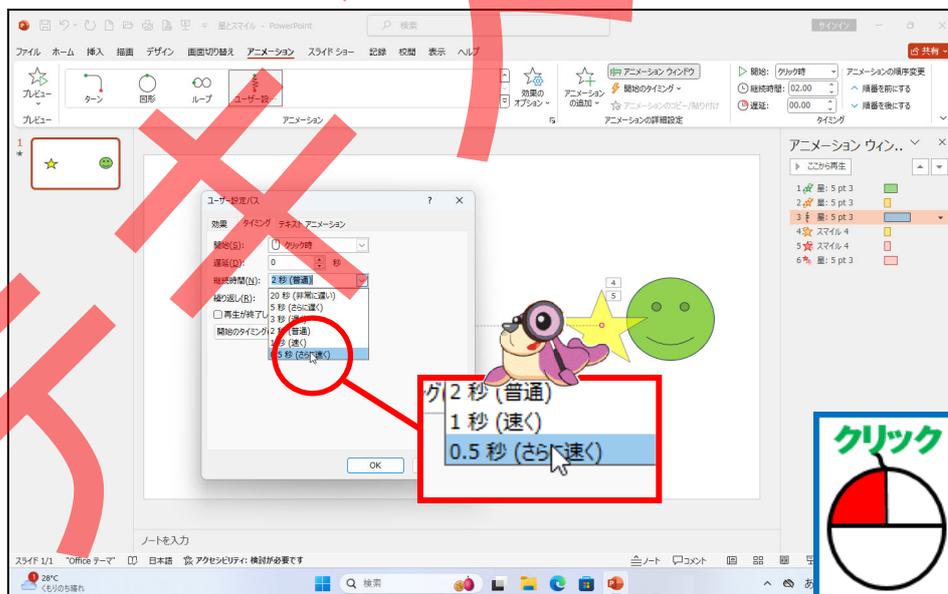
13

「^{けいぞく}じかん」の ▾ にポイントし、そのままクリックしましょう



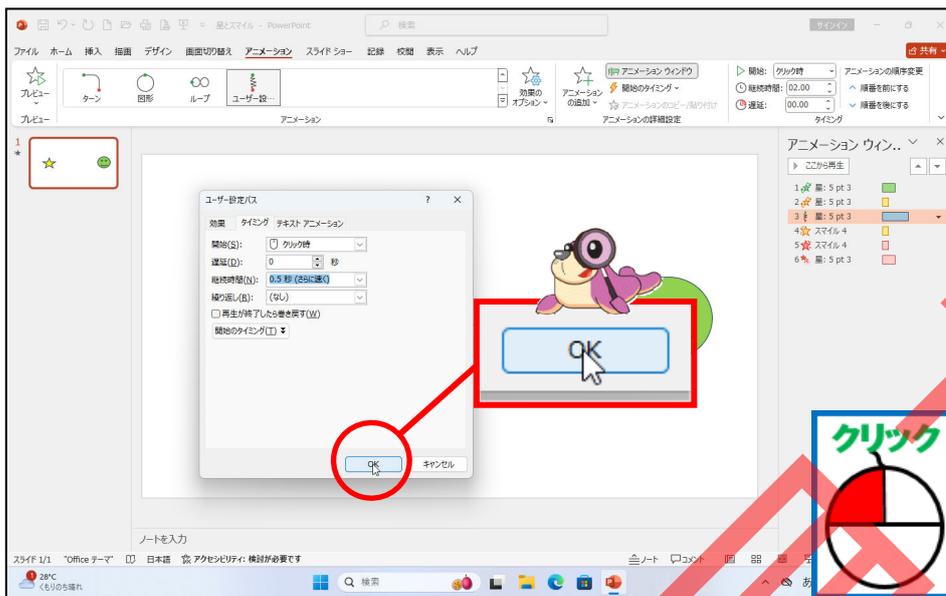
14

「0.5 秒 (さらに速く)」にポイントし、そのままクリックしましょう



15

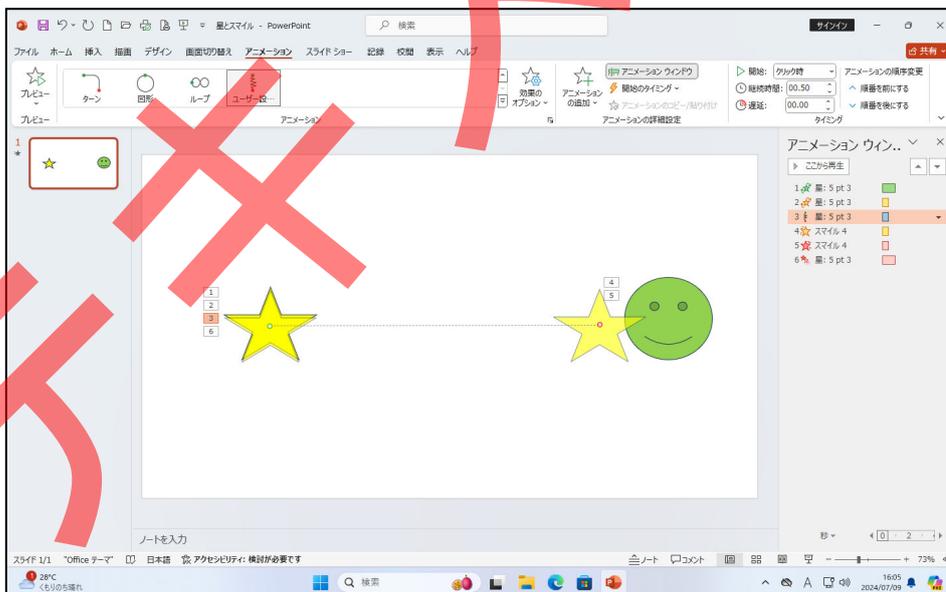
オーケー
[OK]にポイントし、そのままクリックしましょう



オーケー ^{びょう} [OK]をクリックすると、「0.5 秒 (さらに速く)」の速さで動きます。

16

アニメーションの動きを確認しましょう



アニメーションの動かし方がわからない人は、レッスン 5-(4)を復習しましょう。

 Step up

1つ前に設定しているアニメーションと、次のアニメーションの間に時間をあけることができます。

- ①アニメーションウィンドウ内の、時間をあけたいアニメーションを選択します。
- ②[アニメーション]タブの[タイミング]グループにある[遅延:]で、間をあけたい時間を▲や▼をクリックして設定します。





アニメーションの設定について 学びましょう

～動物図鑑アルバムにアニメーションを設定
しましょう～

動物図鑑アルバムを開いてアニメーションを設定していきましょう

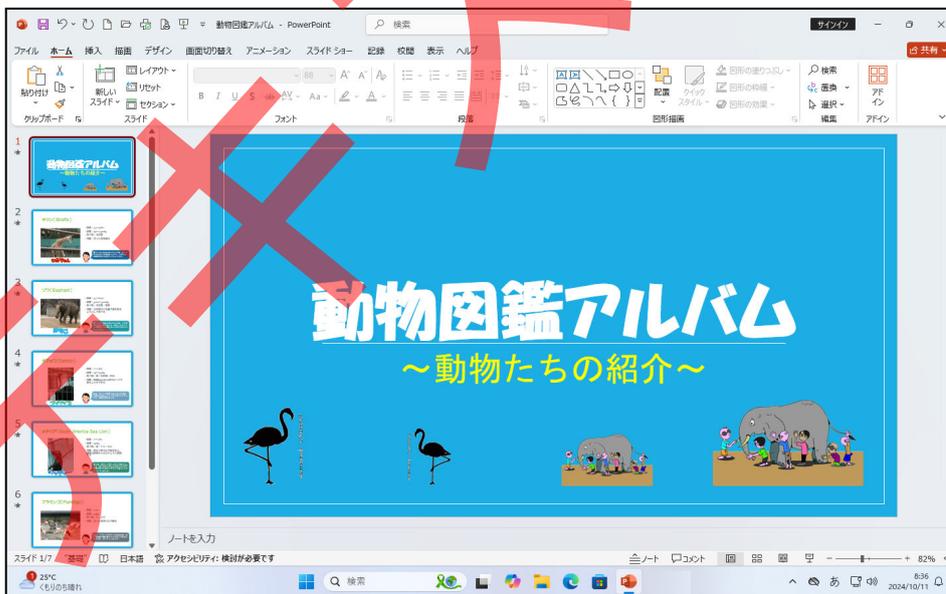
これまで作成してきた「動物図鑑アルバム」にアニメーションを設定していき、わかりやすく発表できるようにしていきましょう。

① 動物図鑑アルバムにアニメーションを設定しましょう

操作をしてみましょう

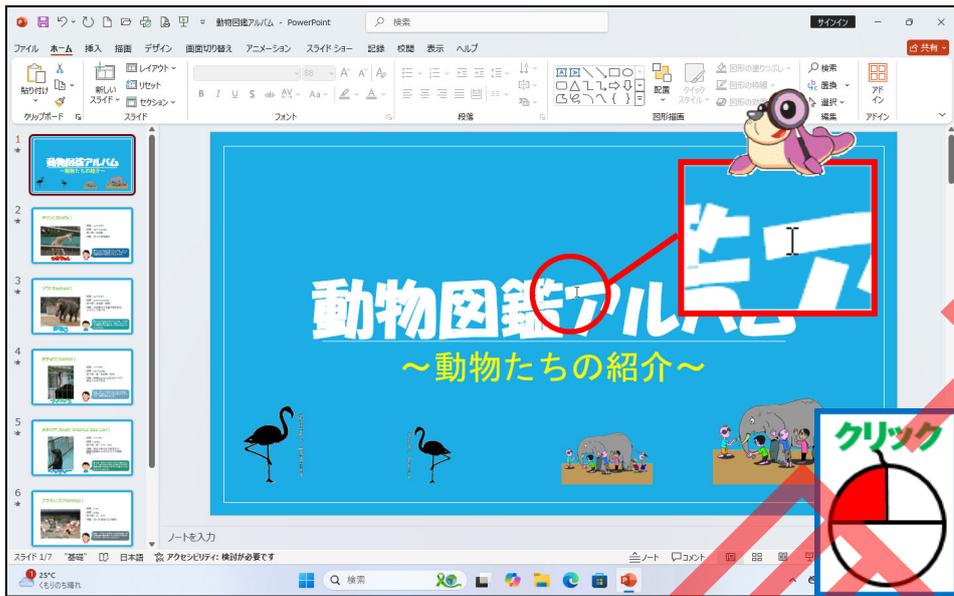
1

USBメモリーに保存しているプレゼンテーションファイル「動物図鑑アルバム」を開きましょう



2

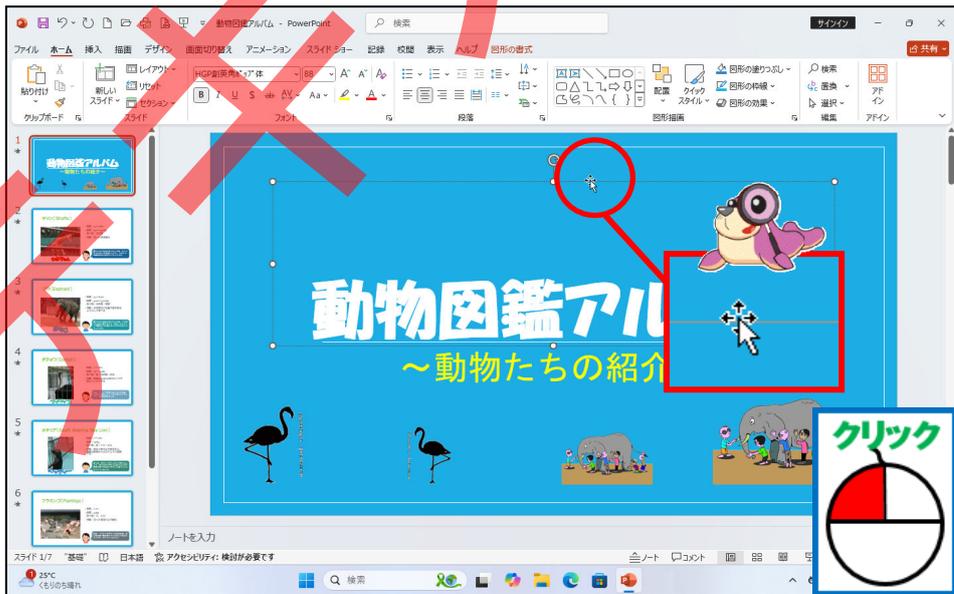
タイトルプレースホルダーの文字の上^{もじ}にポイントし、そのま^{うえ}まをクリックしましょう



タイトルプレースホルダー内^{ない}でクリックすると、タイトルプレースホルダー内^{ない}にカーソルがひよ^{ひよう}じ表示され、プレースホルダーの枠^{わく}が点線^{てんせん}で表示^{ひょうじ}されます。

3

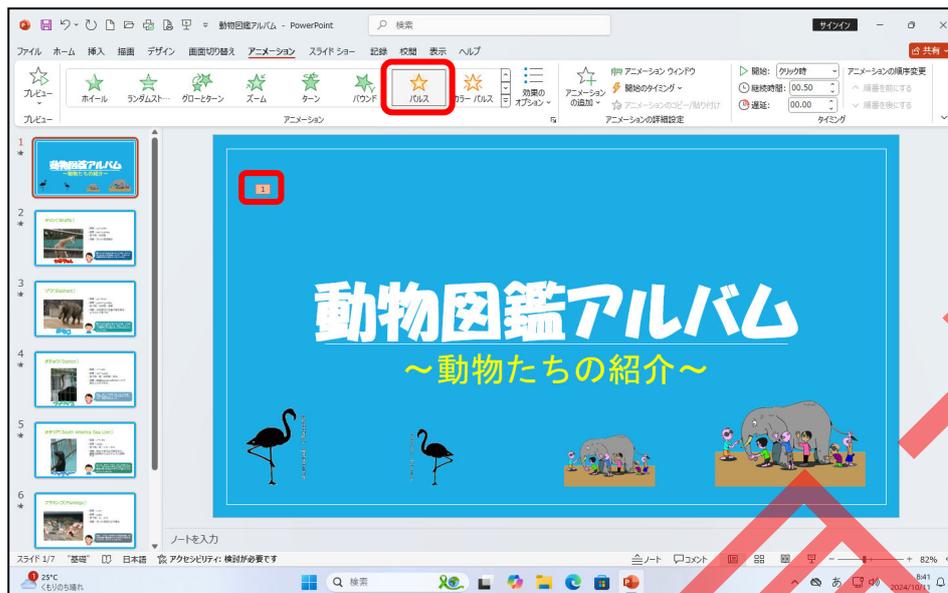
点線^{てんせん}の枠^{わく}にポイントし、そのま^ままをクリックしましょう



クリックするとカーソル^きが消え、点線^{てんせん}が実線^{じっせん}になります。

4

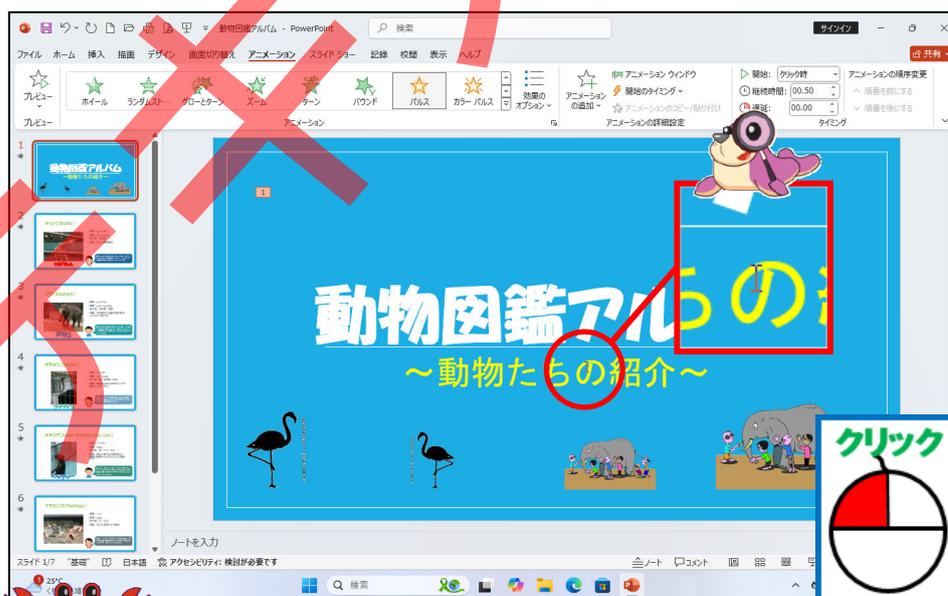
きょうちよう 強 調 のアニメーション「パルス」に^{せってい}設定しましょう



アニメーションの^{せってい}設定がわからない人は、レッスン 5-(3)を^{ふくしゅう}復習しましょう。

5

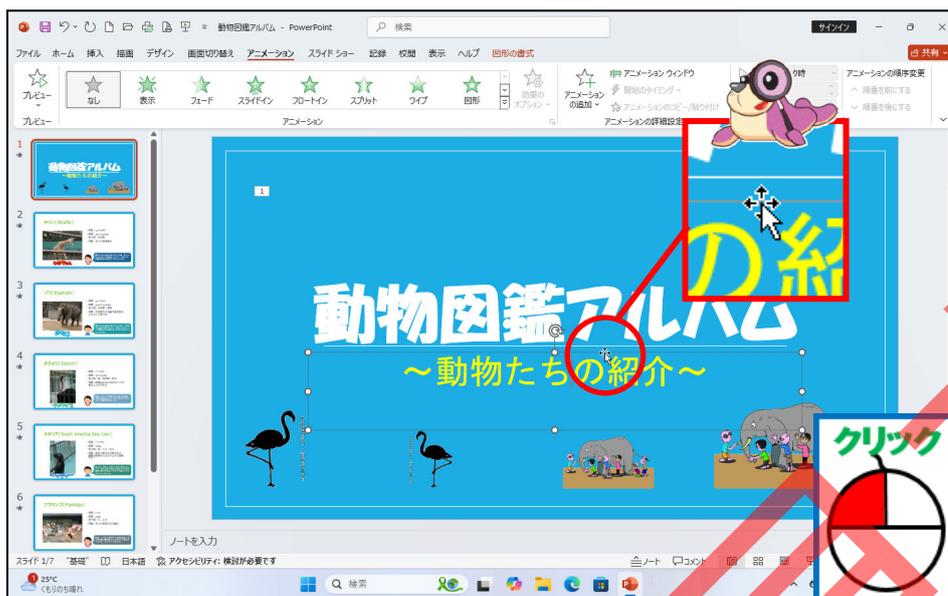
サブタイトルプレースホルダーの^{もしうえ}文字の上にポイントし、そのままクリックしましょう



サブタイトルプレースホルダー^{ない}内でクリックすると、サブタイトルプレースホルダーの^{わく}枠が^{てんせん ひょうじ}点線が表示されます。

6

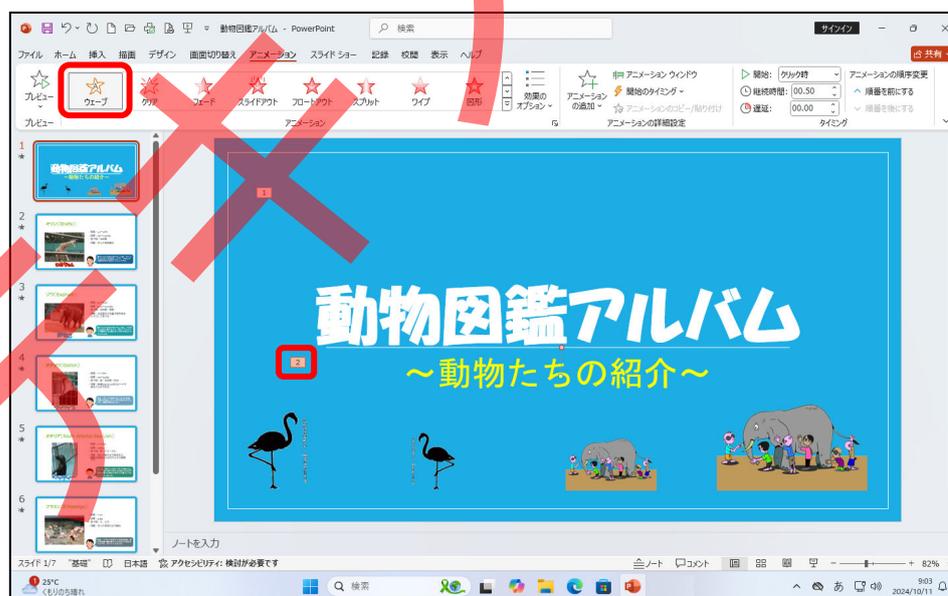
てんせん わく
点線の枠にポイントし、そのままクリックしましょう



クリックするとカーソルが消え、点線が実線になります。

7

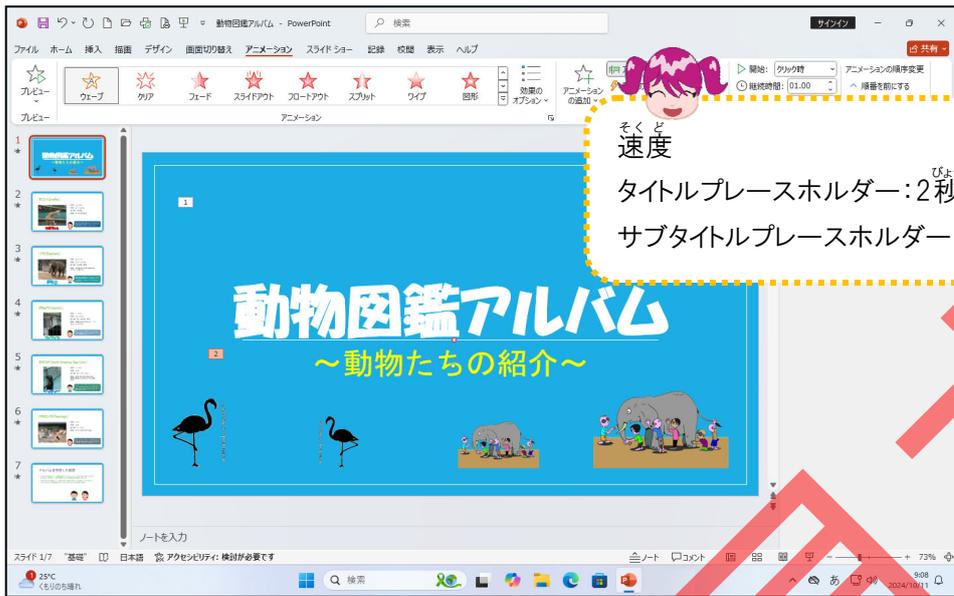
きょうちよう
強調のアニメーション「ウェーブ」に設定しましょう



アニメーションの設定がわからない人は、レッスン 5-(3)を復習しましょう。

8

それぞれのアニメーションに^{そくど}速度^{せってい}を設定しましょう



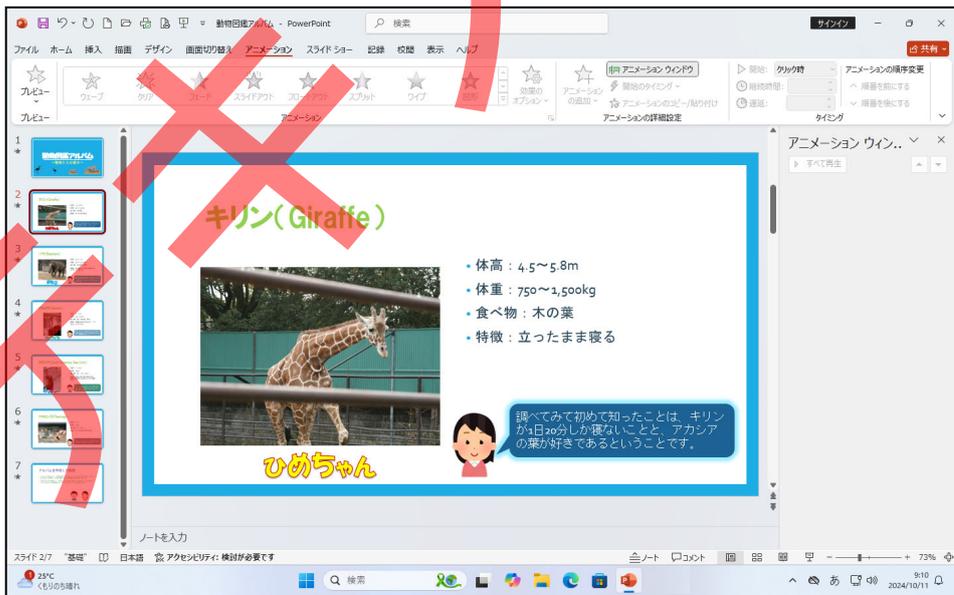
^{そくど}速度
 タイトルプレースホルダー: 2秒(普通)
 サブタイトルプレースホルダー: 1秒(速く)



^{そくど}速度^{せってい}の設定がわからない人は、^{ひと}レッスン 5-(4)-②-c^{ふくしゅう}を復習しましょう。

9

スライド2に切り替えましょう



それぞれアニメーション、^{そくと} ^{せってい}速度を設定しましょう

アニメーションの設定

順番	オブジェクト	アニメーション	速度
1	タイトルプレースホルダー	強調:ブラシの色	2秒(普通)
2	写真	開始:ズーム	2秒(普通)
3	ワードアート	開始:ズーム	2秒(普通)
4	箇条書き	開始:フェード	2秒(普通)
5	女の子	開始:フェード	2秒(普通)
6	吹き出し	開始:フェード	2秒(普通)

②アニメーションのタイミングを設定しましょう

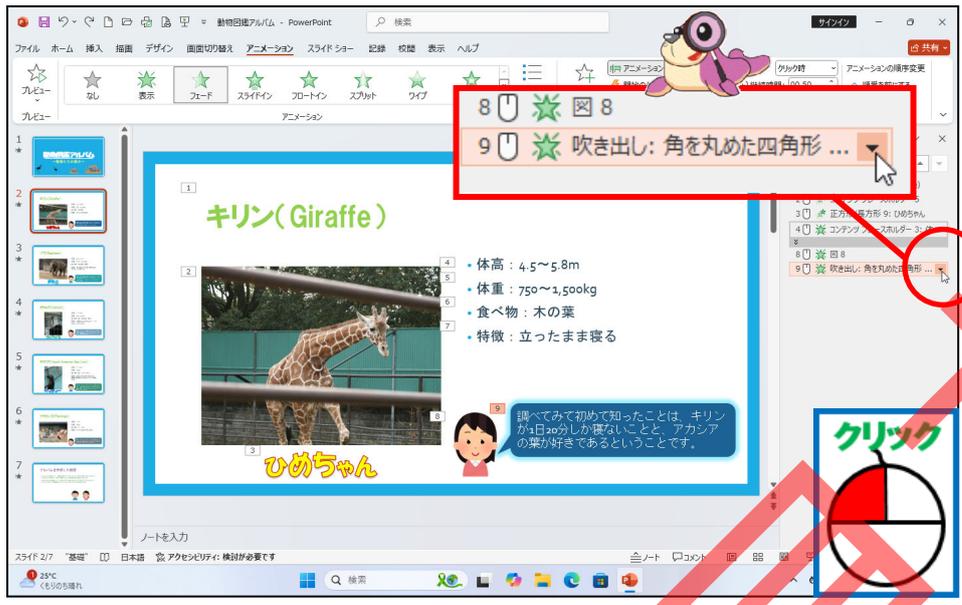
操作をしてみましょう

1 アニメーションウィンドウ内の「9★吹き出し:角を丸めた四角形」がオレンジ色の状態になっていることを確認しましょう

吹き出し:角を丸めた四角形 ...

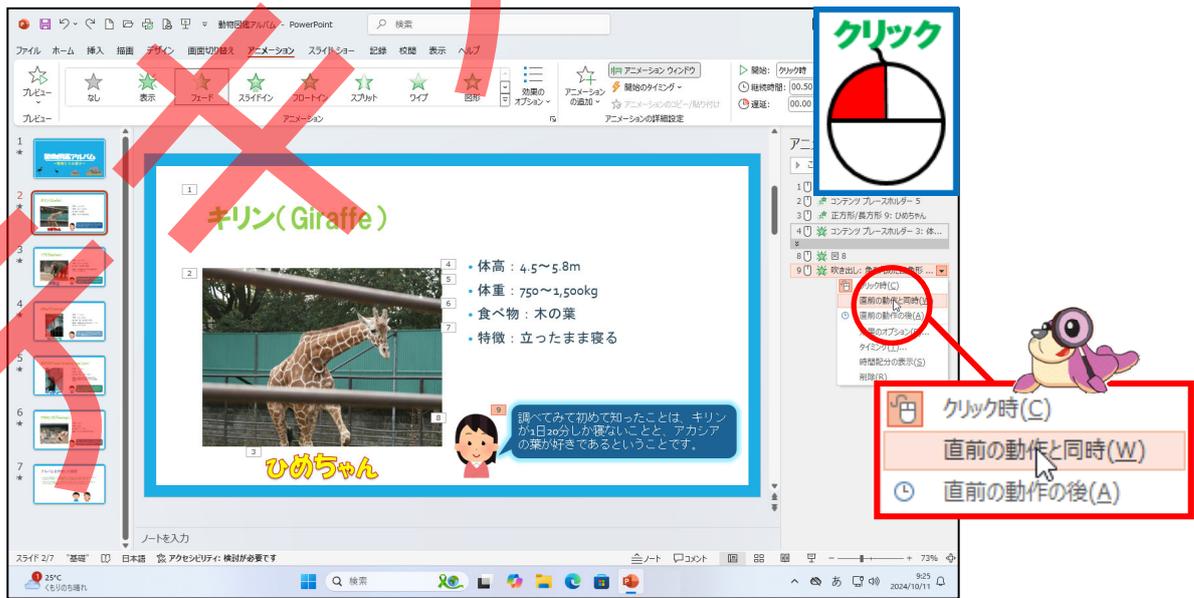
2

「9★吹き出し：角を丸めた四角形」の右側の をクリックしましょう



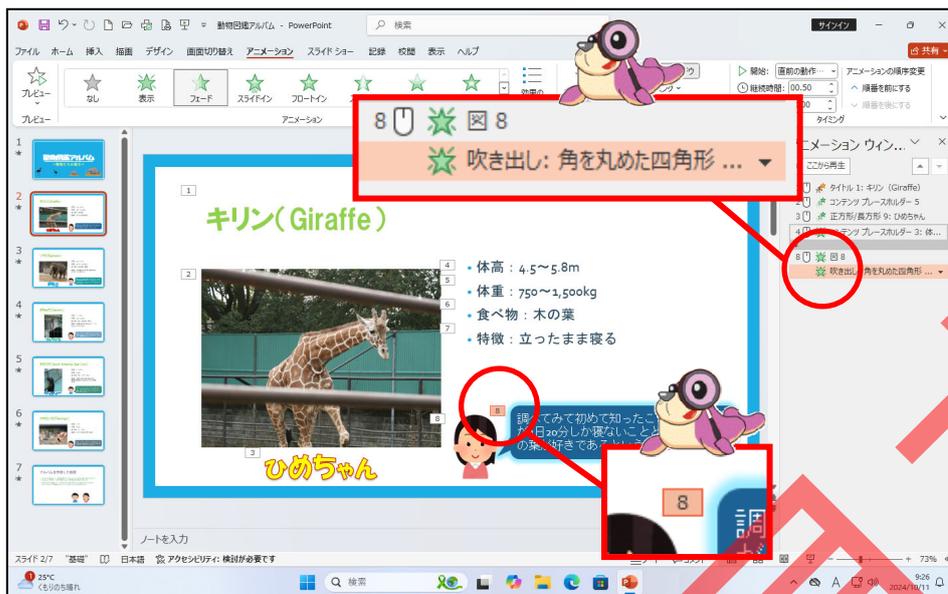
3

[直前の動作と同時に]にポイントし、そのままクリックしましょう



4

じゅんばん か かくにん
順番が変わったことを確認しましょう

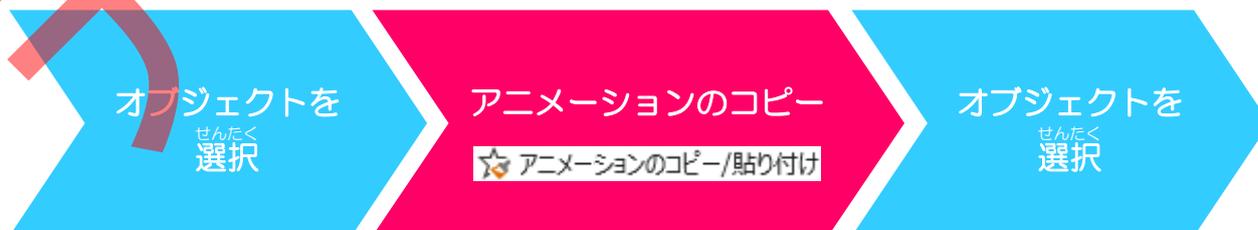


ちやくぜん どうき どうじ せんたく すうじ おな どうじ うご
「直前の動作と同時」を選択すると、数字が同じになり、同時に動くことになります。

③ アニメーションのコピーについて学びましょう

パワーポイントでは、アニメーション自体をコピーすることができ、効率よく作業することができます。

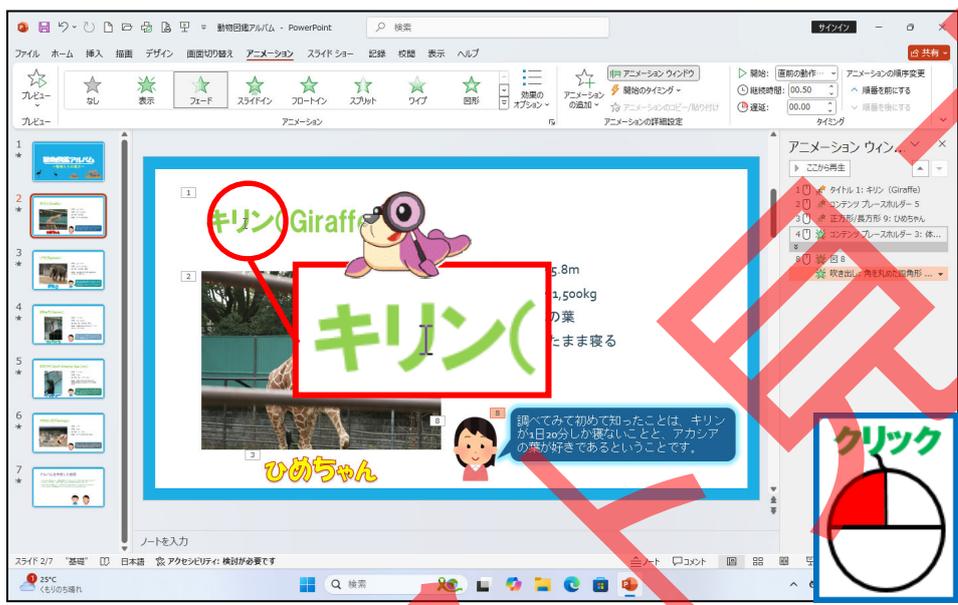
◆ アニメーションのコピー



エイ
a. アニメーションのコピーを設定しましょう

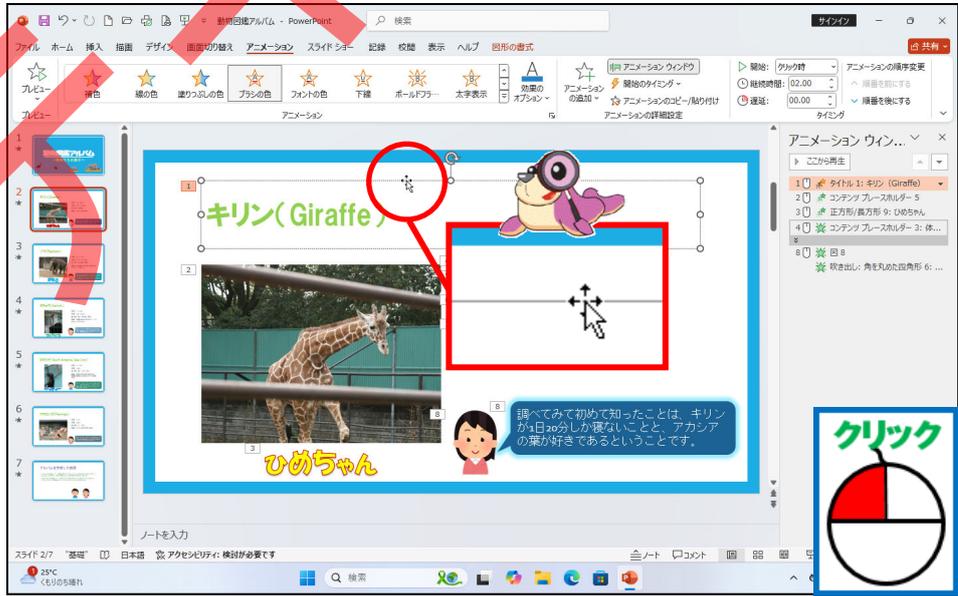
そうさ
操作をしてみましょう

1
タイトルプレースホルダーの文字の上にポイントし、そのままクリックしましょう



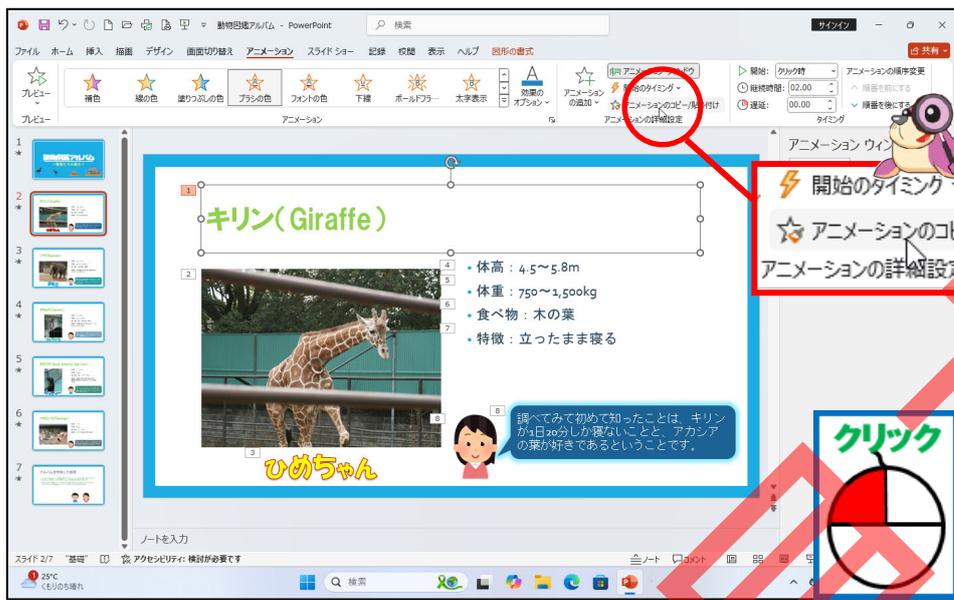
ひょうじ
クリックすると、カーソルが表示されます。

2
タイトルプレースホルダーにポイントし、そのままクリックしましょう



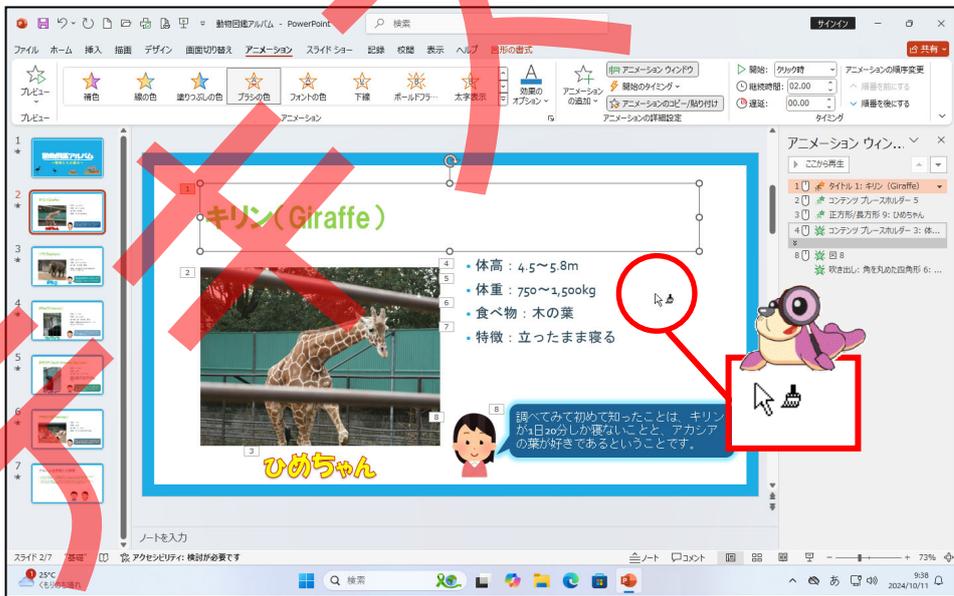
3

[アニメーションのコピー/貼り付け]にポイントし、そのままクリックしましょう



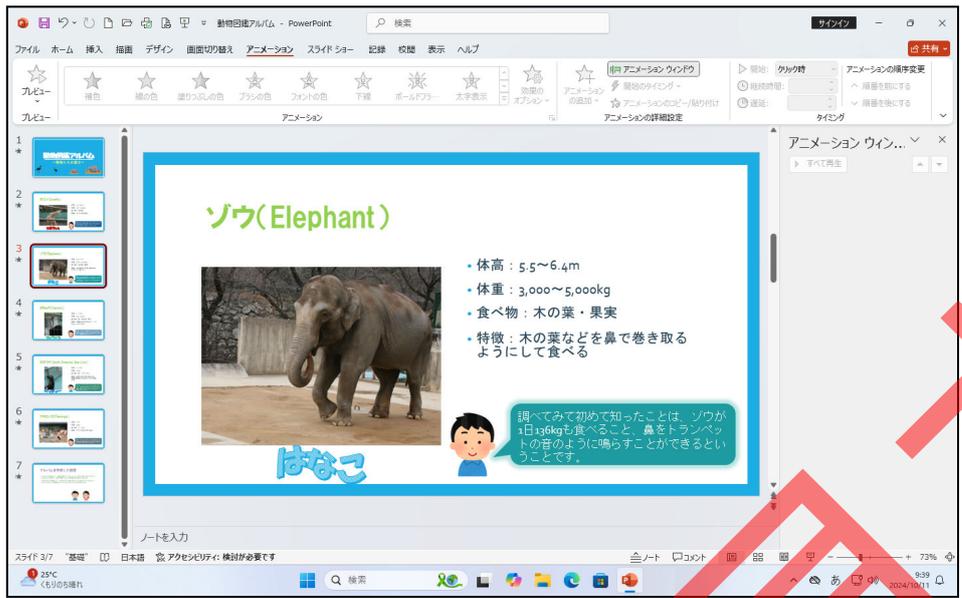
4

マウスポインターの形が変わったことを確認しましょう



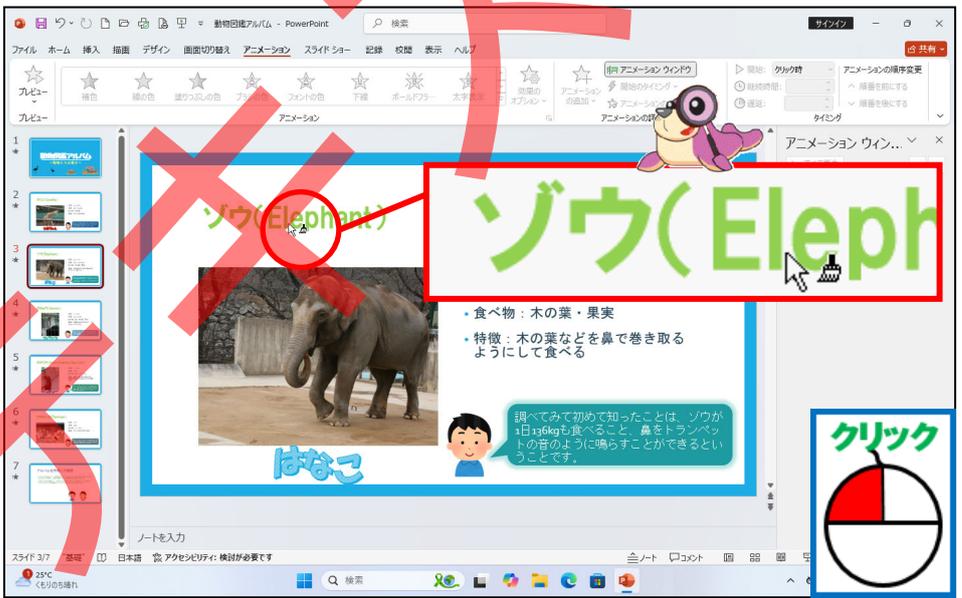
5

スライド3に切り替えましょう



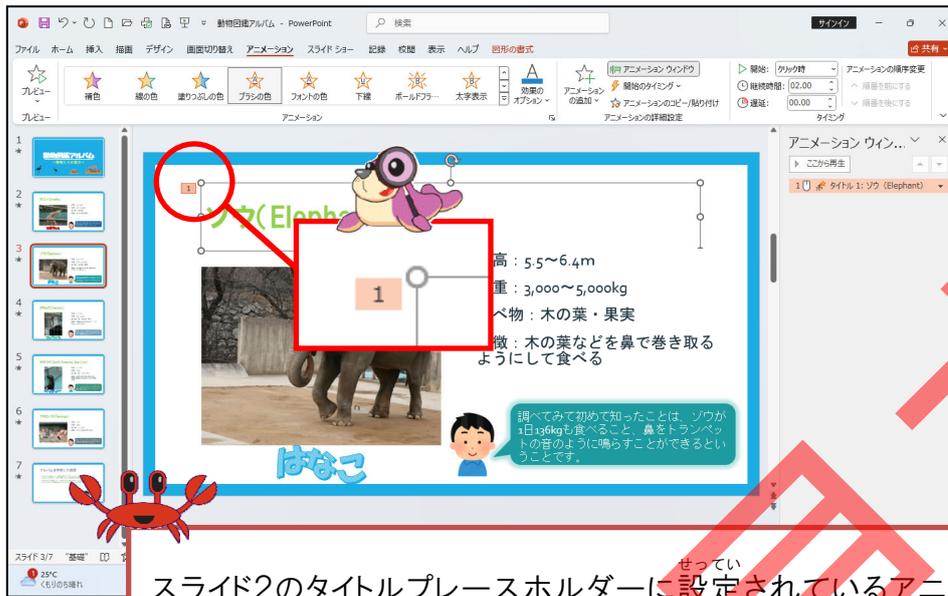
6

タイトルプレースホルダーの文字の上でポイントし、そのままクリックしましょう



7

タイトルプレースホルダーの左上に、数字の「1」が表示されたことを確認しましょう

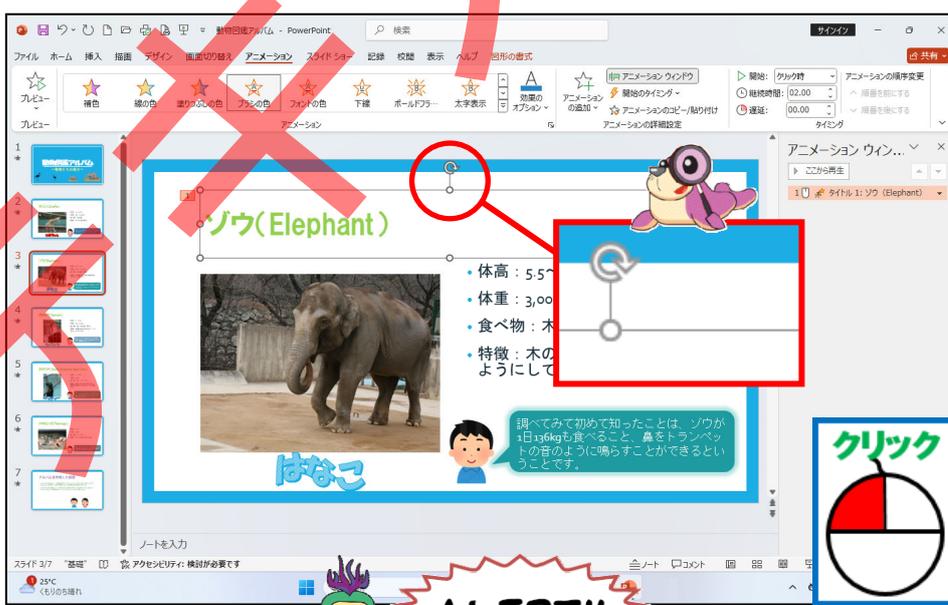


スライド2のタイトルプレースホルダーに設定されているアニメーションがコピーされ、数字は、1番目に動くアニメーションであることを示しています。

b. アニメーションを連続でコピーしてみましょう

1

タイトルプレースホルダーが選択されていることを確認しましょう

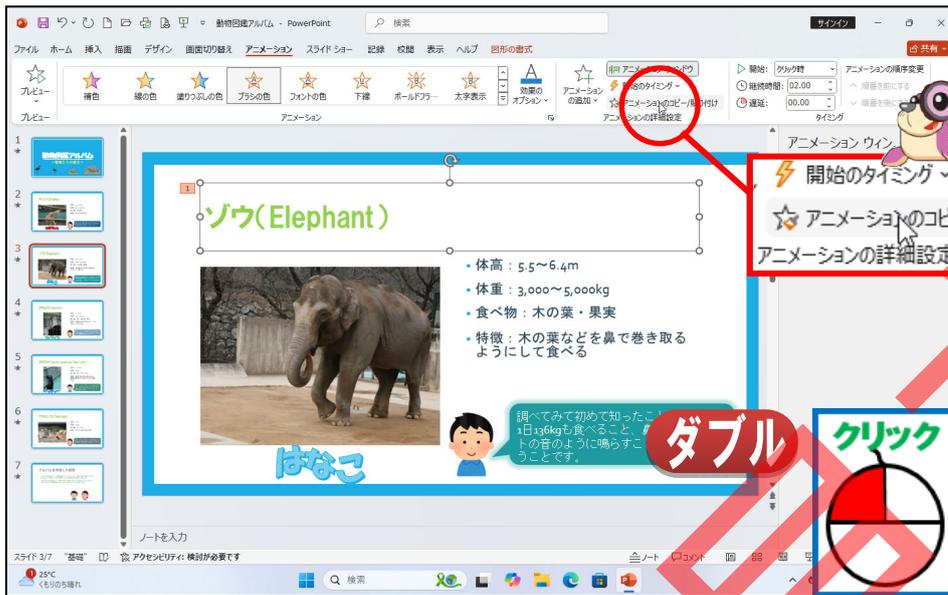


ALERT!!

タイトルプレースホルダーが選択されていない人は選択しておきましょう。

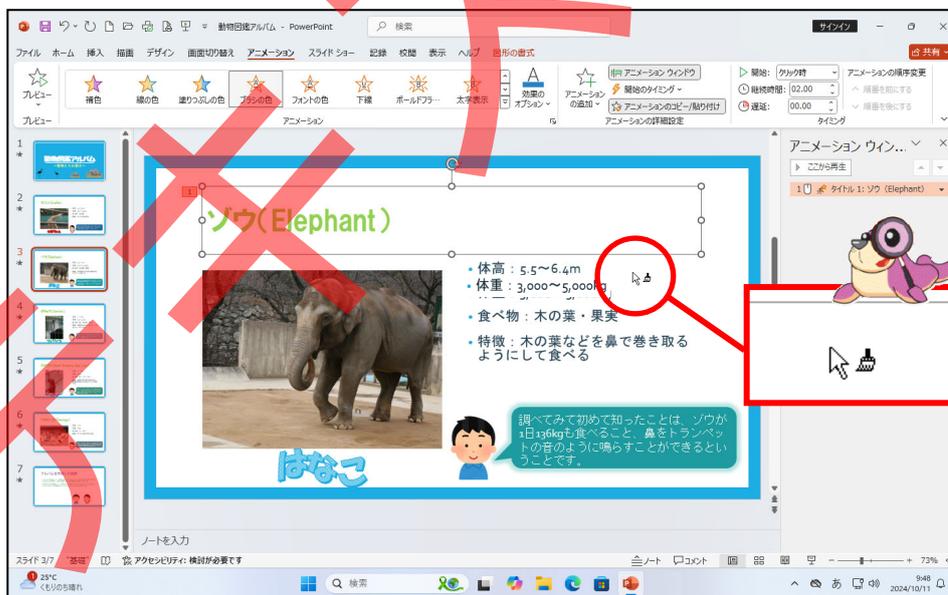
2

[アニメーションのコピー/貼り付け]にポイントし、そのままダブルクリックしましょう



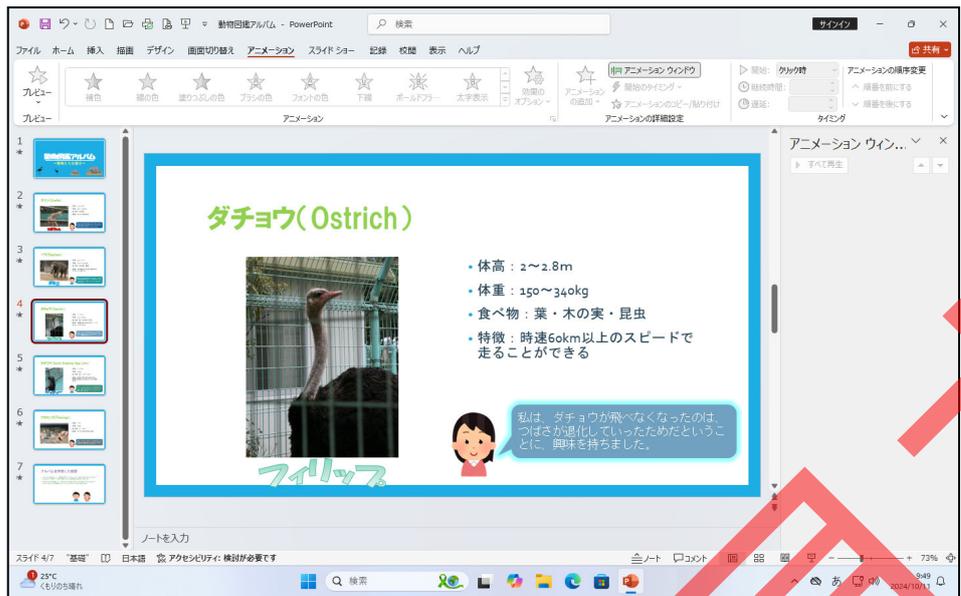
3

マウスポインターの形が変わったことを確認しましょう



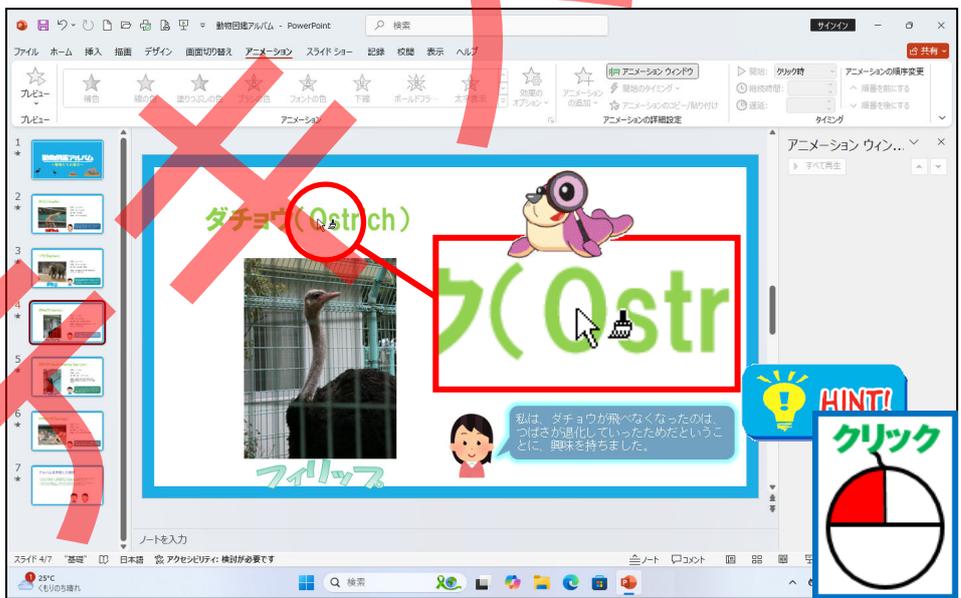
4

スライド4に切り替えましょう



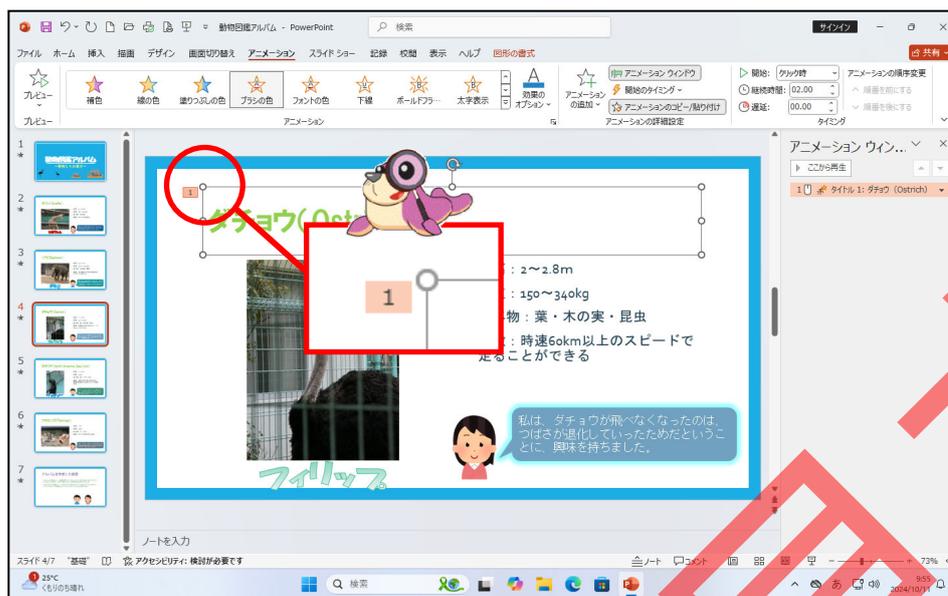
5

タイトルプレースホルダーの文字の上でポイントし、そのままクリックしましょう



6

タイトルプレースホルダーの左上に、数字の「1」が表示されたことを確認しましょう



スライド3のタイトルプレースホルダーに設定されているアニメーションがコピーされ、数字は、1番目に動くアニメーションであることを示しています。

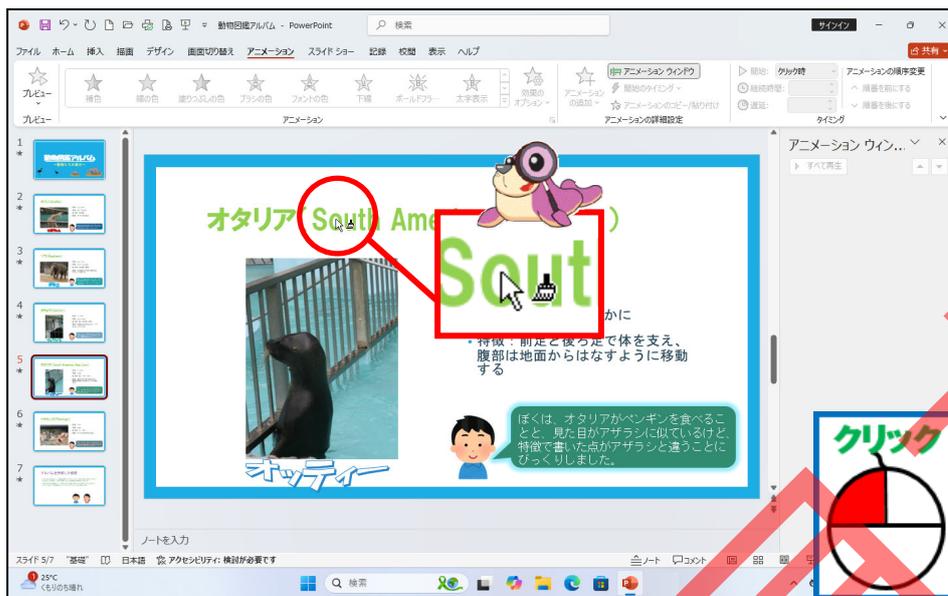
7

スライド5に切り替えましょう



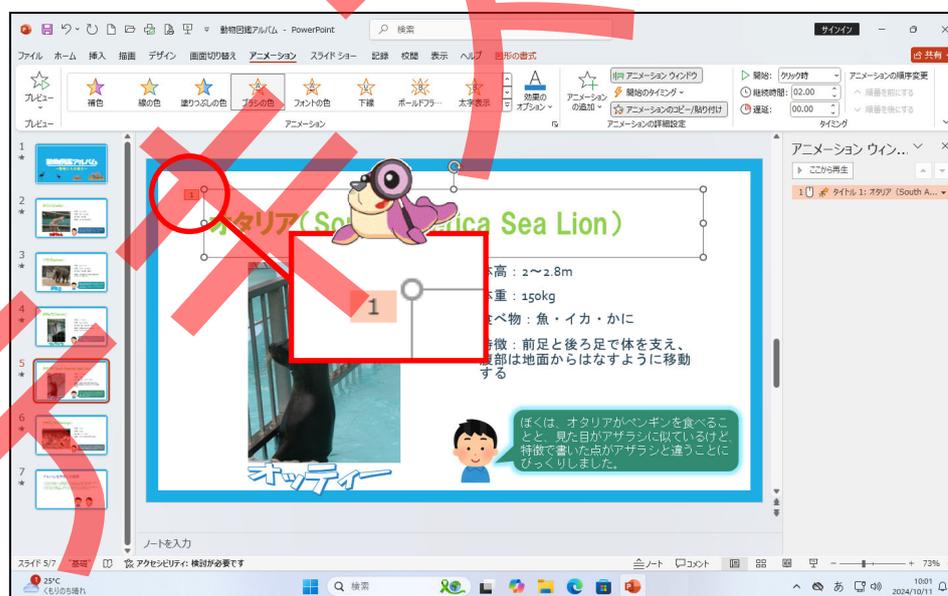
8

タイトルプレースホルダーの文字の上でポイントし、そのままクリックしましょう



9

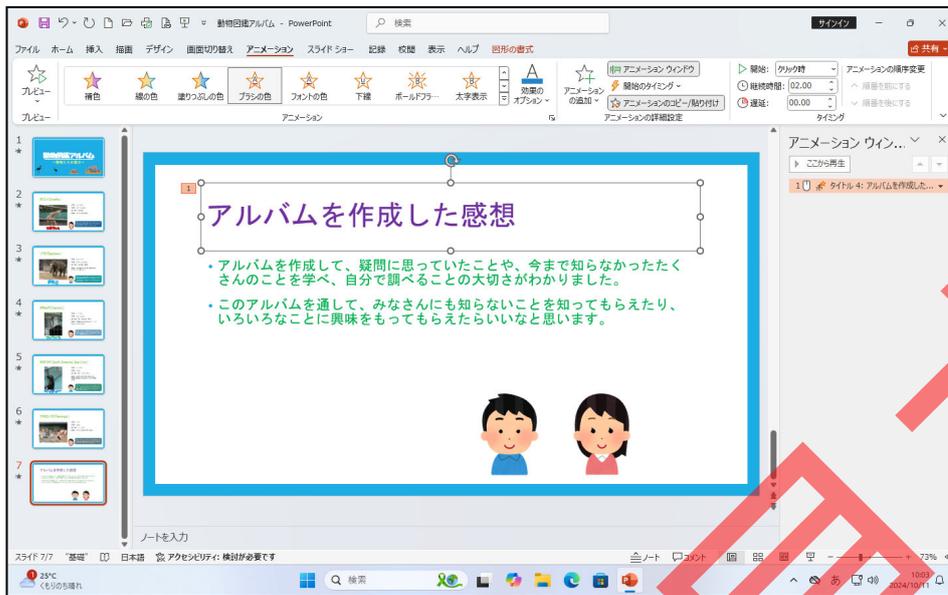
タイトルプレースホルダーの左上に、数字の「1」が表示されたことを確認しましょう



スライド5のタイトルプレースホルダーに設定されているアニメーションがコピーされ、数字は、1番目に動くアニメーションであることを示しています。

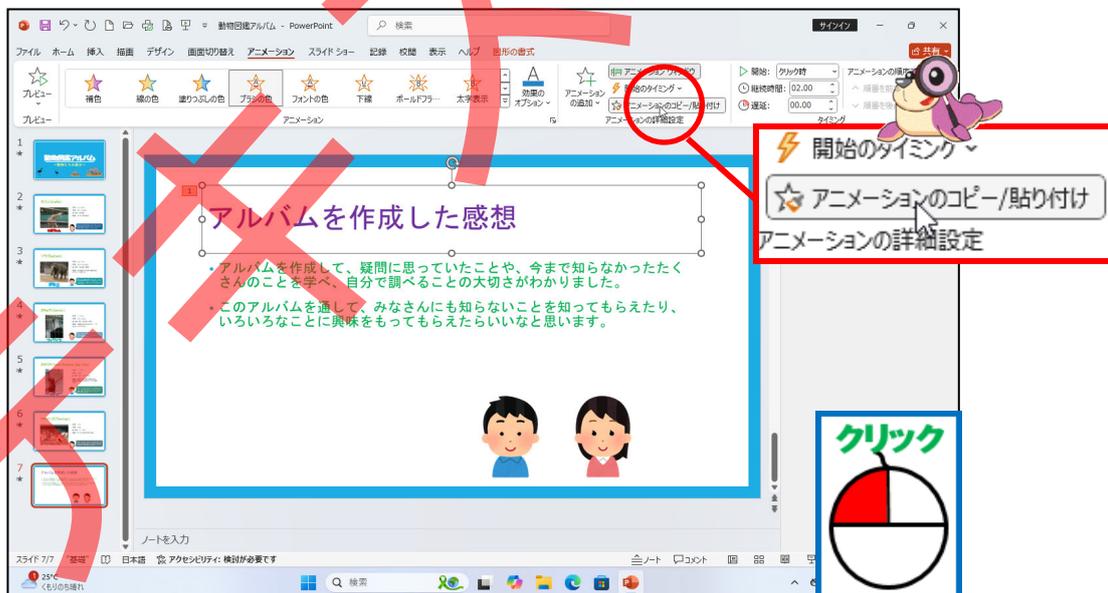
10

おな
同じようにして、スライド6、スライド7のタイトルプレースホルダーにもコピー
しましょう



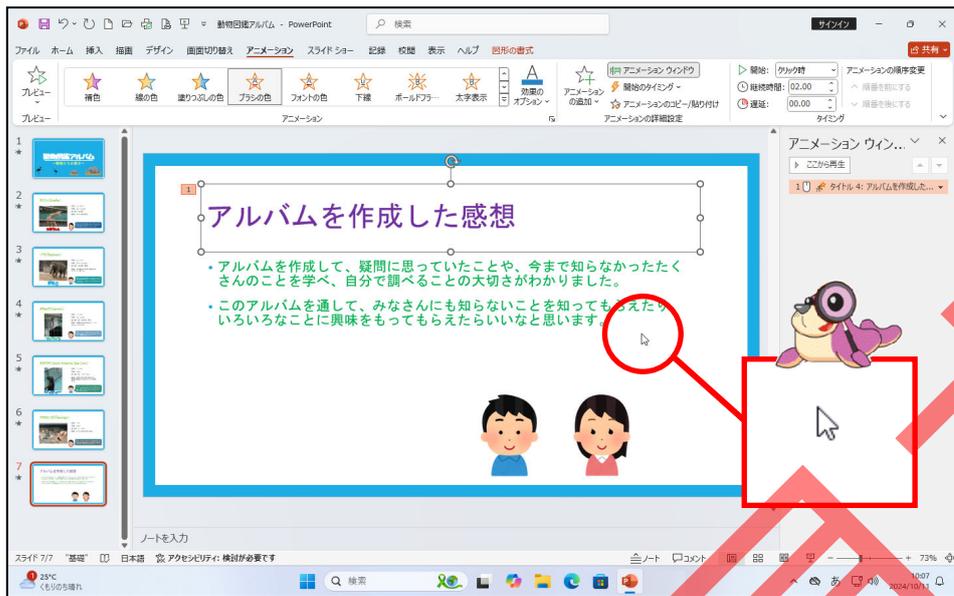
11

[アニメーションのコピー/貼り付け]にポイントし、そのままクリックしましょう



エスケープ お おな そうき
「Esc」キーを押しても、同じ操作です。

マウスポインターの^{かたち}が^か変わったことを^{かくにん}確認しましょう



アニメーションをコピーするという操作が^{そうさ}解除されたことを^{かいじょ}あらわします

④ 動物図鑑アルバムを^{どうぶつ}仕上げて^{ずかん}いきましょう

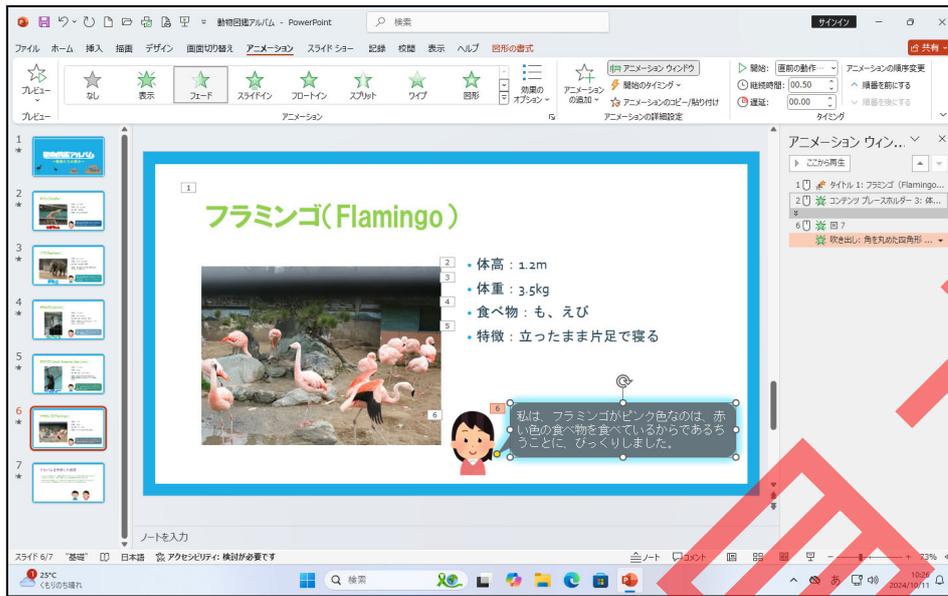
^{そうさ}操作を^{しあ}してみましょう

スライドAに、アニメーションを^{せってい}設定しましょう

順番	オブジェクト	アニメーション	速度
2	男の子	開始:フェード	2秒(普通)
2	女の子	開始:フェード	2秒(普通)
3	簡条書き	開始:フェード	2秒(普通)

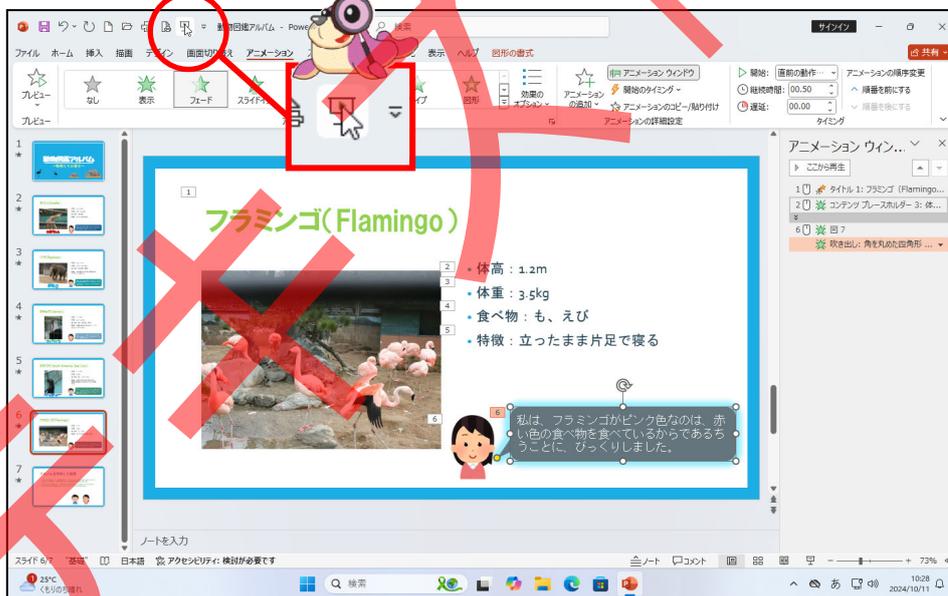
2

スライド3から6を、スライド2で設定したアニメーションをもとに、アニメーションのコピー/貼り付けを利用して同じように設定しましょう



3

クイックアクセスツールバーの[先頭から開始(F5)]にポイントし、そのままクリックし、最初からプレゼンテーションをみましょう



プレゼンテーションファイルの見方を忘れた人は、レッスン 1-(6)を復習しましょう。

4

次の操作のためにスライド 4 に切り替えておきましょう



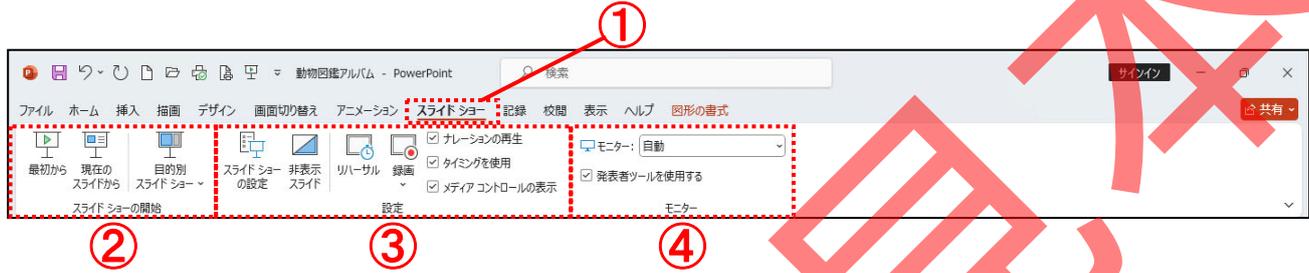
アニメーションの設定について

学びましょう

～リハーサルを設定しましょう～

[スライドショー]タブ

実際に作成したスライドに対して、スライドショーを実行するときを使うタブです。



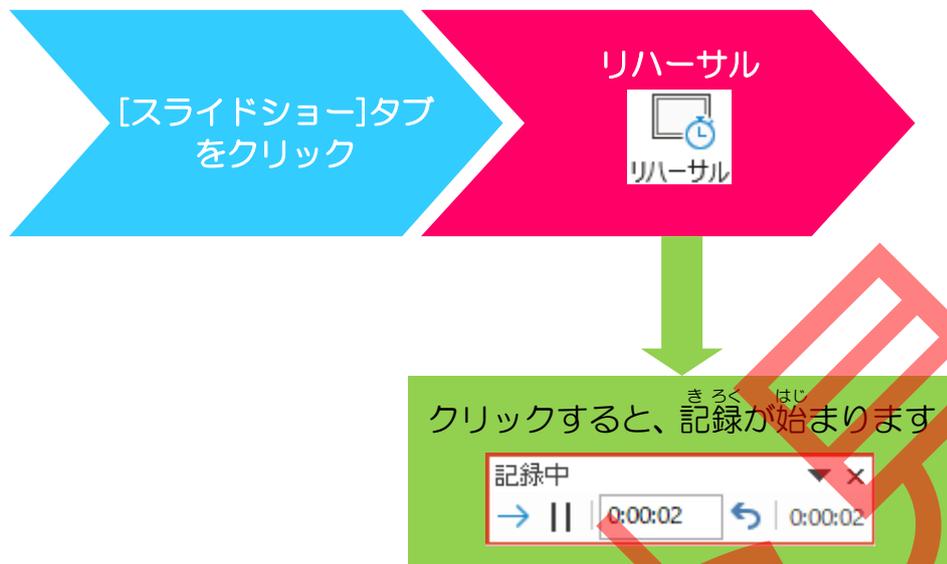
リボンの漢字の読みを確認しましょう[スライドショー]タブ

② スライドショーの開始	最初から (さいしょ)	現在のスライドから (げんざい)	目的別スライドショー (もくてきべつ)
③ 設定	スライドショーの設定 (せってい)	非表示スライド (ひひょうじ)	録画 (ろくが)
	<input checked="" type="checkbox"/> ナレーションの再生 (さいせい)	<input checked="" type="checkbox"/> タイミングを使用 (しょう)	<input checked="" type="checkbox"/> メディアコントロールの表示 (ひょうじ)
④ モニター	モニター: 自動 (じどう)	<input checked="" type="checkbox"/> 発表者ツールを使用する (はっぴょうしゃ しょう)	

リハーサルについて^{まな}学びましょう

ぜんたい^とお全体を通してスライドショーを^{おこな}行い、それにかかった^{じかん}時間を^{せってい}設定してくれる^{きのう}機能をリハーサルといいます。

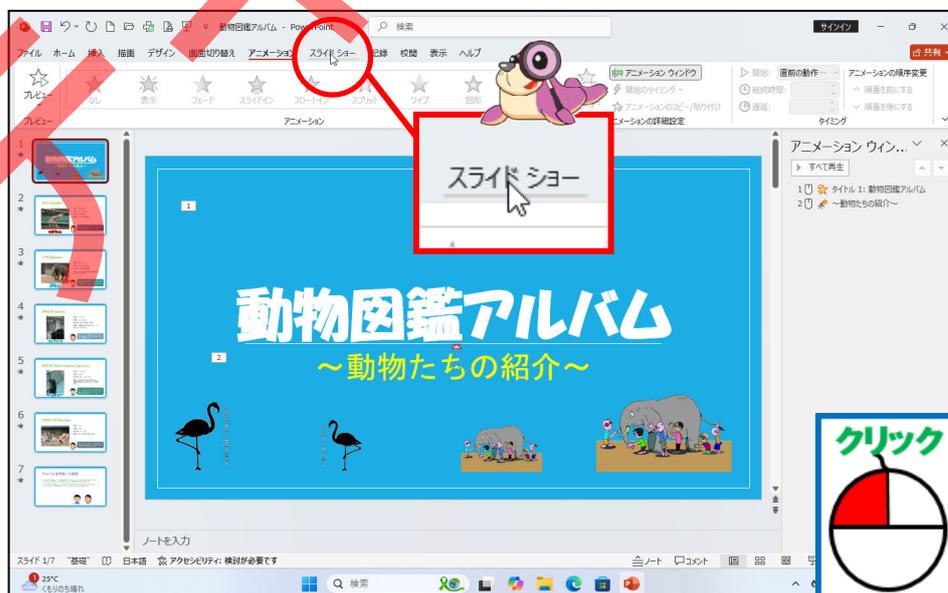
◆ リハーサルを^{せってい}設定する^{てじゆん}手順



① スライドショーの^{じっこう}実行を^てしてみましょ

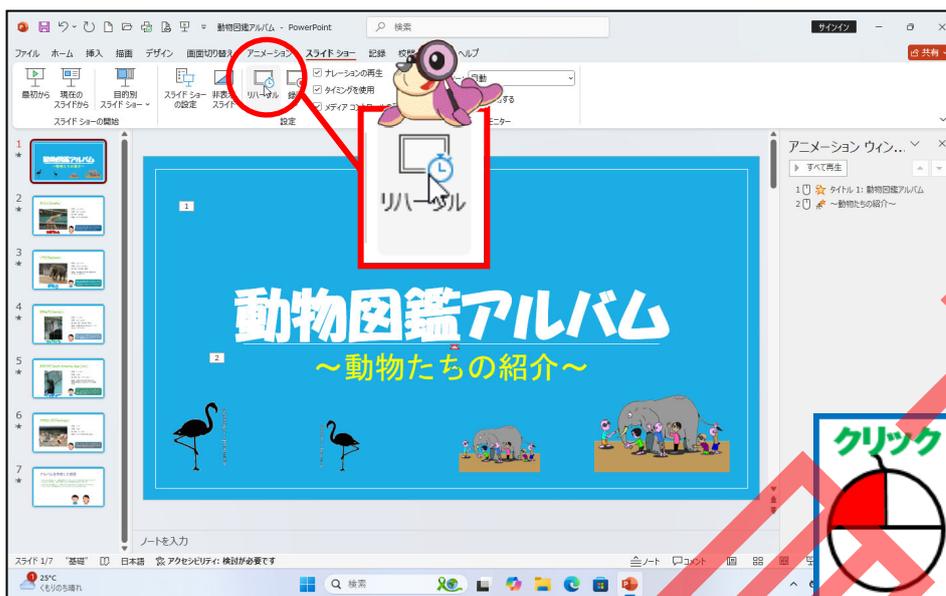
そうさ^さ操作を^てしてみましょ

① [スライドショー]タブにポイントし、そのままクリックしましょ



2

[リハーサル]にポイントし、そのままクリックしましょう



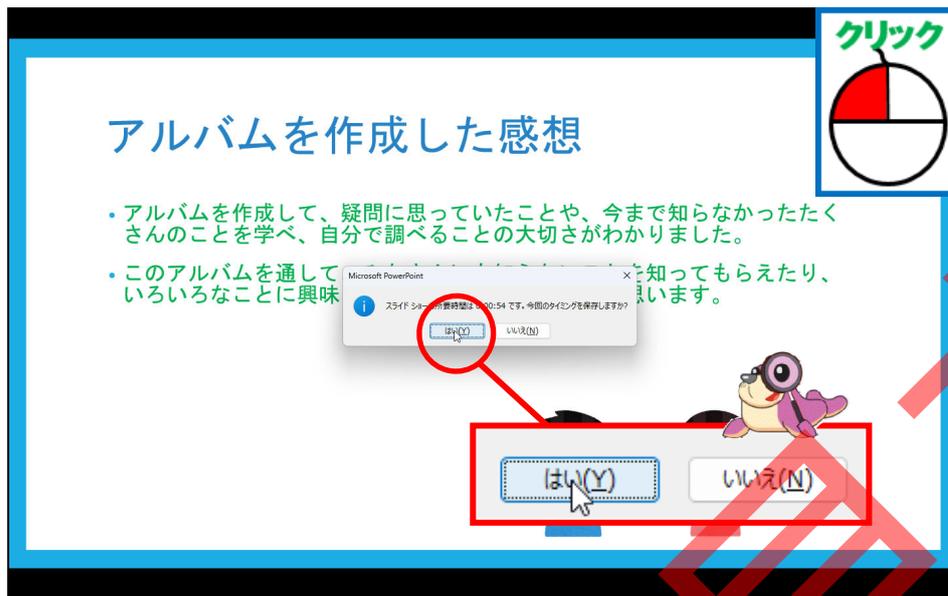
3

左上に記録中のウィンドウが表示されることを確認しましょう



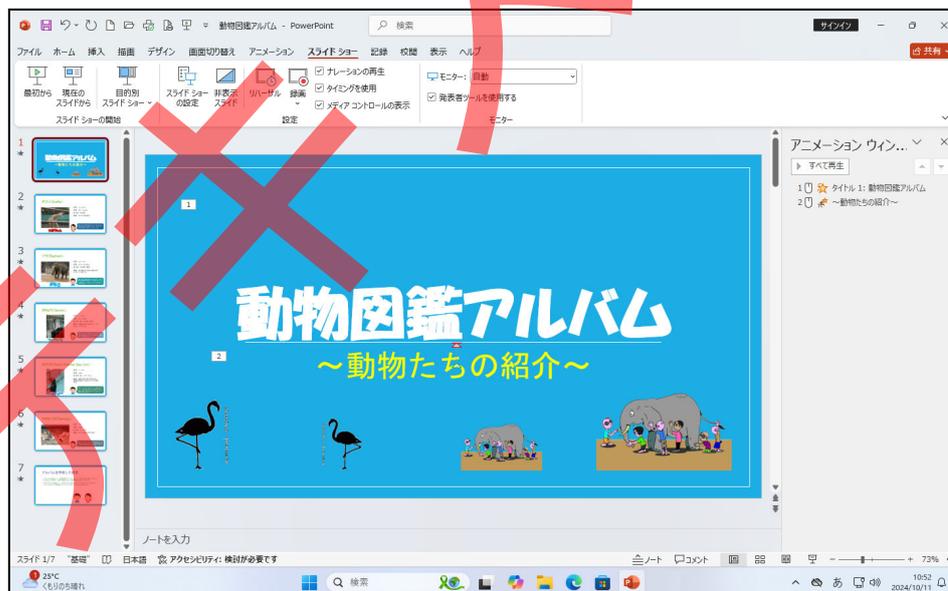
4

エンター お つづ おこな さいご すす
[Enter]キーを押し続けてスライドショーを行い、最後まで進んだら[はい]をクリックしましょう



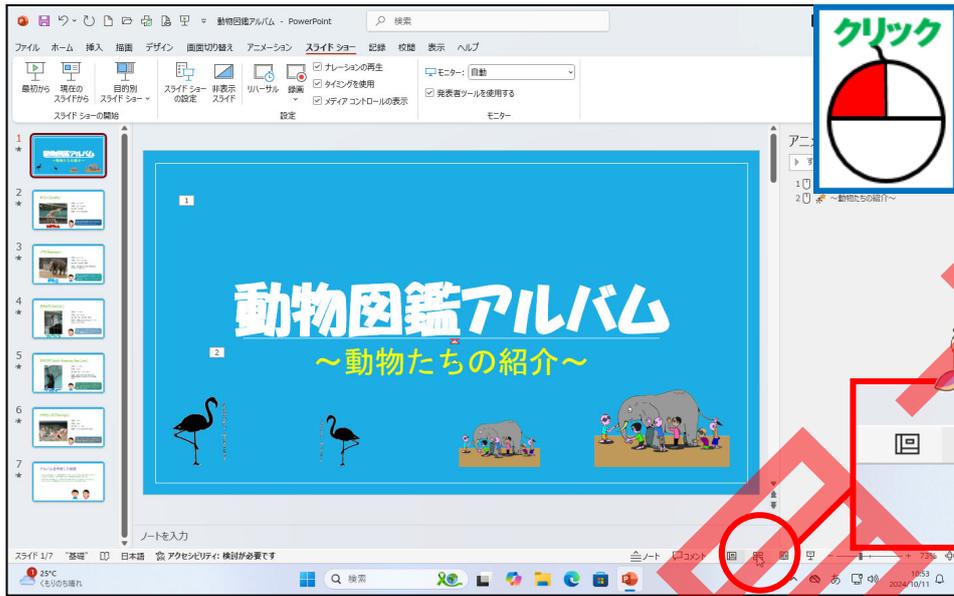
5

がめん もと もと かくにん
画面が元に戻ったことを確認しましょう



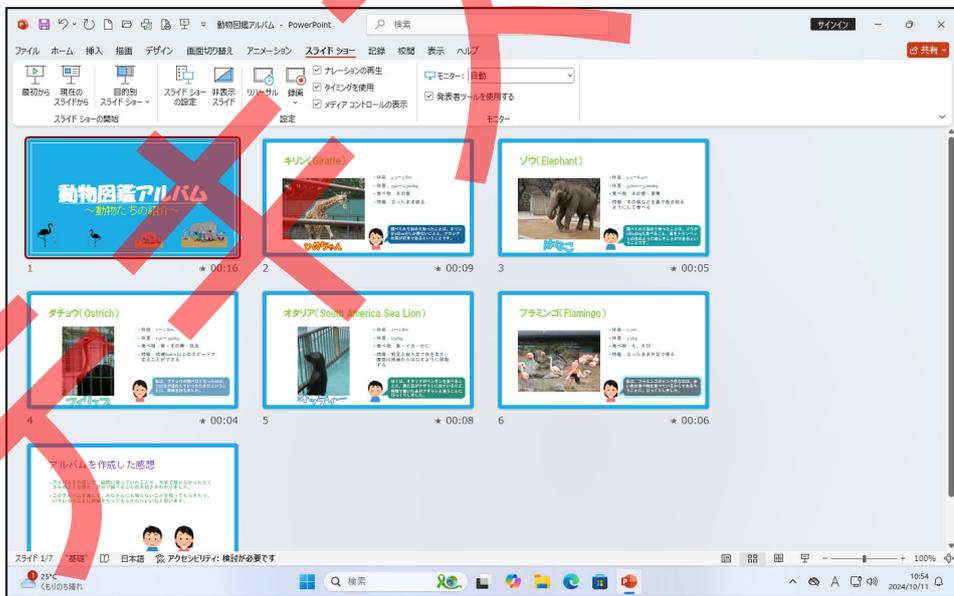
6

いちらん [スライド一覧]にポイントし、そのままクリックしましょう



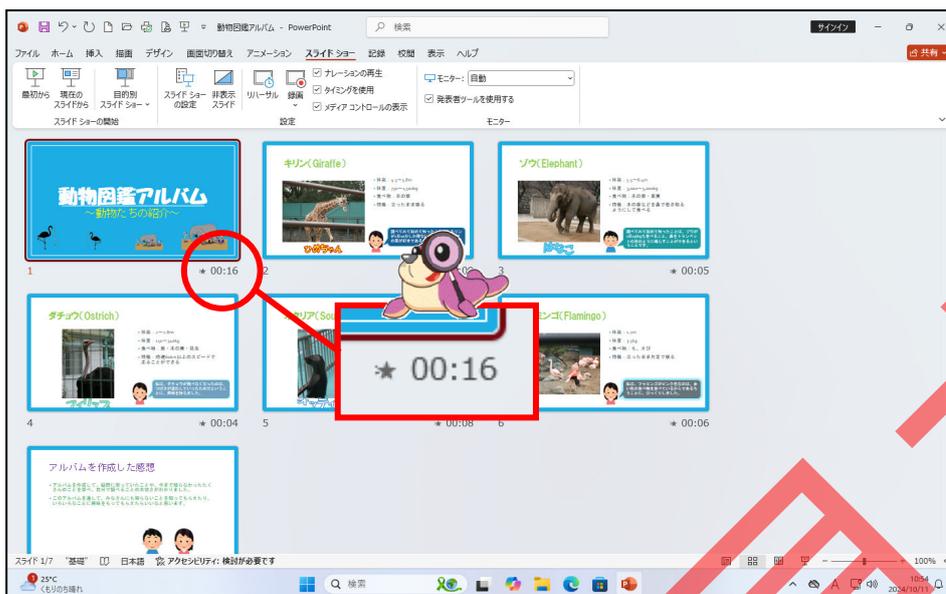
7

いちらん ひょうじ かくにん [スライド一覧]表示になったことを確認しましょう



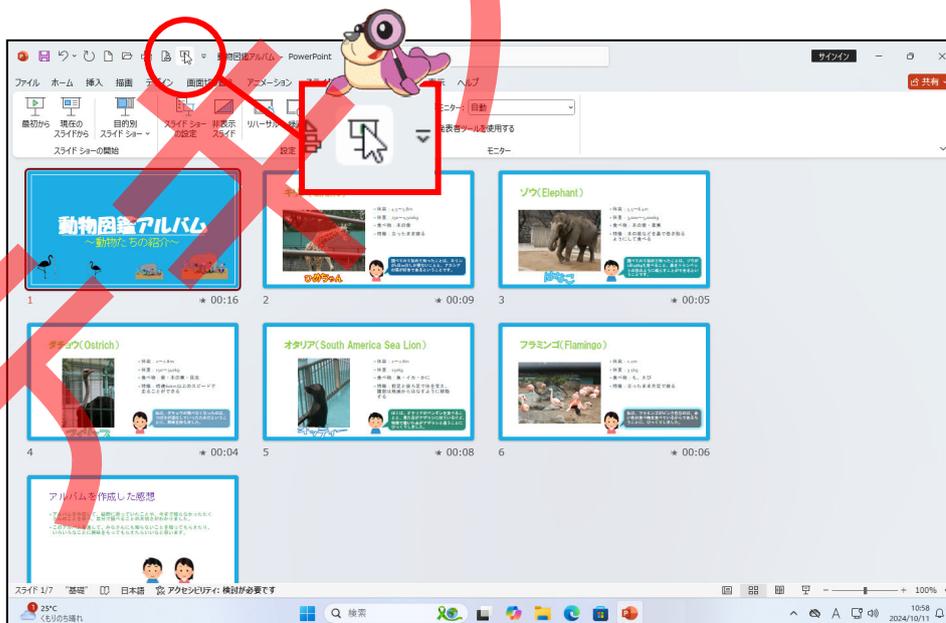
8

みぎした びょうすう ひょうじ かくにん
スライドの右下に秒数が表示されていることを確認しましょう



9

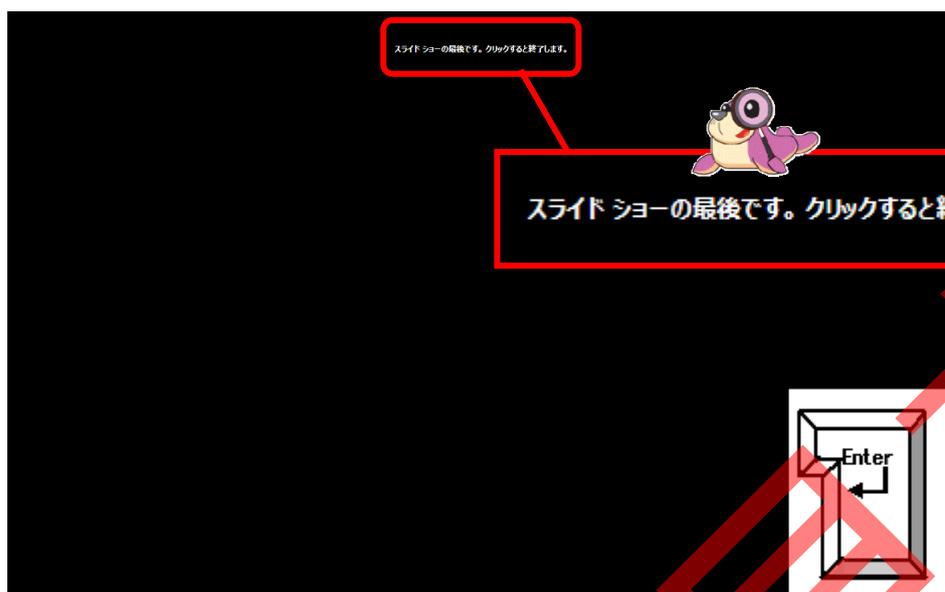
せんとう かいし エフ
クイックアクセスツールバーの[先頭から開始(F5)]にポイントし、そのままクリッ
クし、さいしょからプレゼンテーションをみ
てみましょう



みかた わす ひと ふくしゅう
プレゼンテーションファイルの見方を忘れた人は、レッスン 1-(6)を復習しましょう。

10

ま くら が めん ひょうじ エンター お
真っ暗な画面が表示されたら、[Enter]キーを押しましょう



うわが ほそん と
上書き保存をして、パワーポイントを閉じましょう



れんしゅうもんだい
ここで、レッスン5の練習問題をしましょう。 

Step3 はじめよう！ たのしいパワーポイント 2021

2025年 1月 1日 初版 第1刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作権者の権利侵害になります。

連絡先

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- テキストに記載されている内容、仕様は予告なしに変更されることがあります。
- 本文中では、®や TM などのマークは省略しています。
- 本文中での挿絵は、フリーイラスト素材集「いらすとや」のパブリックドメインのライセンスのものを利用しています。